構造調査シリーズ

No.J-214

トヨタ　クラウン マジェスタ

JZS177,UZS17# 系



2000 年 2 月

株式会社　自研センター

This publication has been procured and digitized by us Toyota Crown enthusiasts at

The
Toyota Crown Owners USA Facebook group

This digitization was made possible by the following contributors who shared their time, treasure, and/or talent this effort:

Zevin Burzynski
Tyler Harp
Tuan Huynh (@tuanies)
Vinh Nguyen (@nguyenkvvn)
Dmitri Yurko

This digitization was made available online for you, free of charge, with no expectation of compensation in return, for your personal benefit and enrichment in maintaining your beloved Crown.

You are more than welcome to send donations and even rare out-of-print publications for archiving and digitation, as it is a hobby and passion for some of us. It would help us fund our books, time, and equipment to digitize these artifacts.
(Simply reach out to Vinh Nguyen.)

If you were sold this digital file, you have been scammed and should demand a refund.

2026 June 10th

まえがき

この「構造調査シリーズNo. J - 214」は、'99年9月に発表された「トヨタ　クラウン　マジェスタJZS177、UZS17#系」について調査し、その結果を基に、次の内容につきまとめたものです。

1. 指数の全項目を収録し、その作業範囲を可能な限りイラストで図示しました。
2. 特徴のある機構について説明しました。
3. 車体構造をイラストで説明しました。
4. ボデー寸法図を収録しました。
5. 防錆処理（ボデーシーリング、アンダコート、防錆剤の塗布部位）を収録しました。
6. 参考資料として補修塗装指数を掲載しました。

記載されている部品の名称、補給形態および構造等はトヨタ自動車株式会社発行の部品カタログ（マイクロフィッシュ'99年9月）、新型車解説書、修理書、ボデー修理書から転載しました。

本書中の指数値が指数テーブルで変更された場合には変更された内容にしたがってください。

目　次

まえがき……1
目次……2
用語・記号の説明、指数欄の表示方法……3
記載例……4～6
車種構成一覧表、型式記号の説明……7
エンジンNo.打刻位置およびネームプレート貼り付け位置……8～9
主要装備一覧表……10～12
ボデー概要……13～14
エンジン構成……15

■指　数　編■

ボデー（ボルト系）関係　(B010～B110)……16～25
ボデー（溶接系）関係　(B130～B190)
フロントボデー……26～48
ドア（フロント、リヤ）　(B200～B210)……49
ボデー（溶接系）関係　(B230～B342)
サイド～ルーフパネル～リヤボデー……50～62
ボデー（ボルト系）関係　(B350～B450)……63～70
ガラス関係　(G010～G020)……71～72
メカニカル関係　(M010～M270)……73～95

■構　造　編■

溶接系パネル（フロント、サイド、アンダボデー、ルーフパネル）……96～99
インシュレータ……100～101
発泡ウレタン充填箇所……102～103
ボデー構造……104～110
ドア［分解構成図］……111～112
トリム、モールディング……113～114
エンジンルーム概要……115
エンジンマウンティング……116～117
シート……118
ステアリング……119
ＳＲＳエアバッグ……120～121
サスペンション……122～125
ARSシステム……126～128
ABS……129
セキュリティシステム……130～131
テールランプ代替制御システム……132～133
カット断面図……134～135
ボデー寸法図……136～146
ボデーシーリング……147～153
アンダコーティング……154
防錆剤塗布箇所……155
サイレンサシート貼り付け部位……156
樹脂特性表・樹脂部品……157～159
ガラス仕様一覧……160
塗装［外板色］……161～163
補修塗装指数……164～169

1. 用語・記号の説明

〈用語・記号の内容〉

（1）用語

点検 ・・・・ 破損箇所、構造部分の機能、部品の状態を目視等で点検する作業。

脱着 ・・・・ 部品またはユニットを取外し（付属品も含めて脱着）点検・調整・取付けを行う作業。

取替 ・・・・ 調整または修正できない状態にあるものを付属品の脱着を含めて点検・調整の上取替える作業。

脱着・取替・調整 ・・・・ 構成部品の脱着・点検・取替・調整完了（付属品の脱着を含む）までの全作業。

脱着・分解・点検・組立・調整 ・・・・ ユニットまたはAssyの一部を分解し、各構成部品の点検・取替・組立・調整完了までの全作業。

○○取外し状態 ・・・・ ○○部品を取外した状態で当該作業項目の設定を行っている。
下記の（1）～（3）のケースが多いが損傷状態によっては○○部品の取外しが不要の場合もあるので注意が必要。

（1）○○部品が損傷している場合

（2）○○部品を脱着しないと当該作業が不可能な場合

（3）○○部品を脱着することにより当該作業が容易となる場合

（2）記号

A/T ・・・・・・ オートマチックトランスミッション

ABS ・・・・・ アンチロックブレーキシステム

M/T ・・・・・ マニュアルトランスミッション

P/W ・・・・・ パワーウインドウ

2. 指数欄の表示方法

3.10

基本指数の表示

1.00 スポイラ付 1.20

…付の補助文字、記号は下段の指数の説明文である。

☆ 例示のスポイラ付きはスポイラの割増を含む

3. 記載例

①指数の作業範囲を線で示す場合。

B040 ヘッドランプ脱着または取替

摘要	指数
(含) フロントフェンダライナー部緑切、バルブ、付属品の脱着または取替および焦点調整	脱着 片側 0.50 両側 0.70 取替 片側 0.70 両側 1.10

指数テーブル

▶オートレベリング機能付ディスチャージヘッドランプを標準装備。
▶※印は脱着作業時一体で脱着。

●：単品補給あり

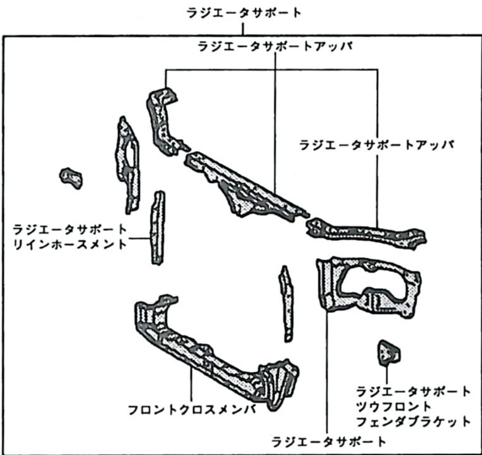
②指数の作業範囲を▒▒で示す場合。

B140 ラジエータサポート（ASSY）取替

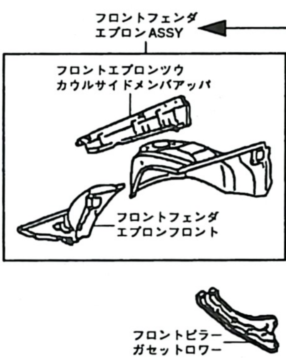
摘　　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssyおよびラジエータAssy取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレースおよび付属品の脱着または取替 除 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	3.30

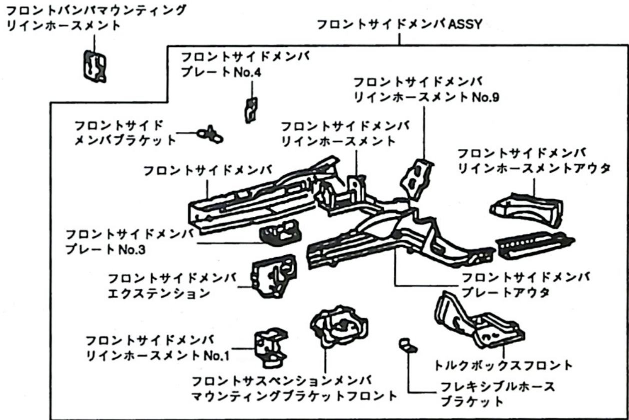
指数テーブル

指数とその作業範囲を示す



部品名、補給形態を示す





③指数の作業範囲をカット線で示す場合。

B191 片側フロントピラーAssy取替

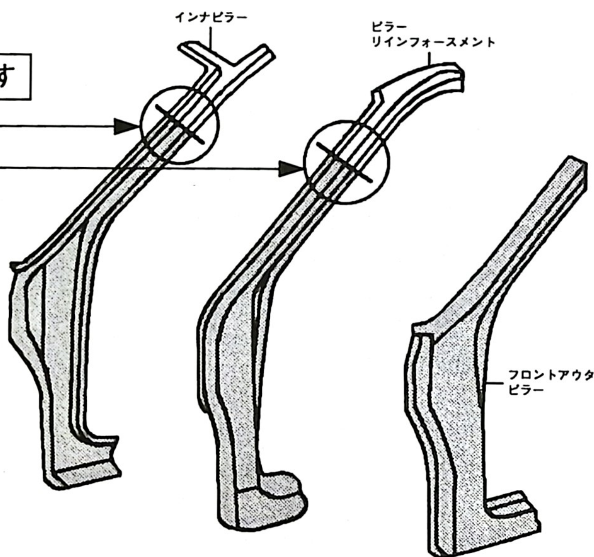
摘　　要	指　数
フロントピラー上部および下部（シルアウタパネル）でのカット作業 カウルトップサイドパネル、フード、フロントフェンダ、フロントドア、インストルメントパネル、ウインドシールドガラスおよび配線取外し状態 （含）必要範囲のトリムおよび付属品の脱着または取替	8.00

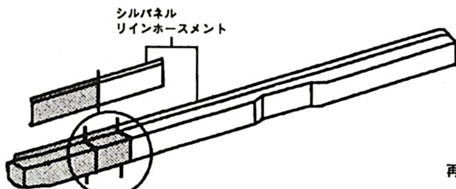
指数テーブル

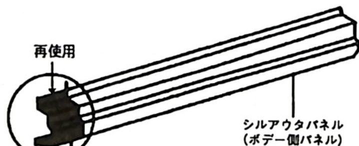
▶シルアウタパネル（ボデー側パネル）を再使用する。

作業に関係する部品の補給形態や構造の違いを示す

カット位置を示す







パネル内部のリインホースメントを取替るカット位置を示す

パネルの再使用を示す

4．車種構成一覧表、型式記号の説明
クラウンマジェスタ

■車両型式一覧

マジェスタ

エンジン型式	駆動方式	トランスミッション型式	グレード		
			Aタイプ	Cタイプ	Cタイプi-Four
1UZ-FE (4.0L ガソリン)	FR	A650E (5 Super ECT)	GH-UZS175-CEAQK	GH-UZS171-CEAZK	
	4WD	A341H (4A/T・ECT-i)			GH-UZS173-CEPZK
2JZ-FSE (3.0L 直噴ガソリン)	FR	A650E (5 Super ECT)	GH-JZS177-CEAQH	GH-JZS177-CEAZH	

■型式記号の説明

GH － UZS171 － C E A Z K
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦

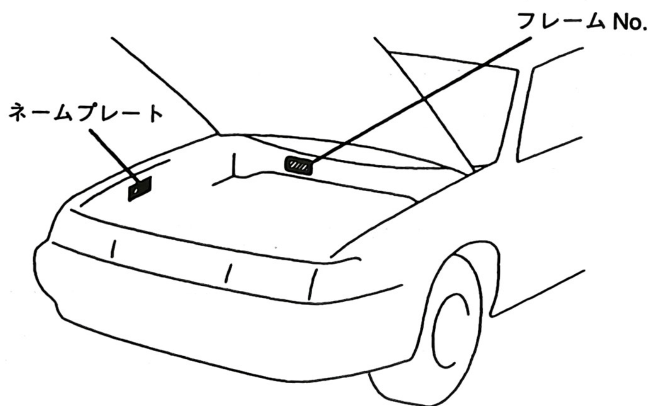
①	排出ガス規制適合表示記号 GH：平成 12 年排出ガス規制適合車（ガソリン）
②	車種表示記号 UZS171：1UZ-FE エンジン，FR，エアサスペンション UZS173：1UZ-FE エンジン，4WD，エアサスペンション UZS175：1UZ-FE エンジン，FR，コイルサスペンション JZS177 ： 2JZ -FSE エンジン，FR，コイルサスペンション
③	車種表示記号 C：クラウン マジェスタ
④	ボデー形状表示記号 E：セダン
⑤	変速機表示記号 A：5 速自動フロアチェンジ P：4 速自動フロアチェンジ
⑥	グレード表示記号 Z：4.0 C タイプ，4.0 C タイプ i-Four，3.0 C タイプ Q：4.0 A タイプ，3.0 A タイプ
⑦	原動機仕様表示記号 K：DOHC EFI H：DOHC EFI 直接噴射式

エンジンNo. 打刻位置およびネームプレート貼り付け位置

■ネームプレートの見方

TOYOTA MOTOR CORPORATION JAPAN
MODEL 1
ENGINE 2 3 CC
FRAME No. 4
COLOR TRIM GVM (KG)
5 6
TRANS/AXLE 7 8
PLANT/BUILT 9
トヨタ自動車株式会社 C

ネームプレートの見方



フレーム No. 打刻およびネームプレートの位置

<table>
<tr><th>No</th><th>項　目</th><th>表示内容</th><th colspan="7">表示内容</th></tr>
<tr><td>1</td><td>MODEL</td><td>車両型式</td><td colspan="7" rowspan="2">車種構成一覧表（7 頁参照）</td></tr>
<tr><td>2</td><td rowspan="2">ENGINE</td><td>エンジン型式</td></tr>
<tr><td>3</td><td>エンジン総排気量</td><td colspan="7">2997cc：2JZ-FSE
3968cc：1UZ-FE</td></tr>
<tr><td>4</td><td>FRAME No.</td><td>車台番号</td><td colspan="7">次頁参照</td></tr>
<tr><td>5</td><td>COLOR</td><td>ボデーカラー番号</td><td colspan="7" rowspan="2">塗装［外板色］（161 頁参照）</td></tr>
<tr><td>6</td><td>TRIM</td><td>トリムカラー番号</td></tr>
<tr><td>7</td><td>TRANS</td><td>トランスミッション呼称記号</td><td colspan="7">車種構成一覧表参照</td></tr>
<tr><td rowspan="5">8</td><td rowspan="5">AXLE</td><td rowspan="5">ディファレンシャル種類</td><td rowspan="2">記号</td><td colspan="3">フロントディファレンシャル</td><td colspan="3">リヤディファレンシャル</td></tr>
<tr><td>サイズ</td><td>ギヤ比</td><td>ピニオン数</td><td>サイズ</td><td>ギヤ比</td><td>ピニオン数</td></tr>
<tr><td>A01A</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>205［mm］</td><td>3.266</td><td>2</td></tr>
<tr><td>A02A</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td><td>205［mm］</td><td>3.769</td><td>2</td></tr>
<tr><td>A08B</td><td>180［mm］</td><td>4.083</td><td>2</td><td>205［mm］</td><td>4.083*</td><td>8</td></tr>
<tr><td>9</td><td>PLANT</td><td>完成車両最終検査工場</td><td colspan="7">A51～A54：トヨタ自動車　田原工場</td></tr>
</table>

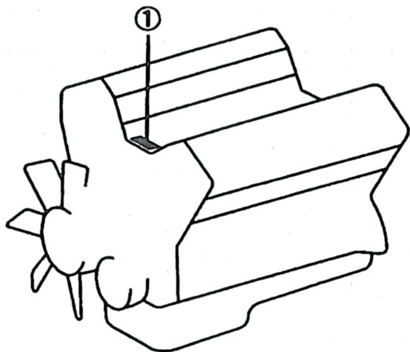
<参考>
＊：LSD（リミテッドスリップディファレンシャル）付きを示す。

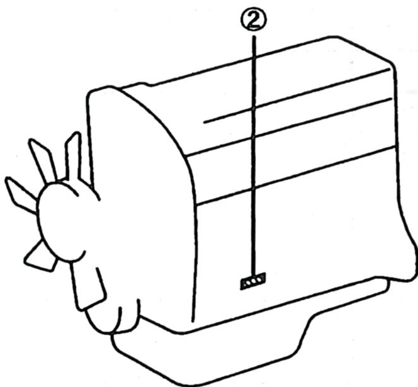
エンジンNo. 打刻位置およびネームプレート貼り付け位置

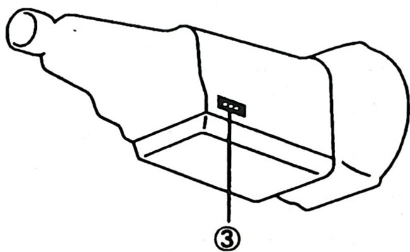
■打刻開始フレームNo.

車両型式	車台型式	打刻開始フレームNo.	車台完成工場
GH − JZS177	JZS177	0001001 ～	トヨタ自動車　田原工場
GH − UZS171	UZS171	0001001 ～	トヨタ自動車　田原工場
GH − UZS173	UZS173	0001001 ～	トヨタ自動車　田原工場
GH − UZS175	UZS175	0001001 ～	トヨタ自動車　田原工場

■エンジンNo. およびトランスミッションNo. 打刻位置







＜エンジンNo.＞
① 1UZ-FE
② 2JZ-FSE

＜トランスミッションNo.＞
③ A341H, A650E

5. 主要装備一覧表

クラウンマジェスタ

■主要装備一覧表

○：標準装備　△：メーカーオプション

	V8 4000			L6 3000 D-4	
	4.0 C タイプ	4.0 C タイプ i-Four	4.0 A タイプ	3.0 C タイプ	3.0 A タイプ
■タイヤ&ホイール					
215/60R16 95H+16 × 7.5JJ アルミホイール		○			
215/60R16 95H+16 × 6.5JJ アルミホイール	○		○		
215/65R15 96H+15 × 6.5JJ アルミホイール				○	○
スペアタイヤ（車両装着タイヤ）	△	○	△	△	△
■足まわり&メカニズム					
EBD（電子制動力配分制御）付 ABS	○	○	○	○	○
ブレーキアシスト	○	○	○	○	○
TRC（トラクション・コントロール）	○		○	○	○
VSC（ビークル・スタビリティ・コントロール）	○	○	○	○	○
ARS（アクティブ・リヤ・ステア）	○				
ECT スノーモード	○	○	○	○	○
スーパーインテリジェント 5 速オートマチック＜5 Super ECT＞	○		○	○	○
4 輪ダブルウィッシュボーンサスペンション	○	○	○	○	○
電子制御エアサスペンション（H∞（インフィニティ）-TEMS、オートレベラ機能含む）	○	○			
■外装					
UV カットグリーンガラス（サイドガラス・バックガラス）	○	○	○	○	○
フロントウインドシールドガラス（熱線吸収合わせ・グリーン・UV カット機能・トップシェード付）	○	○	○	○	○
フロントドア撥水ガラス	○	○	○	○	○
チルト&スライド電動ムーンルーフ（挟み込み防止機能+キーOFF後作動機能付） ＊1	△	△	△	△	△

＊1　チルト&スライド電動ムーンルーフ（挟み込み防止機能＋キーOFF後作動機能付）をメーカーオプション装着した場合、アシストグリップの形状が異なります。

	4.0 C タイプ	4.0 C タイプ i-Four	4.0 A タイプ	3.0 C タイプ	3.0 A タイプ
■視界					
電動格納式リモコンカラードワイドビュードアミラー（ヒータ付レインクリアリングミラー・ブルーミラー） ＊2	○	○	○	○	○
オートレベリング機能付ディスチャージヘッドランプ（ロービーム）	○	○	○	○	○
コンライト	○	○	○	○	○
リヤフォグランプ ＊3	△	△	△	△	△
ブラインドコーナモニタ ＊4					

＊2　メーカーオプションとして電動格納式リモコンカラードドアミラー（ヒータ付レインクリアリングミラー）も選択できます。
＊3　寒冷地仕様とリヤフォグランプはセットでメーカーオプションとなります。北海道地区は全車標準装備となります。なお、リヤフォグランプを装着した場合、テールランプの点灯状態が変わります。＊4　DVD ボイスナビゲーション付 EMV 装着車のみの設定となります。

	4.0 C タイプ	4.0 C タイプ i-Four	4.0 A タイプ	3.0 C タイプ	3.0 A タイプ
■計器盤					
DVD ボイスナビゲーション付 EMV（エレクトロマルチビジョン） ＊5	△	△	△	△	△
ヘッドアップディスプレイ・ナビゲーション ＊5	△	△	△	△	△
ヘッドアップディスプレイ（車速表示） ＊5	○	○	○	○	○
デュアルビジョンオプティトロンメータ（メータ照度コントロール付）	○	○	○	○	○
タイヤ空気圧警報システム	○		○	○	○

＊5　ヘッドアップディスプレイは DVD ボイスナビゲーション付 EMV をメーカーオプション選択した場合、ヘッドアップディスプレイ・ナビゲーション仕様となります。

5. 主要装備一覧表

クラウンマジェスタ

■主要装備一覧表

○：標準装備　△：メーカーオプション

		V8 4000			L6 3000 D-4	
		4.0 Cタイプ	4.0 Cタイプi-Four	4.0 Aタイプ	3.0 Cタイプ	3.0 Aタイプ
■操作性						
新プログレッシブパワーステアリング		○	○	○	○	○
マイコンプリセットステアリング		○	○	○	○	○
本革巻き4本スポークステアリングホイール		○	○	○	○	○
本革＋木目調・シフトレバーノブ		○	○	○	○	○
ゲート式シフトレバー		○	○	○	○	○
レーダクルーズコントロール		△		△		
クルーズコントロール		○	○	○	○	○
ワイヤレスドアロックリモートコントロール（トランクオープナ・アンサバック機能付）		○	○	○	○	○
■室内装備						
デュアルSRSエアバッグ（運転席・助手席）		○	○	○	○	○
SRSサイドエアバッグ&SRSカーテンシールドエアバッグ（運転席・助手席）		○	○	○	○	○
2段式大型コンソールボックス（コイントレイ・アクセサリソケット付）		○	○	○	○	○
読書灯		○	○		○	
電動リヤサンシェード		○	○		○	
開閉式フロントドアポケット		○	○	○	○	○
木目調パネル		○	○	○	○	○
■シートベルト						
ELR付3点式シートベルト（全席）		○	○	○	○	○
電気式テンションリデューサ付フロントシートベルト（プリテンショナ&フォースリミッタ機構付）		○	○	○	○	○
電気式テンションリデューサ&チャイルドシート固定機構付リヤシートベルト（左右席）		○	○	○	○	○
■シート						
8ウェイマルチアジャスタブルパワーシート（運転席）		○	○	○	○	○
4ウェイマルチアジャスタブルパワーシート（助手席）		○	○	○	○	○
40/60リヤ分割パワーシート		○	○		○	
リヤセンタアームレスト	木目調パネルボックス&リヤパワーシートスイッチ・アクセサリソケット付	○	○		○	
	木目調パネルボックス付			○		○
前後上下調整式ヘッドレスト *6		○	○	○	○	○
電動デュアルランバサポート（運転席）		○	○	○	○	○
シートバイブレータ（リヤ左席） *7		△	△			
シートヒータ（リヤ席） *7		△	△			
シート表皮	本革	△	△		△	
	ジャカードモケット（静電気帯電防止機構&脱臭機能付）	○	○	○	○	○

*6 リヤ中央席は上下調整式となります。*7 シートバイブレータとシートヒータはセットでメーカーオプションとなります。ただし、本革シート表皮をメーカーオプション選択した場合は装着できません。

5. 主要装備一覧表

クラウンマジェスタ

■主要装備一覧表

○：標準装備　△：メーカーオプション

	V8 4000			L6 3000 D-4	
	4.0 Cタイプ	4.0 Cタイプi-Four	4.0 Aタイプ	3.0 Cタイプ	3.0 Aタイプ
■オーディオ					
〈クラウン・スーパーライブサウンドシステム〉インダッシュ6連奏CDオートチェンジャ&カセット・AM/FMマルチ電子チューナラジオ＋7スピーカ	○	○	○	○	○
ステアリングオーディオスイッチ	○	○	○	○	○
リヤオーディオコントローラ	○	○	○	○	○
■空調					
左右独立温度コントロールフルオートエアコン	○	○	○	○	○
リヤオートエアコン（クーラ機能のみ・オートエアピュリファイヤ付）	○	○	△	○	△
リヤクールボックス	○	○		○	
スインググリル（インパネレジスタ）	○	○	○	○	○
オートエアピュリファイヤ			＊8		＊8
クリーンエアフィルタ（防塵防臭機能付）　＊9					

＊8　リヤオートエアコン選択時には装着できません。＊9　寒冷地仕様車には装着できません。なお、寒冷地仕様車はクリーンエアフィルタ（防塵機能付）が標準装備となります。

	4.0 Cタイプ	4.0 Cタイプi-Four	4.0 Aタイプ	3.0 Cタイプ	3.0 Aタイプ
■その他					
モネ対応ハンズフリーセット　＊4					
盗難防止システム（エンジンイモビライザシステム）	○	○	○	○	○
寒冷地仕様　＊3	△	△	△	△	△
スノーバージョン（雪国仕様）　＊10	△	△	△	△	△

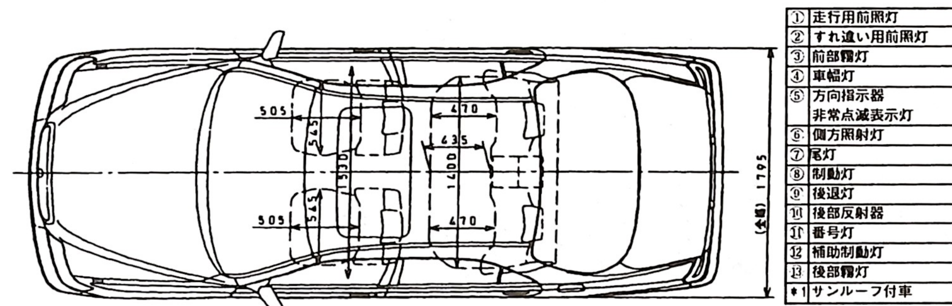
＊10　スノーバージョン（雪国仕様）では、積雪寒冷地（北海道を除く）での使用を考慮して、主にワイパ関係の信頼性・耐久性の向上を図っております。装備内容は車型によって異なります。

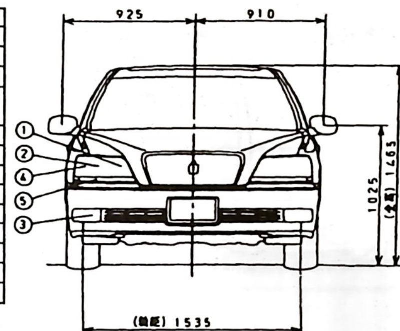
■その他の全車標準装備

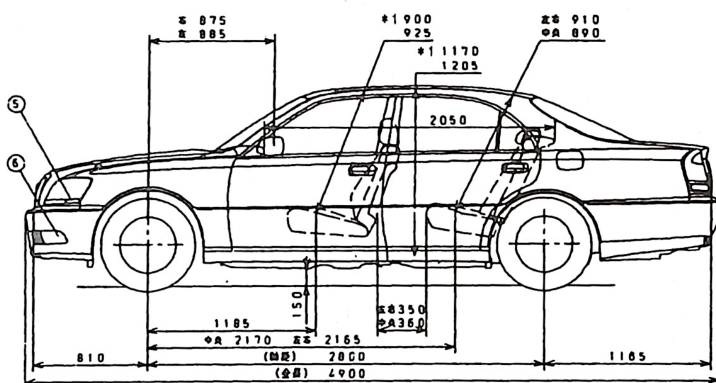
- 大型カラードサイドプロテクションモール・コーナリングランプ・ハロゲンフォグランプ（イエロー）・LED式フェンダマーカ・ハイマウントストップランプ
- 全ドアワンタッチ式パワーウインドゥ（挟み込み防止機能＋キーOFF後作動機能付）・車速感応オート、電気式ドアロック（キー閉じ込み防止機能、衝撃感知ドアロック解除システム付）
- イルミネーテッドエントリ（キー＋フロント足元＋ドーム）・照明付バニティミラー&ファブリック張りサンバイザ（運転席カードホルダ付）・シートアシストグリップ
- 運転席、助手席シートベルト非着用警告灯（点滅式）・アジャスタブルショルダベルトアンカ（フロント）・照明付灰皿（フロント1+リヤ2）・小物ケース・カップホルダ（フロント2+リヤ2）
- ランプオートカットシステム・FMダイバシティアンテナ・スカッフプレート（車名入り）
- スペアタイヤ（応急用タイヤ：T155/70D17＝4.0 ℓ FR車、T145/80D16＝3.0 ℓ）＊13・工具（ジャッキ、ジャッキハンドル、ハブナットレンチ、輪止め）など

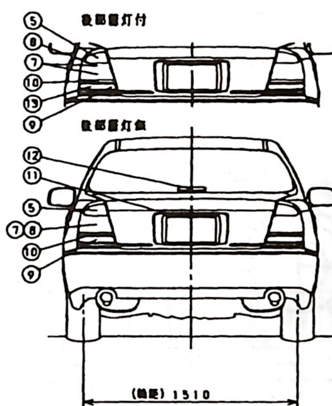
＊13　4.0 Cタイプi-Fourは車両装着タイヤとなります。

■車両四面図

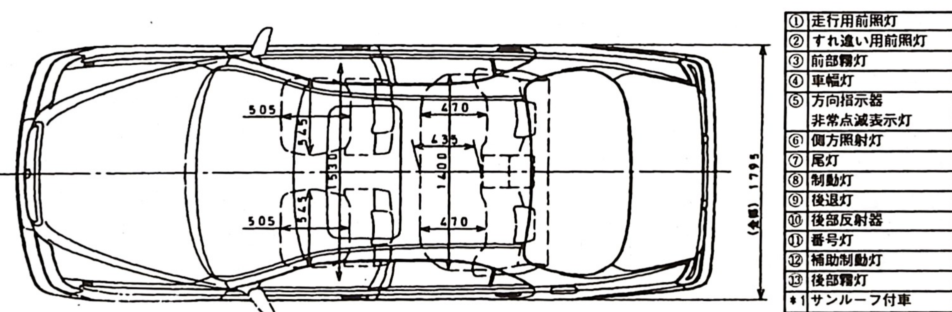


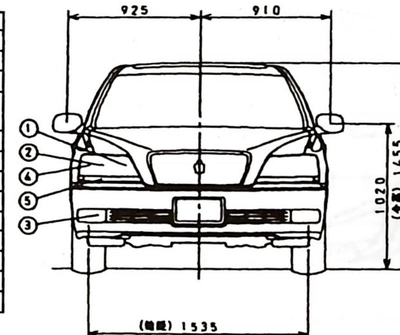


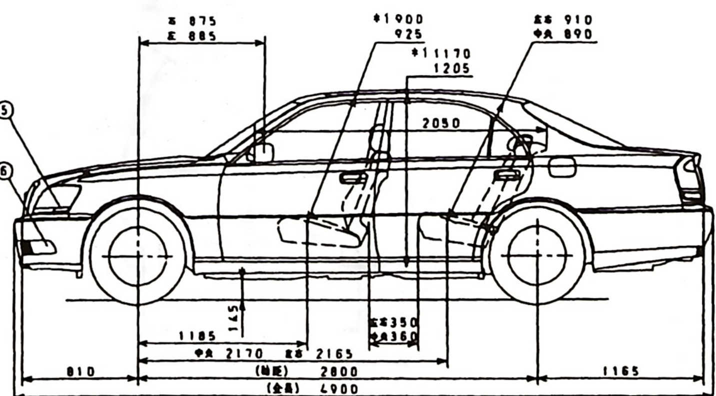


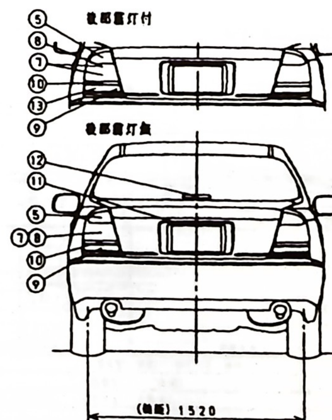


トヨタ GH-JZS177 型外観図
クラウン　マジェスタ



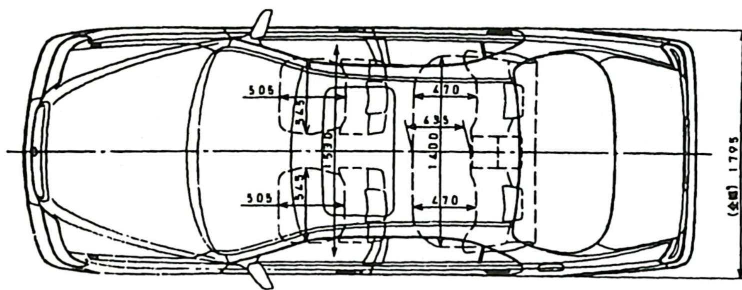




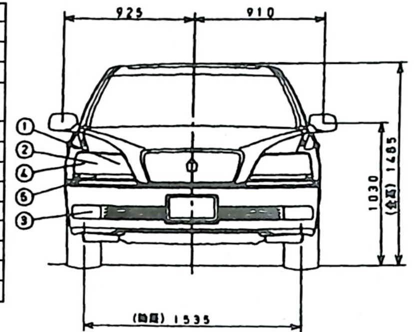


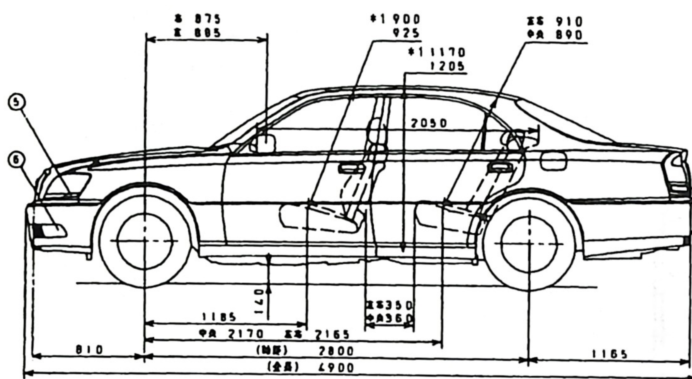
トヨタ GH-UZS171 型外観図
クラウン　マジェスタ

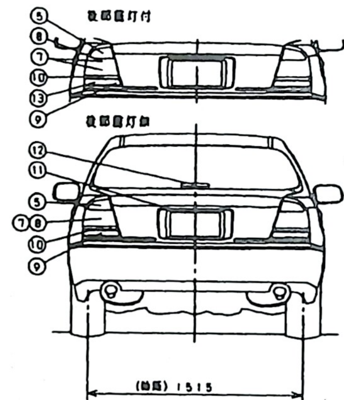
■車両四面図



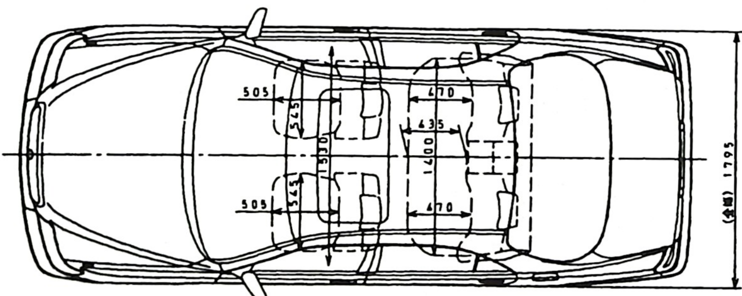
①	走行用前照灯
②	すれ違い用前照灯
③	前部霧灯
④	車幅灯
⑤	方向指示器 非常点滅表示灯
⑥	側方照射灯
⑦	尾灯
⑧	制動灯
⑨	後退灯
⑩	後部反射器
⑪	番号灯
⑫	補助制動灯
⑬	後部霧灯
*1	サンルーフ付車



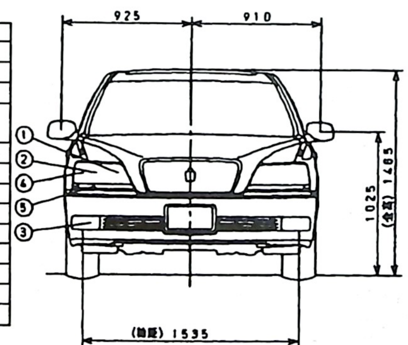


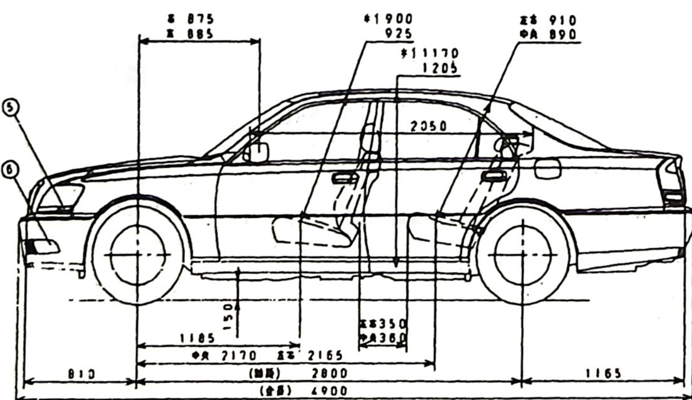


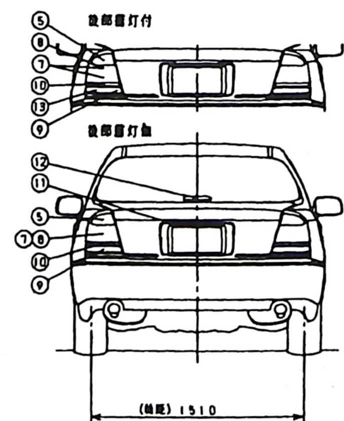
トヨタ GH-UZS173 型外観図
クラウン　マジェスタ



①	走行用前照灯
②	すれ違い用前照灯
③	前部霧灯
④	車幅灯
⑤	方向指示器 非常点滅表示灯
⑥	側方照射灯
⑦	尾灯
⑧	制動灯
⑨	後退灯
⑩	後部反射器
⑪	番号灯
⑫	補助制動灯
⑬	後部霧灯
*1	サンルーフ付車







トヨタ GH-UZS175 型外観図
クラウン　マジェスタ

エンジン構成

■エンジン構成

エンジンバリエーションは、2JZ-FSE, 1UZ-FE の 2 種類。

■ 2JZ-FSE エンジン

項目		2JZ-FSE
総排気量 ［L］		2.997
シリンダ数および配置		直列 6 気筒・縦置き
燃焼室形状		ペントルーフ形
気筒数当たり吸排気弁数		各 2 個
弁機構		DOHC・ベルト駆動
内径×行程 ［mm］		86.0 × 86.0
圧縮比		11.3
燃料供給方式		EFI ・D-4 (Direct injection 4-stroke gasoline engine)
最高出力 ＜ネット＞［kw ｛PS｝］（r/min）		162 ｛220｝（5600）
最大トルク ＜ネット＞［N・m ｛kgf・m｝］（r/min）		294.2 ｛30.0｝（3600）
寸法 ＜長さ×幅×高さ＞［mm］		980 × 685 × 735
インテークバルブタイミング	開 き	-6 ～ 34° BTDC
	閉 じ	59 ～ 19° ABDC
エキゾーストバルブタイミング	開 き	40° BBDC
	閉 じ	6° ATDC
点火順序		1 － 5 － 3 － 6 － 2 － 4
使用燃料		無鉛プレミアムガソリン
使用オイル（工場出荷時）		SAE 5W-20, API SJ, ILSAC

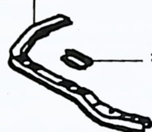
■ 1UZ-FE エンジン

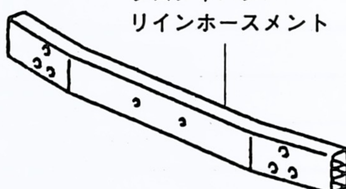
項目		1UZ-FE
総排気量 ［L］		3.968
シリンダ数および配置		V 型 8 気筒・縦置き
燃焼室形状		ペントルーフ形
気筒数当たり吸排気弁数		各 2 個
弁機構		DOHC・ベルトおよびギヤ駆動
内径×行程 ［mm］		87.5 × 82.5
圧縮比		10.5
燃料供給方式		EFI -L
最高出力 ＜ネット＞［kw ｛PS｝］（r/min）		206 ｛280｝（6000）
最大トルク ＜ネット＞［N・m ｛kgf・m｝］（r/min）		402.1 ｛41.0｝（4000）
寸法 ＜長さ×幅×高さ＞［mm］		2WD：710 × 700 × 720 4WD：725 × 695 × 730
インテークバルブタイミング	開 き	-14 ～ 36° BTDC
	閉 じ	64 ～ 14° ABDC
エキゾーストバルブタイミング	開 き	46° BBDC
	閉 じ	3° ATDC
点火順序		1 － 8 － 4 － 3 － 6 － 5 － 7 － 2
使用燃料		無鉛プレミアムガソリン
使用オイル（工場出荷時）		SAE 5W-20, API SJ, ILSAC

B010 フロントバンパ脱着

摘　　　要	指　　数
ヘッドランプ取外し状態 （含）フロントバンパリインホースメント、両側フロントバンパバーリインホースメントおよび両側フロントバンパサイドサポート No.2 の脱着	0.80 カバーのみ 0.50

▶※＊印はそれぞれ一体で脱着。





※（両側）
※
※フロントバンパカバー
※（両側）
※（両側）
※（両側）
※（両側）
※（両側）
※



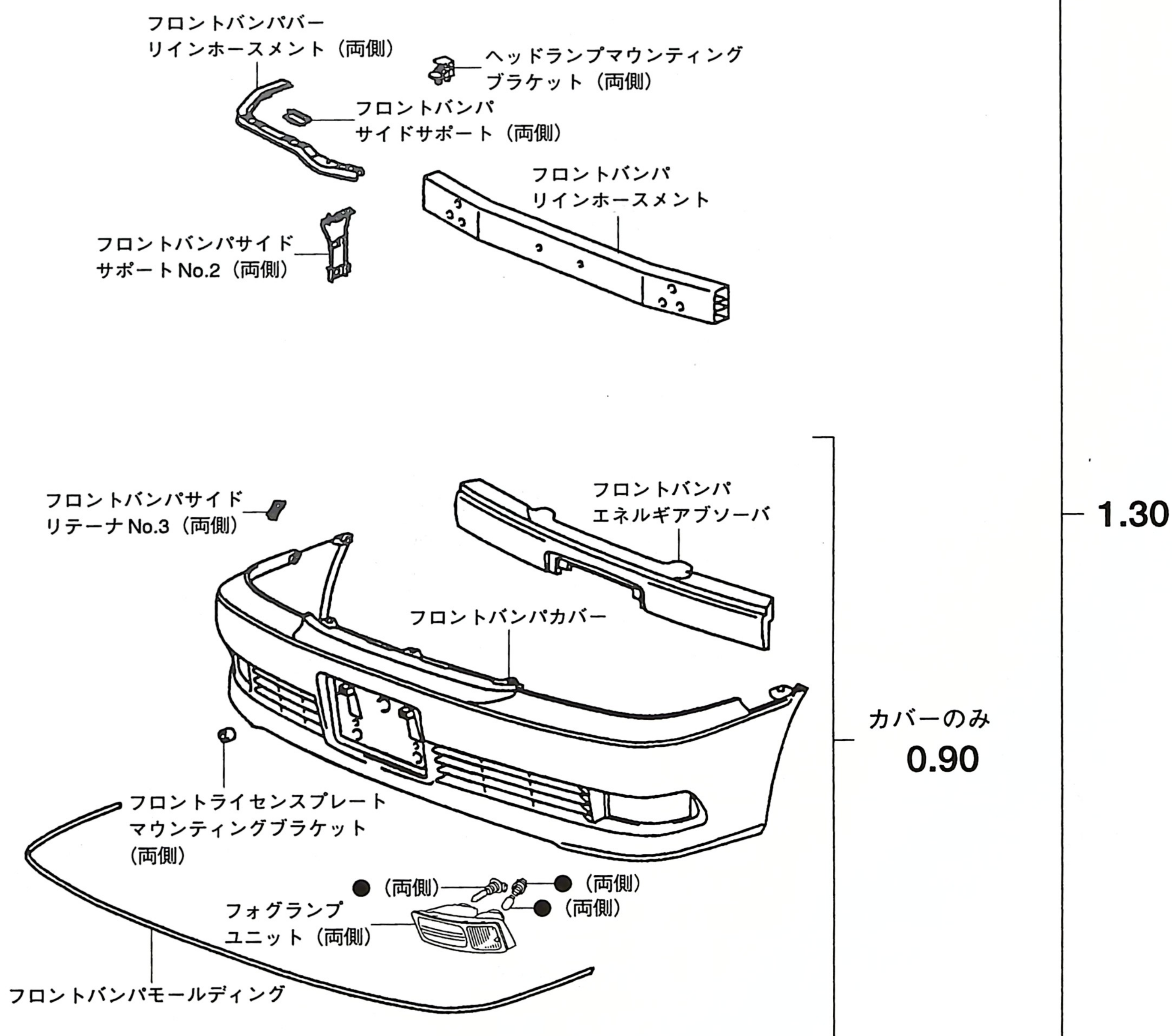
0.80

カバーのみ
0.50

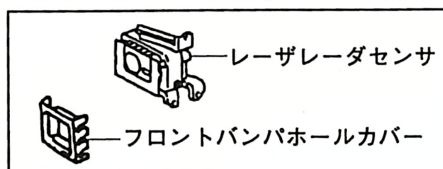
B020 フロントバンパ取替

摘　　要	指　　数
ヘッドランプ取外し状態 (含) フロントバンパリインホースメント、両側フロントバンパバーリインホースメント、両側フロントバンパサイドサポートNo.2、付属品の脱着または取替およびフォグランプの焦点調整 除 レーザレーダセンサの調整	**1.30** カバーのみ **0.90** レーザレーダセンサ脱着 **0.10** 増

▷レーザレーダセンサは右フロントサイドメンバに取付けられている。
▷レーザレーダセンサ（レーダクルーズコントロール）は、4.0CタイプとAタイプにメーカーオプション設定。
▷フロントバンパの補給部品は塗装済。



レーザレーダセンサ脱着・・・**0.10** 増

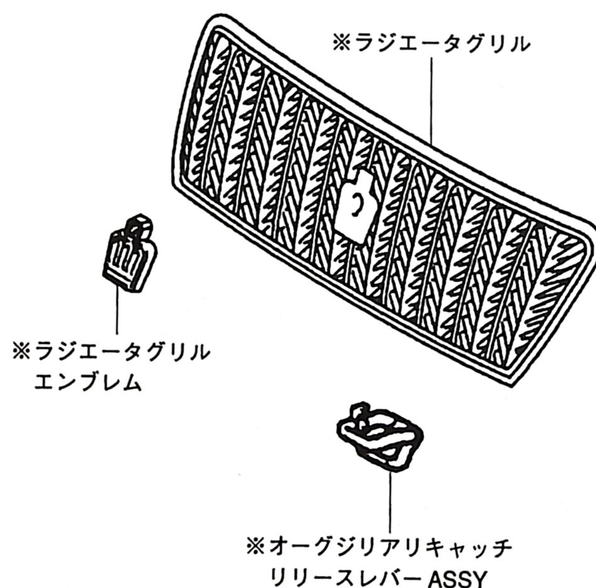


●：単品補給あり

B030 ラジエータグリル脱着または取替

摘　要	指　数
（含）ラジエータグリルエンブレム、オーグジリアリキャッチリリースレバー Assy および付属品の脱着または取替	脱着 0.10 取替 0.20

▶※印は脱着作業時一体で脱着。

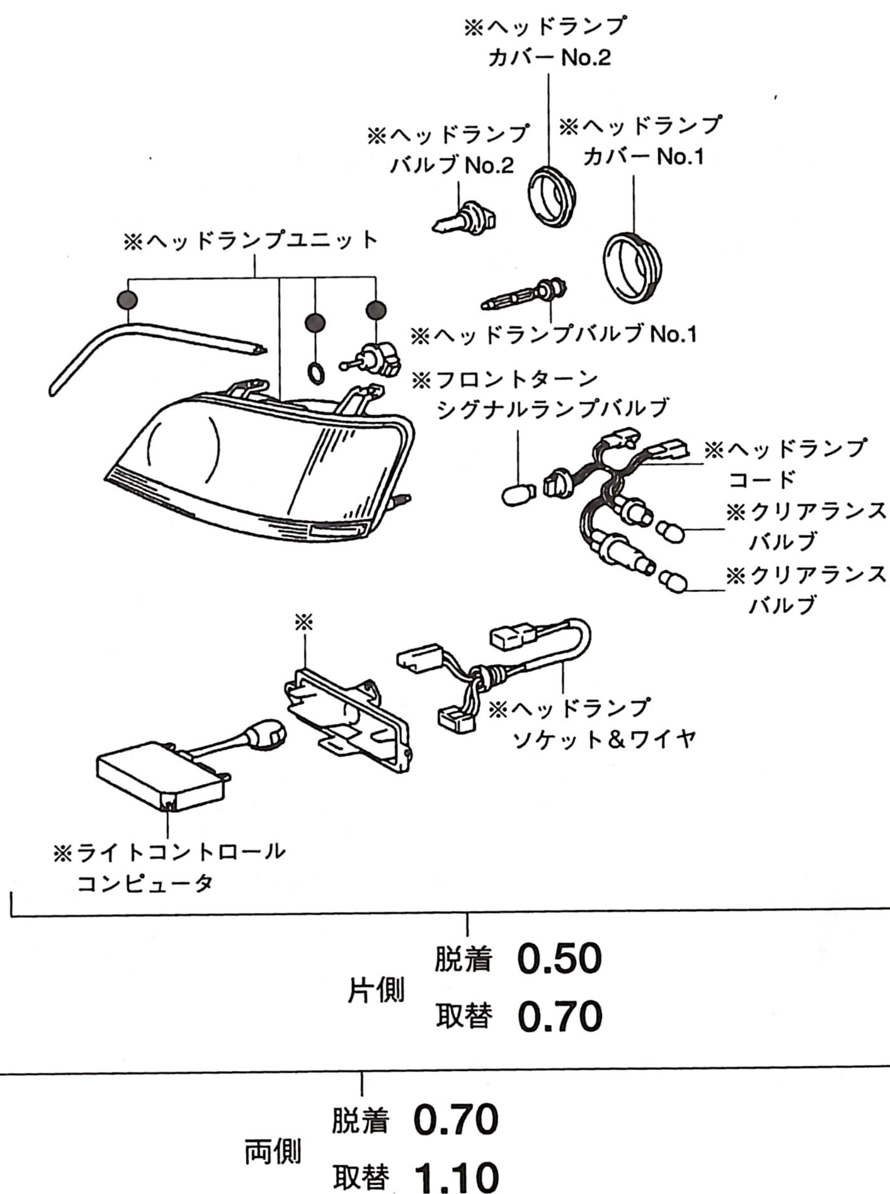


B040 ヘッドランプ脱着または取替

摘　要	指　数
(含) フロントフェンダライナー一部縁切、バルブ、付属品の脱着または取替および焦点調整	脱着 片側 0.50 両側 0.70 取替 片側 0.70 両側 1.10

▶オートレベリング機能付ディスチャージヘッドランプを標準装備。

▶※印は脱着作業時一体で脱着。



片側　脱着 0.50　取替 0.70

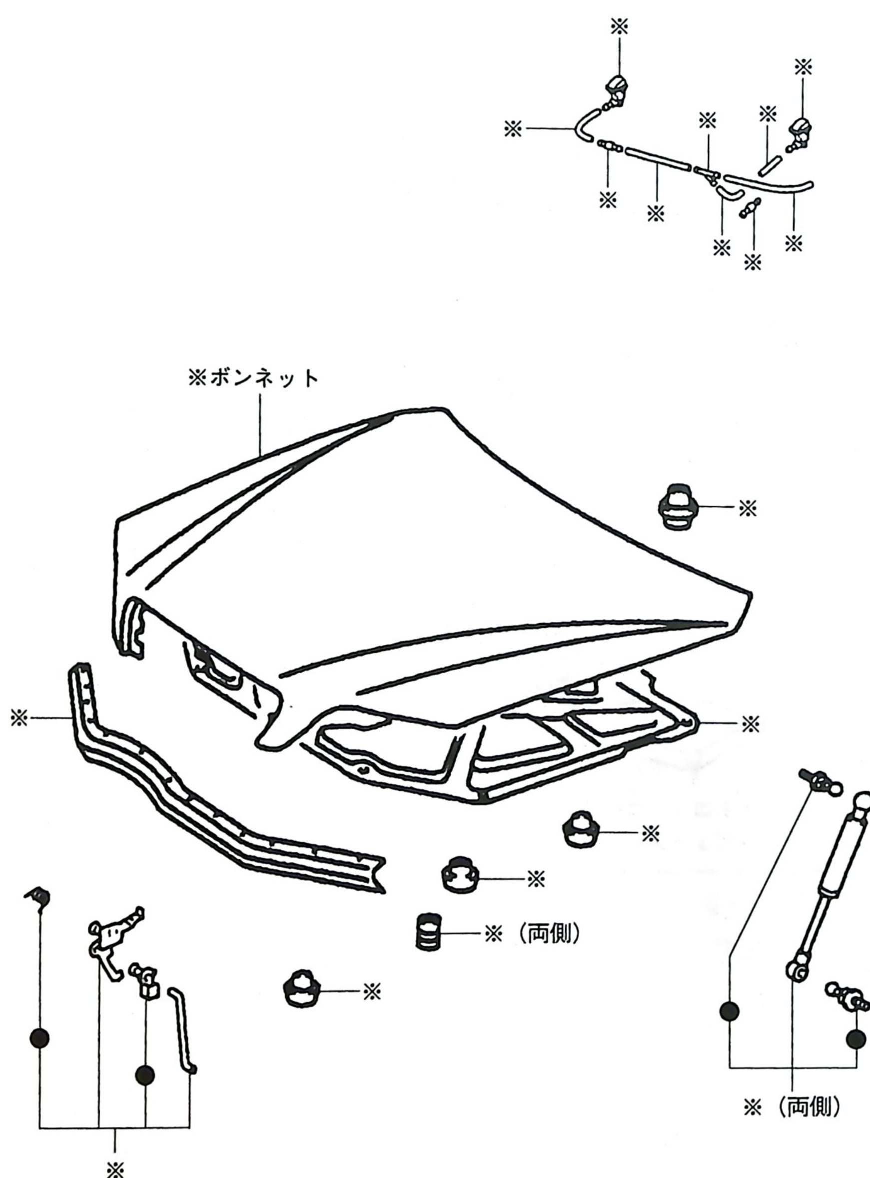
両側　脱着 0.70　取替 1.10

●：単品補給あり

B060 ボンネット（フード）脱着

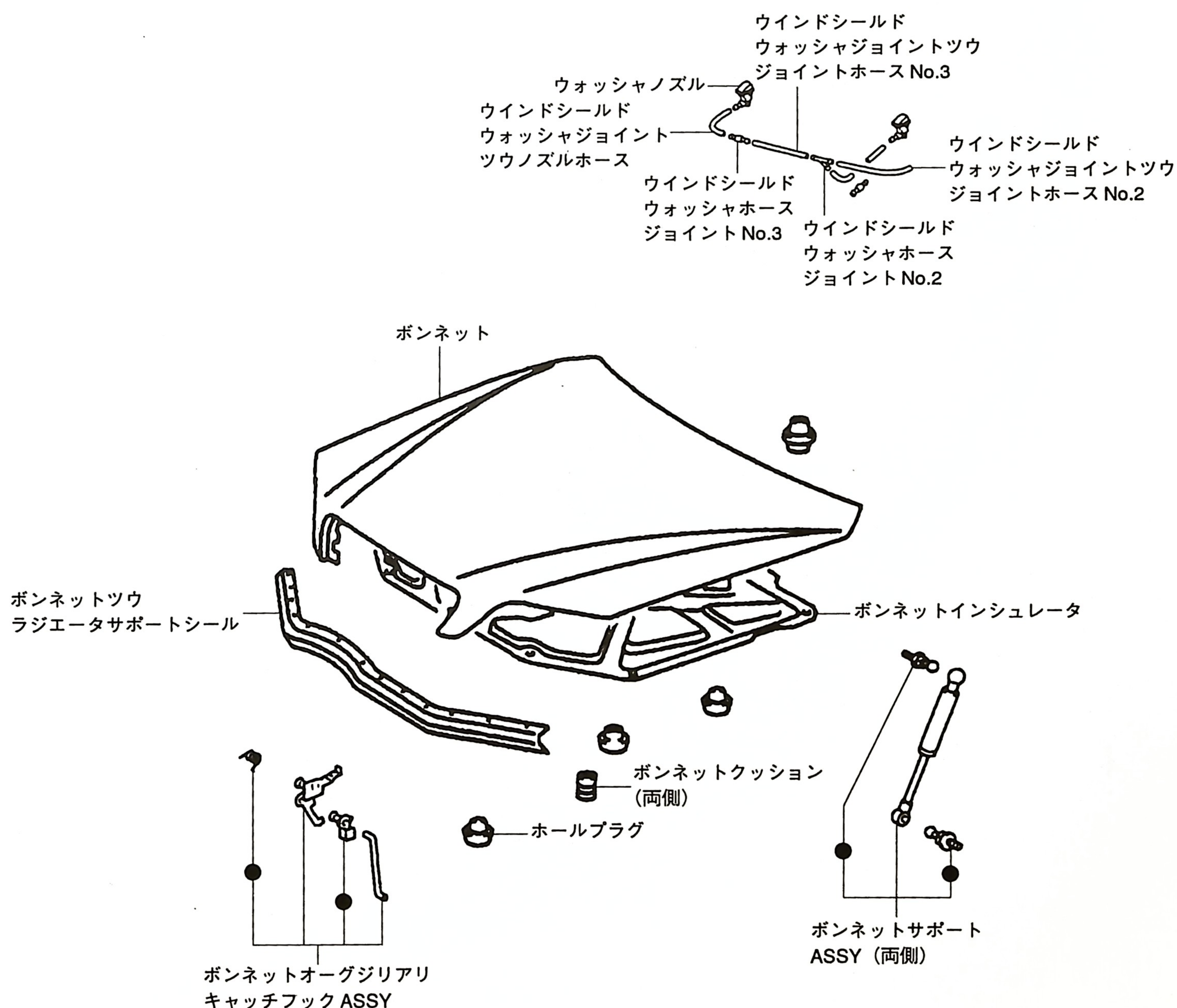
摘　　　要	指　　数
（含）立付調整	0.40

▶※印は一体で脱着。



B070 ボンネット（フード）取替

摘　　要	指　数
(含) ボンネット（フード）サポートAssy、ボンネット（フード）インシュレータ、ボンネット（フード）オーグジリアリキャッチフックAssy、ウォッシャノズル、コーションプレート、付属品の脱着または取替および立付調整 除 ラジエータグリルおよびボンネット（フード）ヒンジAssy	0.80



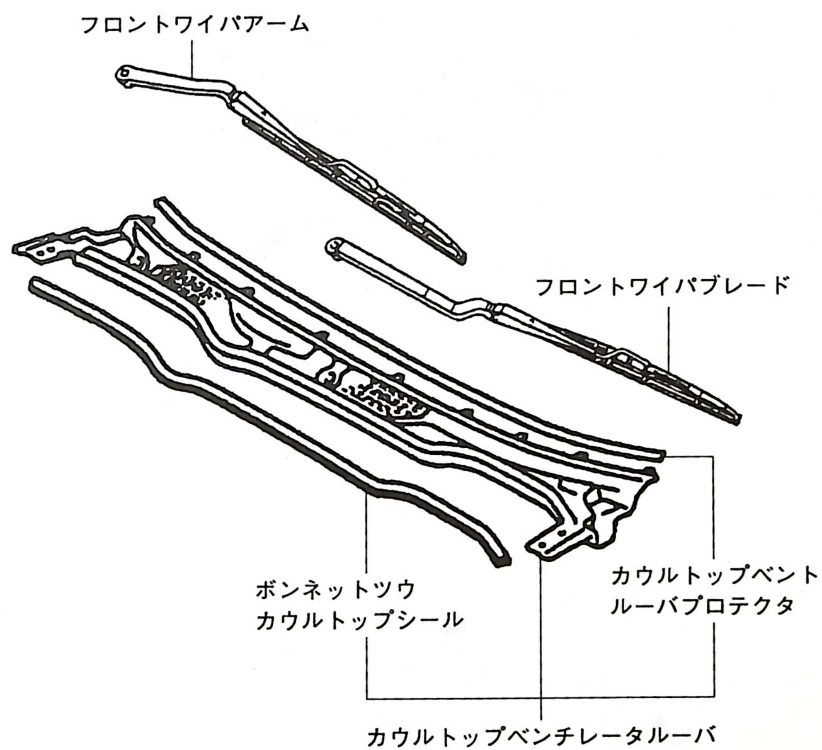
B080 ボンネット（フード）ヒンジAssy脱着または取替

摘　　　要	指　　数
ボンネット（フード）およびフロントフェンダ取外し状態 片側および両側の脱着または取替	0.10



B085 カウルトップベンチレータルーバ脱着または取替

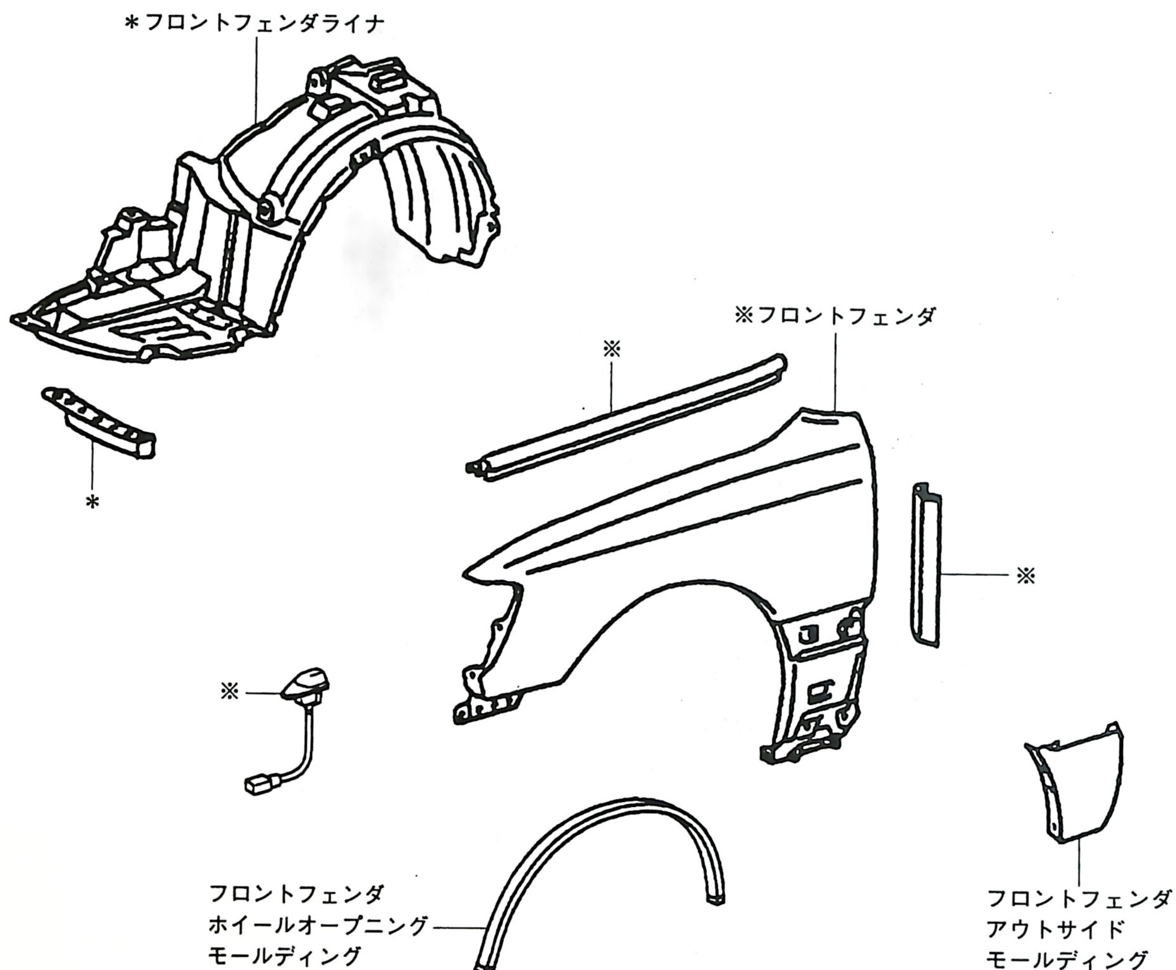
摘要	指数
(含) フロントワイパアームおよび付属品の脱着または取替	脱着 0.20 取替 0.30



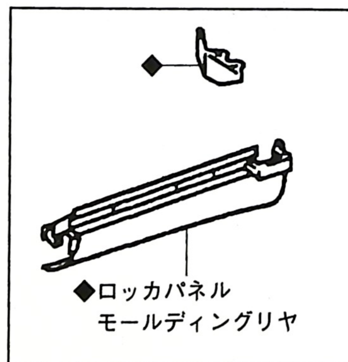
B100 片側フロントフェンダ脱着

摘　　要	指　　数
フロントバンパおよびヘッドランプ取外し状態 (含) フロントフェンダライナ、フロントフェンダアウトサイドモールディングおよびフロントフェンダホイールオープニングモールディングの脱着	0.50 ロッカパネルモールディングフロント 0.20 増 ロッカパネルモールディングリヤ 0.10 増

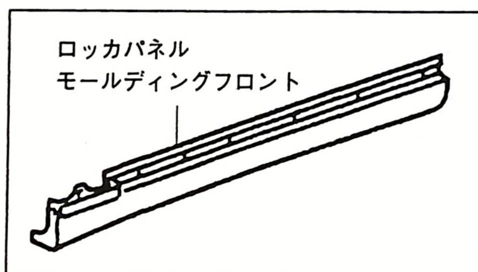
▶※＊◆印はそれぞれ一体で脱着。



ロッカパネル
モールディングリヤ・・・0.10 増

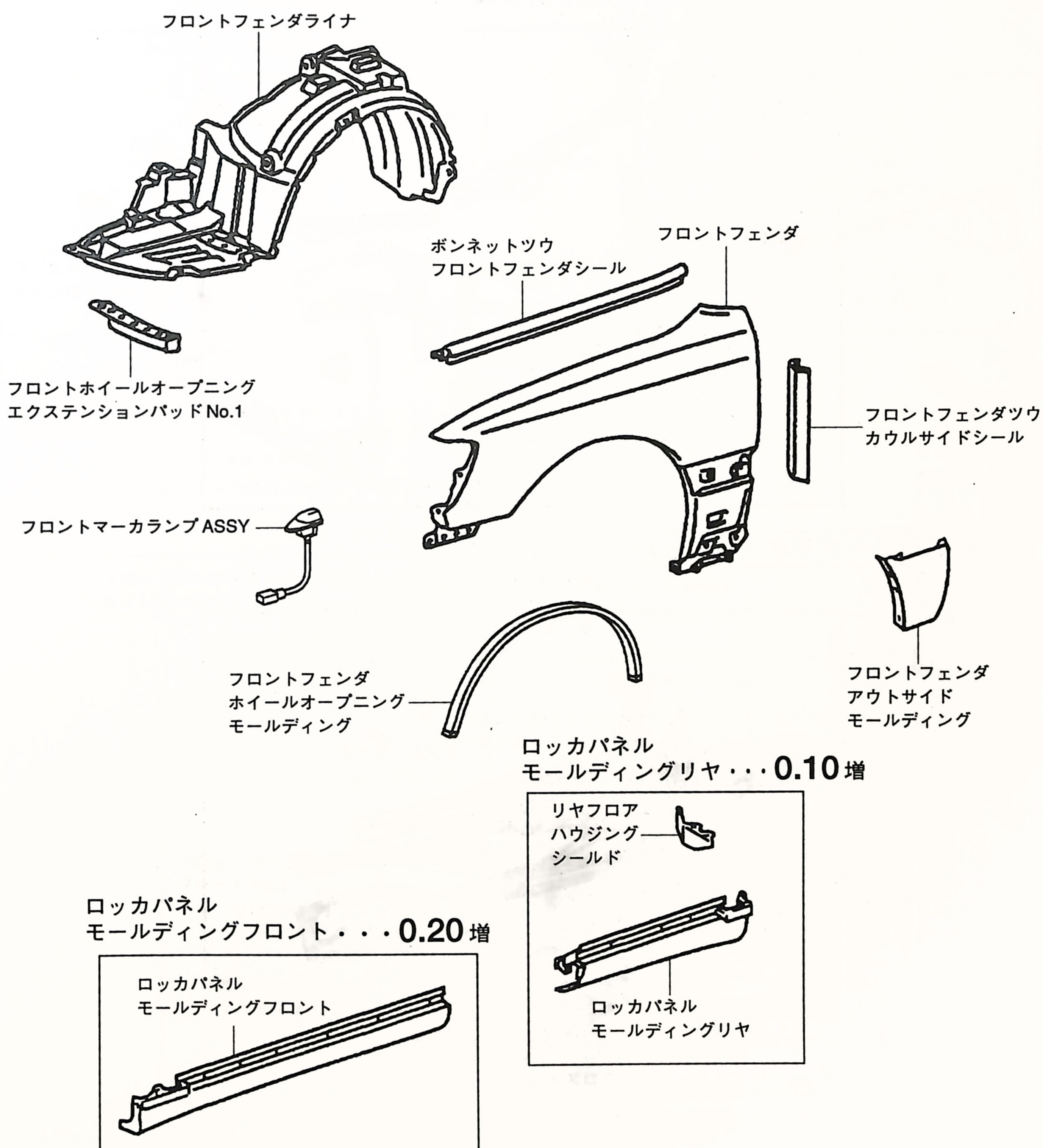


ロッカパネル
モールディングフロント・・・0.20 増



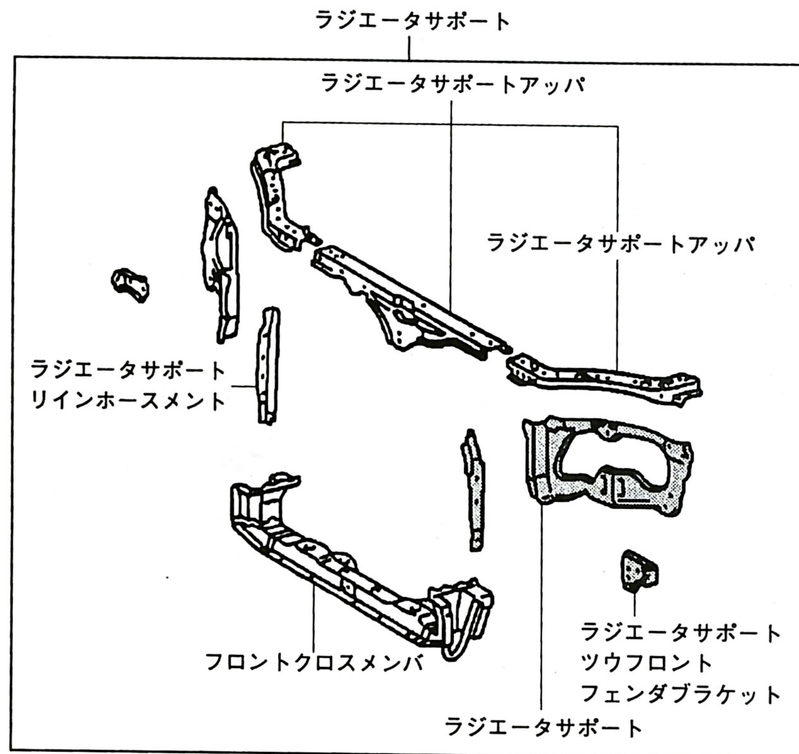
B110 片側フロントフェンダ取替

摘　要	指　数
フロントバンパおよびヘッドランプ取外し状態 (含) フロントフェンダライナ、フロントフェンダアウトサイドモールディング、フロントフェンダホイールオープニングモールディングおよび付属品の脱着または取替	**0.80** ロッカパネルモールディングフロント **0.20**増 ロッカパネルモールディングリヤ **0.10**増

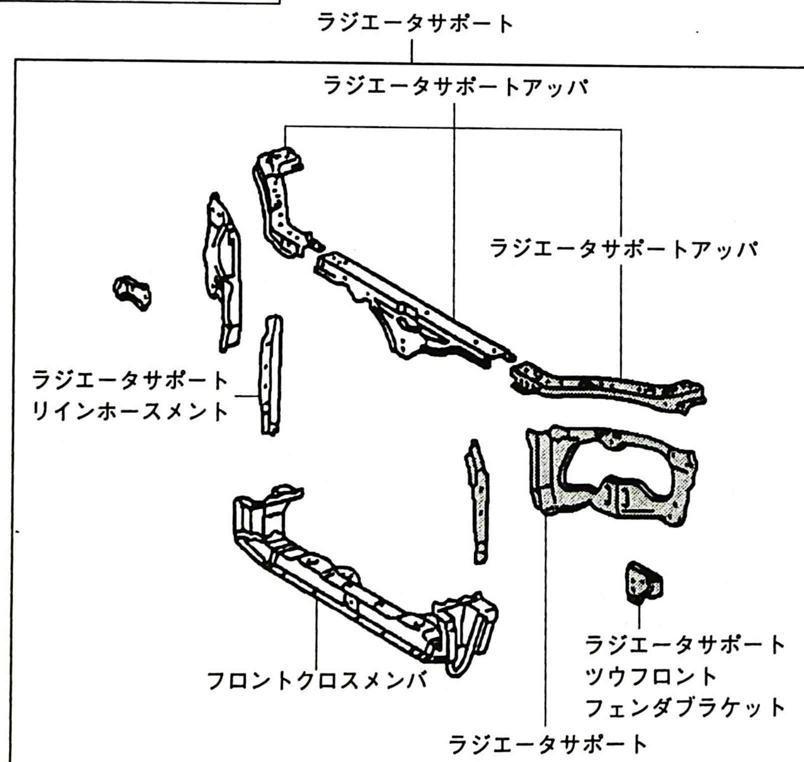


B130 片側ラジエータサポート取替

摘　　要	指　　数
フロントバンパ、ヘッドランプ、フロントフェンダ、クーラコンデンサ Assy およびラジエータ Assy 取外し状態 (含)片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	1.20 (含) 片側ラジエータサポートアッパ 1.30



(含) 片側ラジエータサポートアッパ



B131 片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）取替

摘　　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy およびラジエータ Assy 取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	1.60

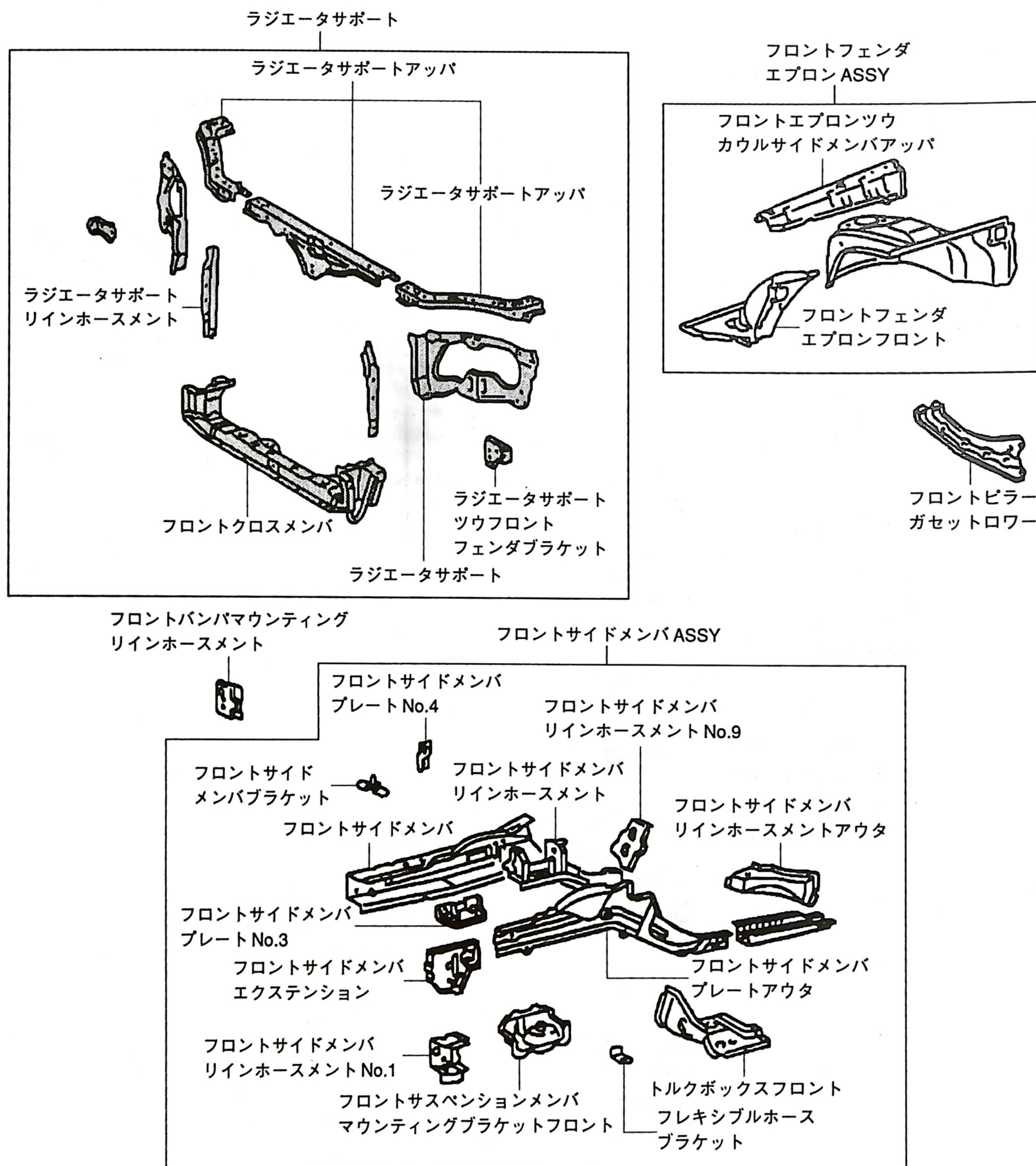
ラジエータサポート
ラジエータサポートアッパ
ラジエータサポートアッパ
ラジエータサポート
リインホースメント
フロントクロスメンバ
ラジエータサポート
ツウフロント
フェンダブラケット
ラジエータサポート

フロントフェンダ
エプロン ASSY
フロントエプロンツウ
カウルサイドメンバアッパ
フロントフェンダ
エプロンフロント
フロントピラー
ガセットロワー

フロントバンパマウンティング
リインホースメント
フロントサイドメンバ ASSY
フロントサイドメンバ
プレート No.4
フロントサイドメンバ
リインホースメント No.9
フロントサイド
メンバブラケット
フロントサイドメンバ
リインホースメント
フロントサイドメンバ
フロントサイドメンバ
リインホースメントアウタ
フロントサイドメンバ
プレート No.3
フロントサイドメンバ
エクステンション
フロントサイドメンバ
プレートアウタ
フロントサイドメンバ
リインホースメント No.1
トルクボックスフロント
フロントサスペンションメンバ
マウンティングブラケットフロント
フレキシブルホース
ブラケット

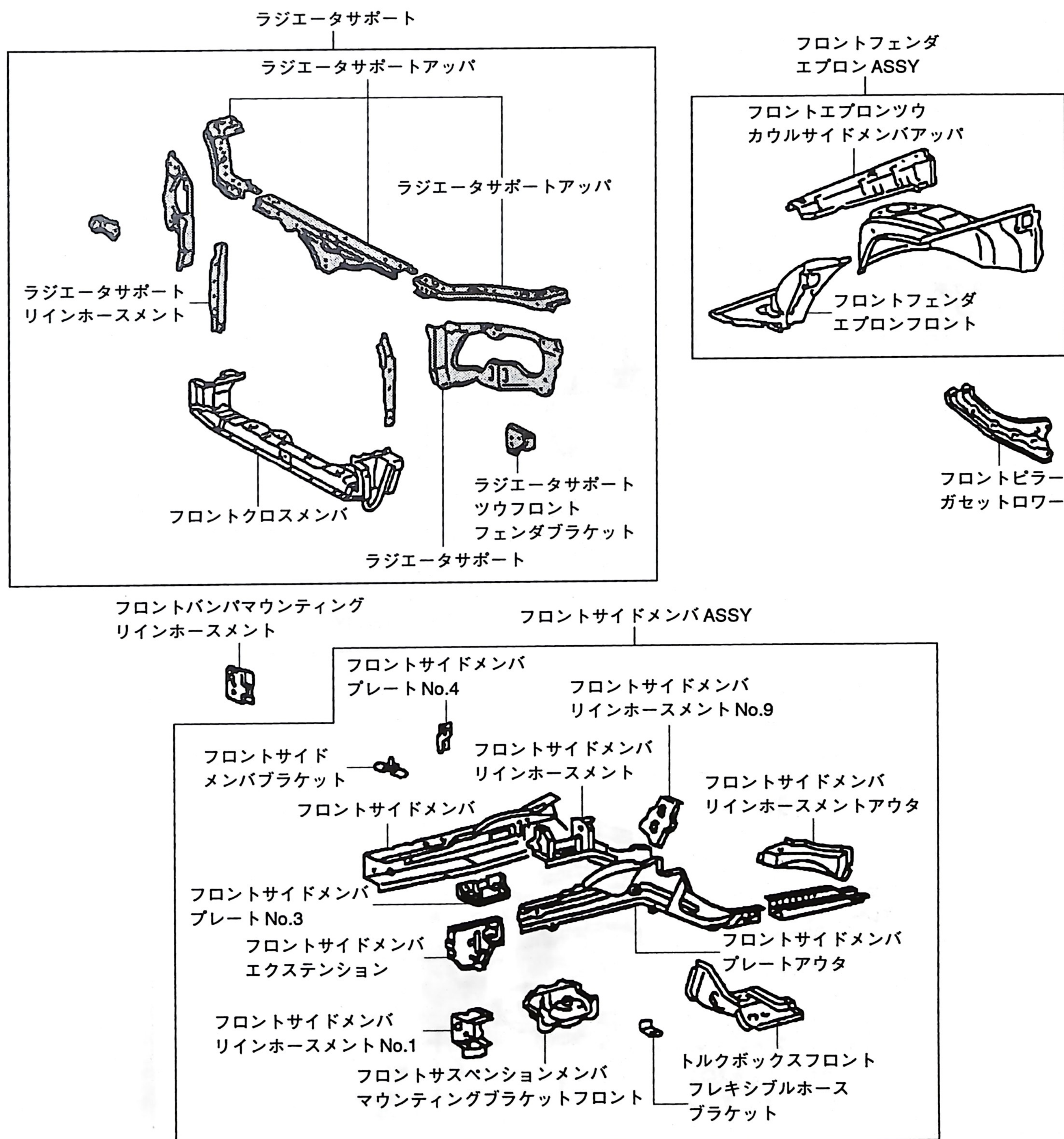
B140 ラジエータサポート（Assy）取替

摘　　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssyおよびラジエータAssy取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレースおよび付属品の脱着または取替 除 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	3.30



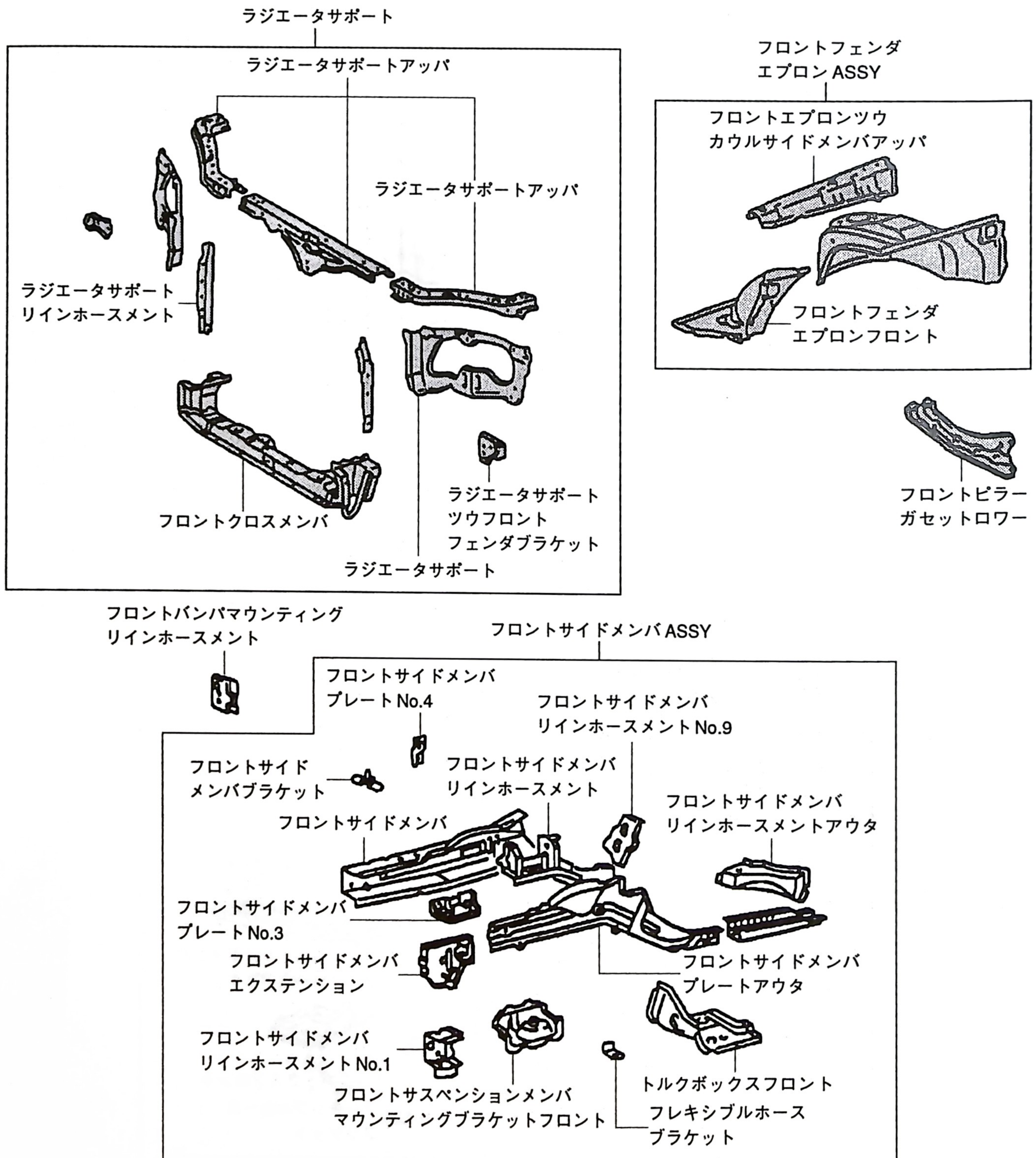
B141 両側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy およびラジエータ Assy 取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、両側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、両側ラジエータサポートリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 フロントクロスメンバ、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	2.30



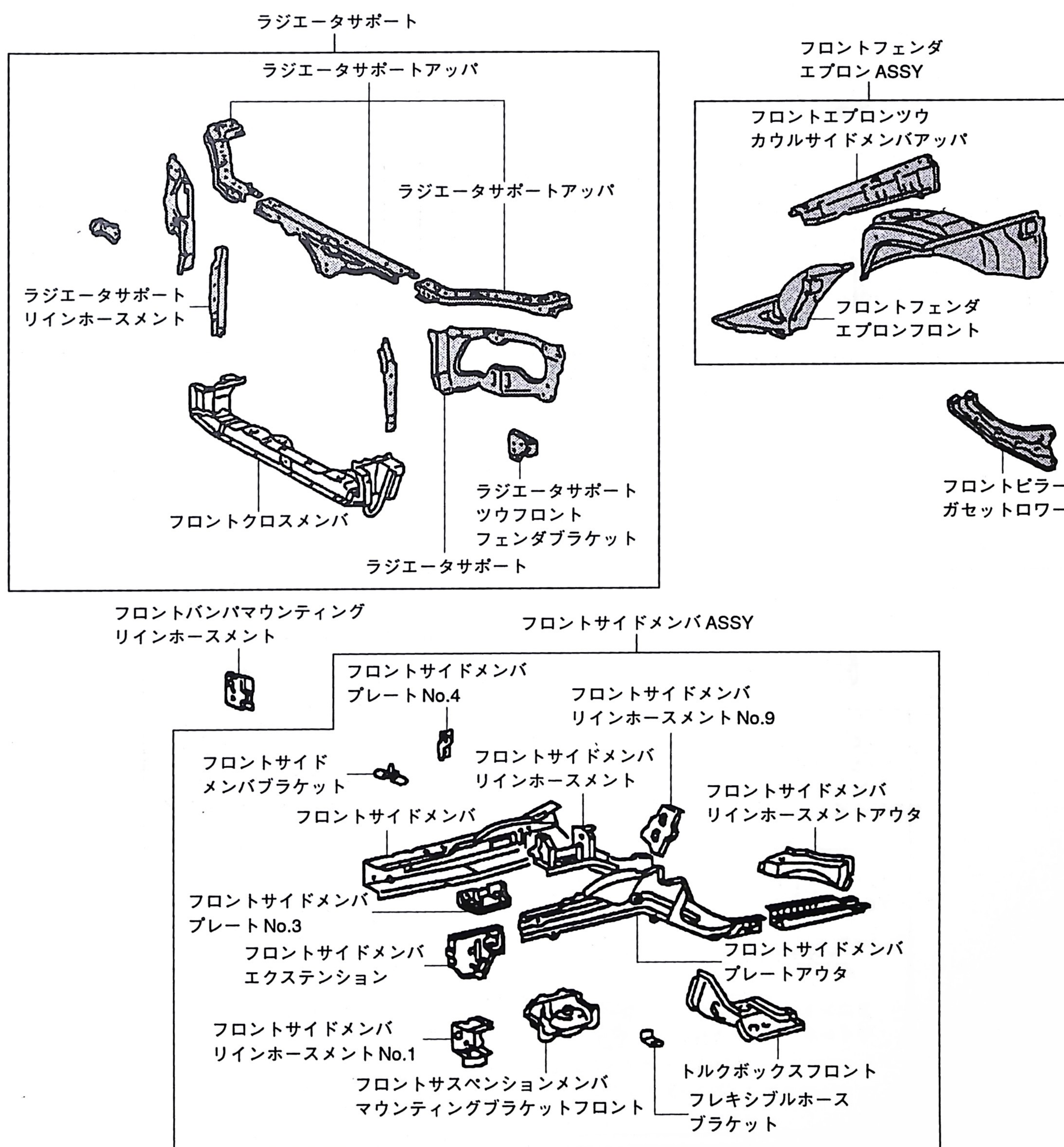
B150 ラジエータサポート（Assy）、片側フロントフェンダエプロン Assy 取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy、ラジエータ Assy および片側フロントサスペンション取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側フロントピラーガセットロワーおよび付属品の脱着または取替 除　ブレーキマスタシリンダ Assy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	6.40



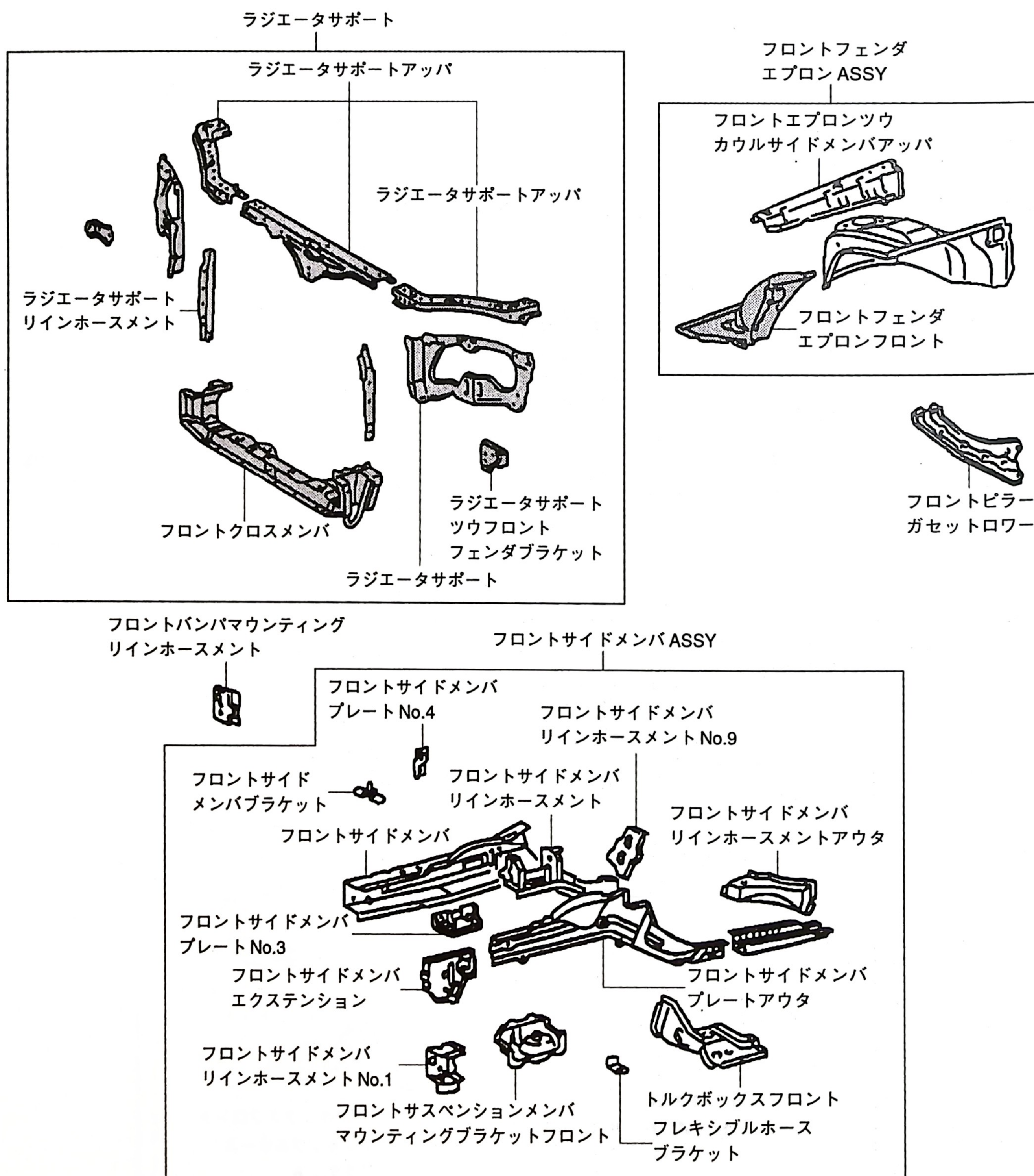
B151 両側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、片側フロントフェンダエプロンAssy取替

摘　　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssyおよび片側フロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、両側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、両側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワーおよび付属品の脱着または取替 除　フロントクロスメンバ、ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	5.40



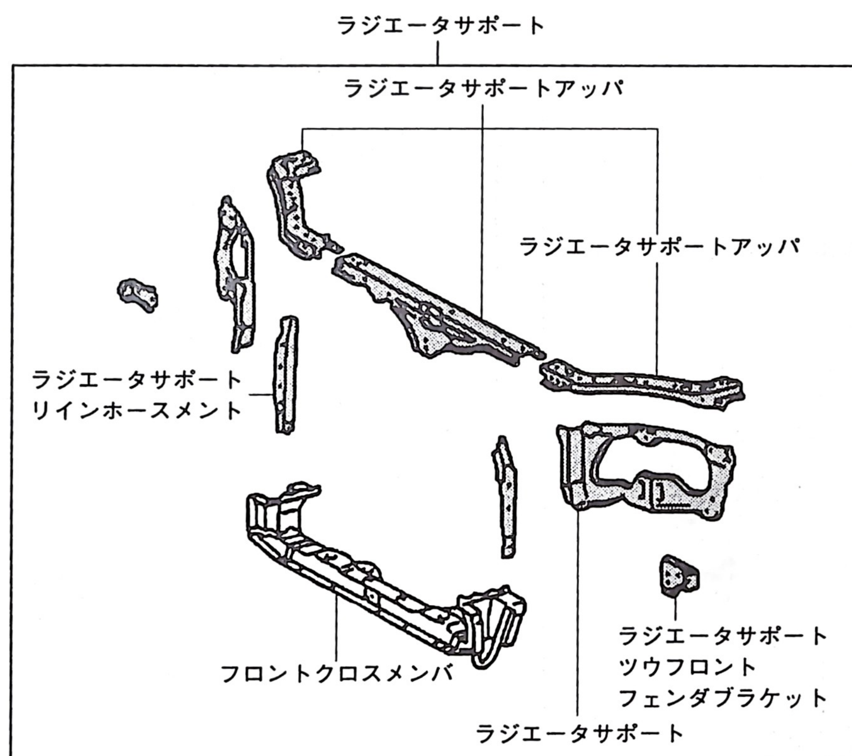
B152 ラジエータサポート（Assy)、片側フロントフェンダエプロンフロント取替

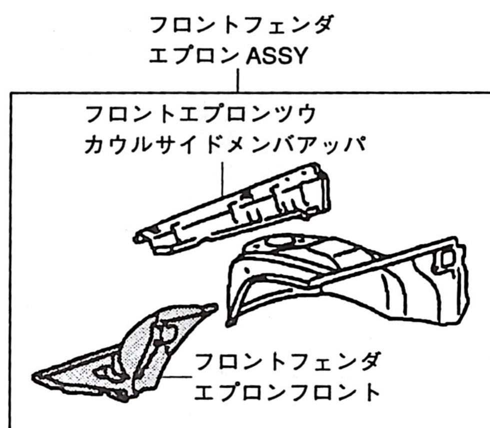
摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy およびラジエータ Assy 取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレースおよび付属品の 脱着または取替 除 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4.70



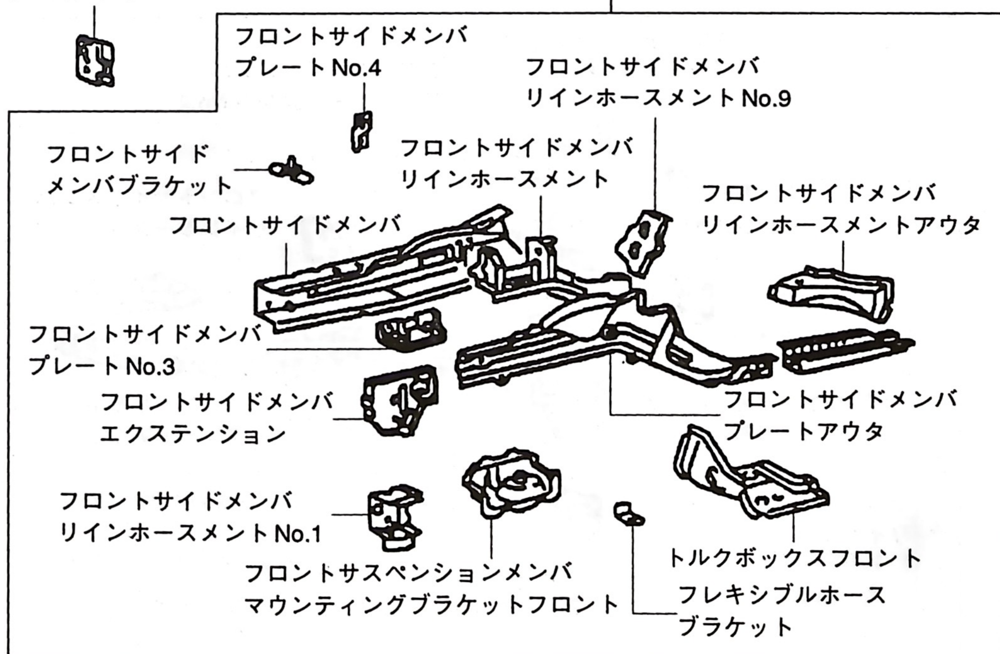
B153	両側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、片側フロントフェンダエプロンフロント取替

摘　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssyおよびラジエータAssy取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、両側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、両側ラジエータサポートリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除　フロントクロスメンバ、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	3.70



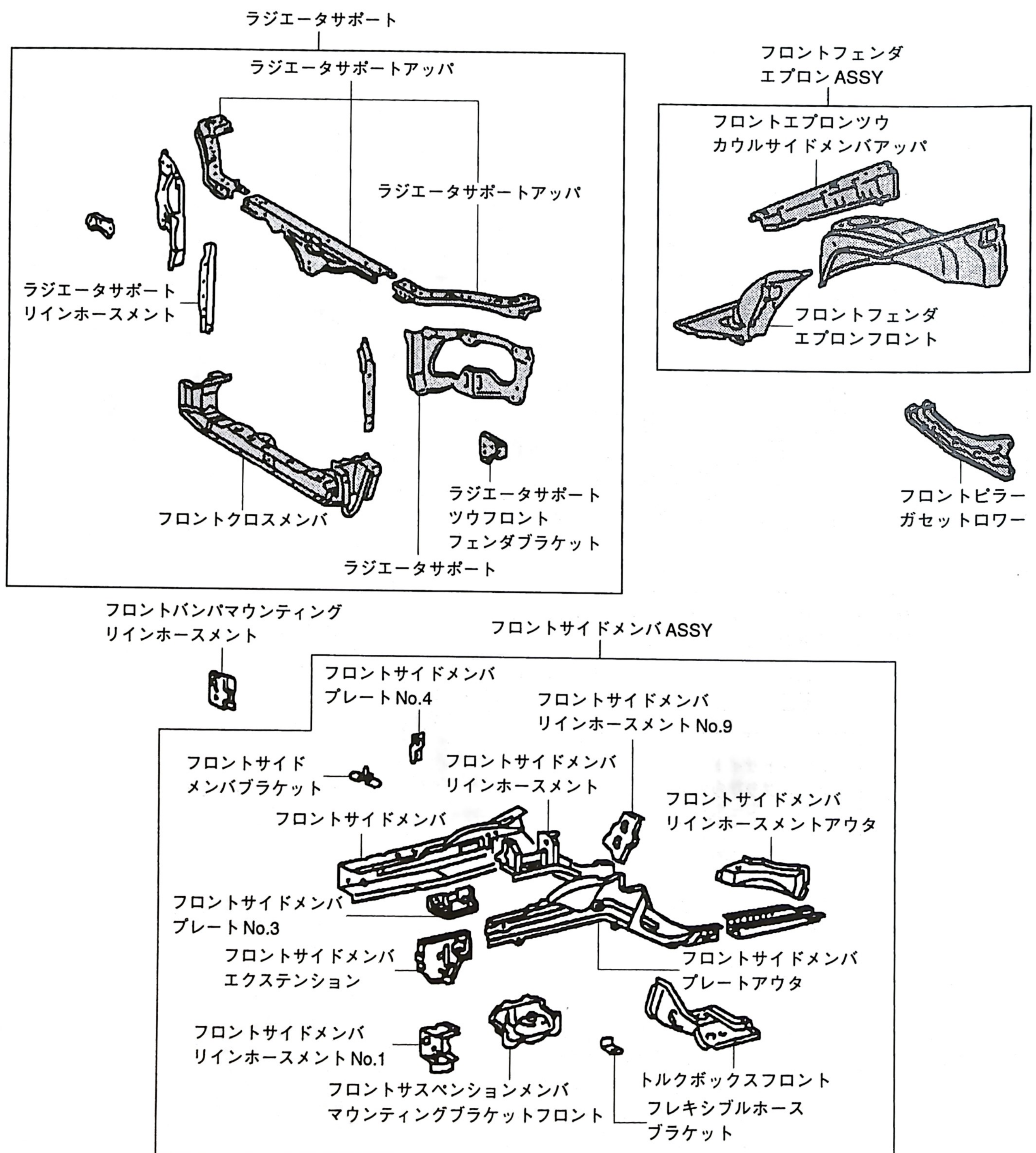






B160	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンAssy取替

摘要	指数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssyおよび片側フロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワーおよび付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	6.40



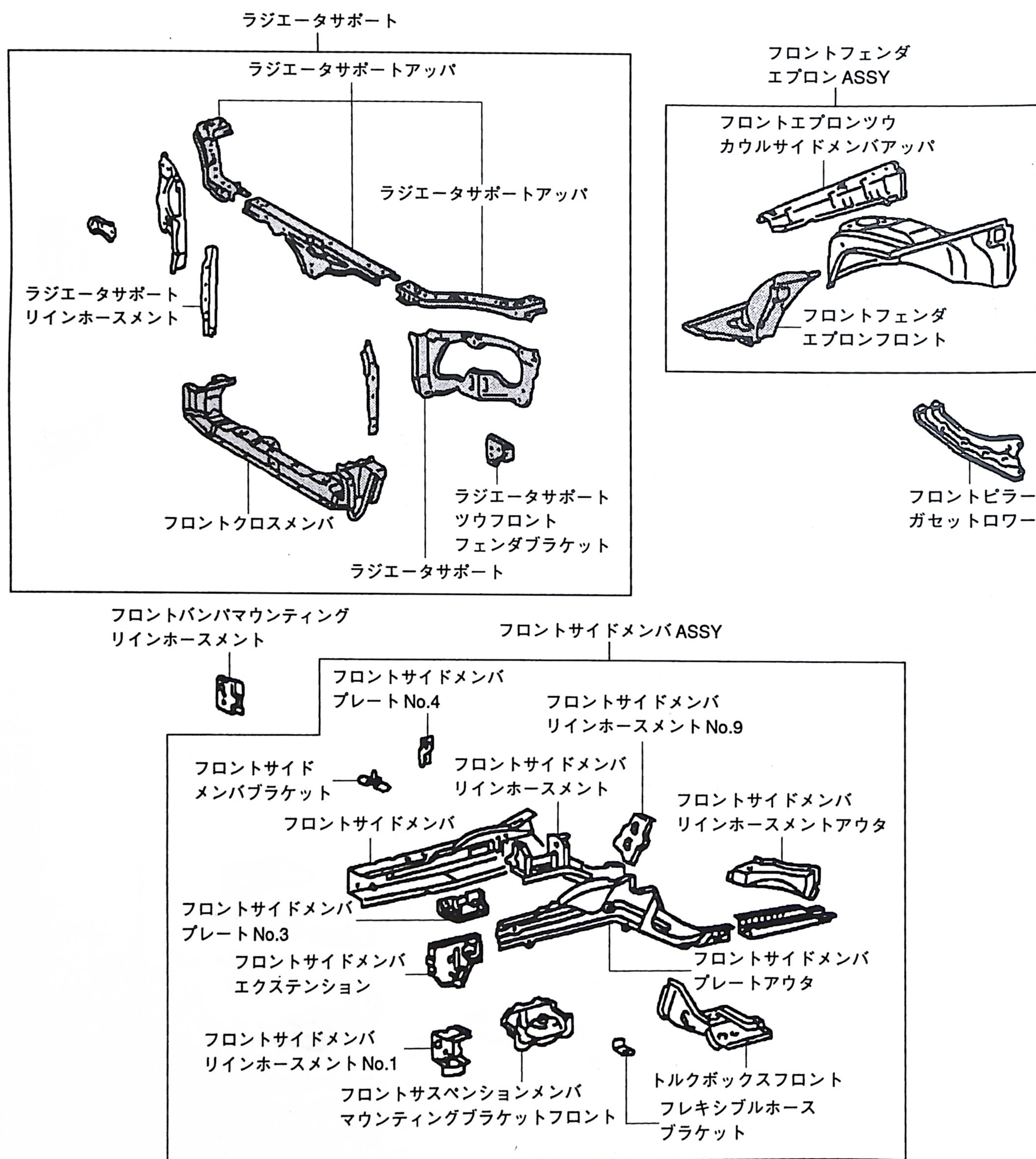
B161 片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、片側フロントフェンダエプロンAssy取替

摘　　　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy、ラジエータ Assy および片側フロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワーおよび付属品の脱着または取替 除 フロントクロスメンバ、ブレーキマスタシリンダ Assy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4.70

ラジエータサポート
ラジエータサポートアッパ
ラジエータサポートアッパ
ラジエータサポート
リインホースメント
フロントクロスメンバ
ラジエータサポート
ツウフロント
フェンダブラケット
ラジエータサポート
フロントフェンダ
エプロンASSY
フロントエプロンツウ
カウルサイドメンバアッパ
フロントフェンダ
エプロンフロント
フロントピラー
ガセットロワー
フロントバンパマウンティング
リインホースメント
フロントサイドメンバASSY
フロントサイドメンバ
プレートNo.4
フロントサイドメンバ
リインホースメントNo.9
フロントサイド
メンバブラケット
フロントサイドメンバ
リインホースメント
フロントサイドメンバ
フロントサイドメンバ
リインホースメントアウタ
フロントサイドメンバ
プレートNo.3
フロントサイドメンバ
エクステンション
フロントサイドメンバ
プレートアウタ
フロントサイドメンバ
リインホースメントNo.1
トルクボックスフロント
フロントサスペンションメンバ
マウンティングブラケットフロント
フレキシブルホース
ブラケット

B162	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンフロント取替

摘　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy およびラジエータ Assy 取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4.70



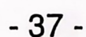
B163 片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、片側フロントフェンダエプロンフロント取替

摘　　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy およびラジエータ Assy 取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 フロントクロスメンバ、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	3.00

ラジエータサポート
ラジエータサポートアッパ
ラジエータサポートアッパ
ラジエータサポート
リインホースメント
フロントクロスメンバ
ラジエータサポート
ツウフロント
フェンダブラケット
ラジエータサポート

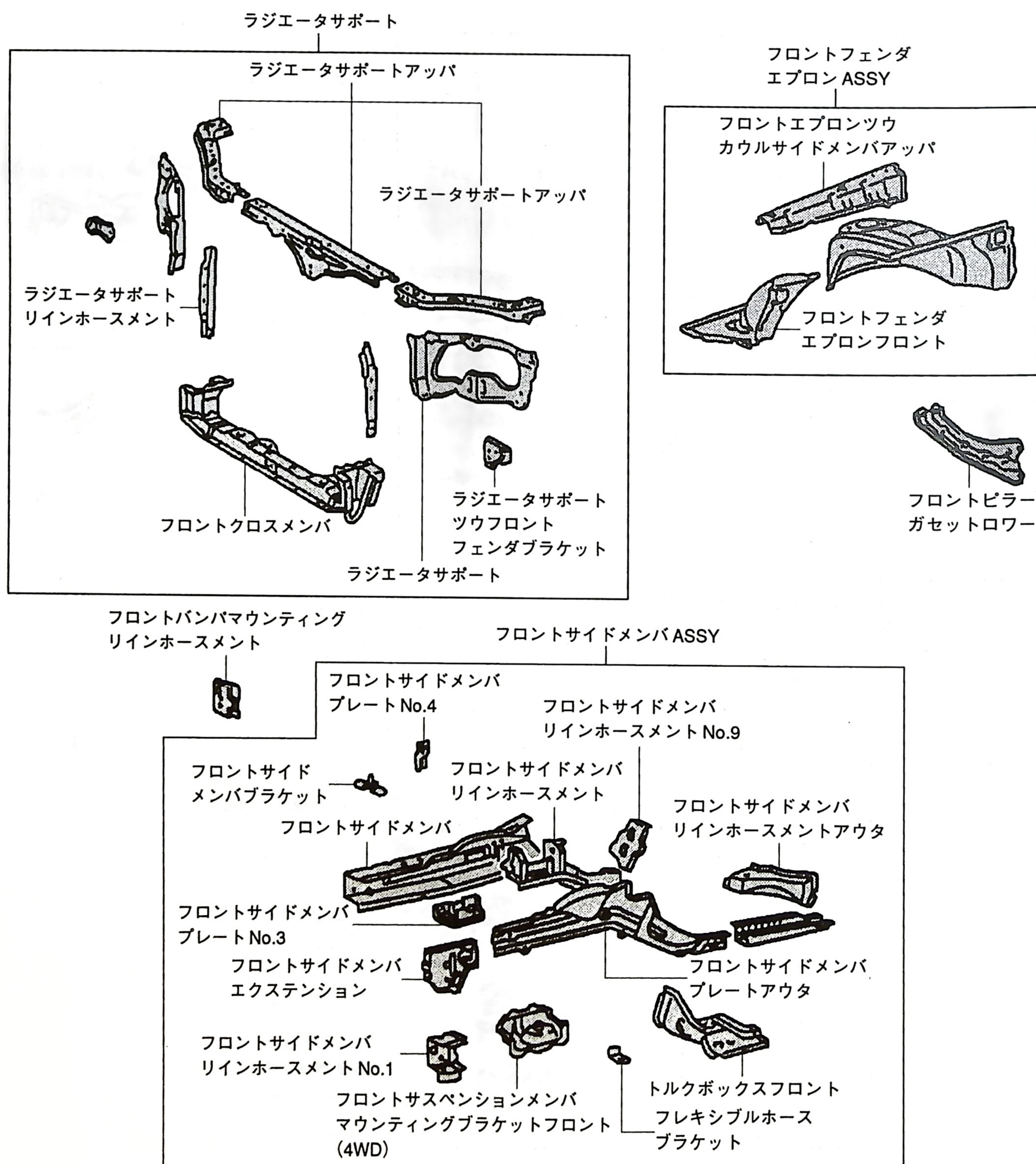
フロントフェンダ
エプロン ASSY
フロントエプロンツウ
カウルサイドメンバアッパ
フロントフェンダ
エプロンフロント
フロントピラー
ガセットロワー

フロントバンパマウンティング
リインホースメント
フロントサイドメンバ ASSY
フロントサイドメンバ
プレート No.4
フロントサイドメンバ
リインホースメント No.9
フロントサイド
メンバブラケット
フロントサイドメンバ
リインホースメント
フロントサイドメンバ
フロントサイドメンバ
リインホースメントアウタ
フロントサイドメンバ
プレート No.3
フロントサイドメンバ
エクステンション
フロントサイドメンバ
プレートアウタ
フロントサイドメンバ
リインホースメント No.1
フロントサスペンションメンバ
マウンティングブラケットフロント
トルクボックスフロント
フレキシブルホース
ブラケット



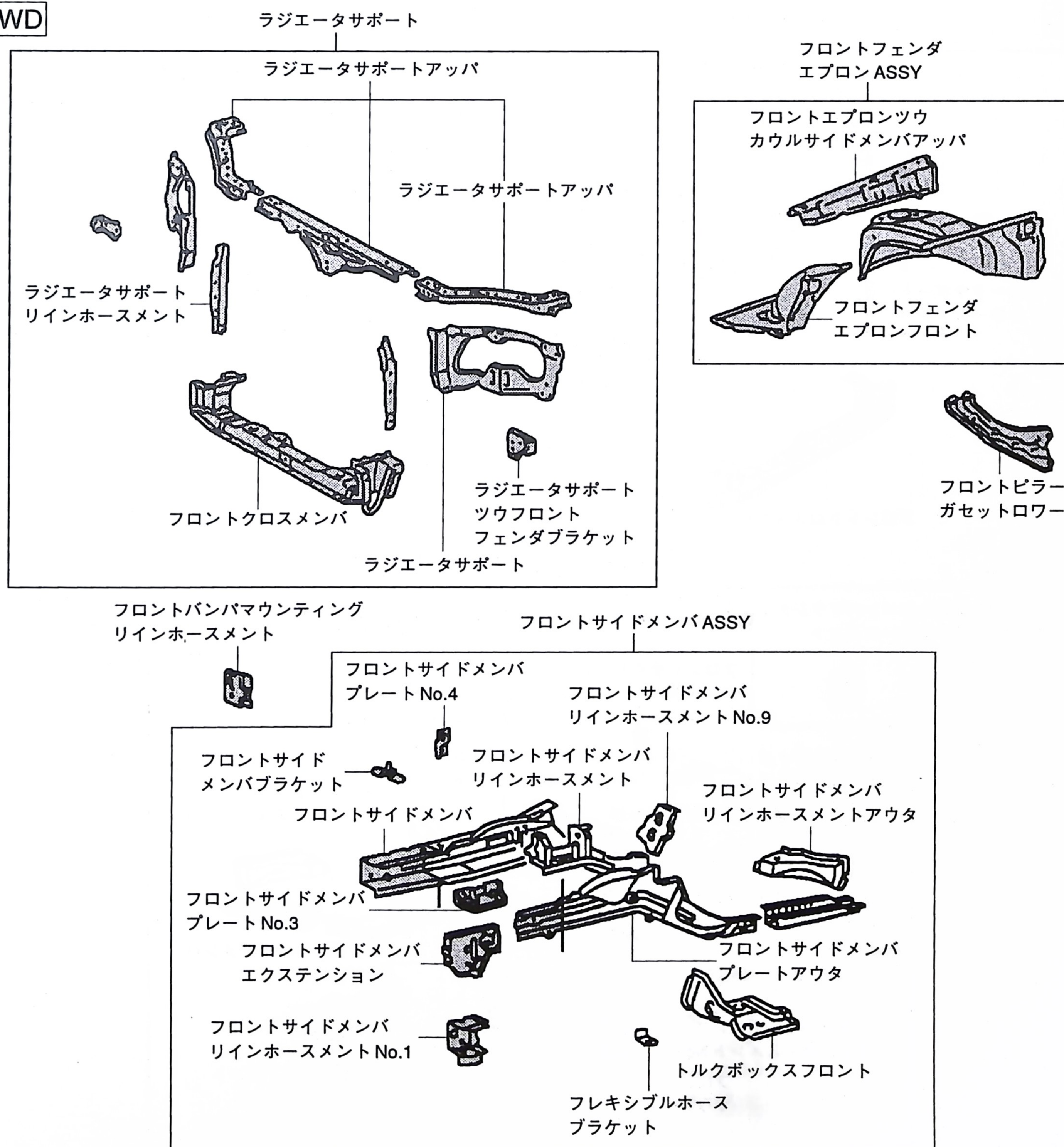
B170	ラジエータサポート（Assy）、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバAssy取替

摘　　要	指　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントバンパマウンティングリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	10.10



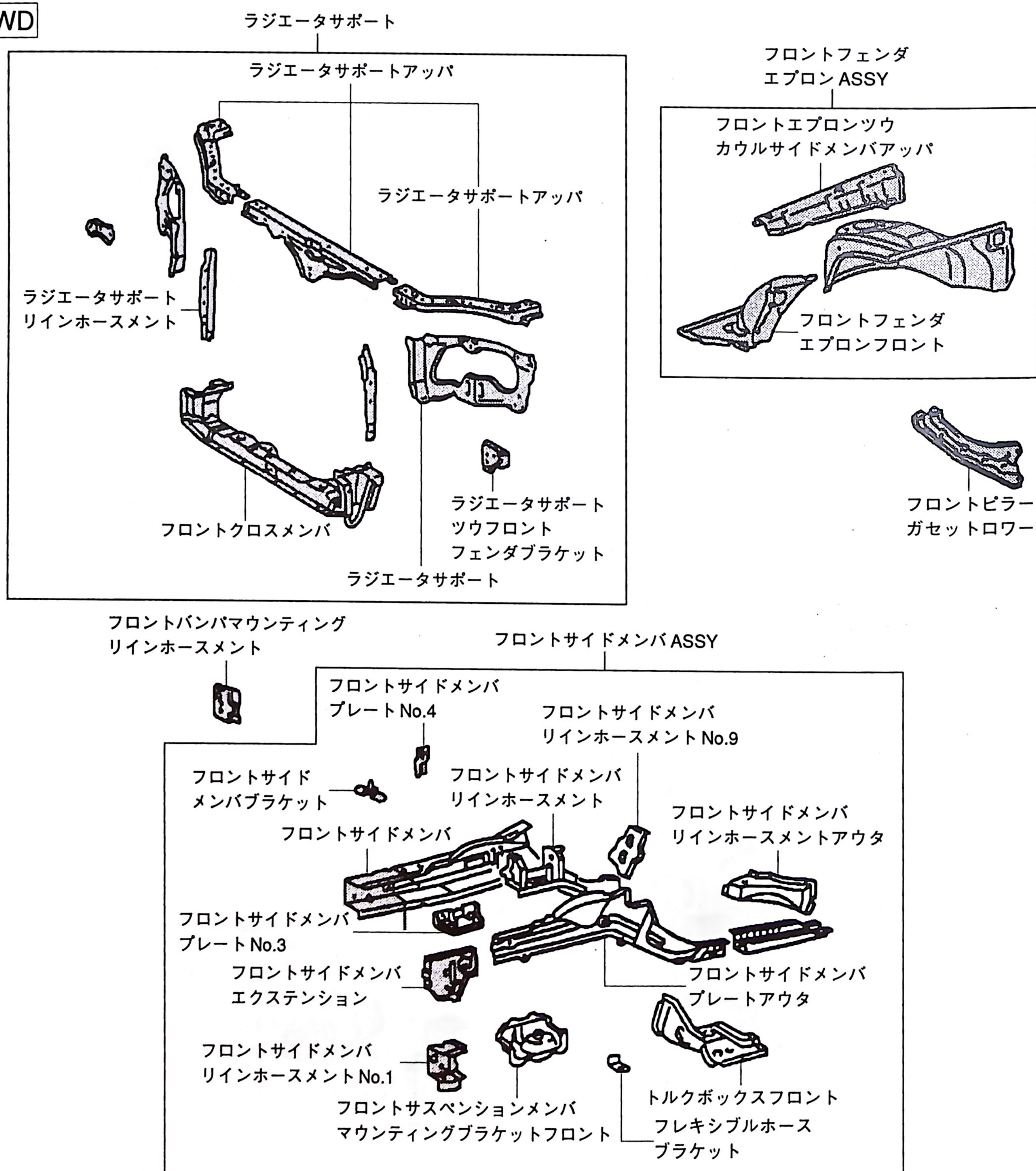
B171 ラジエータサポート（Assy)、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘要	指数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD)、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ)、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	2WD 9.10



B171	ラジエータサポート（Assy）、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4WD 8.30

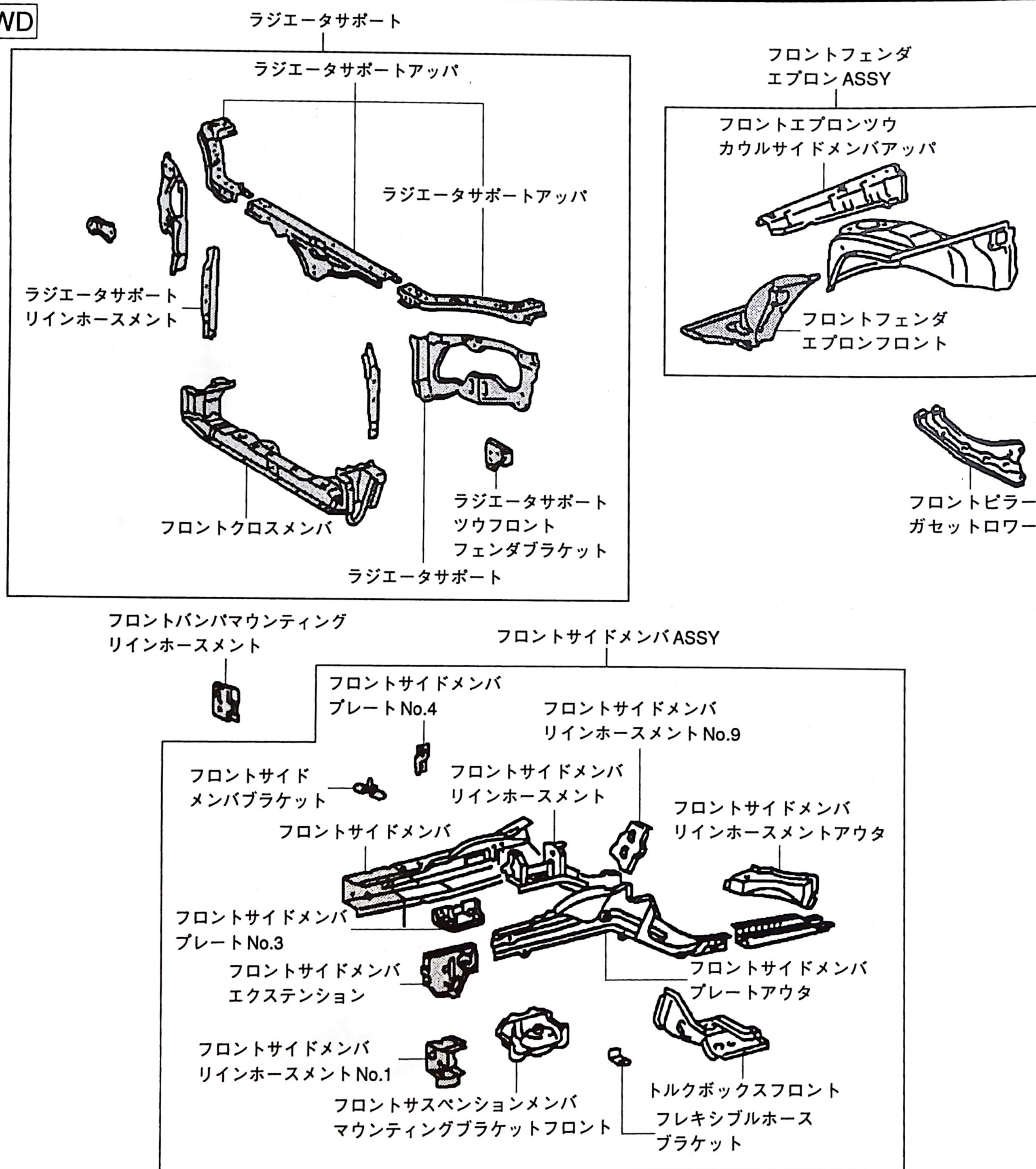


B172	ラジエータサポート（Assy）、片側フロントフェンダエプロンフロント、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除　エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	2WD 7.40

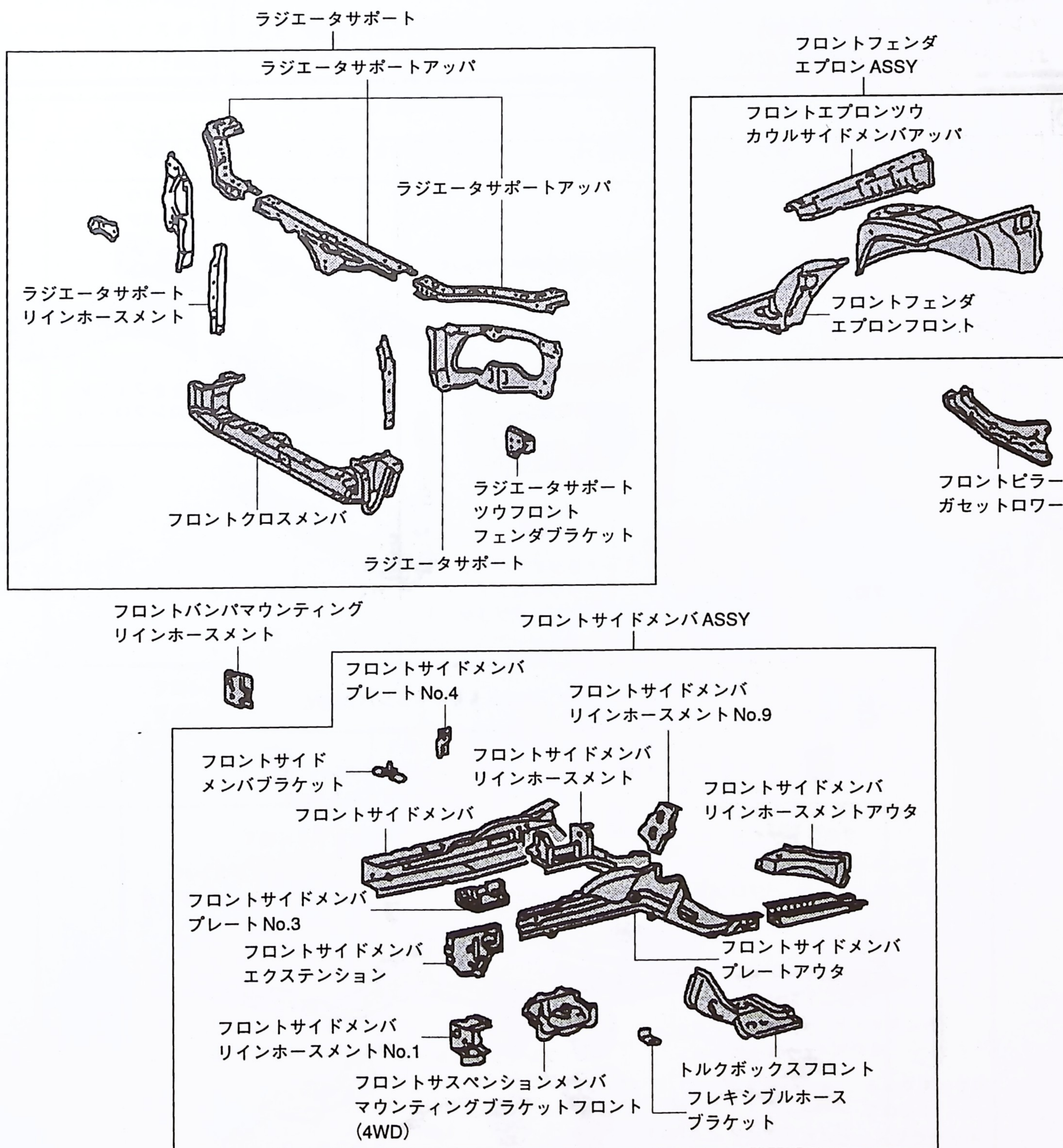
B172 ラジエータサポート（Assy）、片側フロントフェンダエプロンフロント、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy、ラジエータ Assy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメント No.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレート No.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレート No.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除　エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4WD　6.60



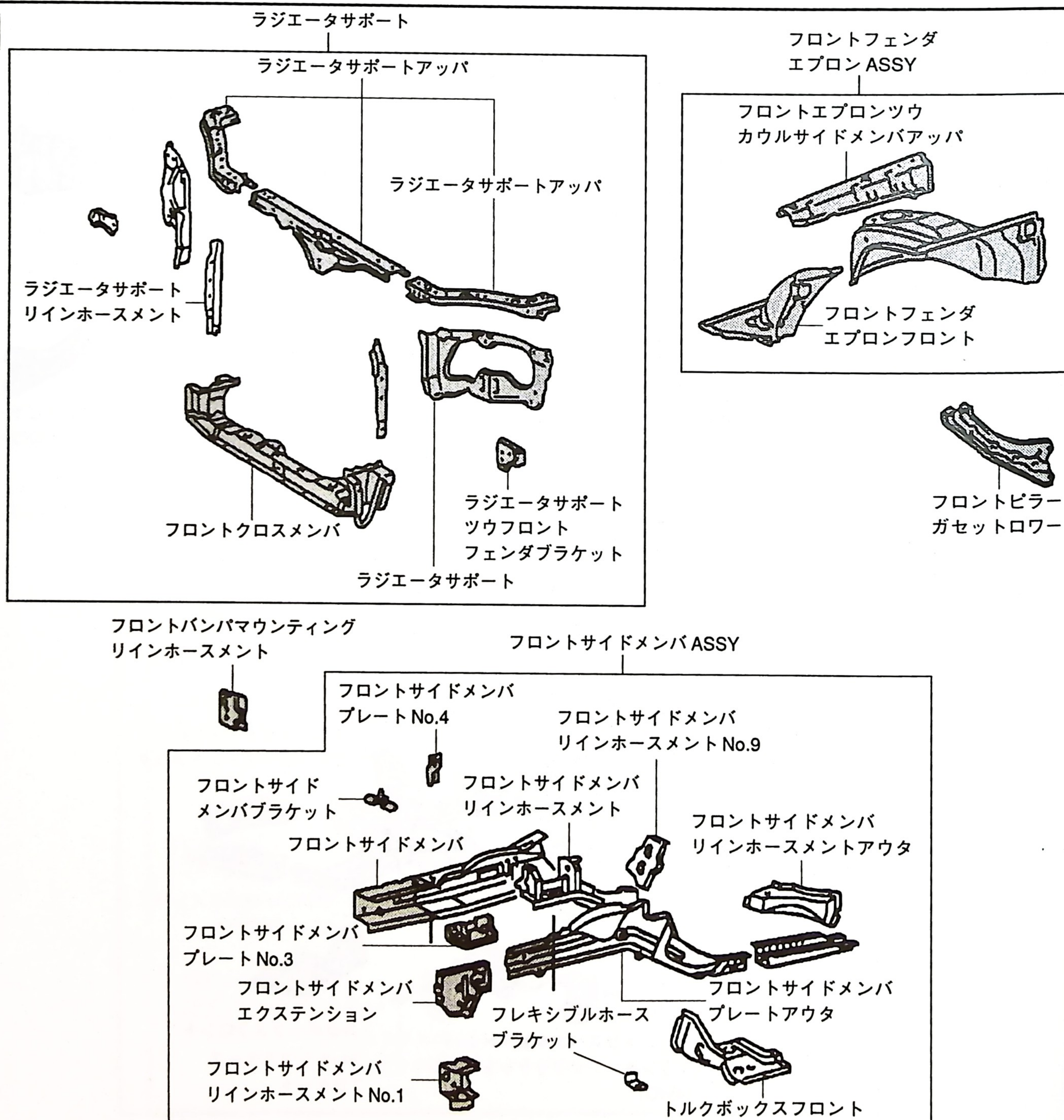
B180	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy)、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバAssy取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサ Assy、ラジエータ Assy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントバンパマウンティングリインホースメントおよび付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	10.10



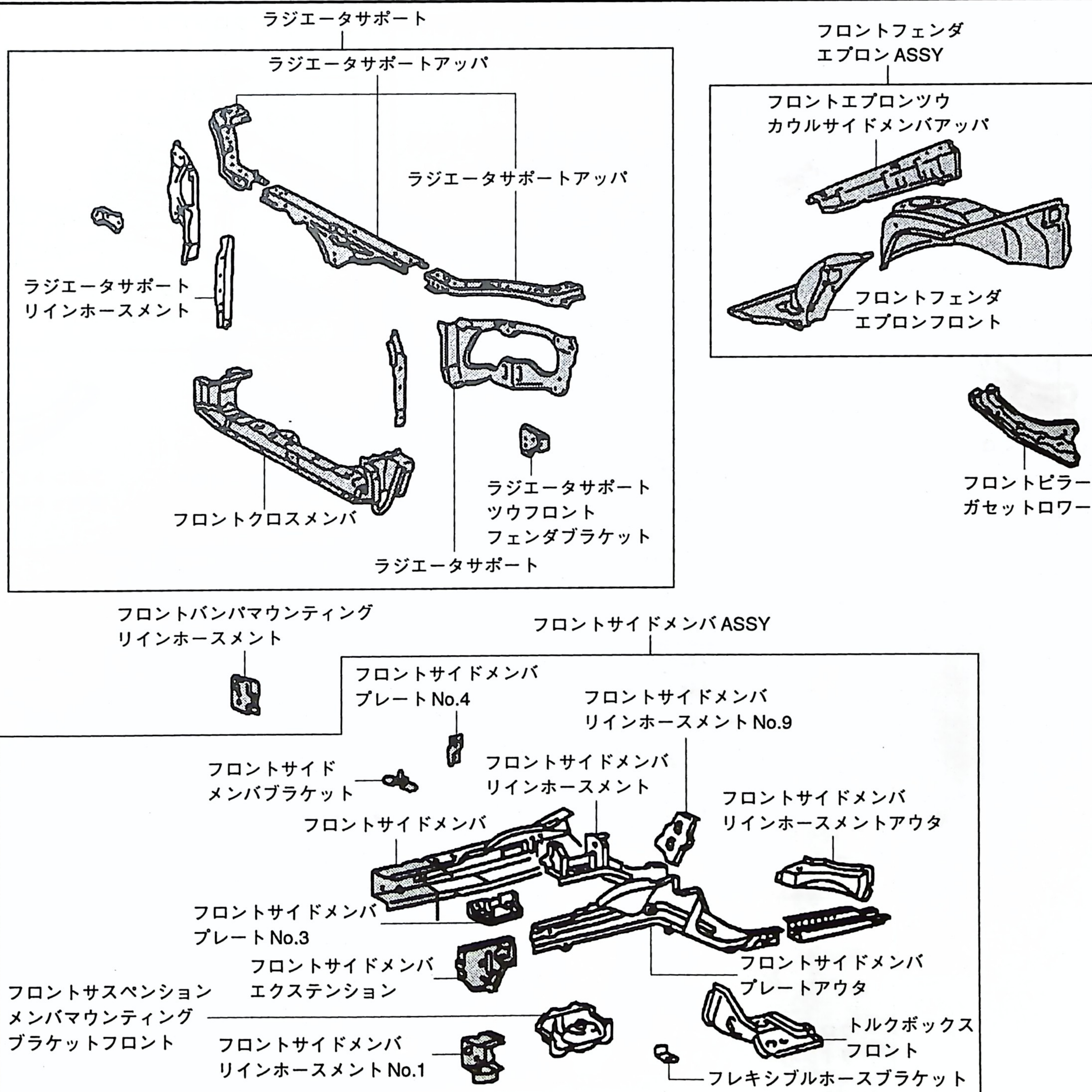
B181	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除　ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	2WD　9.20



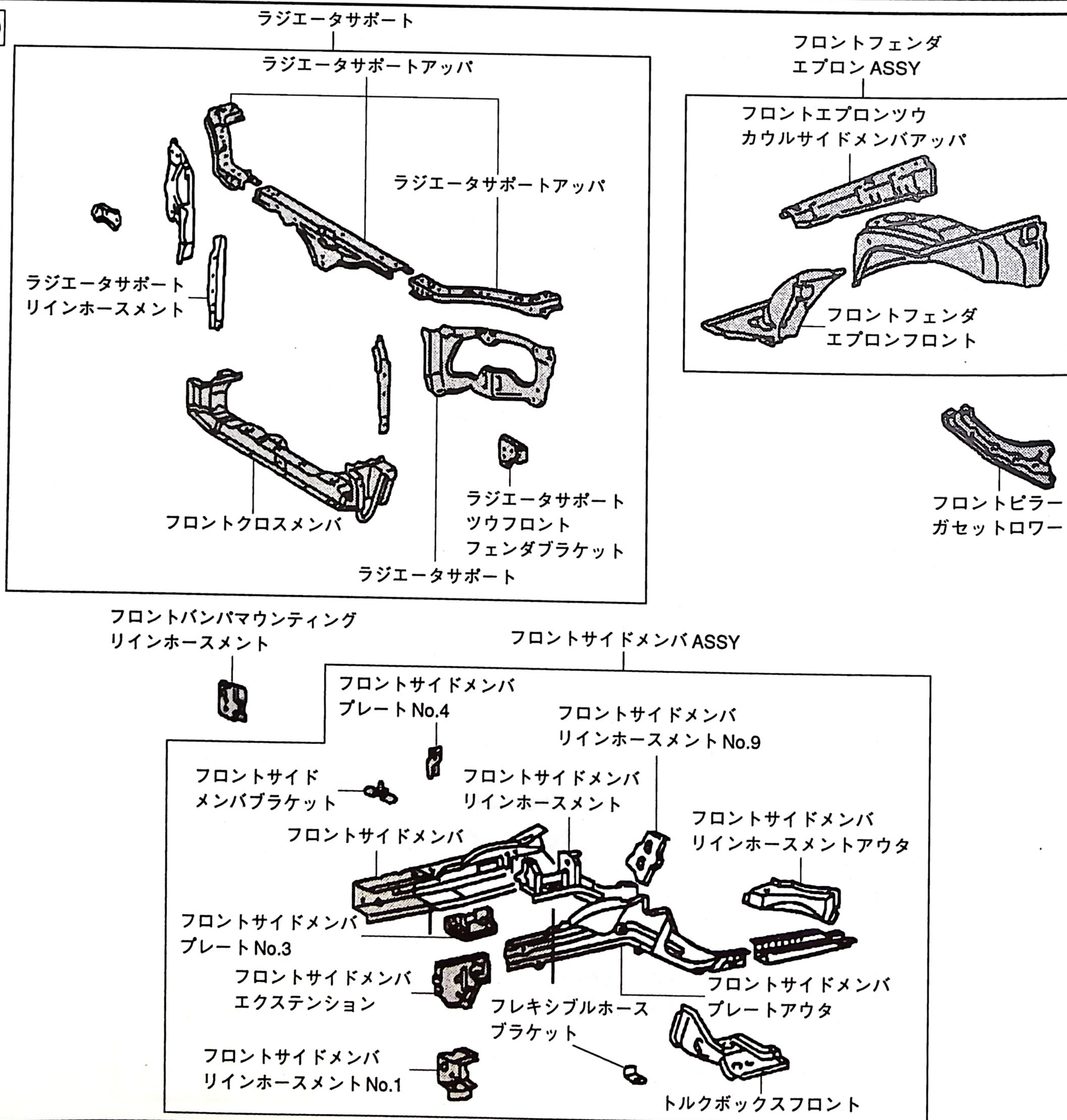
B181	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除　ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4WD 8.40



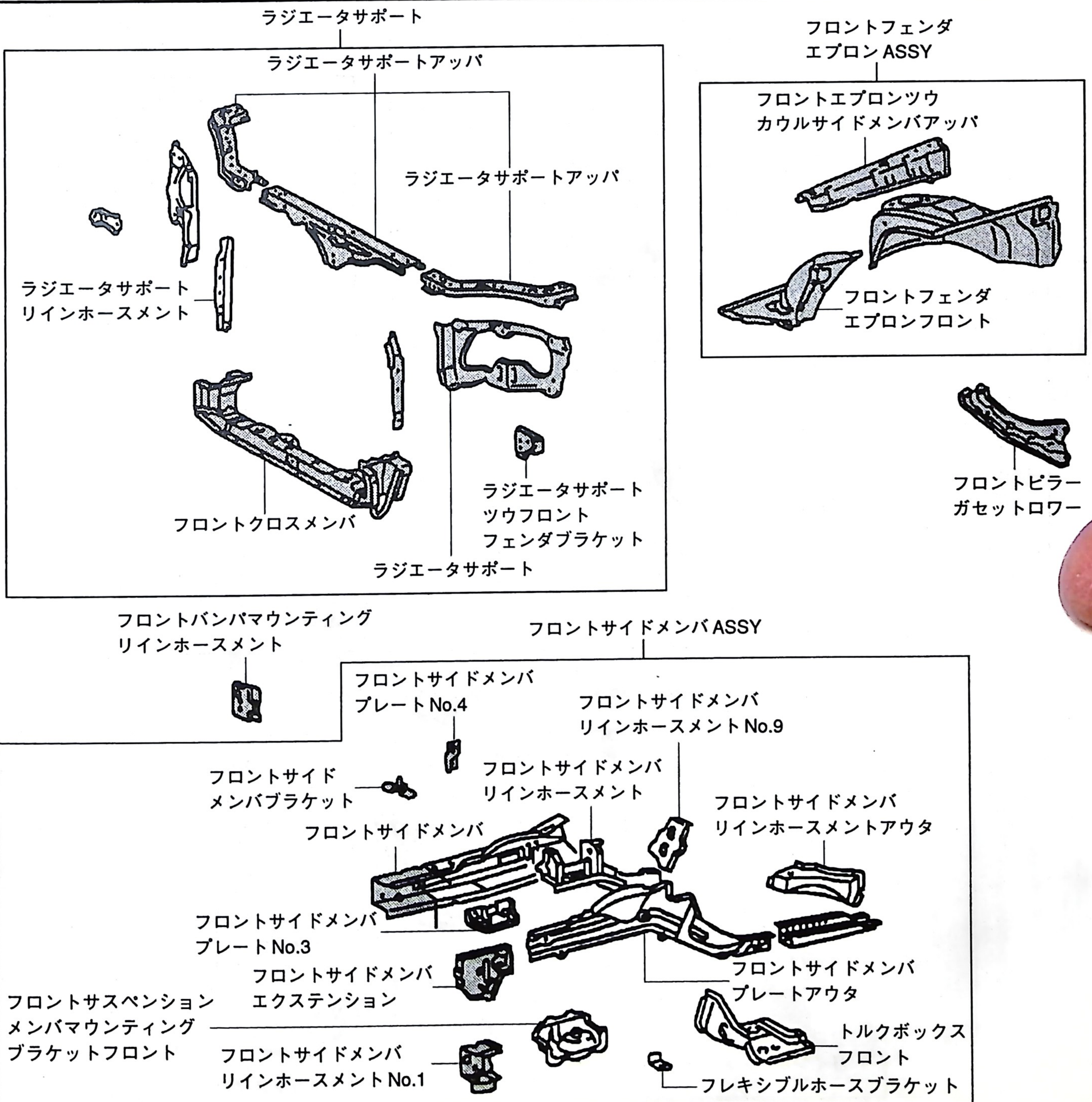
B181	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	2WD 9.20



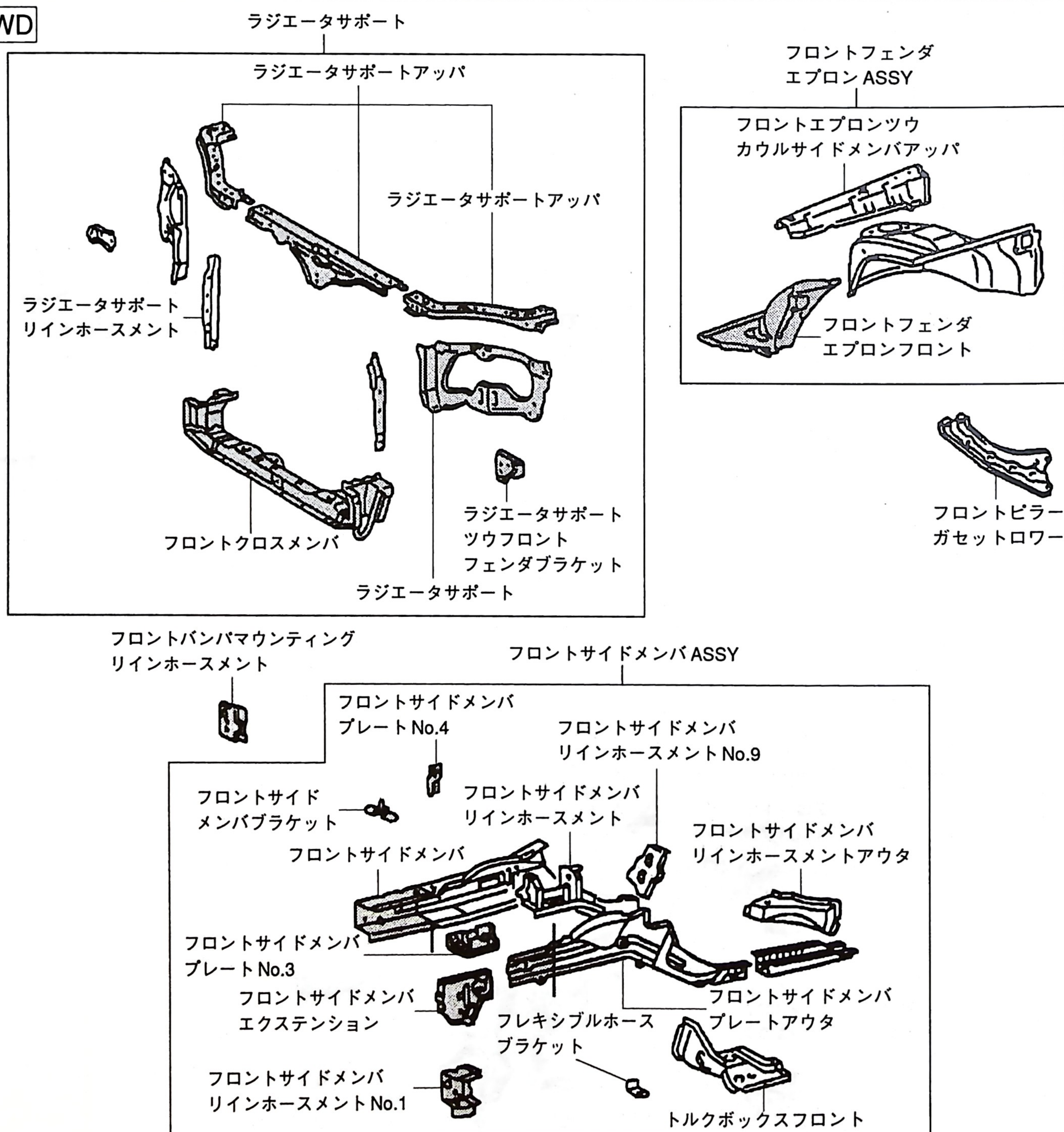
B181 片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンAssy、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 (含) ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントピラーガセットロワー、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4WD **8.40**



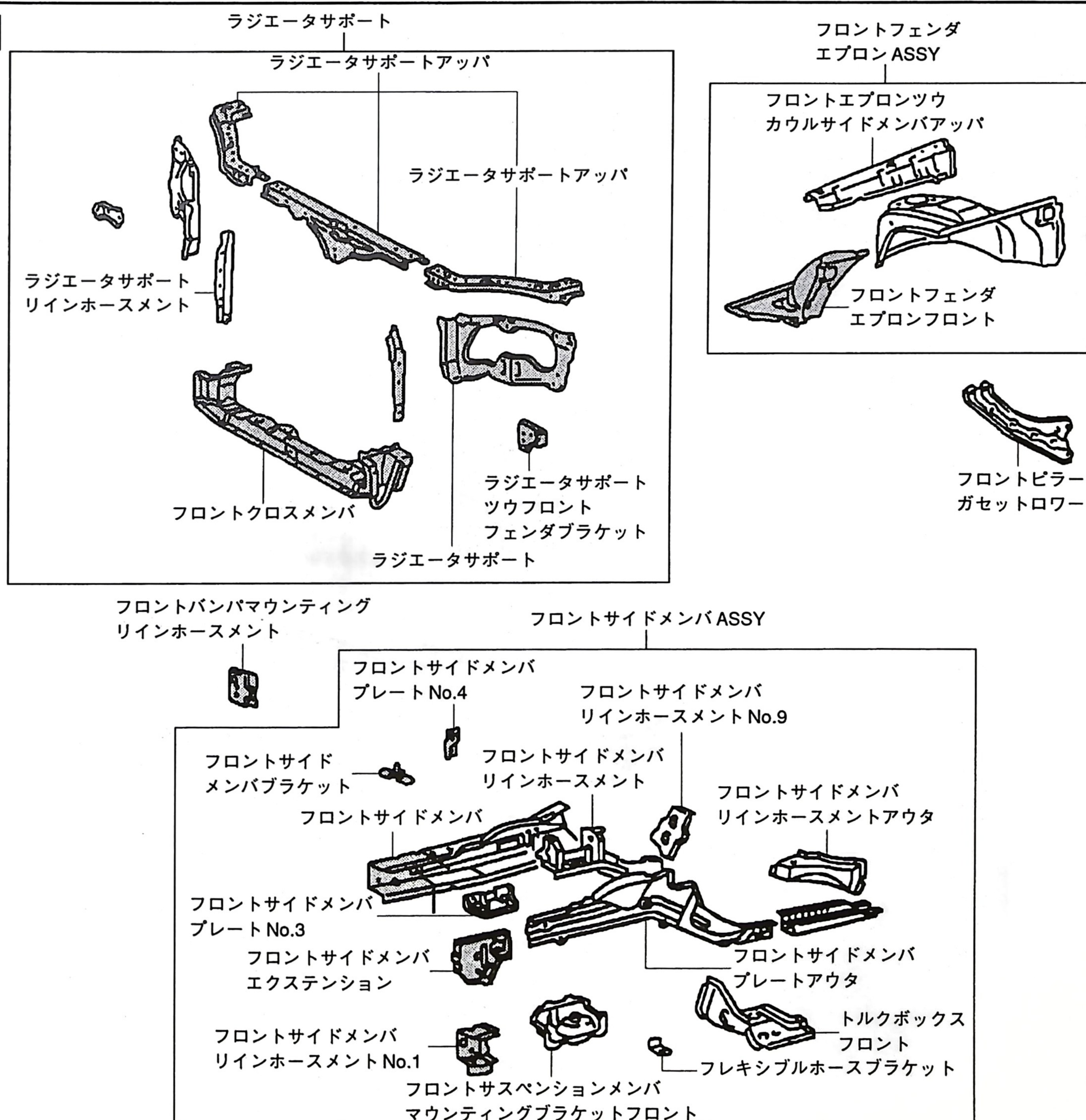
B182	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンフロント、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除　エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	2WD　7.50



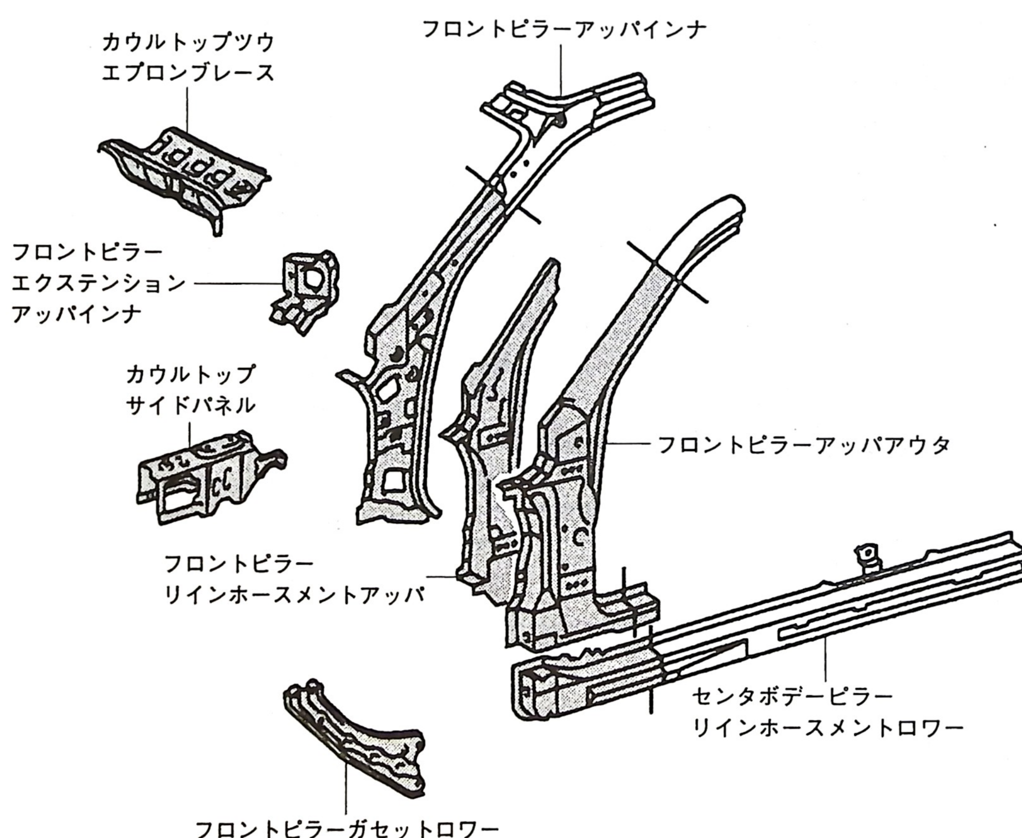
B182	片側ラジエータサポート、ラジエータサポートアッパ（Assy）、フロントクロスメンバ、片側フロントフェンダエプロンフロント、片側フロントサイドメンバ半裁取替

摘　　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssy、ラジエータAssy、エンジンおよびフロントサスペンション取外し状態 （含）ボンネット（フード）ロックサポートブレース、片側ラジエータサポートツウフロントフェンダブラケット、片側ラジエータサポートリインホースメント、片側フロントサイドメンバエクステンション、片側フロントサイドメンバリインホースメントNo.1、片側フロントバンパマウンティングリインホースメント、片側フロントサイドメンバプレートNo.3（2WD）、片側フロントサイドメンバプレートNo.4、片側フロントサイドメンバブラケット、片側フロントサイドメンバプレートアウタ半裁（2WD）および付属品の脱着または取替 除　エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替	4WD **6.70**



B190 片側フロントピラー（Assy)、片側カウルトップサイドパネル取替

摘　　要	指　数
フロントピラー上部および下部（ロッカパネル部）でのカット作業 ボンネット(フード)、フロントフェンダ、フロントドア、インストルメントパネル、ウインドシールドガラスおよび配線取外し状態 （含）片側カウルトップツウエプロンブレース、片側フロントピラーガセットロワー、必要範囲のトリムおよび付属品の脱着または取替	10.00



B200 片側フロントドアまたは片側リヤドア脱着

摘　　要	指　　数
フロントフェンダ取付状態 （含）トリム類の脱着、ハーネス縁切、立付調整および**水密テスト** フロントドア：除 ヒンジ リヤドア　　：（含）ヒンジ	フロントドア **0.60** リヤドア **0.60**

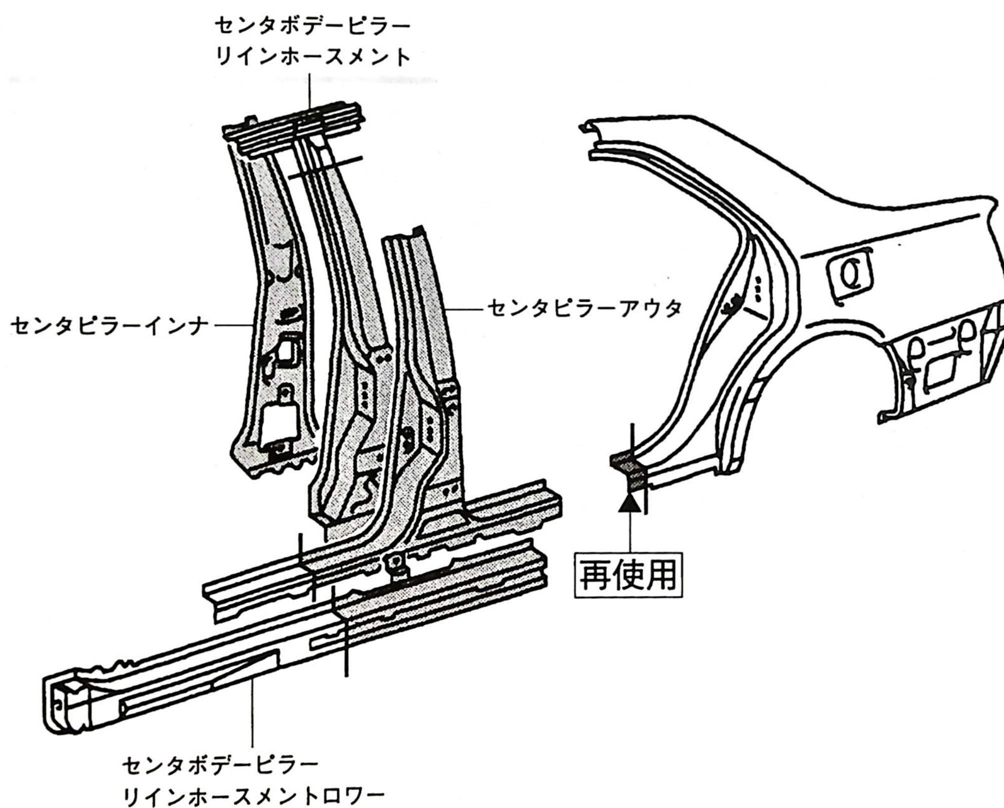
B210 片側フロントドアまたは片側リヤドア取替

摘　　要	指　　数
（含）トリム類、アウタリヤビューミラーAssy、付属品の脱着または取替、ブラックアウトテープ（No.1・No.2）の取付け、ハーネス縁切、立付調整および**水密テスト** フロントドア：フロントフェンダ取付状態　除 ヒンジ 　　　　　　：フロントフェンダ取外し状態（含）ヒンジ リヤドア　　：（含）ヒンジ	フロントドア フロントフェンダ取付状態 **3.00** フロントフェンダ取外し状態 **3.00** リヤドア **2.80**

B230 片側センタピラー（Assy）取替

摘　　要	指　　数
センタピラー上部および下部（ロッカパネル部）でのカット作業 ロッカパネルモールディングフロント、ロッカパネルモールディングリヤ、リヤドアおよびフロントシート取外し状態 （含）センタボデーピラーリインホースメントロワー半裁、クォータパネル前端部（ロッカパネル部）半裁、必要範囲のトリムおよび付属品の脱着または取替	7.80

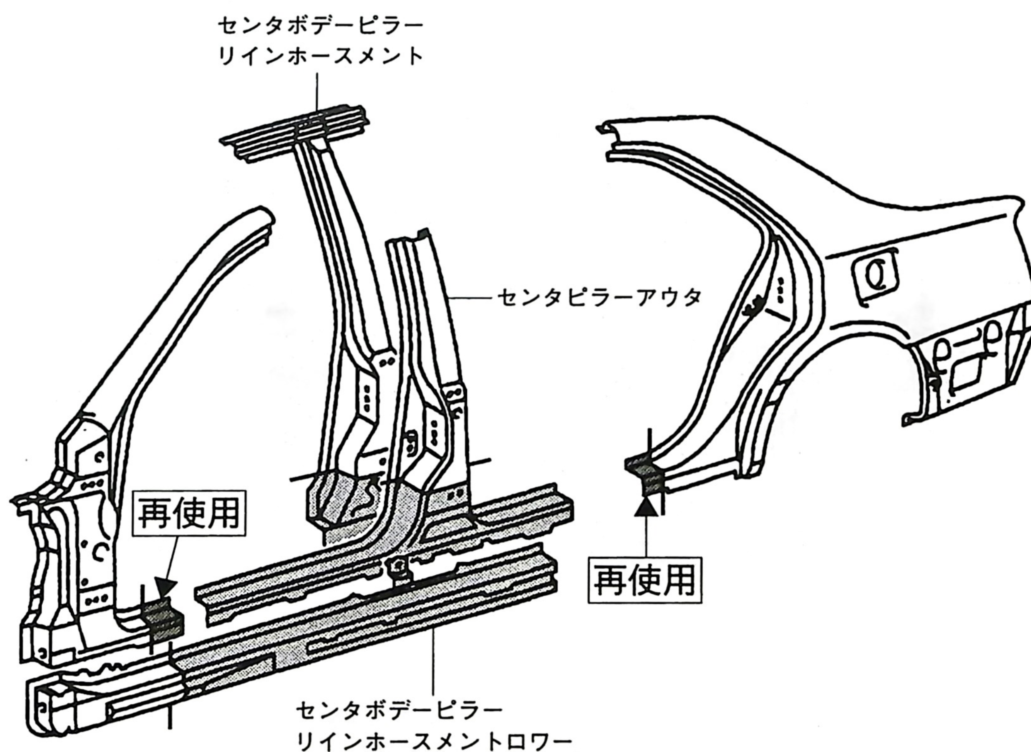
▶クォータパネルのロッカパネル部は再使用。



B240 片側ロッカパネルアウタ取替（センタピラー関係あり）

摘　　要	指　数
ロッカパネル前後端部およびセンタピラー下部でのカット作業 ロッカパネルモールディングフロント、ロッカパネルモールディングリヤ、リヤドアおよびフロントシート取外し状態 （含）フロントピラーアウタ（ロッカパネル部）半裁、センタボデーピラーリインホースメントロワー半裁、クォータパネル前端部（ロッカパネル部）半裁、必要範囲のトリムおよび付属品の脱着または取替	8.10

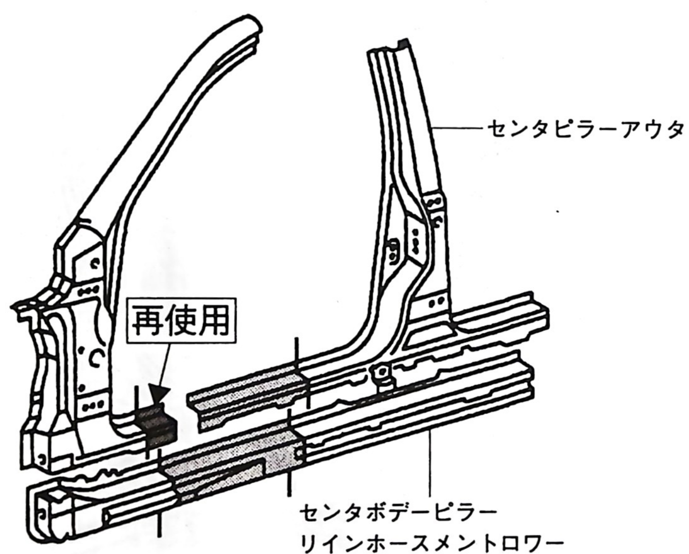
▶フロントピラーアウタのロッカパネル部およびクォータパネルのロッカパネル部は再使用。



B241 片側ロッカパネルアウタ取替（センタピラー関係なし）

摘　要	指　数
センタピラーを含まない前部でのカット作業 ロッカパネルモールディングフロント取外し状態 （含）フロントピラーアウタ（ロッカパネル部）半裁、センタボデーピラーリインホースメントロワー半裁、必要範囲のトリムおよび付属品の脱着または取替	3.60

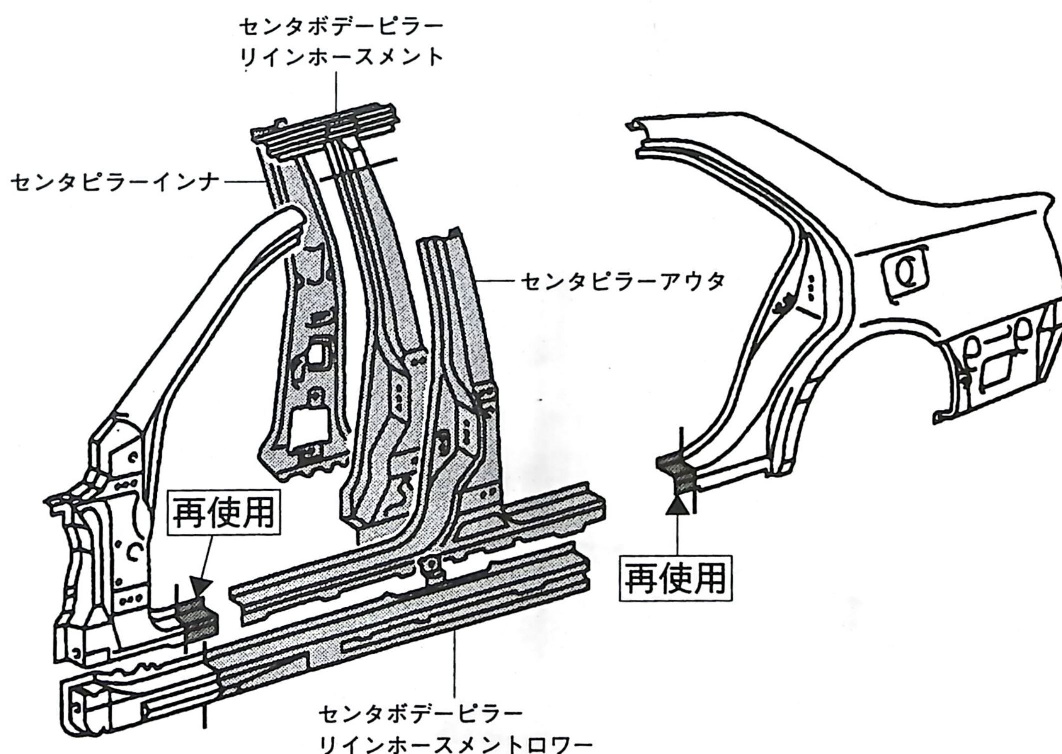
▶フロントピラーアウタのロッカパネル部は再使用。



B250 片側センタピラー（Assy）、片側ロッカパネルアウタ取替

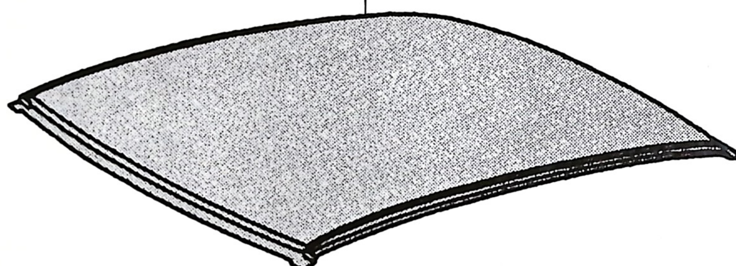
摘　　要	指　数
センタピラー上部およびロッカパネル前後端部でのカット作業 ロッカパネルモールディングフロント、ロッカパネルモールディングリヤ、リヤドアおよびフロントシート取外し状態 （含）フロントピラーアウタ（ロッカパネル部）半裁、センタボデーピラーリインホースメントロワー半裁、クォータパネル前端部（ロッカパネル部）半裁、必要範囲のトリムおよび付属品の脱着または取替	9.50

▶フロントピラーアウタのロッカパネル部およびクォータパネルのロッカパネル部は再使用。

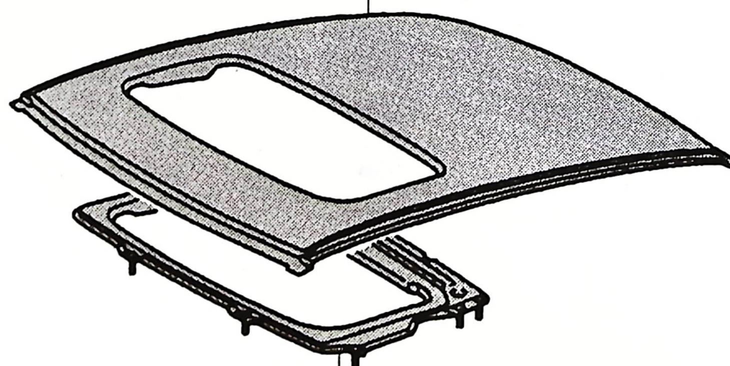


B260 ルーフパネル取替

摘　　要	指　　数
ウインドシールドガラス、ルーフヘッドライニングAssyおよびバックウインドウガラス取外し状態 (含) 付属品の脱着または取替および**水密テスト** 除 ムーンルーフ機構	3.90 ムーンルーフ付 4.40

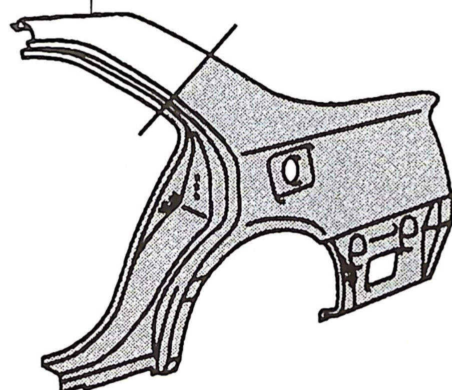


ムーンルーフ付



B270 片側クォータパネル取替

摘　　　要	指　　数
クォータパネル上部および下部（ロッカパネル部）でのカット作業 ロッカパネルモールディングリヤ、リヤバンパ、リヤシートおよびバックウインドウガラス取外し状態 （含）テールランプ、室内・トランク内の必要範囲のトリム、付属品の脱着または取替および**水密テスト** 除　フューエルタンク Assy およびルーフヘッドライニング Assy	**7.10** （含）トランクオープニングトルーフ、クォータパネルエクステンションアウタ **7.20**





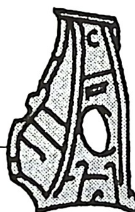
7.10

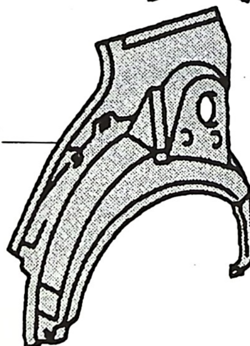
（含）トランクオープニングトルーフ、
クォータパネルエクステンションアウタ

7.20

B280 片側クォータホイールハウスパネルアウタ取替

摘　　要	指　　数
クォータパネル取外し状態 (含) ルーフサイドパネルアウタ、ロッカパネルリインホースメントNo.5および必要範囲の付属品の脱着または取替	左側 4.20 右側 4.40

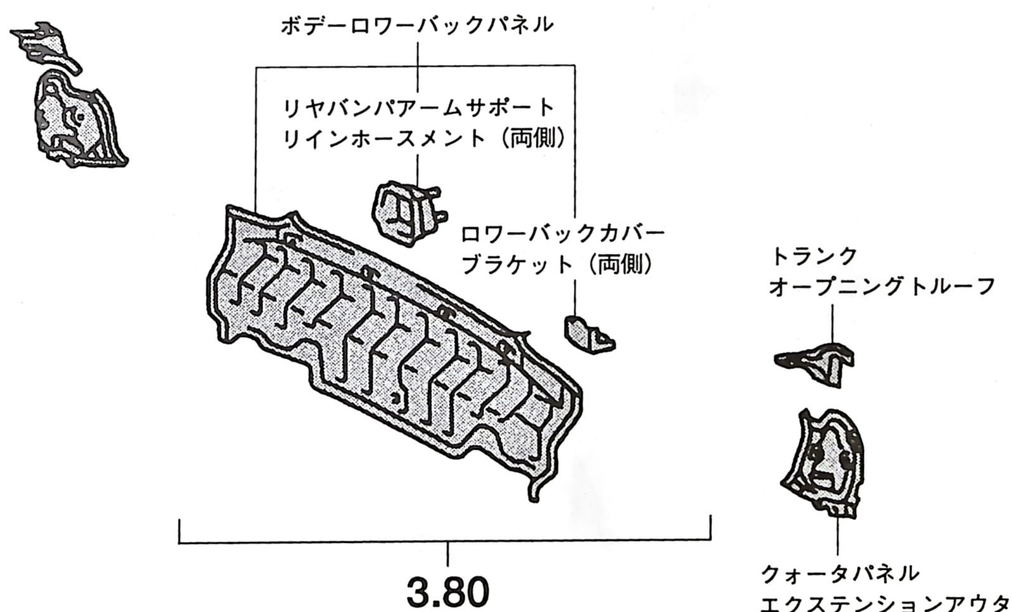






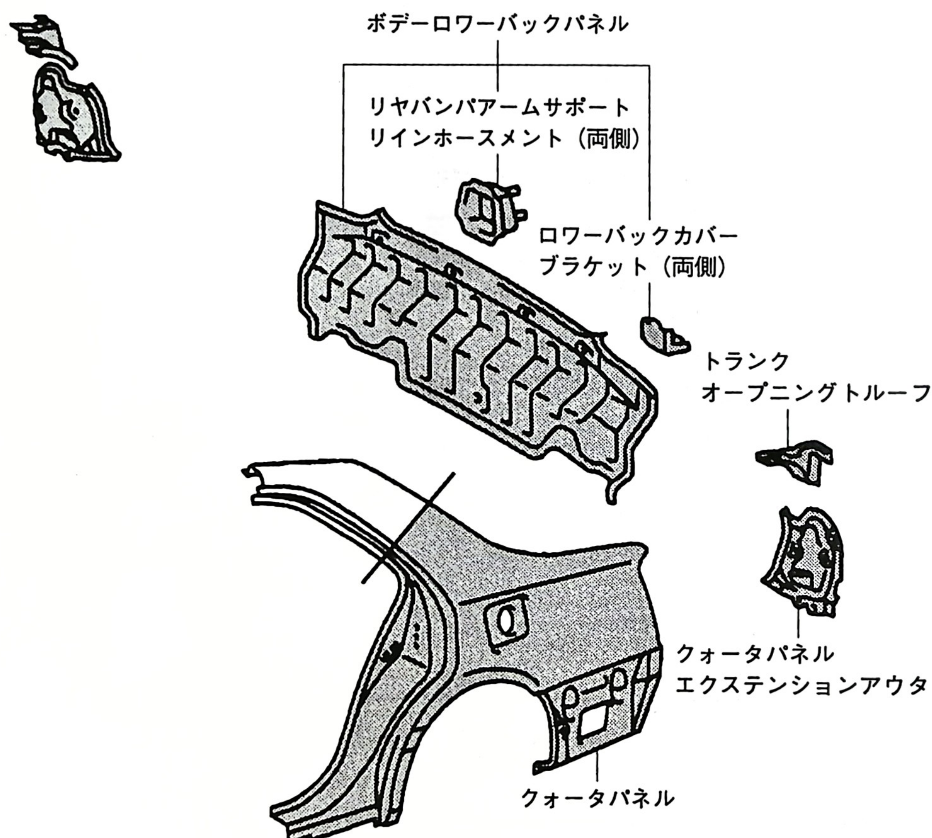
B290 ボデーロワーバックパネル取替

摘要	指数
リヤバンパ取外し状態 （含）テールランプ、トランク内の必要範囲の付属品の脱着または取替および**水密テスト**	**3.80** （含）トランクオープニングトルーフ、クォータパネルエクステンションアウタ 片側 **4.20** 両側 **4.50**



B310 片側クォータパネル、ボデーロワーバックパネル取替

摘　　要	指　　数
クォータパネル上部および下部（ロッカパネル部）でのカット作業 ロッカパネルモールディングリヤ、リヤバンパ、リヤシートおよびバックウインドウガラス取外し状態 （含）テールランプ、室内・トランク内の必要範囲のトリム、付属品の脱着または取替および**水密テスト** 除 フューエルタンク Assy およびルーフヘッドライニング Assy	（含）トランクオープニングトルーフ、クォータパネルエクステンションアウタ 片側 **9.30** 両側 **9.70**



（含）片側トランクオープニングトルーフ、クォータパネルエクステンションアウタ

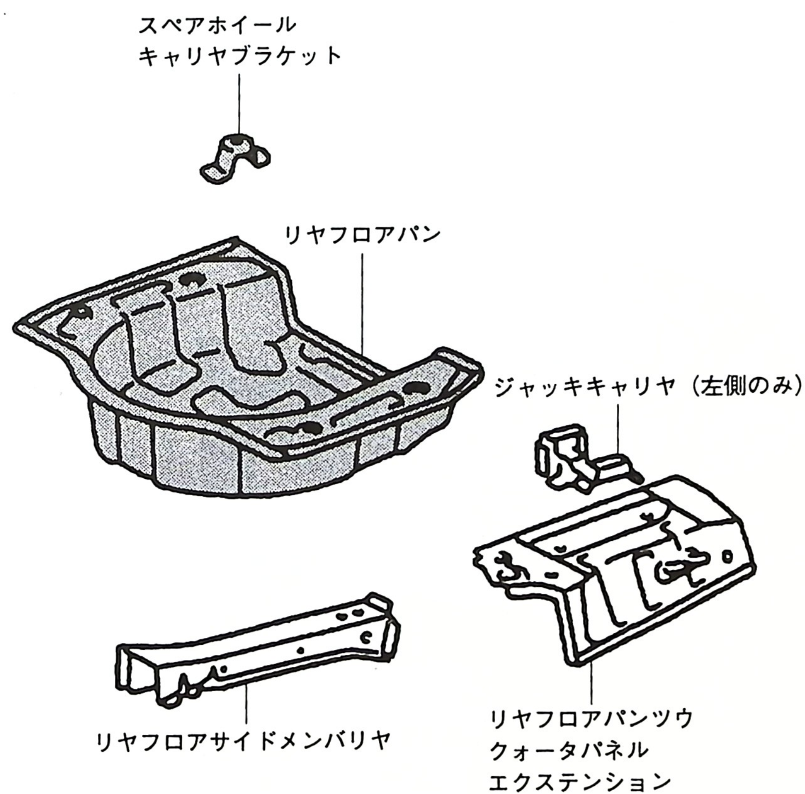
9.30

（含）両側トランクオープニングトルーフ、クォータパネルエクステンションアウタ

9.70

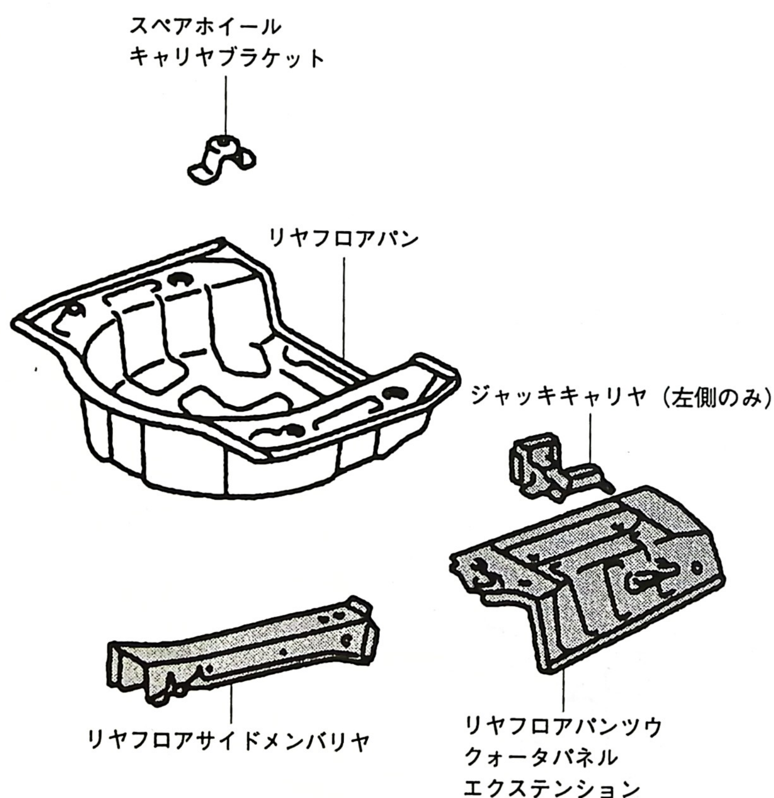
B326 リヤフロアパン取替

摘　要	指　数
ボデーロワーバックパネル、リヤシート、テールパイプAssy＆エキゾーストセンタパイプAssyおよびリヤサスペンションAssy取外し状態 （含）スペアホイールキャリヤブラケットおよび必要範囲の付属品の脱着または取替	2.60



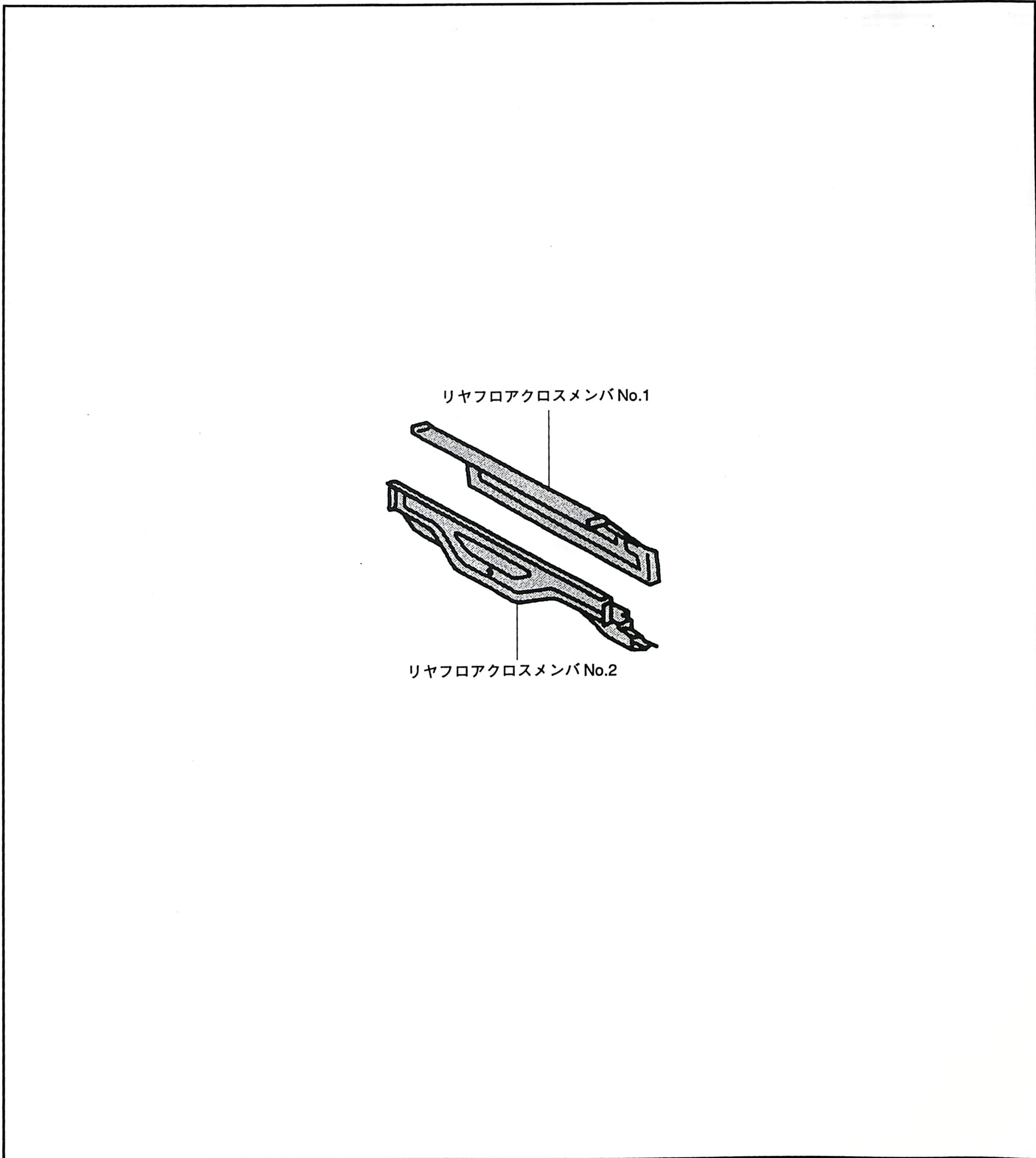
B340 片側リヤフロアサイドメンバリヤ取替

摘　　要	指　数
ボデーロワーバックパネル取外し状態 (含) 片側リヤフロアパンツウクォータパネルエクステンション、ジャッキキャリヤ (左側)、クォータホイールハウスパッチNo.1 (右側) および必要範囲の付属品の脱着または取替	4.00



B341 リヤフロアクロスメンバNo.1、No.2取替

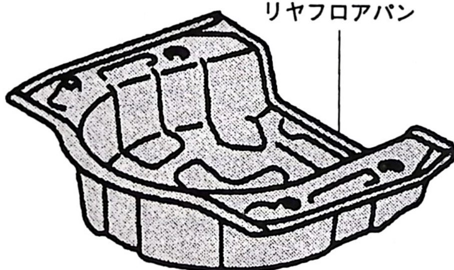
摘　　要	指　数
ボデーロワーバックパネル、リヤフロアパン、リヤシート、リヤクーリングユニット、テールパイプAssy＆エキゾーストセンタパイプAssy、リヤサスペンションAssyおよびフューエルタンクAssy取外し状態 (含)必要範囲の付属品の脱着または取替	3.60

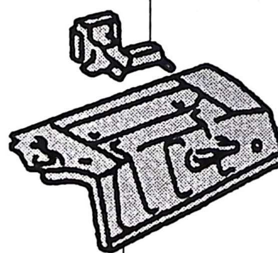


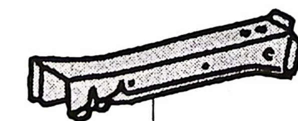
B342	リヤフロアパン、片側リヤフロアサイドメンバリヤ、片側リヤフロアパンツウクォータパネルエクステンション取替

摘　　要	指　数
片側クォータパネル、ボデーロワーバックパネル、リヤシート、テールパイプAssy&エキゾーストセンタパイプAssyおよびリヤサスペンションAssy取外し状態 （含）スペアホイールキャリヤブラケット、ジャッキキャリヤ（左側）、クォータホイールハウスパッチNo.1（右側）および必要範囲の付属品の脱着または取替	5.00





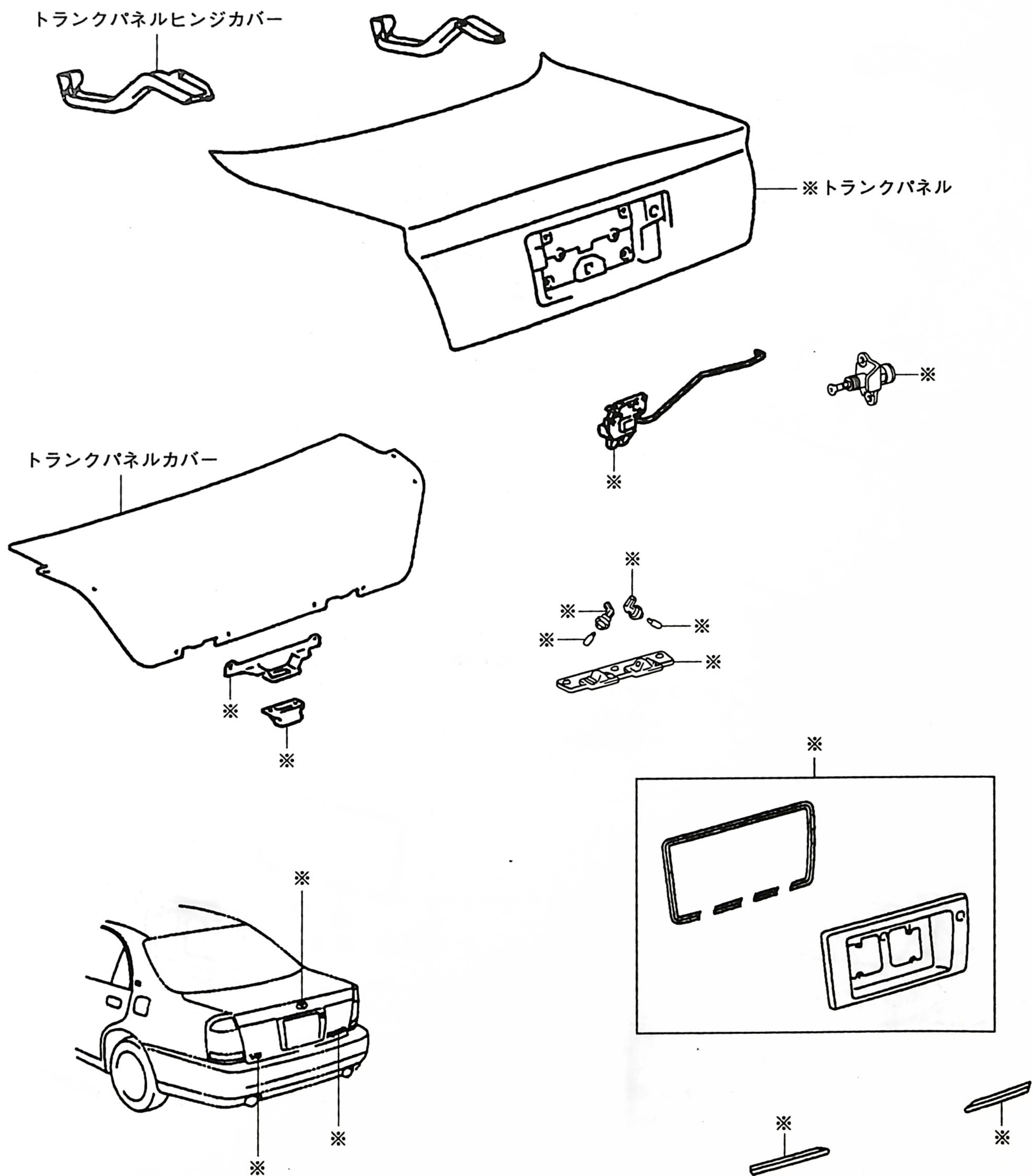




B350 トランクパネル脱着

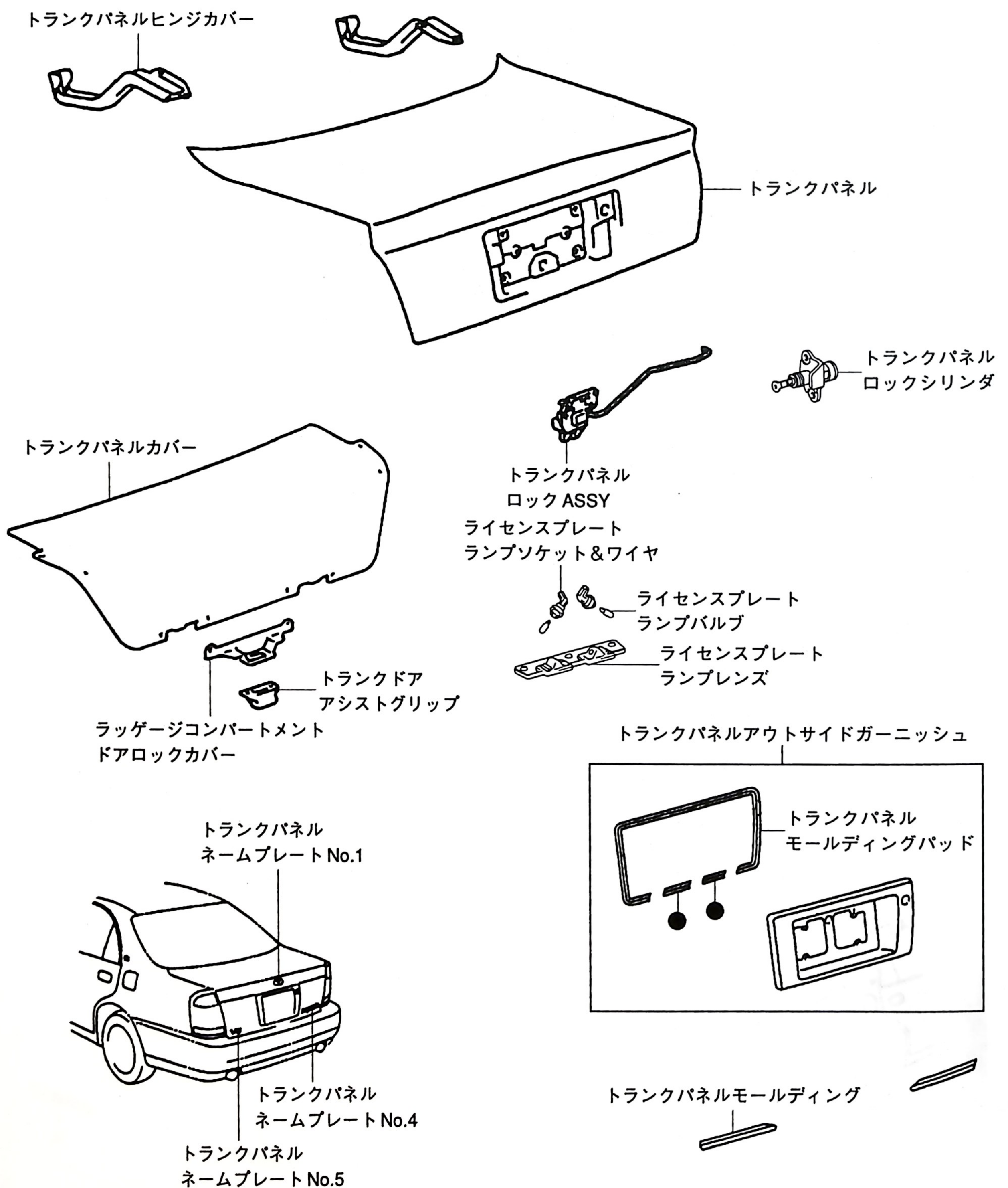
摘　　要	指　数
(含) トランクパネルカバー、トランクパネルヒンジカバー脱着、立付調整および水密テスト	0.60

▶ ※印は一体で脱着。



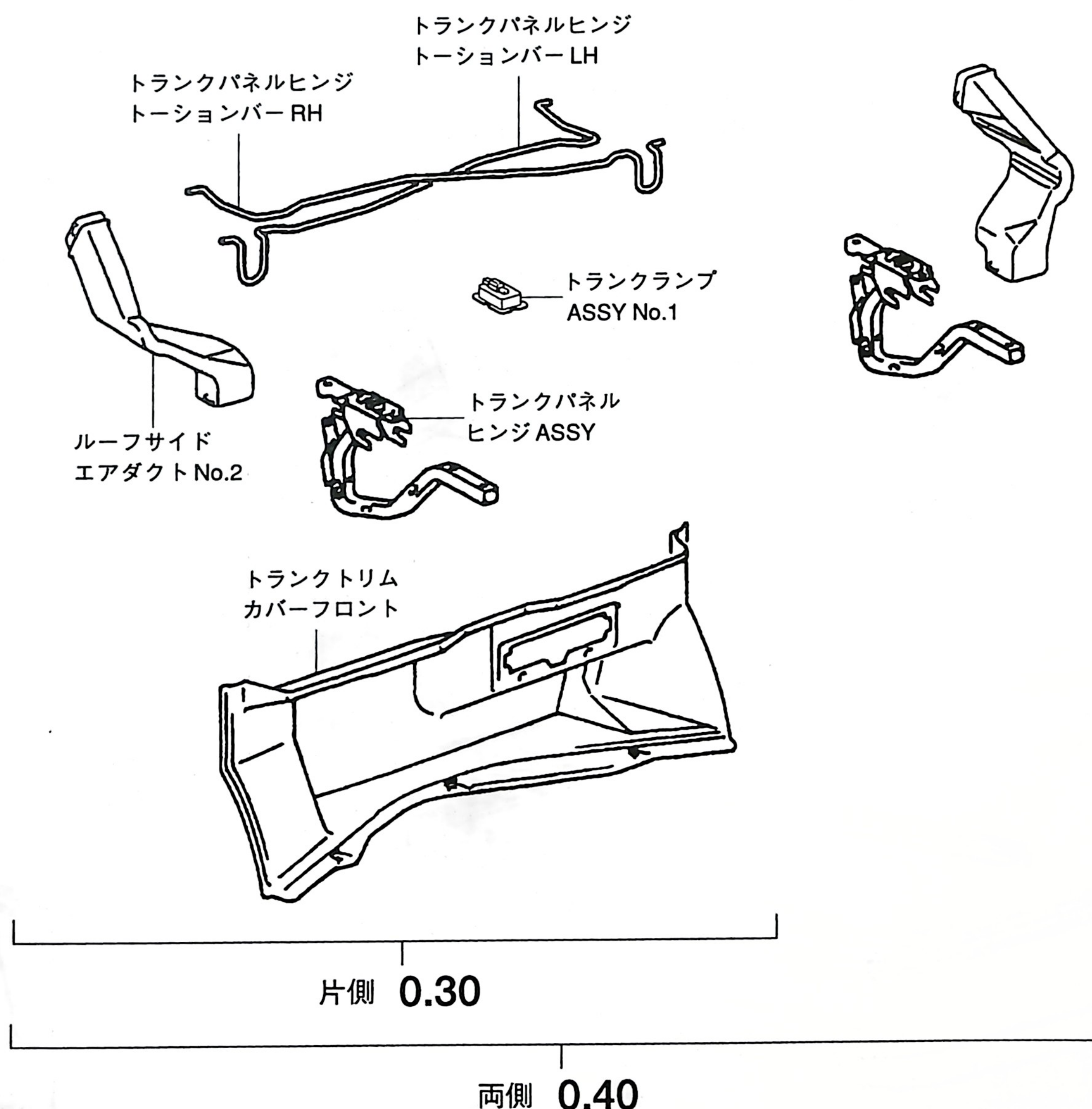
B360 トランクパネル取替

摘　　　要	指　　数
(含) トランクパネルカバー、トランクパネルヒンジカバー、付属品の脱着または取替、立付調整および**水密テスト** 除　トランクパネルヒンジ Assy	1.10



B370 トランクパネルヒンジAssy脱着または取替

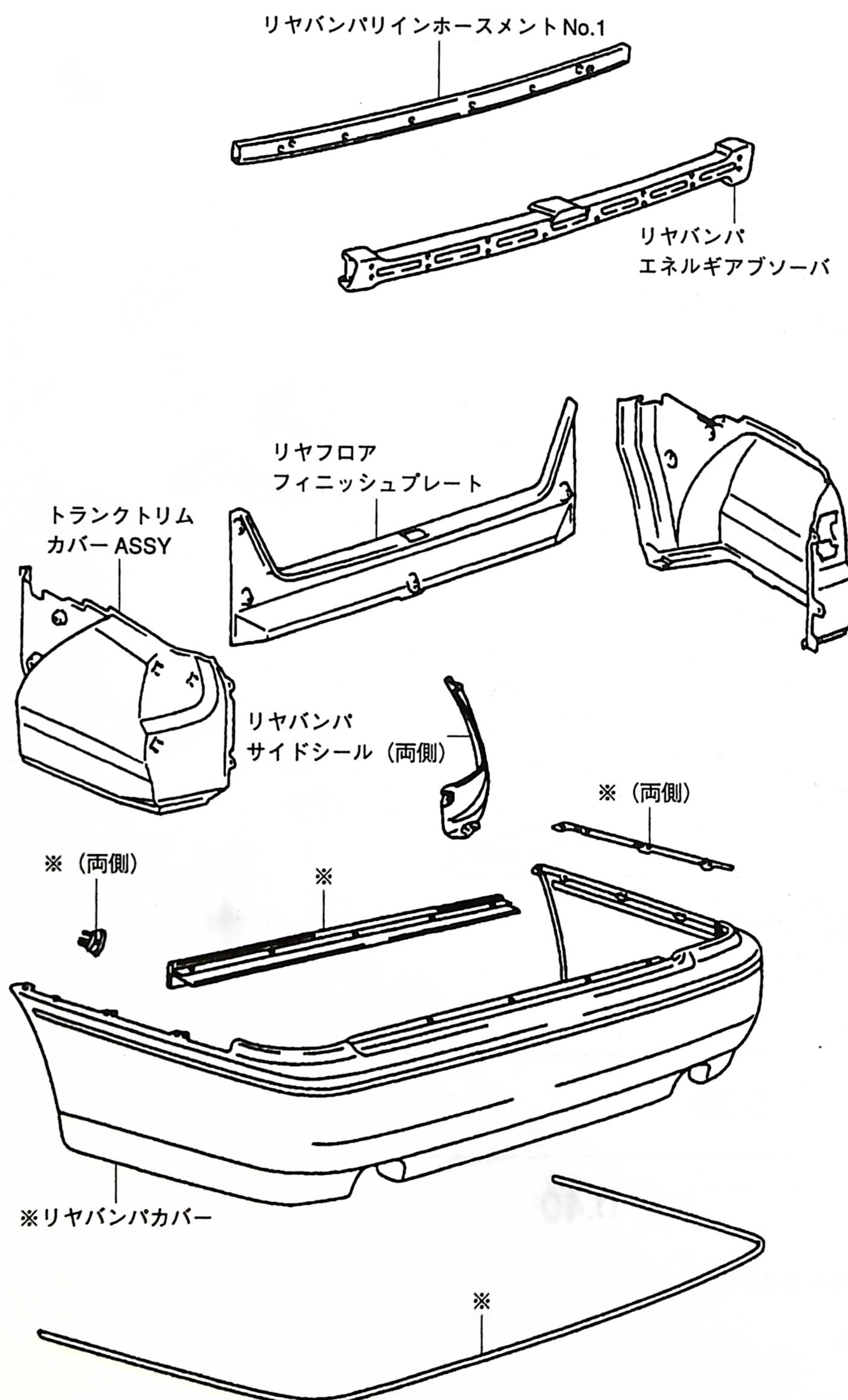
摘　　要	指　　数
トランクパネルおよびリヤシート取外し状態 (含) トランクパネルヒンジトーションバー、トランクパネルカバーフロントおよび付属品の脱着または取替 除　パッケージトレイトリムパネル Assy	片側 0.30 両側 0.40



B410 リヤバンパ脱着

摘　　　要	指　　数
(含) リヤフロアフィニッシュプレート、トランクトリムカバーAssy、リヤバンパサイドシール、リヤバンパエネルギアブソーバ、リヤバンパリインホースメントNo.1および付属品の脱着	0.80 カバーのみ 0.70

▶ ※印は一体で脱着。



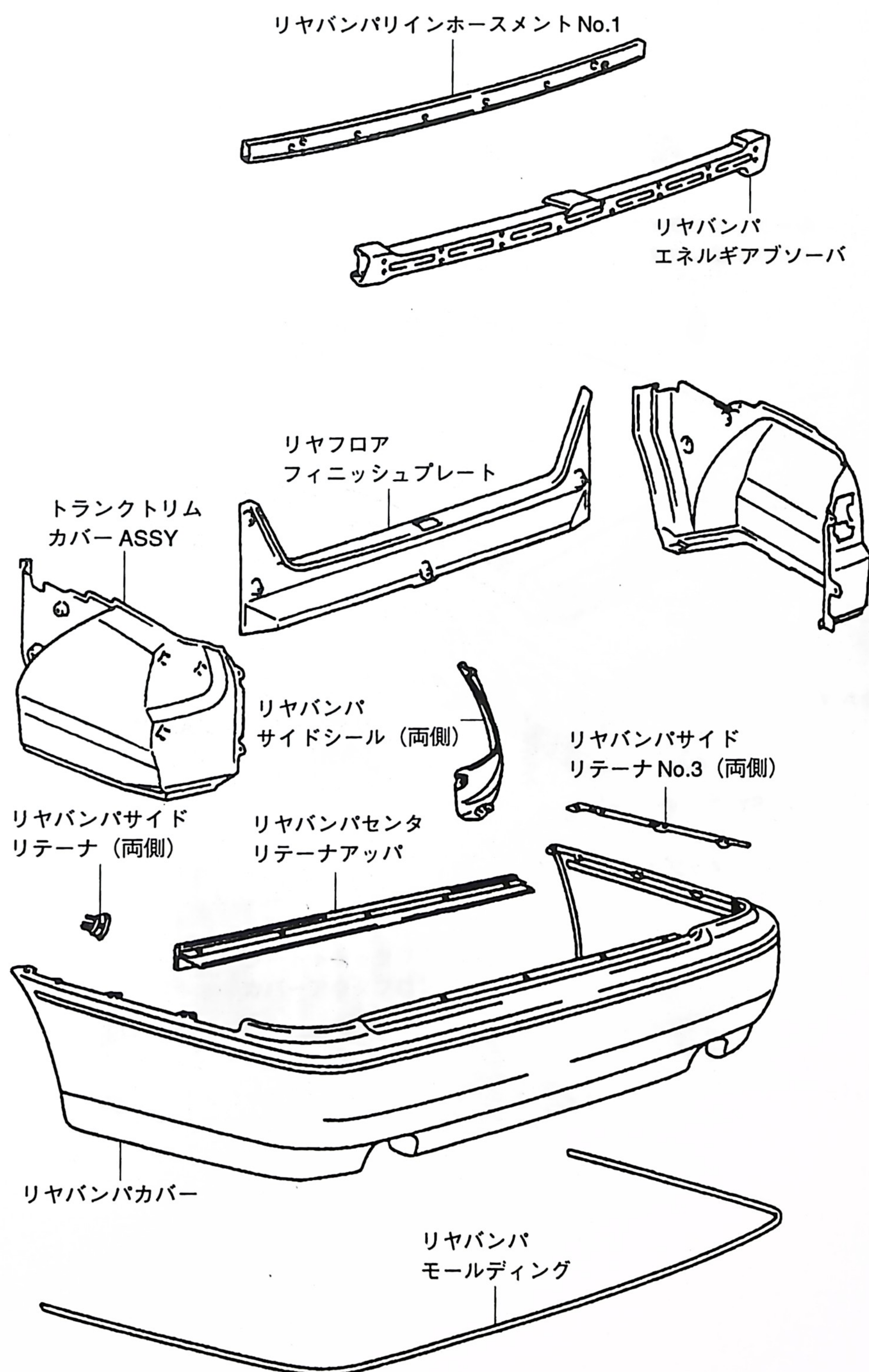
0.80

カバーのみ
0.70

B420 リヤバンパ取替

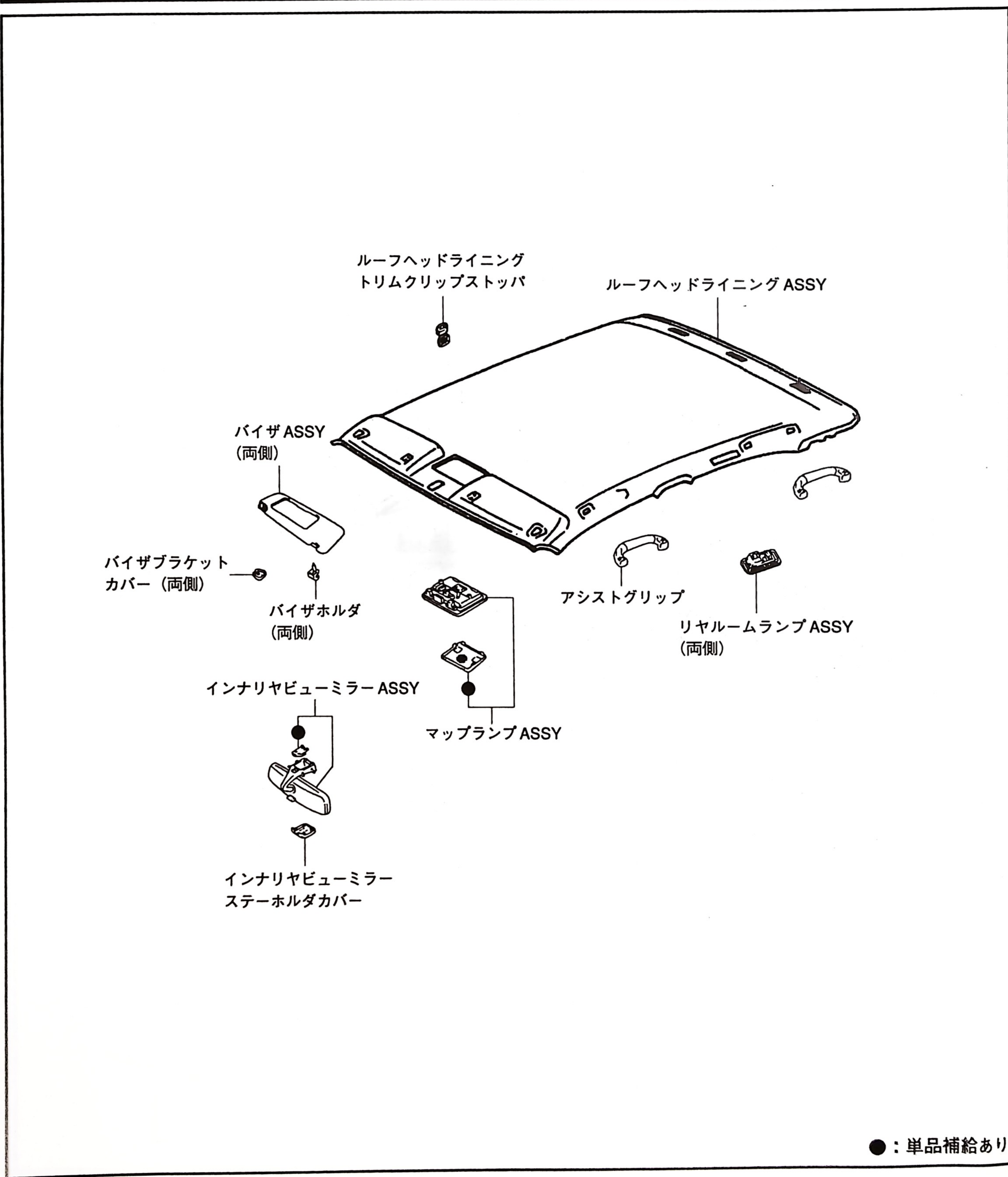
摘　　要	指　　数
（含）リヤフロアフィニッシュプレート、トランクトリムカバーAssy、リヤバンパサイドシール、リヤバンパエネルギアブソーバ、リヤバンパリインホースメントNo.1 および付属品の脱着または取替	1.10 カバーのみ 1.10

▶ リヤバンパの補給部品は塗装済。



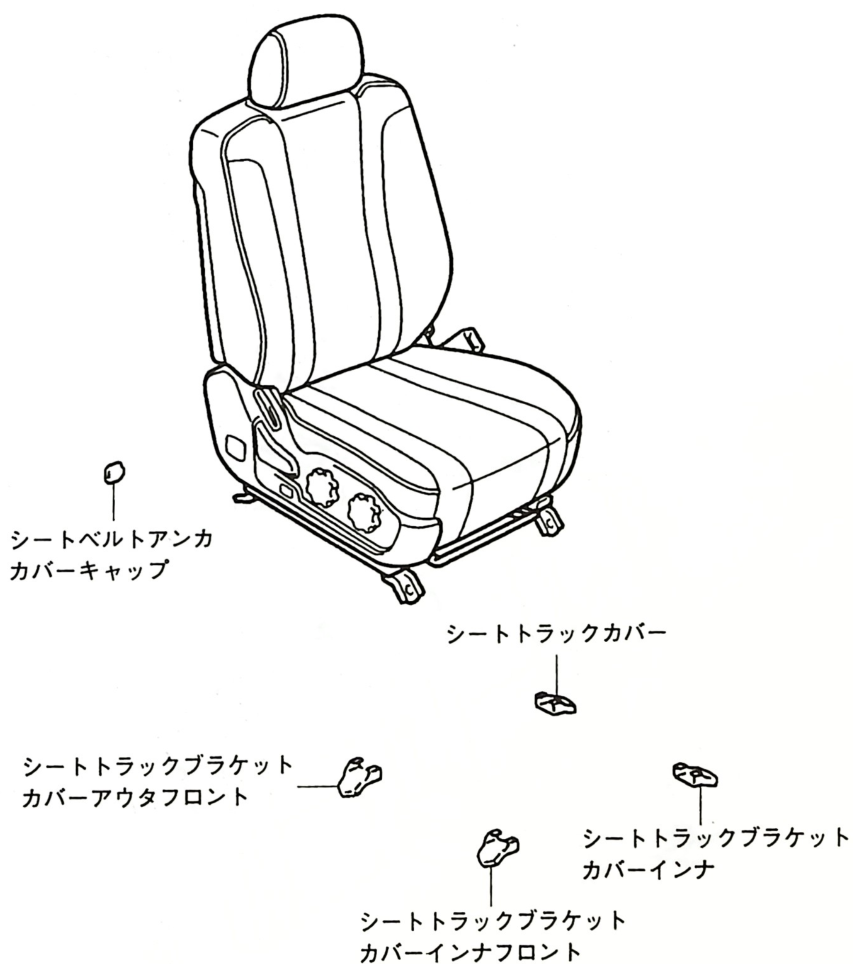
B430 ルーフヘッドライニングAssy脱着

摘　　要	指　　数
(含) 付属品の脱着 除 ガラス	1.30



B440 片側フロントシート脱着

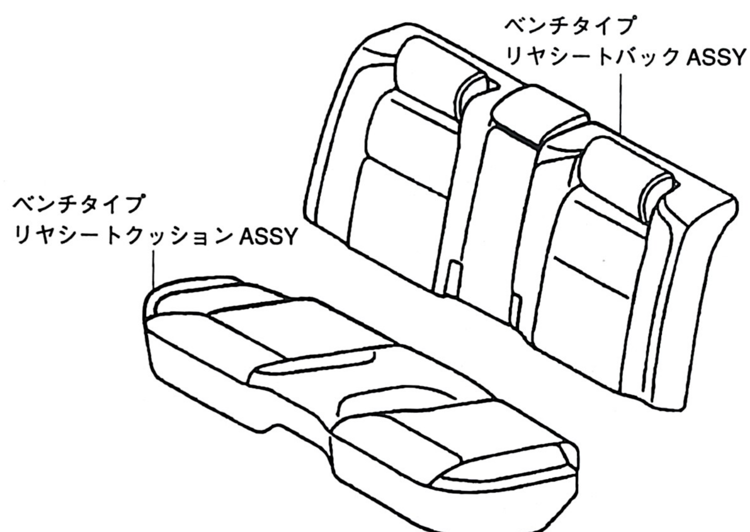
摘　　要	指　数
(含) パワーシート	0.30



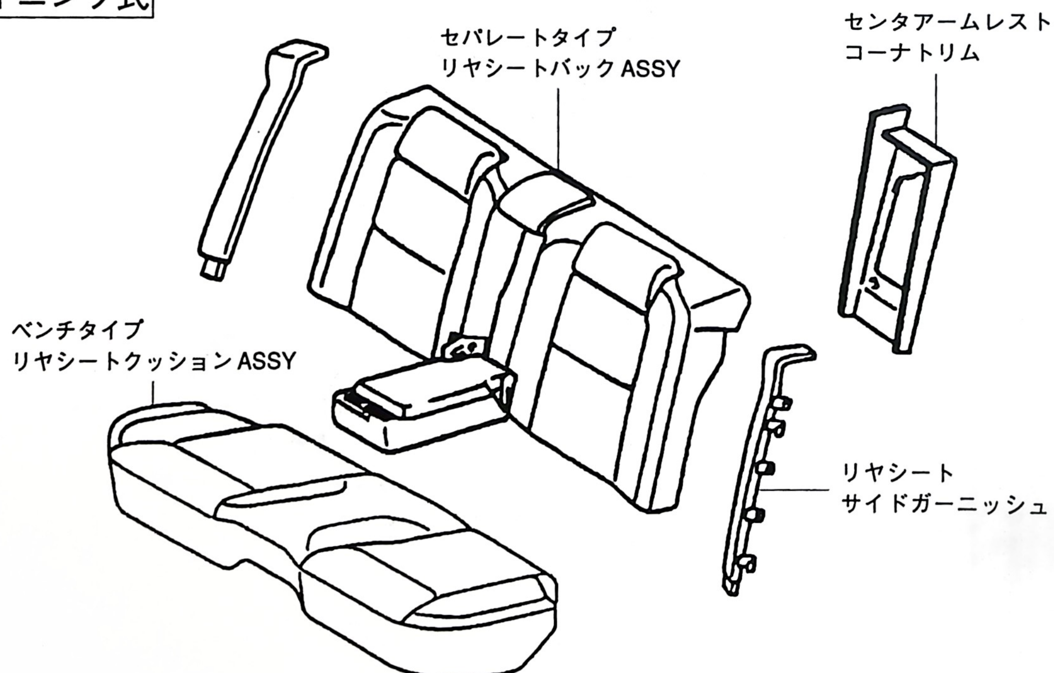
B450 リヤシート脱着

摘　　要	指　　数
リヤシートバックおよびリヤシートクッション脱着	0.30 電動リクライニング式 0.50

▶ 電動リクライニング式リヤシートは、Aタイプを除く全グレードに標準装備。



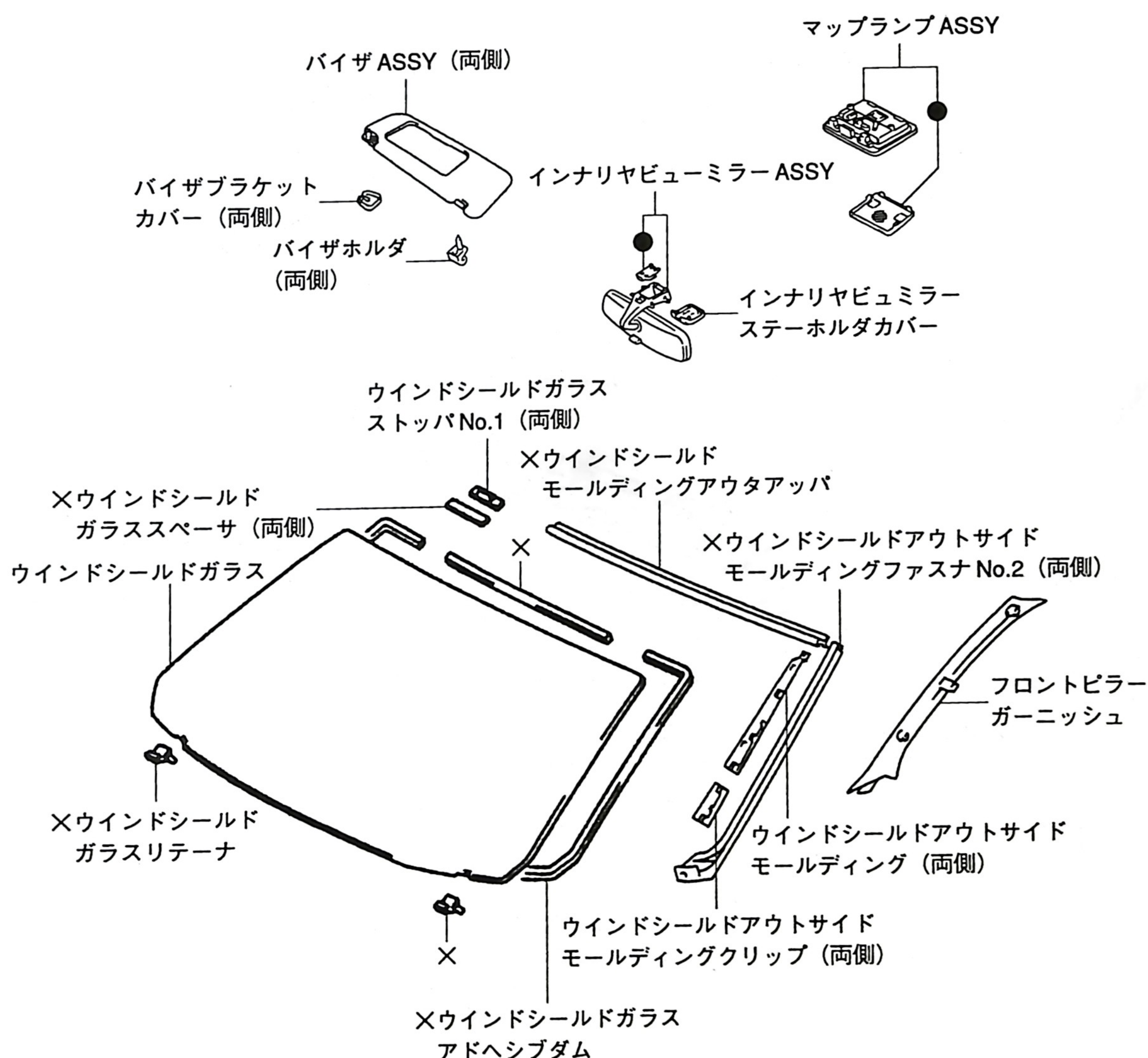
電動リクライニング式



G010 ウインドシールドガラス脱着または取替

摘　　要	指　　数
カウルトップベンチレータルーバ取外し状態 (含) フロントピラーガーニッシュ、バイザAssy、インナリヤビューミラーAssy、マップランプAssy、モールディング等の脱着または取替および**水密テスト** 除 温水パネルヒータ付車および接着材料費	**3.10**

▶ ガラスの取付けは全車接着式。

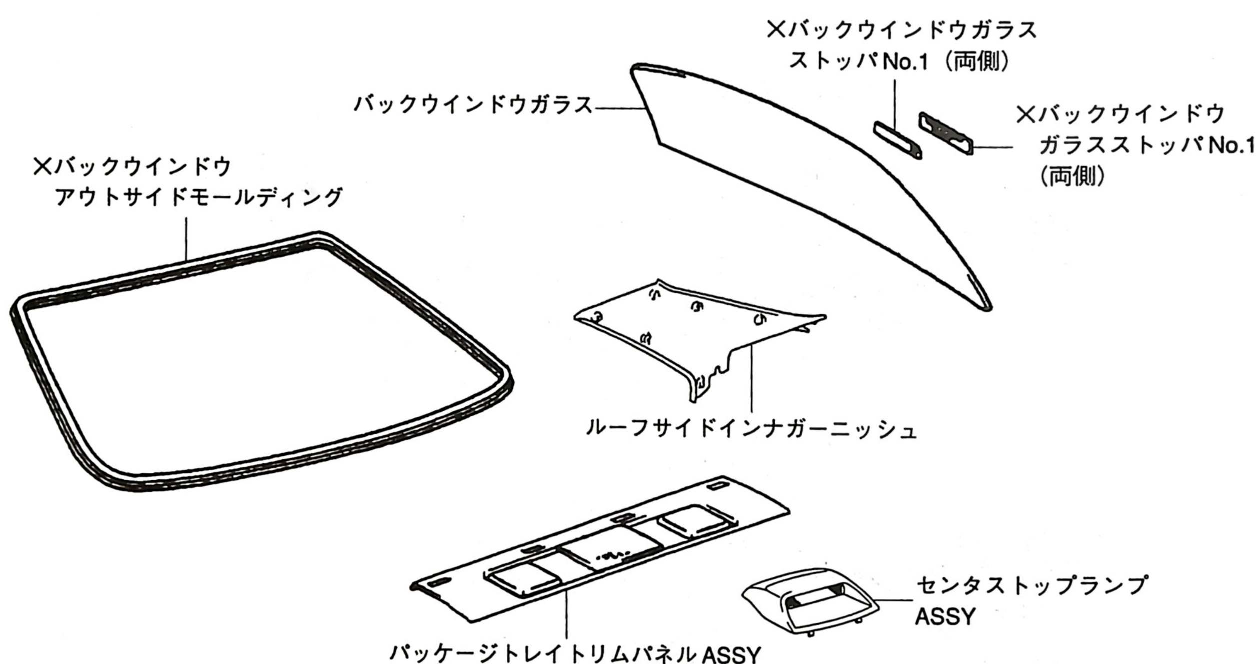


●：単品補給あり
×：再使用不可部品

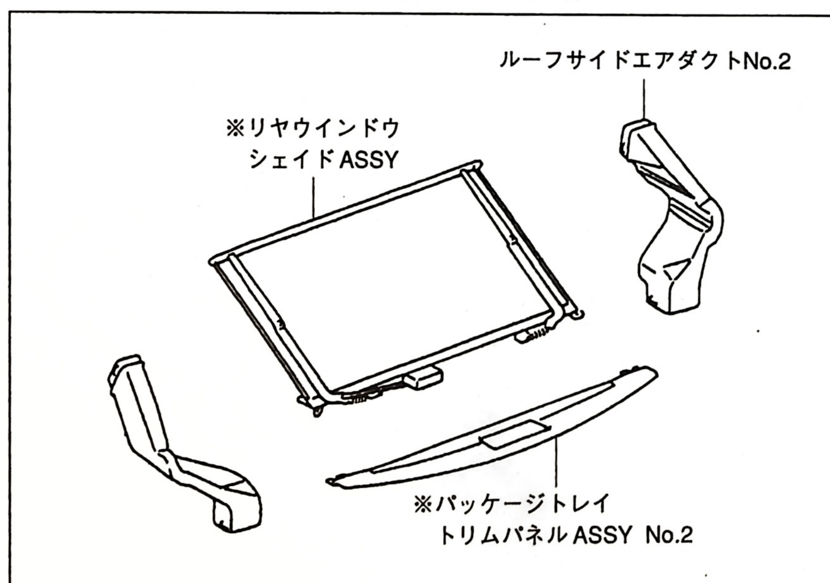
G020 バックウインドウガラス脱着または取替

摘　要	指　数
リヤシート取外し状態 （含）パッケージトレイトリムパネルAssy、センタストップランプAssy、ルーフサイドインナガーニッシュ、モールディング等の脱着または取替および**水密テスト** 除　接着材料費	**3.00** リヤウインドウシェイドAssy付 **0.20増**

▶ ガラスの取付けは全車接着式。
▶ リヤウインドウシェイドは、Aタイプを除く全グレードに標準装備。
▶ ※印の箇所は脱着作業時一体で脱着。



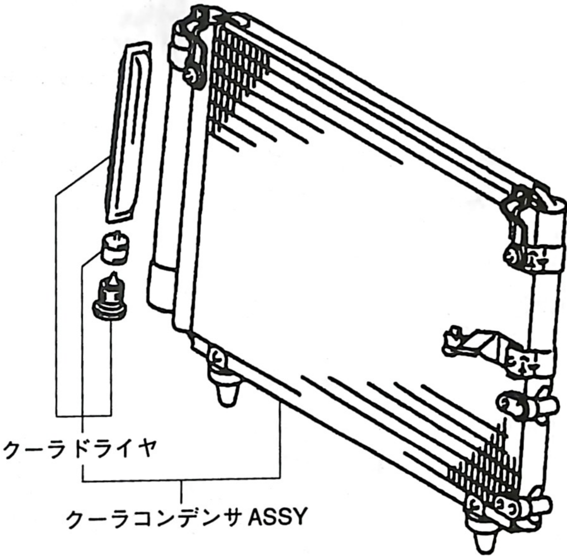
リヤウインドウシェイドASSY付…**0.20増**



M010 クーラコンデンサAssy脱着または取替

摘　　要	指　　数
フロントバンパおよびラジエータ Assy 取外し状態 (含) ガスチャージおよび付属品の脱着または取替 除 フロンガス回収およびフロンガス代	1.00 リヤエアコン付 0.20 増

▶ リヤエアコンは、Cタイプに標準装備。Aタイプにメーカーオプション設定。

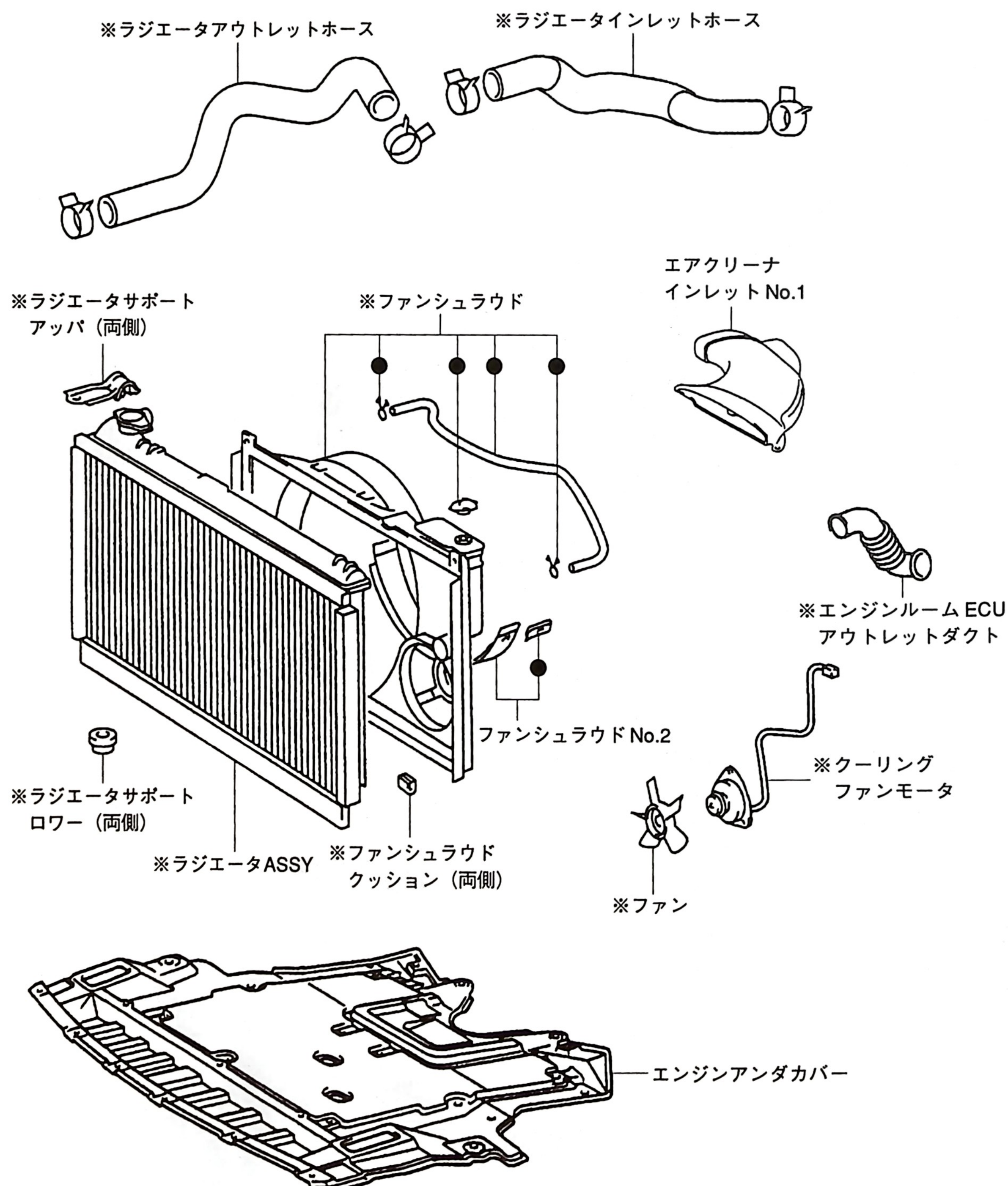


M020 ラジエータAssy脱着または取替

摘　　要	指　　数
(含) エアクリーナインレットNo.1、エアクリーナAssy (1UZ-FE)、エンジンアンダカバー、ホース類および付属品の脱着または取替	2JZ-FSE 脱着 0.80 取替 1.10

▶ ※印は脱着作業時一体で脱着。

2JZ-FSE

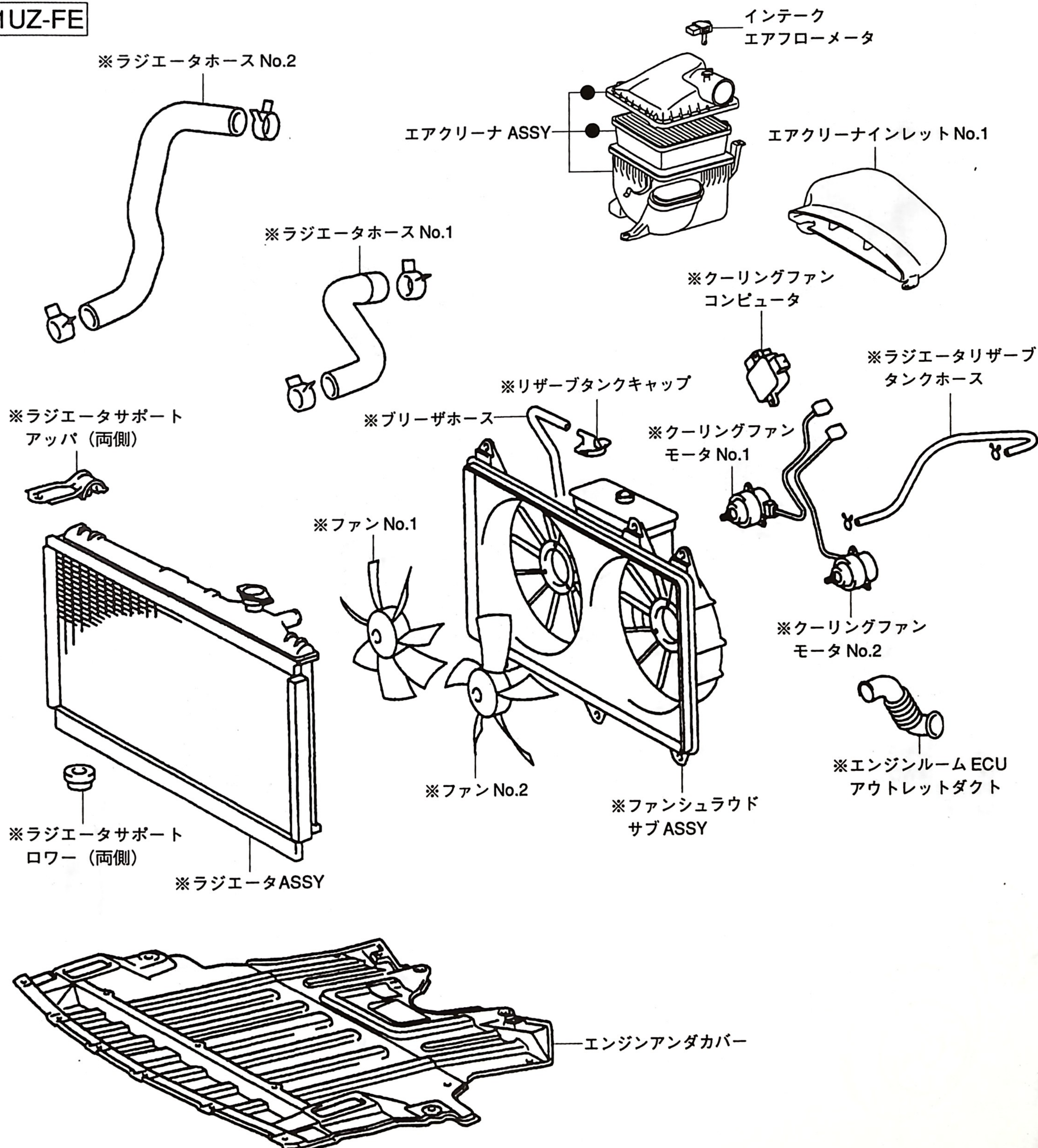


M020 ラジエータAssy脱着または取替

摘　　　要	指　　数
(含) エアクリーナインレットNo.1、エアクリーナAssy (1UZ-FE)、エンジンアンダカバー、ホース類および付属品の脱着または取替	1UZ-FE 脱着 0.90 取替 1.40

▶ ※印は脱着作業時それぞれ一体で脱着。

1UZ-FE



M031 フロントサスペンション片側脱着

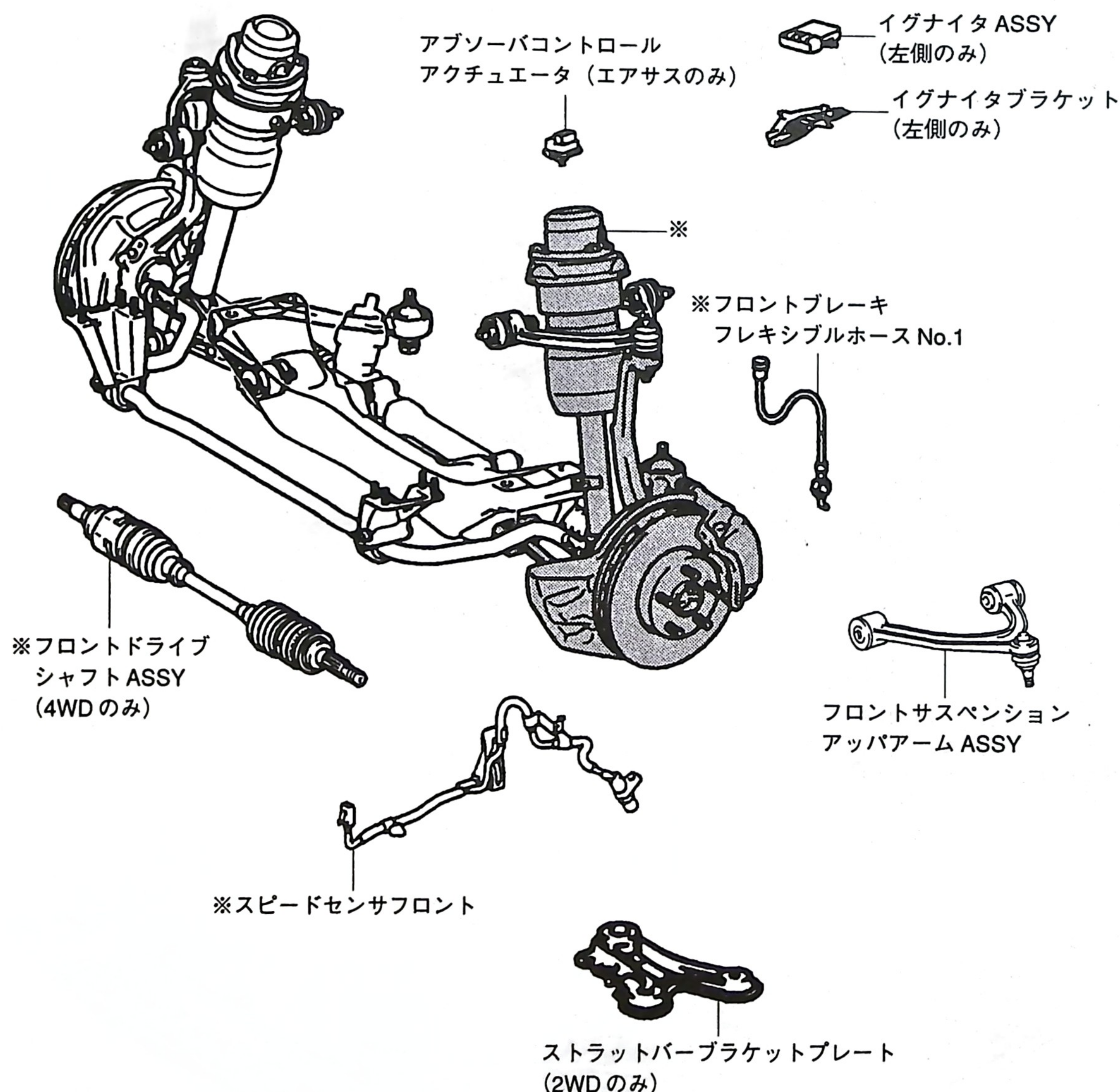
摘　　要	指　　数
フロントバンパ、ヘッドランプおよびフロントフェンダ取外し状態 （含）フロントスタビライザとの縁切、フロントディファレンシャルオイル補充（4WD)、フロントホイールアライメント測定および**ロードテスト** 除 フロントサスペンションクロスメンバ、フロントフレーム Assy（4WD)、フロントサスペンションロワーアーム No.2（4WD）	**2.10** エアサスペンション 2WD **2.30** 4WD **2.60**

▶ フロントサスペンションは、ハイマウントアッパアームタイプのダブルウィッシュボーン式サスペンションを採用。

▶ 電子制御式エアサスペンションはCタイプに標準装備。

▶ ※印は一体で脱着。

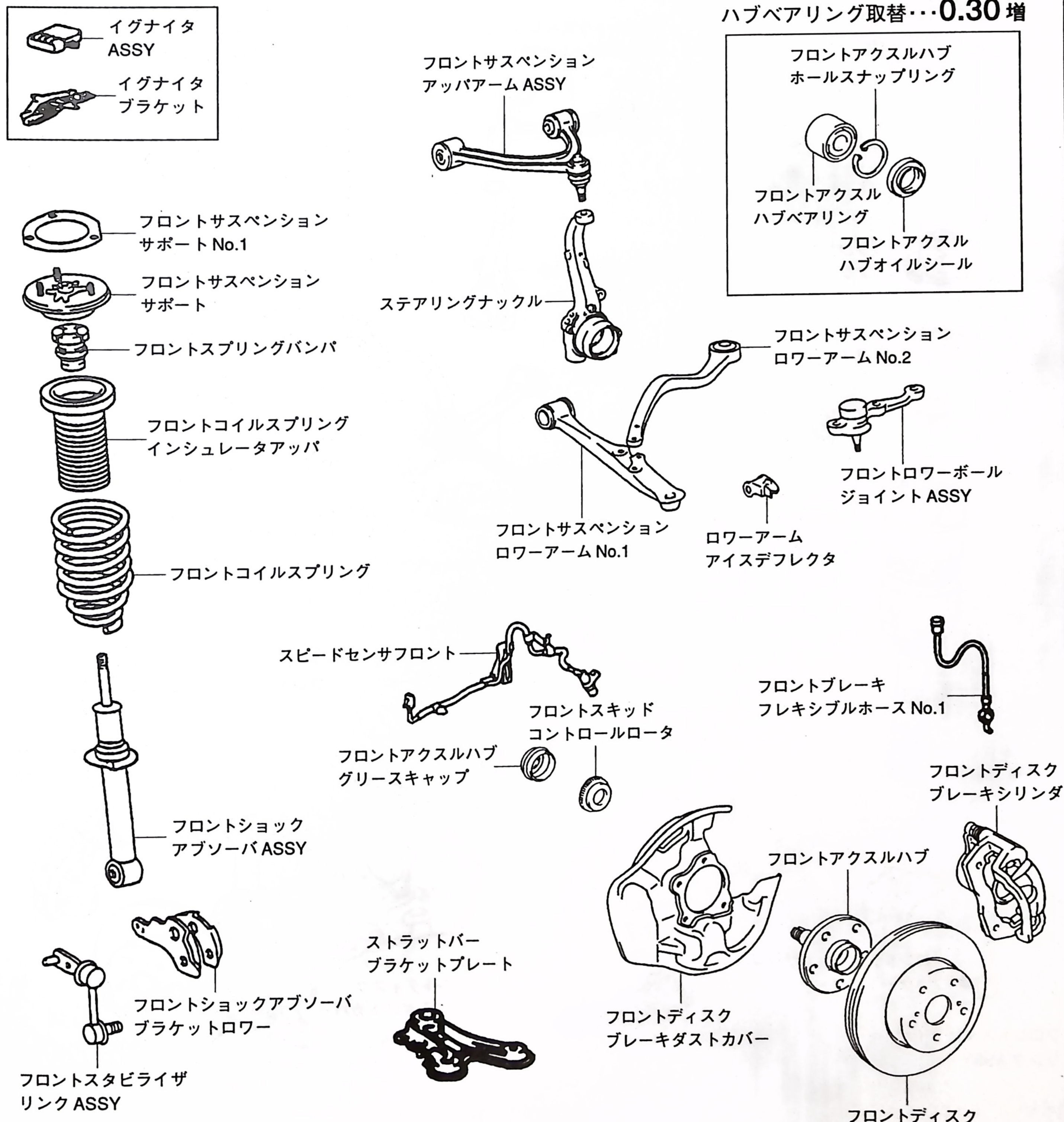
イラストはエアサスペンション 2WD



指数の範囲は ▭ 部

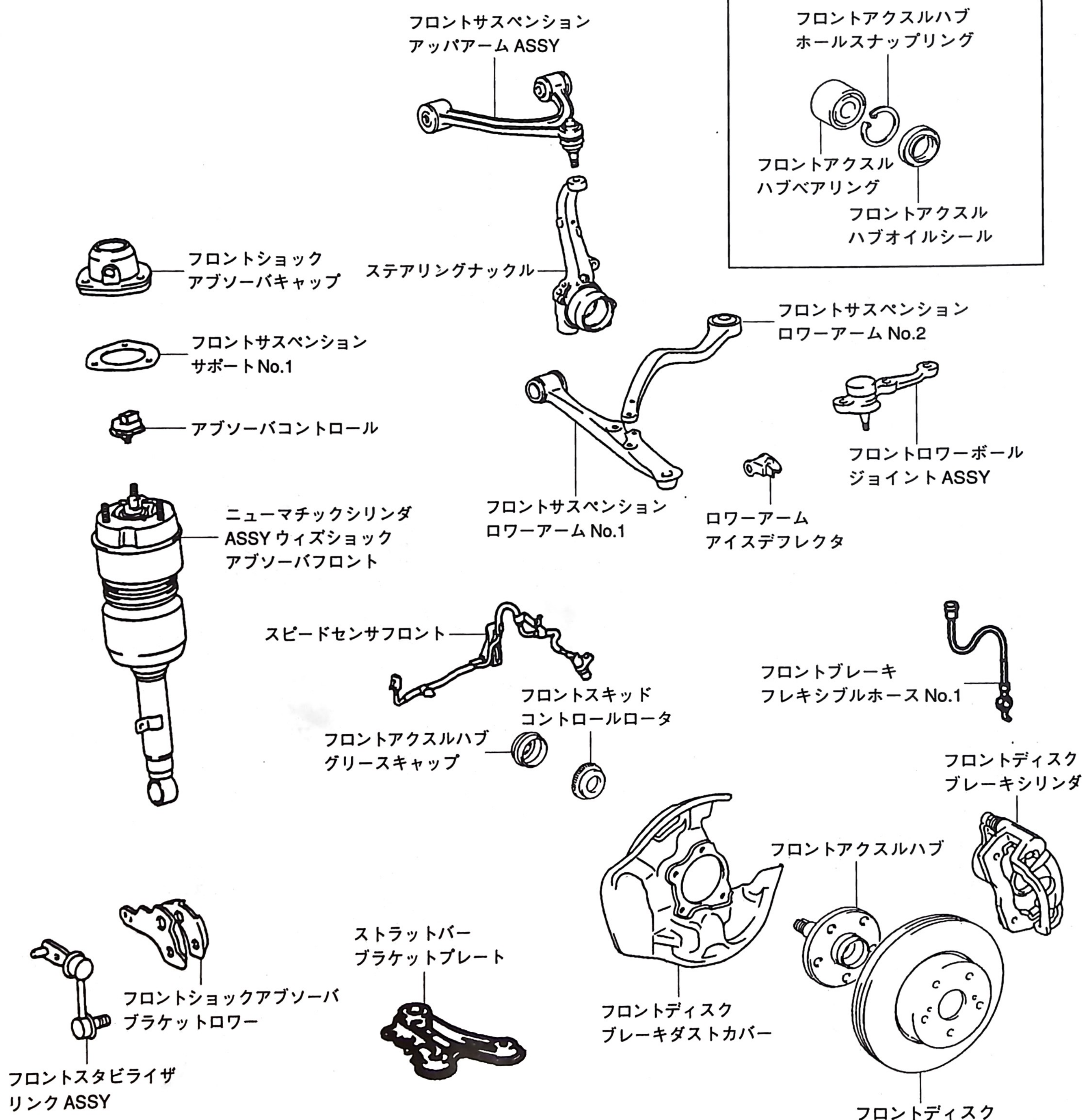
M041 フロントサスペンション片側脱着・分解・点検・組立・調整

摘　　要	指　　数
フロントバンパ、ヘッドランプおよびフロントフェンダ取外し状態 (含) フロントスタビライザとの縁切、ドライブシャフト点検（4WD）、ブレーキエア抜き、フロントディファレンシャルオイル補充（4WD）、フロントホイールアライメント測定・微調整および**ロードテスト** 除 フロントサスペンションクロスメンバ、フロントフレーム Assy（4WD）、フロントサスペンションロワーアーム No.2（4WD）およびブレーキ分解	3.40 ハブベアリング取替 0.30 増



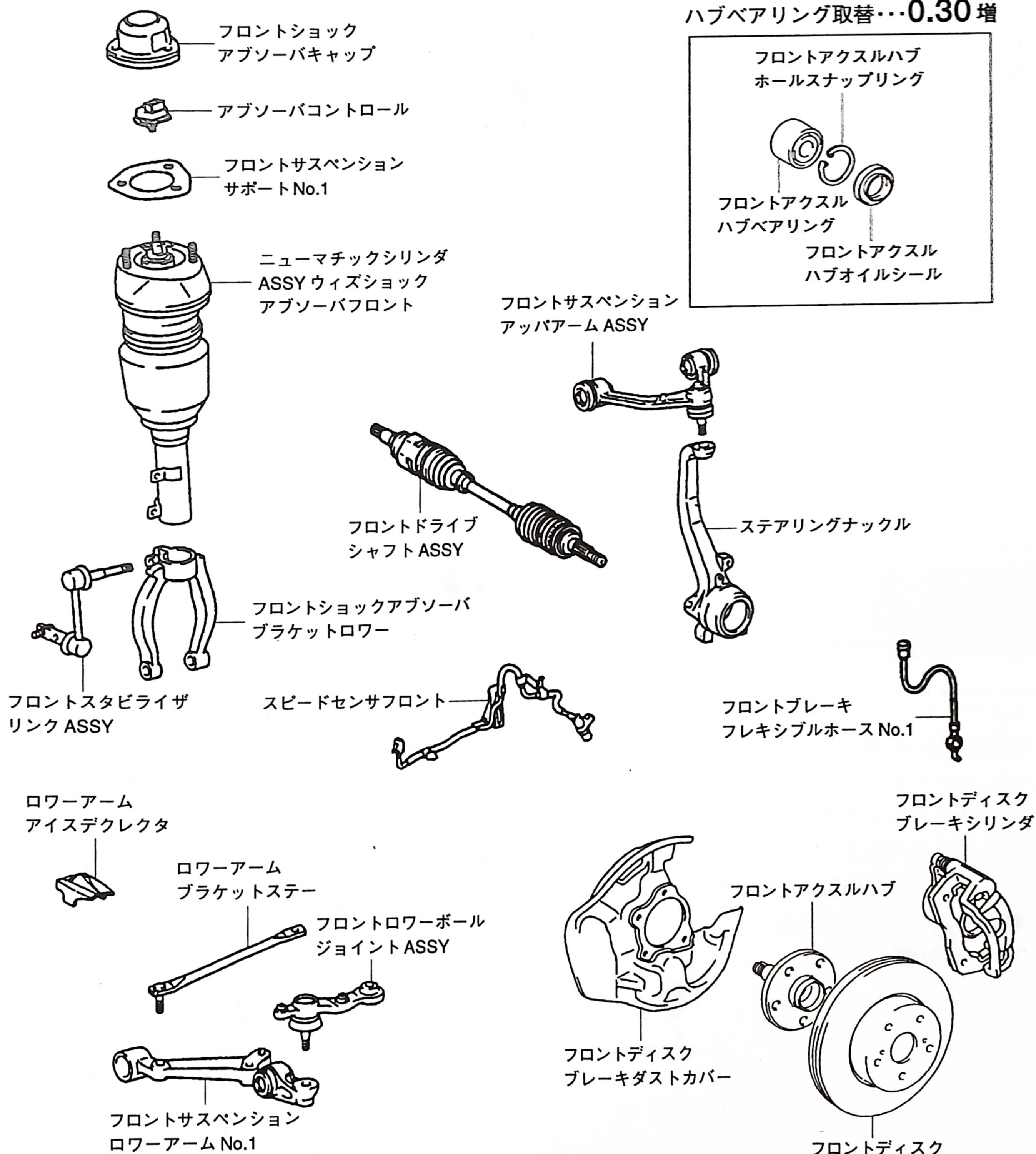
M041 フロントサスペンション片側脱着・分解・点検・組立・調整

摘　　要	指　　数
フロントバンパ、ヘッドランプおよびフロントフェンダ取外し状態 (含) フロントスタビライザとの縁切、ドライブシャフト点検（4WD）、ブレーキエア抜き、フロントディファレンシャルオイル補充（4WD）、フロントホイールアライメント測定・微調整および**ロードテスト** 除 フロントサスペンションクロスメンバ、フロントフレームAssy（4WD）、フロントサスペンションロワーアームNo.2（4WD）およびブレーキ分解	エアサスペンション 2WD **3.30** ハブベアリング取替 **0.30増**



M041 フロントサスペンション片側脱着・分解・点検・組立・調整

摘　　　要	指　　　数
フロントバンパ、ヘッドランプおよびフロントフェンダ取外し状態 (含) フロントスタビライザとの縁切、ドライブシャフト点検 (4WD)、ブレーキエア抜き、フロントディファレンシャルオイル補充 (4WD)、フロントホイールアライメント測定・微調整および**ロードテスト** 除 フロントサスペンションクロスメンバ、フロントフレーム Assy (4WD)、フロントサスペンションロワーアーム No.2 (4WD) およびブレーキ分解	エアサスペンション 4WD **3.50** ハブベアリング取替 **0.30 増**



M050 エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssy脱着

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssyおよびラジエータAssy取外し状態 (含) 必要範囲の付属品、配線・配管類の脱着、ブレーキエア抜き、フロントホイールアライメント測定、エンジン調整および**ロードテスト**	2JZ-FSE **5.90** 1UZ-FE **5.70** エアサスペンション 2WD **6.00** 4WD **5.90**

M060 エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssy脱着、サスペンション片側・分解・点検・組立・調整

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssyおよびラジエータAssy取外し状態 (含) 必要範囲の付属品、配線・配管類の脱着、フロントドライブシャフト点検(4WD)、ブレーキエア抜き、フロントディファレンシャルオイル補充(4WD)、フロントホイールアライメント測定・微調整、エンジン調整および**ロードテスト** 除 ブレーキ分解	2JZ-FSE **7.60** 1UZ-FE **7.30** エアサスペンション 2WD **7.30** 4WD **7.70** ハブベアリング取替 **0.30増**

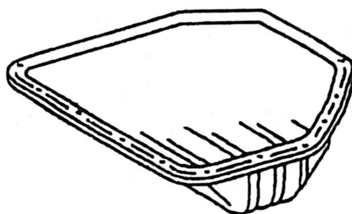
M070 エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssy脱着、サスペンション両側・分解・点検・組立・調整

摘　　要	指　　数
フロントパネルグループ、クーラコンデンサAssyおよびラジエータAssy取外し状態 (含) 必要範囲の付属品、配線・配管類の脱着、フロントサスペンションクロスメンバ、フロントフレームAssy(4WD)、エンジンリヤマウンティングメンバ、パワーステアリングギヤAssyの脱着または取替、ドライブシャフト点検(4WD)、ブレーキエア抜き、パワーステアリングエア抜き、フロントディファレンシャルオイル補充(4WD)フロントホイールアライメント測定・微調整、エンジン調整および**ロードテスト** 除 ブレーキ分解	2JZ-FSE **10.20** 1UZ-FE **10.00** エアサスペンション 2WD **9.60** 4WD **10.40** 片側ハブベアリング取替 **0.30増** 両側ハブベアリング取替 **0.60増**

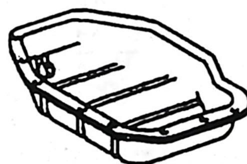
M130 オイルパン取替

摘　　要	指　　数
エンジン取外し状態 (含) エンジンオイルの入替 除 材料費	2JZ-FSE **0.90** 1UZ-FE　2WD **0.80** 1UZ-FE　4WD **0.90**

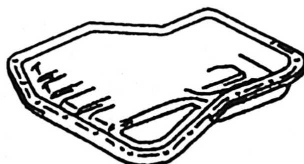
2JZ-FSE



1UZ-FE 2WD



1UZ-FE 4WD



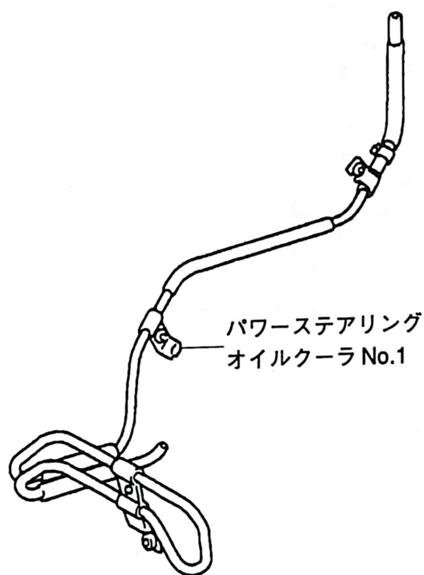
M140 エンジンルーム内配線・配管および付属品の脱着または取替

摘　要
除 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）、ウインドシールドワイパモータAssy
現車立会に応じて、各作業項目で最大指数～最小指数巾の中から選定するための参考値である。

No.	作業項目		エンジンの状態	最大～最小	主要な脱着品
131	左ラジエータサポート (含)サポートアッパ	取替	取付状態	0.50 ～ 0.20	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、クーラリフリザラントディスチャージホースNo.1、リキッドチューブ、ウインドシールドウォッシャジャーAssy、エンジンルームECUボックス（含エンジンコントロールコンピュータ）、フロントエアバッグセンサ、エアクリーナAssy
131	右ラジエータサポート (含)サポートアッパ	取替		0.50 ～ 0.10	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、エアクリーナAssy、フロントエアバッグセンサ
140 141	両側ラジエータサポート	取替		0.80 ～ 0.20	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、クーラリフリザラントディスチャージホースNo.1、リキッドチューブ、ウインドシールドウォッシャジャーAssy、エンジンルームECUボックス（含エンジンコントロールコンピュータ）、エアクリーナAssy、フロントエアバッグセンサ
150 151 170	両側ラジエータサポート 左フェンダエプロンAssy (左フロントサイドメンバAssy)	取替	取付状態又は取外し状態	1.90 ～ 0.80	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、クーラリフリザラントディスチャージホースNo.1、リキッドチューブ、ウインドシールドウォッシャジャーAssy、エンジンルームECUボックス（含エンジンコントロールコンピュータ）、エアクリーナAssy、フロントエアバッグセンサ、エンジンルームリレーブロック、エンジンルームリレーブロックNo.2、イグナイタAssy、バッテリ、バッテリトレイ、フロントスタビライザブラケットNo.1、フロントブレーキチューブNo.3、クーラリフリザラントサクションホースNo.1、サクションチューブNo.2、ハイトコントロールセンサフロント
150 151 170	両側ラジエータサポート 右フェンダエプロンAssy (右フロントサイドメンバAssy)	取替		1.50 ～ 0.90	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、クーラリフリザラントディスチャージホースNo.1、リキッドチューブ、ウインドシールドウォッシャジャーAssy、エンジンルームECUボックス（含エンジンコントロールコンピュータ）、エアクリーナAssy、フロントエアバッグセンサ、ベーンポンプオイルリザーバAssy、インジェクタドライバ、フロントブレーキチューブNo.2、フロントスタビライザブラケットNo.1、ハイトコントロールセンサフロント
160 161 180	左ラジエータサポート 左フェンダエプロンAssy (左フロントサイドメンバAssy)	取替		1.60 ～ 0.70	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、クーラリフリザラントディスチャージホースNo.1、リキッドチューブ、ウインドシールドウォッシャジャーAssy、エンジンルームECUボックス（含エンジンコントロールコンピュータ）、エアクリーナAssy、フロントエアバッグセンサ、エンジンルームリレーブロック、エンジンルームリレーブロックNo.2、イグナイタAssy、バッテリ、バッテリトレイ、フロントスタビライザブラケットNo.1、フロントブレーキチューブNo.3、クーラリフリザラントサクションホースNo.1、サクションチューブNo.2、ハイトコントロールセンサフロント
160 161 180	右ラジエータサポート 右フェンダエプロンAssy (右フロントサイドメンバAssy)	取替		1.00 ～ 0.60	エンジンルームメインワイヤ、ボンネット（フード）ロックコントロールケーブルAssy、クーラリフリザラントディスチャージホースNo.1、リキッドチューブ、ウインドシールドウォッシャジャーAssy、エンジンルームECUボックス（含エンジンコントロールコンピュータ）、エアクリーナAssy、フロントエアバッグセンサ、ベーンポンプオイルリザーバAssy、インジェクタドライバ、フロントブレーキチューブNo.2、フロントスタビライザブラケットNo.1、ハイトコントロールセンサフロント

M150 各種クーラ機構脱着または取替

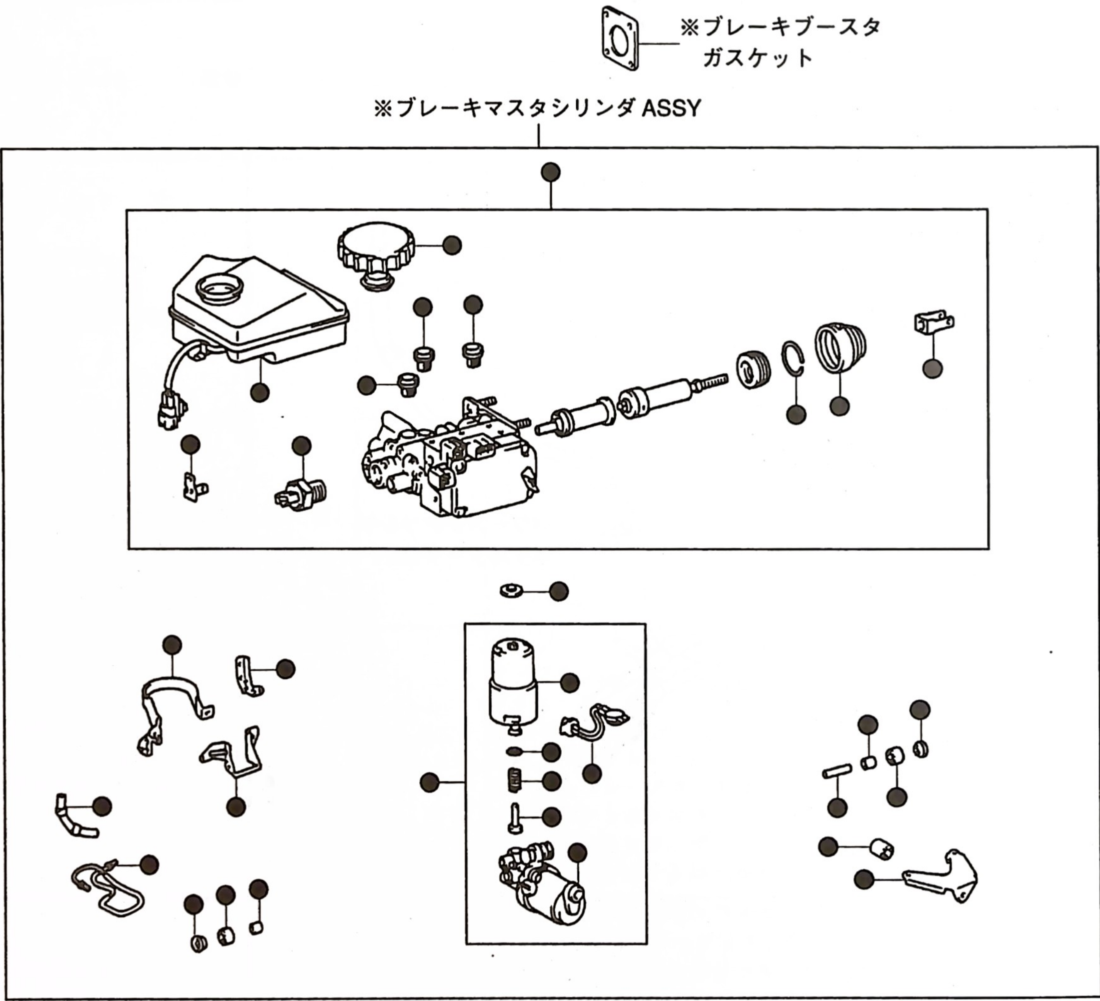
摘　　要	指　　数
フロントバンパ取外し状態 (含) 付属品の脱着または取替 除 パワーステアリングエア抜き	パワーステアリングオイルクーラ No.1 **0.10**



M160 ブレーキマスタシリンダAssy（ハイドロブースタ）脱着または取替

摘　　要	指　　数
エンジン・トランスミッション&フロントサスペンションAssyおよびステアリングコラム（Assy）取外し状態 （含）ハイドロブースタ取替時のエア抜き	脱着 0.30 取替 0.70

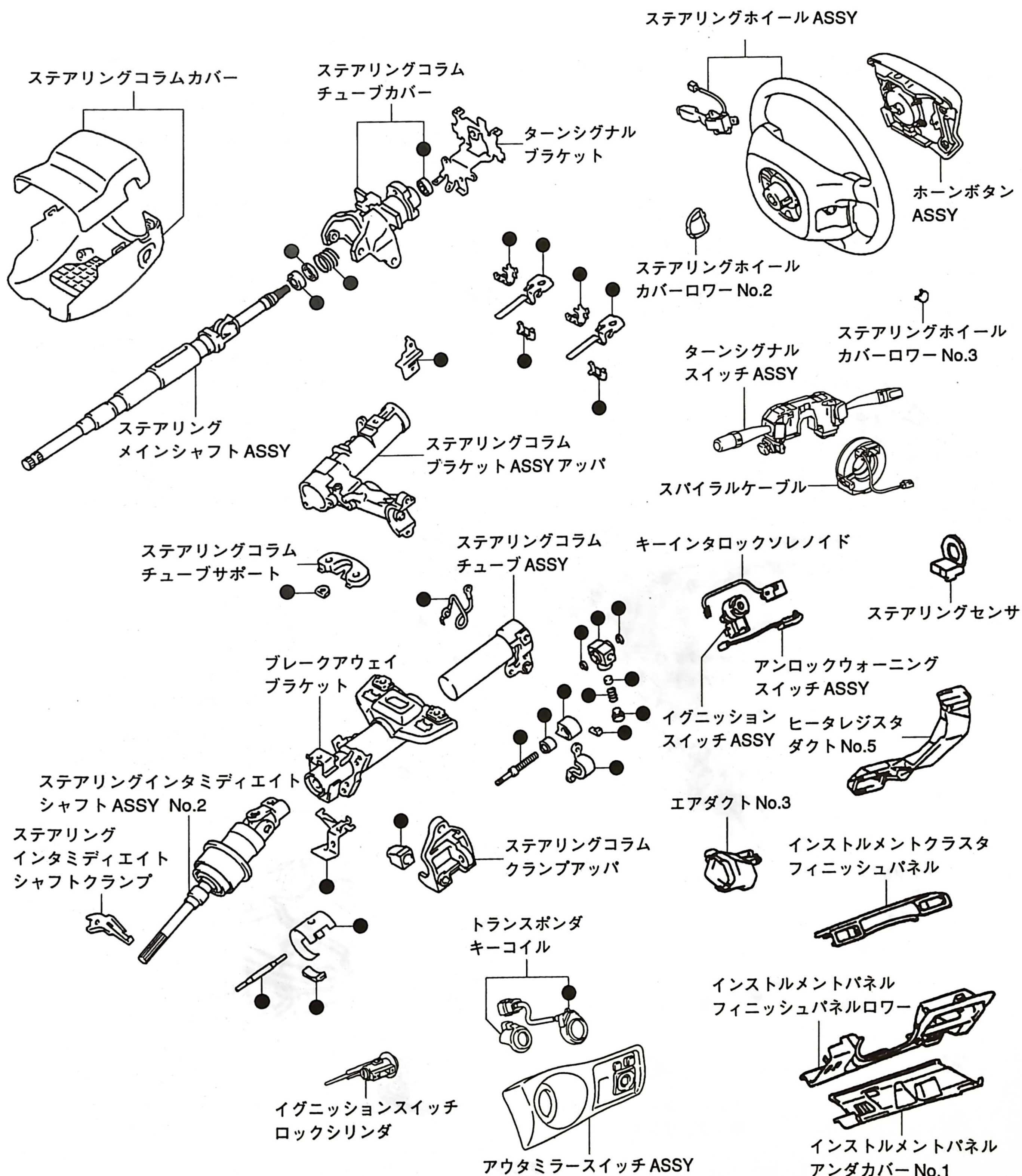
▶※印の箇所は脱着作業時一体で脱着。



●：単品補給あり

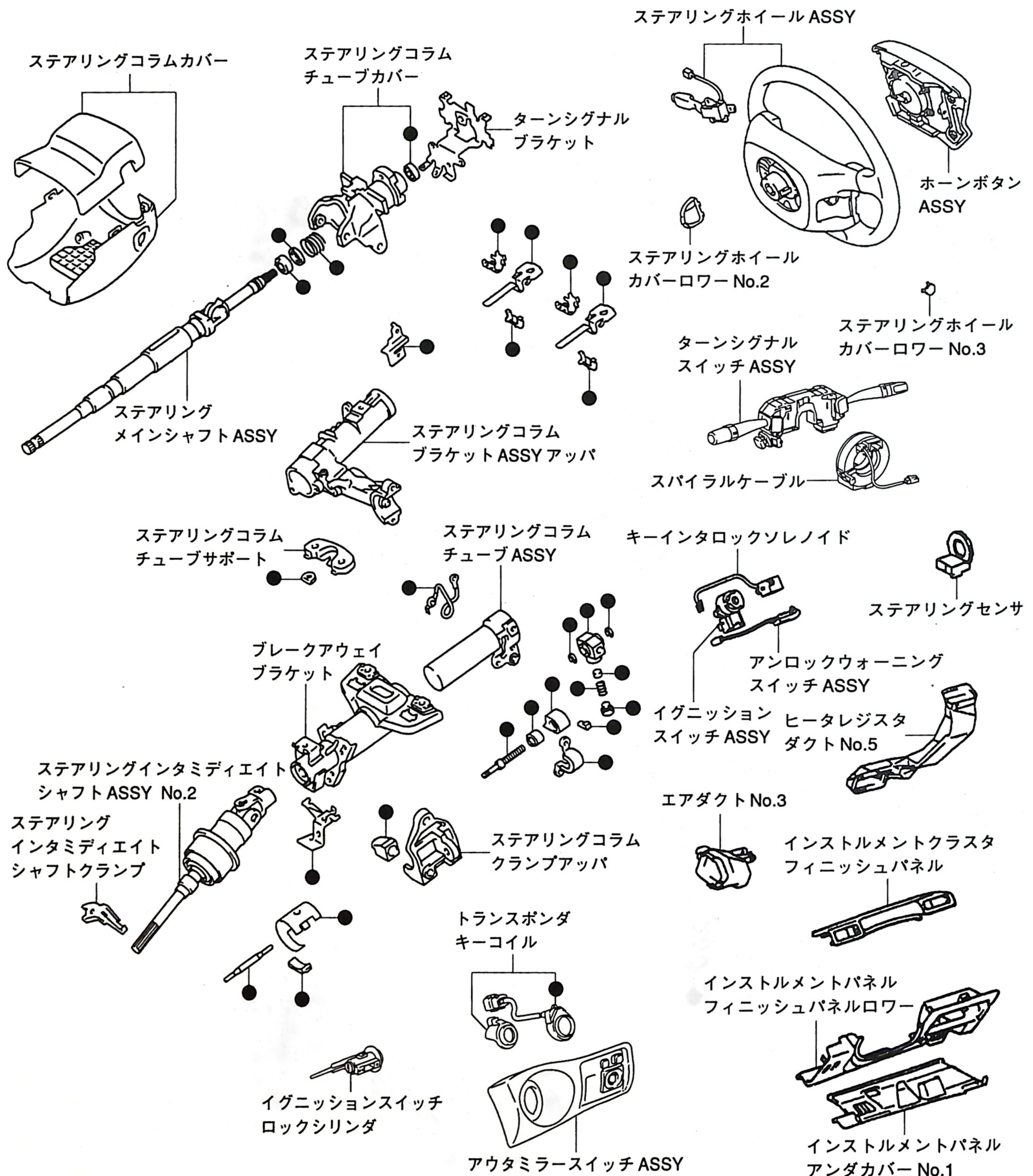
M170 ステアリングコラム（Assy）脱着

摘　　要	指　　数
ステアリングインタミディエイトシャフトAssy No.2までの作業 (含) ステアリングホイールAssy、インストルメントパネルフィニッシュパネルロワー、インストルメントパネルアンダカバーNo.1および付属品の脱着	1.10



M180 ステアリングコラム（Assy）取替

摘　要	指　数
ステアリングインタミディエイトシャフトAssy No.2までの作業 （含）ステアリングホイールAssy、インストルメントパネルフィニッシュパネルロワー、インストルメントパネルアンダカバーNo.1および付属品の脱着または取替	2.10

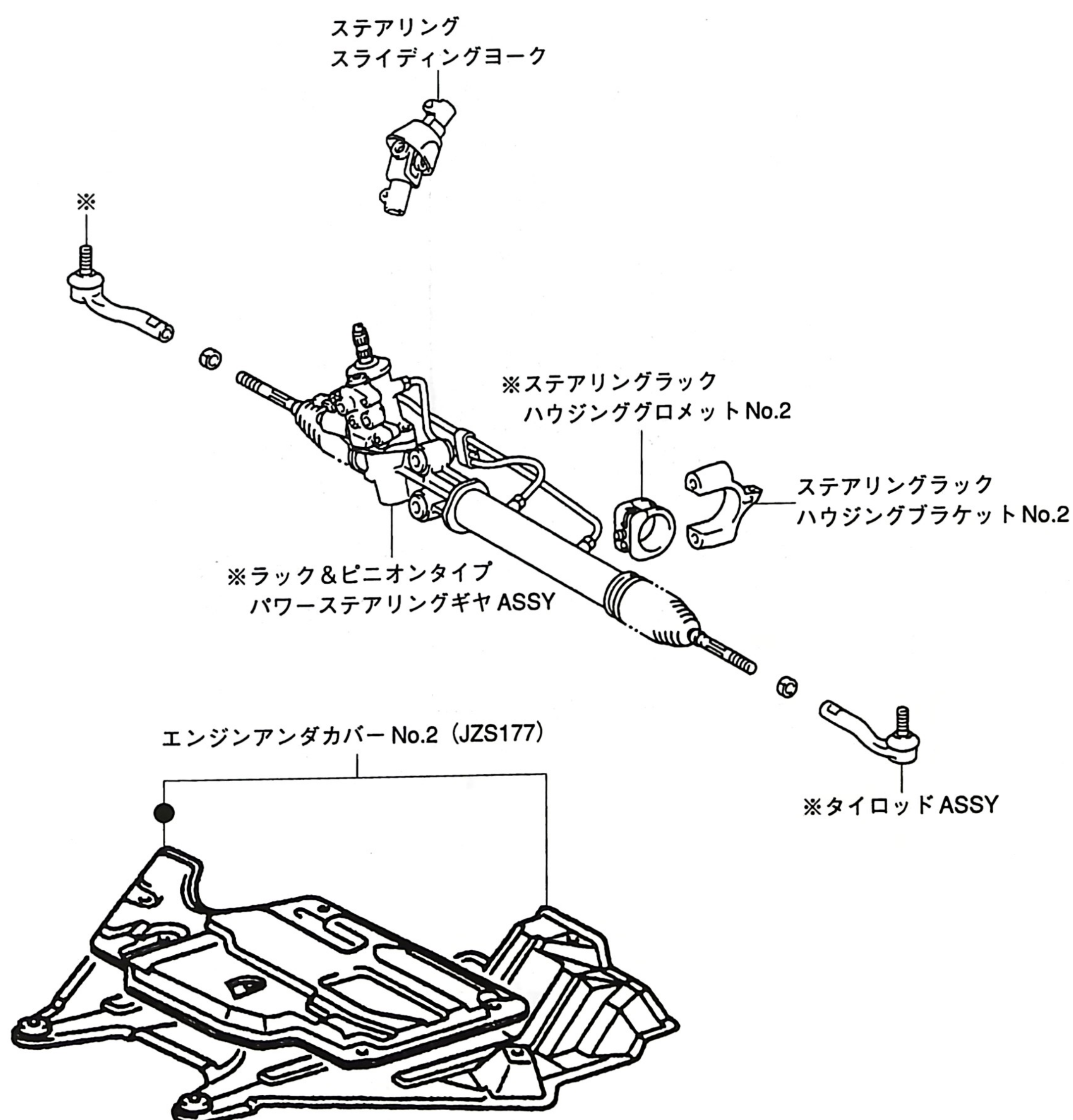


M200 パワーステアリングギヤAssy 脱着または取替

摘　　要	指　　数
片側フロントサスペンション取外し状態 (含) エンジンアンダカバーNo.2、タイロッドAssy、付属品の脱着または取替およびパワーステアリングエア抜き	脱着 ~~片側~~ 1.10 取替 ~~両側~~ 1.30

▶※印は脱着作業時一体で脱着。

イラストは2WD

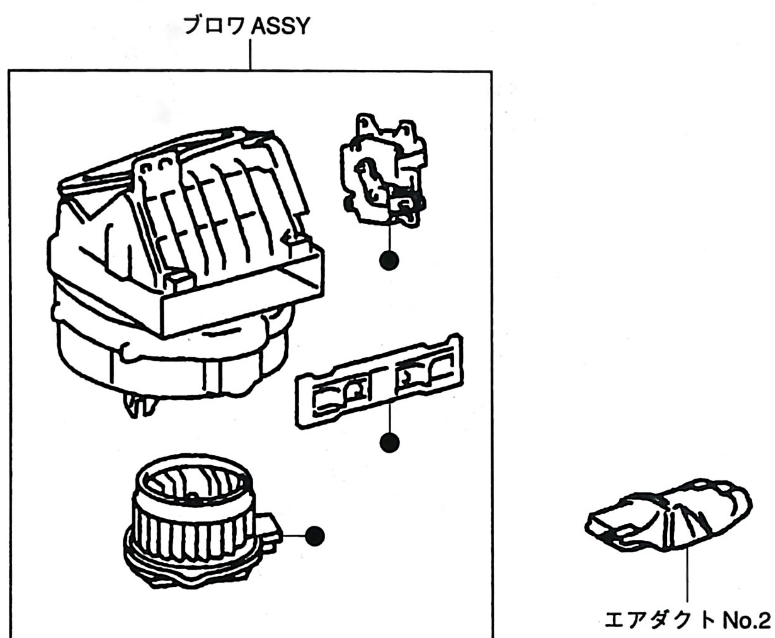


●：単品補給あり

M220 ブロワAssy脱着または取替

摘　　要	指　　数
インストルメントパネル取外し状態 (含) 必要範囲の付属品の脱着または取替	0.30

▶インストルメントパネル取付状態ではブロワAssy単体での脱着作業は不可能。



●：単品補給あり

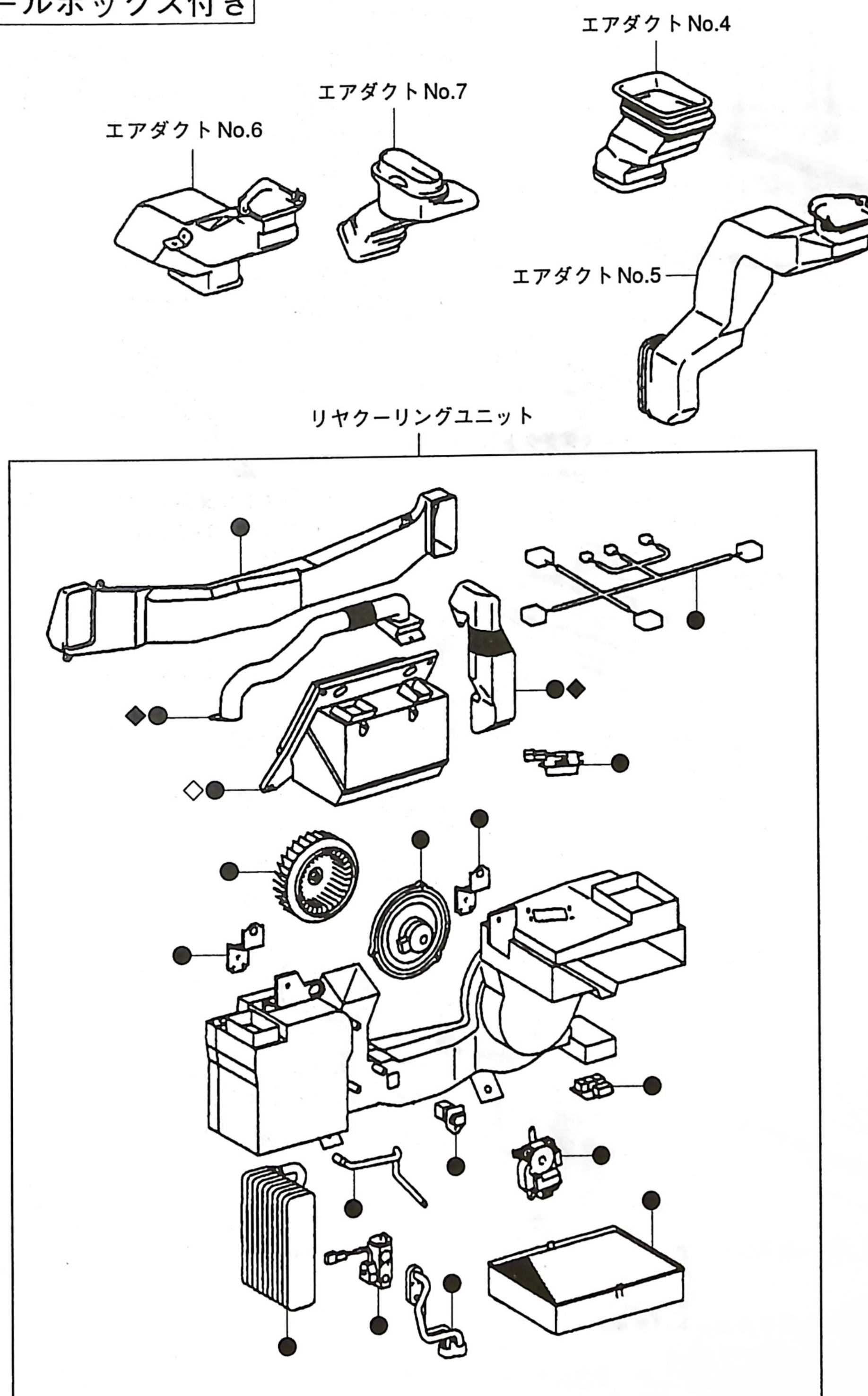
M222 リヤクーリングユニット脱着または取替

摘　　　要	指　　数
(含) 付属品の脱着または取替、ハーネスおよびクーラパイプ縁切 除 トランクトリム類、パッケージトレイトリムパネルAssyおよびフロンガス代	**0.40** クーラガスチャージ 除 フロンガス回収 **0.90 増**

▶◆印は単体で脱着。

▶◇印はボデーに残す。

イラストはクールボックス付き

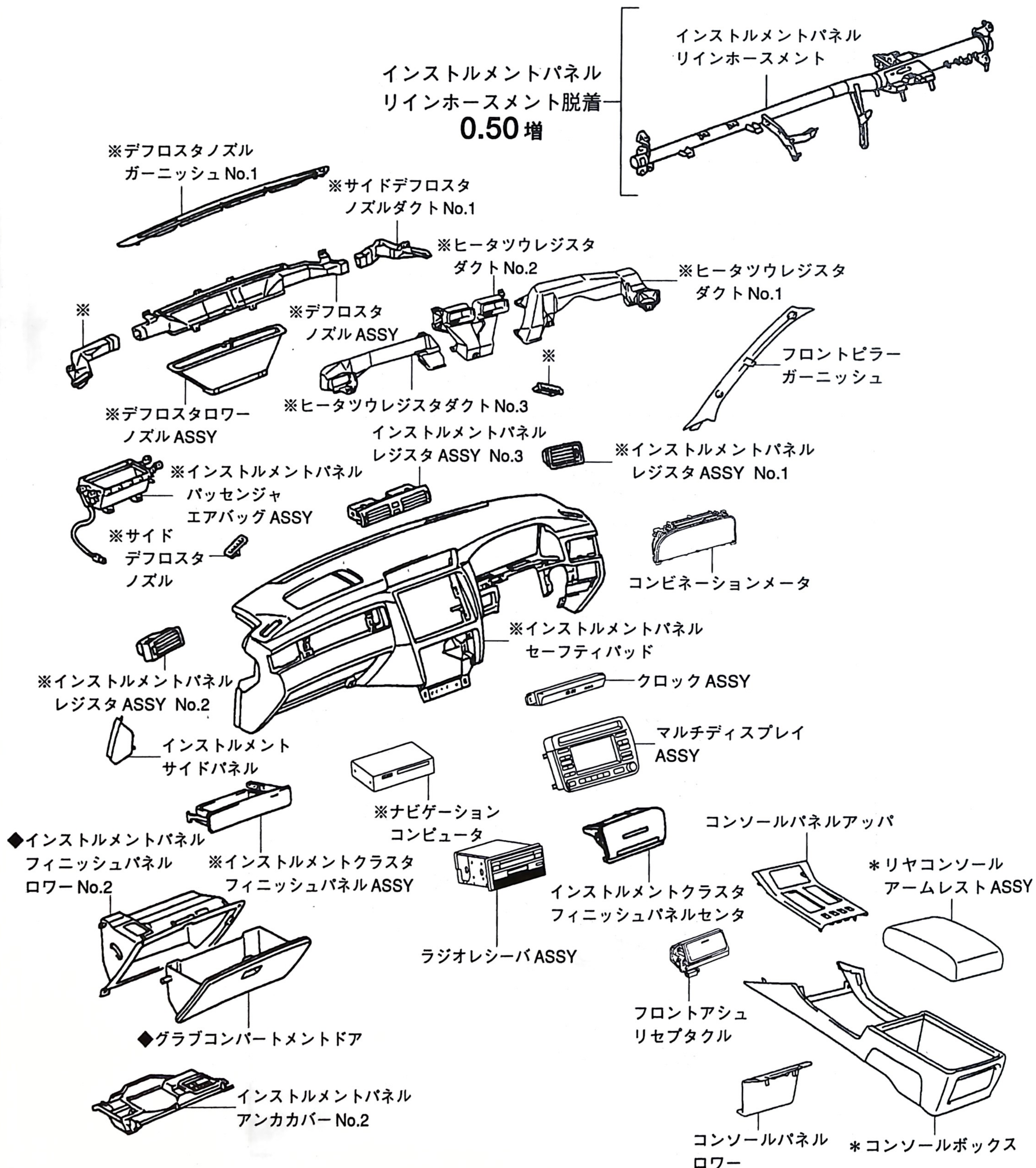


●：単品補給あり

M230 インストルメントパネル脱着

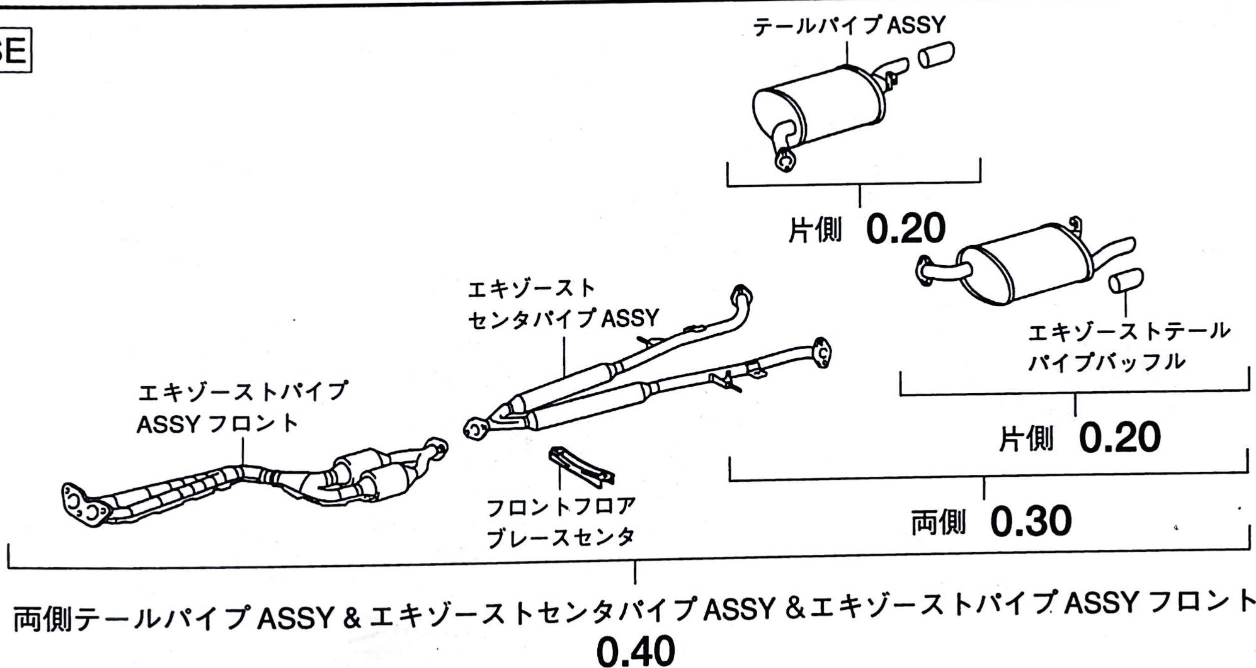
摘　要	指　数
ステアリングコラム（Assy）取外し状態 （含）必要範囲の付属品の脱着または取替	**1.70** インストルメントパネルリインホースメント脱着 **0.50** 増

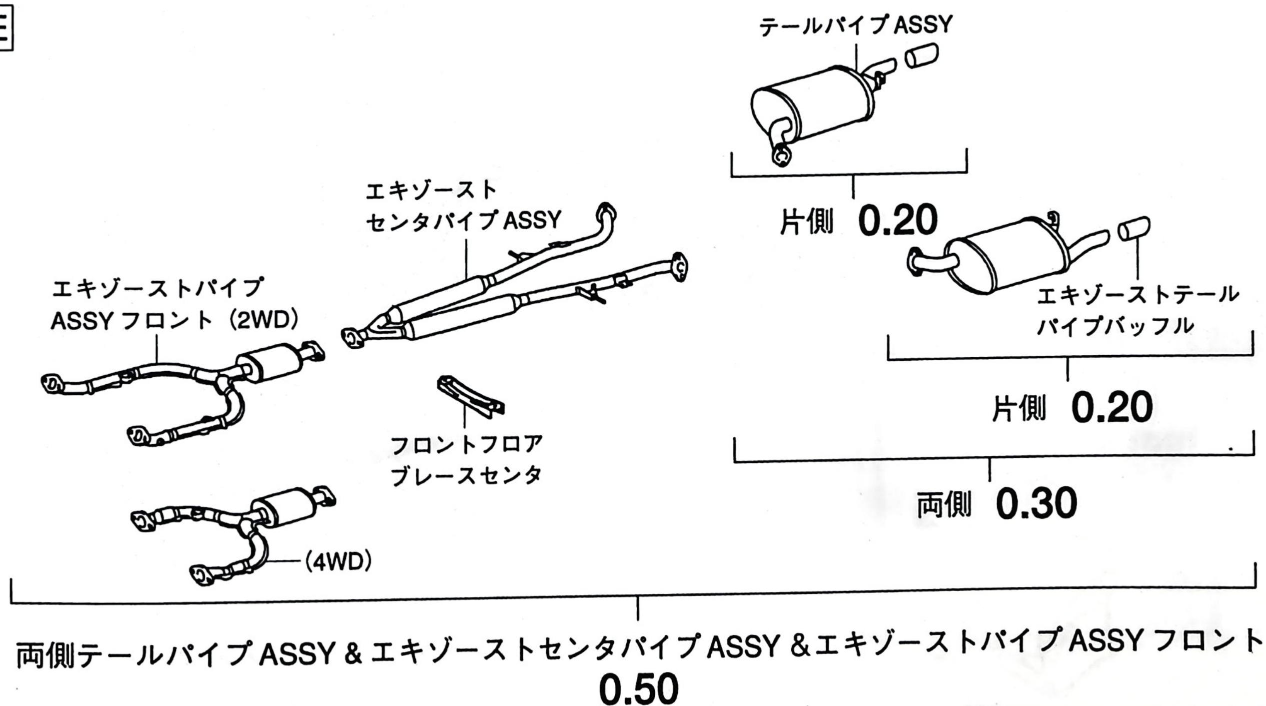
▶※＊◆印はそれぞれ一体で脱着。



M240 テールパイプ Assy 脱着

摘　　　要	指　　数
	片側 0.20 両側 0.30 両側テールパイプ Assy &エキゾーストセンタパイプ Assy &エキゾーストパイプ Assy フロント 2JZ-FSE 0.40 1UZ-FE 0.50



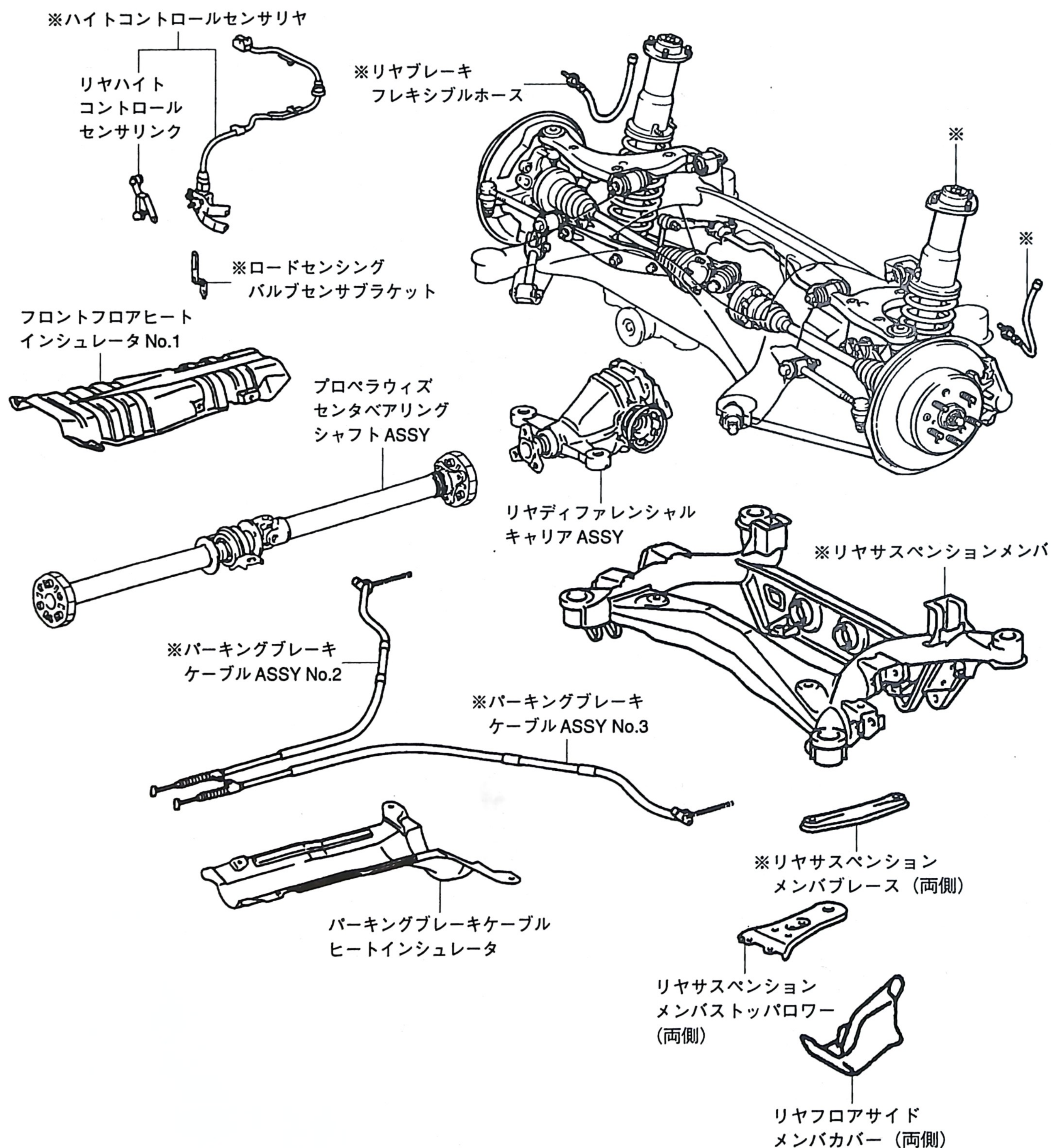


M250 リヤサスペンションAssy脱着

摘　　要	指　数
テールパイプAssy＆エキゾーストセンタパイプAssy＆エキゾーストパイプAssy フロント取外し状態 (含) プロペラウィズセンタベアリングシャフトAssy、付属品の脱着、ブレーキエア抜き、リヤホイールアライメント測定・微調整および**ロードテスト** 除 トランクルーム内トリム	**3.40** エアサスペンション車 **3.40**

▶リヤサスペンションは新開発のダブルウィッシュボーン式サスペンションを採用。

▶※印は一体で脱着。



M250 リヤサスペンションAssy脱着

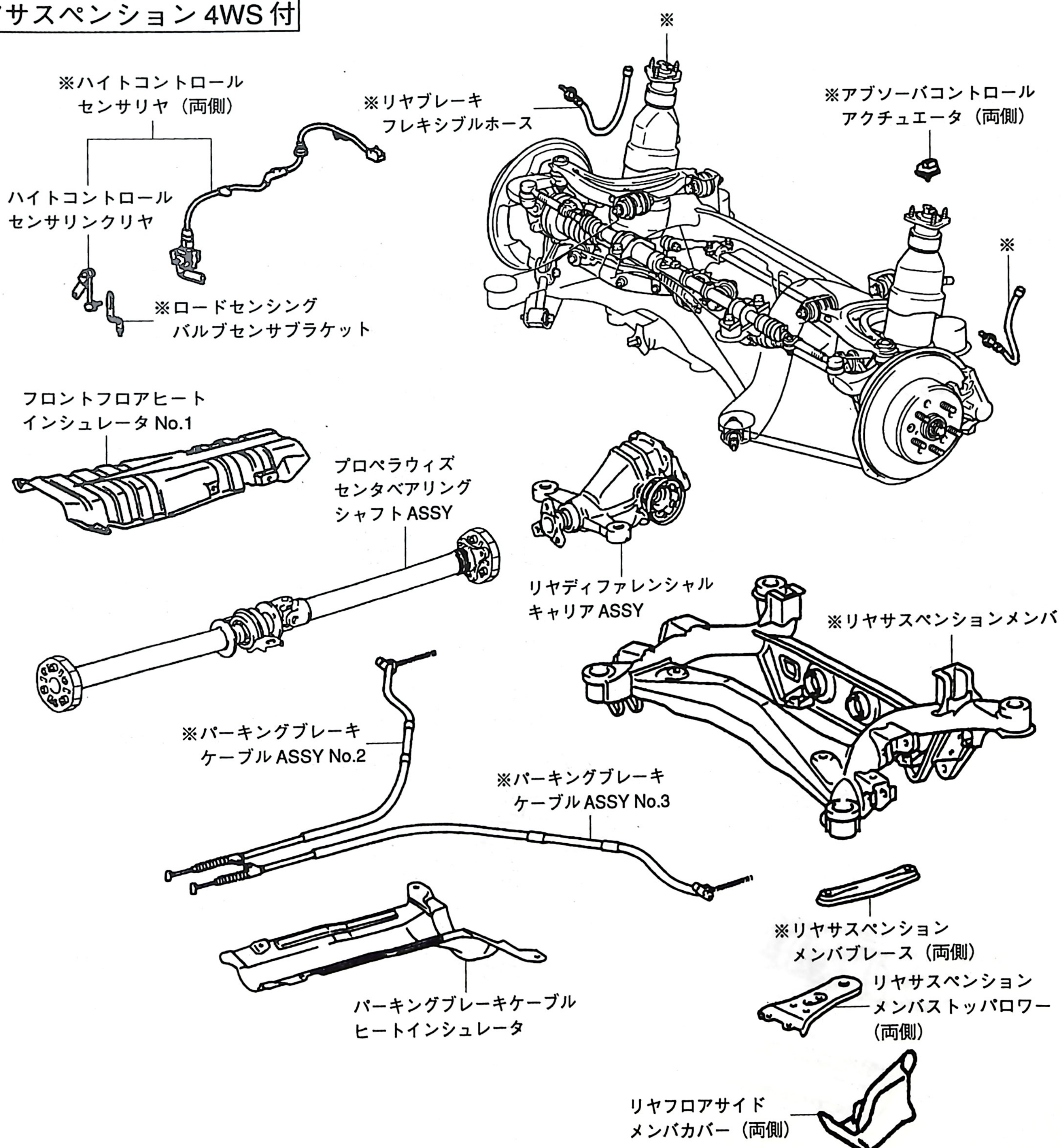
摘　　要	指　　数
テールパイプAssy ＆エキゾーストセンタパイプAssy ＆エキゾーストパイプAssy フロント取外し状態 (含) プロペラウィズセンタベアリングシャフトAssy、付属品の脱着、ブレーキエア抜き、リヤホイールアライメント測定・微調整および**ロードテスト** 除 トランクルーム内トリム	エアサスペンション 4WS付 **3.60**

▶リヤサスペンションは新開発のダブルウィッシュボーン式サスペンションを採用。

▶4WS（ARS：アクティブリヤステア）付は、4.0Cタイプに標準装備。

▶※印は一体で脱着。

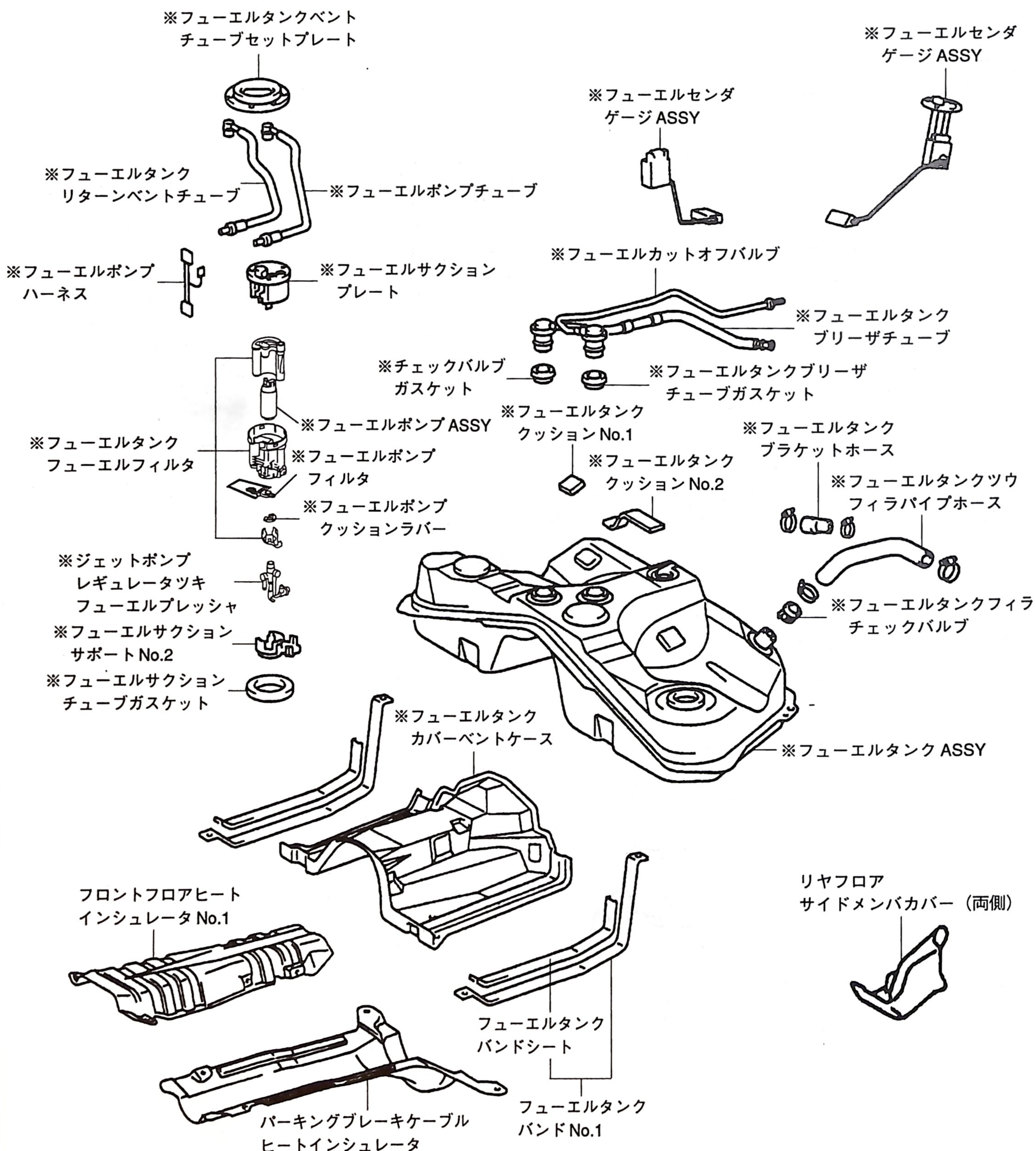
エアサスペンション4WS付



M260 フューエルタンクAssy脱着または取替

摘　　要	指　　数
テールパイプAssy& エキゾーストセンタパイプAssy &エキゾーストパイプAssy フロントおよびリヤシートクッション取外し状態 (含) 付属品の脱着または取替 除 プロペラウィズセンタベアリングシャフトAssy	脱着 1.40 取替 1.70

▶※印は脱着作業時一体で脱着。



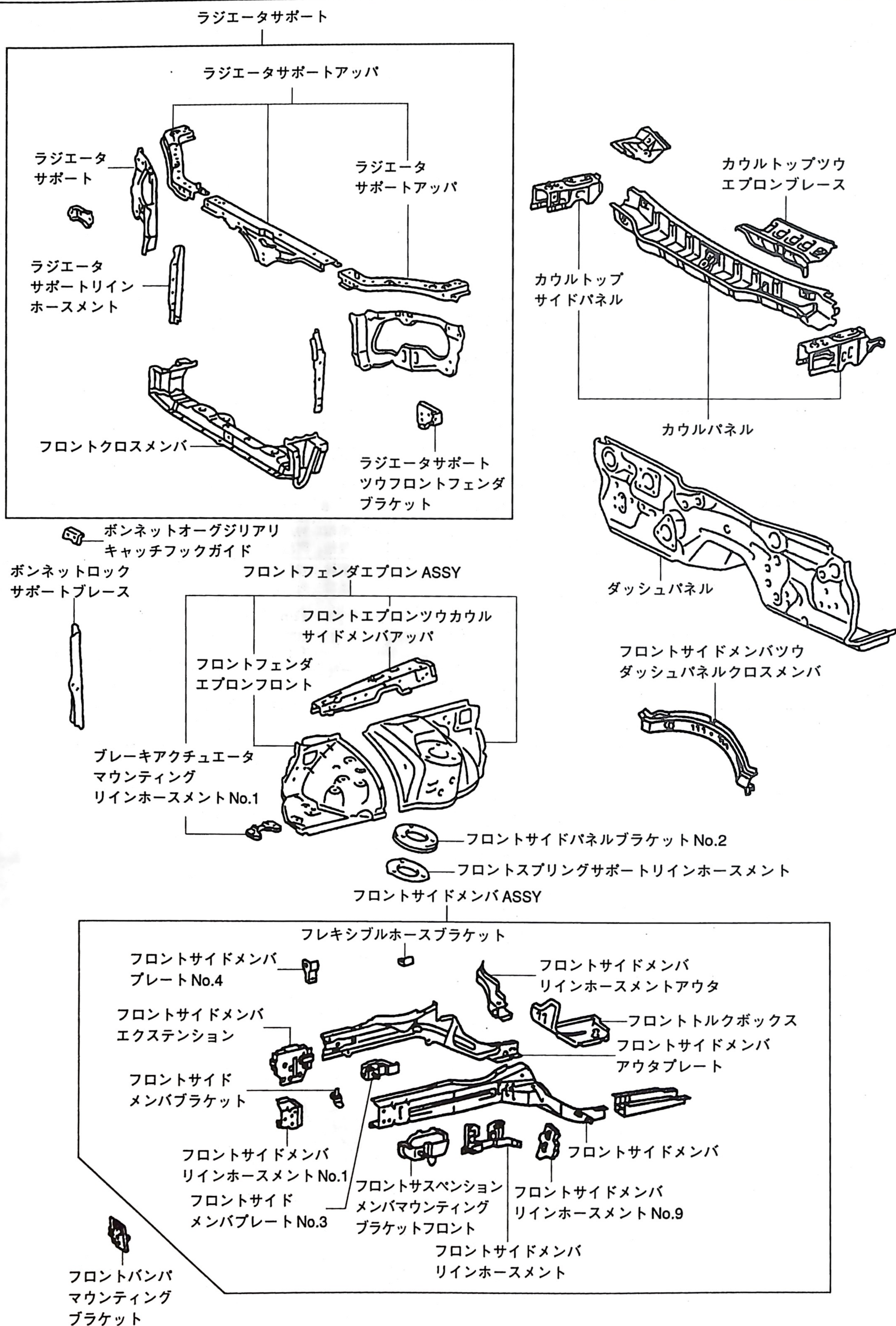
M270 ホイールアライメント測定

摘要	指数
（含）微調整、トーイン調整およびリヤのサイドスリップ測定	0.50

■ホイールアライメント

項目			JZS177 UZS175	UZS171	UZS173
フロント	トーイン ［mm］		1 ± 2	0 ± 2	
	キャンバ ［度］		-0° 20' ± 45'	-0° 20' ± 45'	-0° 50' ± 45'
	キャスタ ［度］		7° 20' ± 45'	7° 45' ± 45'	5° 20' ± 45'
	キングピンアングル ［度］		8° 55' ± 45'	8° 55' ± 45'	9° 20' ± 45'
	ホイール切れ角［度］	内側	39° ± 2°	前輪 39° ± 2° 後輪 同相 2° 逆相 2°	36° ± 2°
		外側（参考）	32°	前輪 32° 後輪 同相 2° 逆相 2°	31°
	サイドスリップ ［mm］		0 ± 5（1m につき）		
リヤ	トーイン ［mm］		2 ± 2	0 ± 2	2 ± 2
	キャンバ ［度］		-0° 35' ± 45'	-1° 10' ± 45'	-0° 55' ± 45'
	サイドスリップ ［mm］		0 ± 5（1m につき）		

フロントボデー


ラジエータサポート
ラジエータサポートアッパ
ラジエータ
サポート
ラジエータ
サポートアッパ
ラジエータ
サポートリイン
ホースメント
フロントクロスメンバ
ラジエータサポート
ツウフロントフェンダ
ブラケット
カウルトップツウ
エプロンブレース
カウルトップ
サイドパネル
カウルパネル
ダッシュパネル
ボンネットオーグジリアリ
キャッチフックガイド
ボンネットロック
サポートブレース
フロントフェンダエプロンASSY
フロントエプロンツウカウル
サイドメンバアッパ
フロントフェンダ
エプロンフロント
ブレーキアクチュエータ
マウンティング
リインホースメントNo.1
フロントサイドメンバツウ
ダッシュパネルクロスメンバ
フロントサイドパネルブラケットNo.2
フロントスプリングサポートリインホースメント
フロントサイドメンバASSY
フレキシブルホースブラケット
フロントサイドメンバ
プレートNo.4
フロントサイドメンバ
リインホースメントアウタ
フロントサイドメンバ
エクステンション
フロントトルクボックス
フロントサイドメンバ
アウタプレート
フロントサイド
メンバブラケット
フロントサイドメンバ
フロントサイドメンバ
リインホースメントNo.1
フロントサイド
メンバプレートNo.3
フロントサスペンション
メンバマウンティング
ブラケットフロント
フロントサイドメンバ
リインホースメントNo.9
フロントサイドメンバ
リインホースメント
フロントバンパ
マウンティング
ブラケット

サイドボデー

フロントピラー
アッパインナ

ルーフサイド
レールインナ

ルーフサイドレールNo.2

ルーフサイド
レールアウタ

フロントピラー
エクステンション
アッパインナ

センタピラー
インナ

センタボデーピラー
リインホースメント

センタピラーアウタ

フロントピラー
ガセットロワー

フロントピラーリイン
ホースメントアッパ

フロントピラー
アッパアウタ

センタボデーピラー
リインホースメントロワー

ルーフサイド
パネルインナ

クォータパネル
エクステンションインナリヤ

トランクオープニング
トルーフ

ルーフサイド
アウタパネル

クォータパネル
エクステンション
アウタ

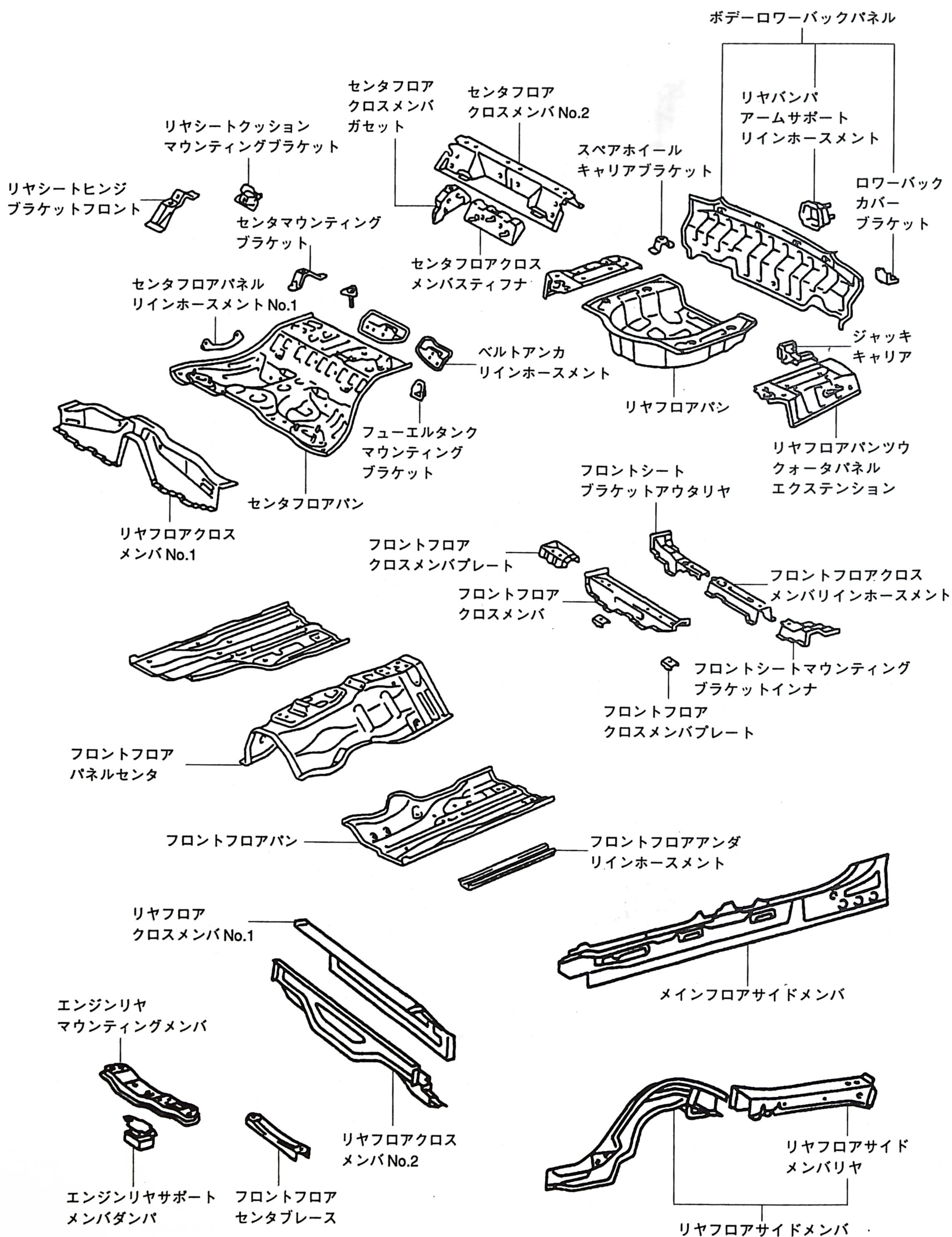
クォータパネル



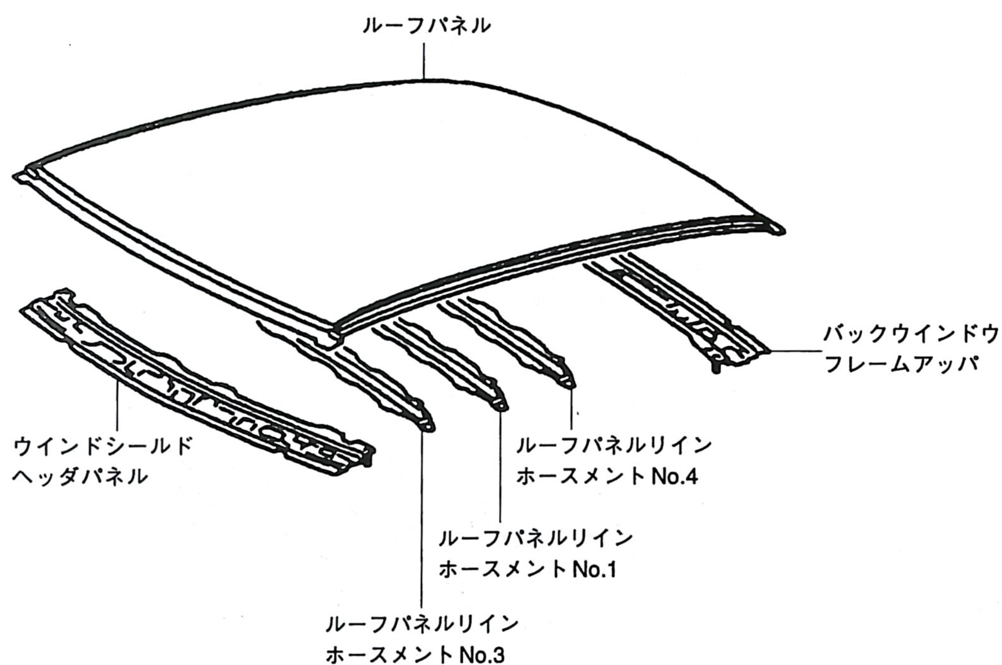
クォータホイールハウス
パネルインナ

ロッカパネル
リインホースメントNo.5

クォータホイールハウス
パネルアウタ

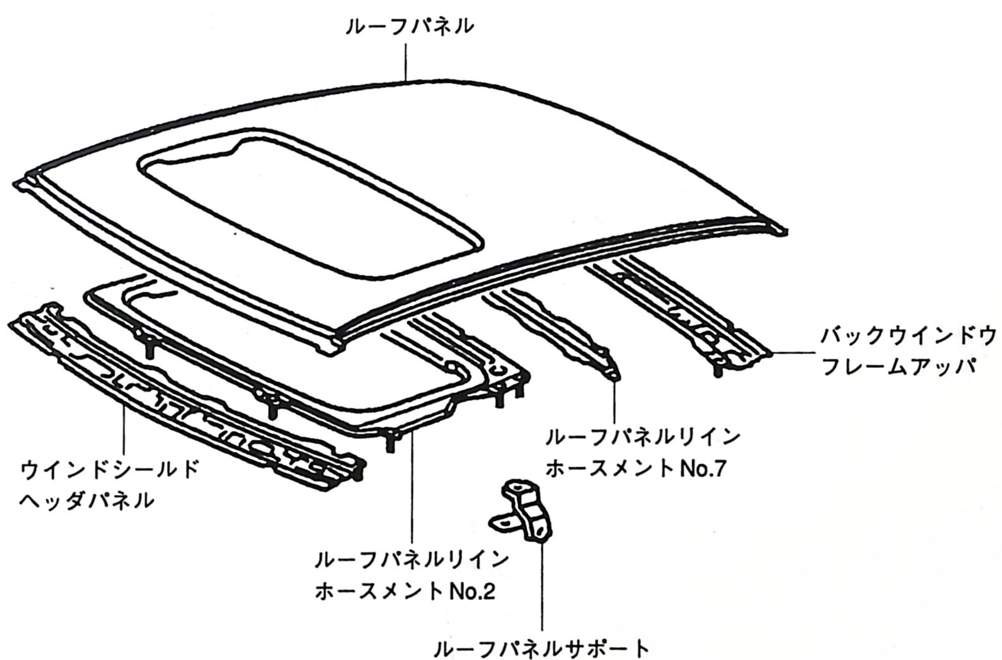

ボデーロワーバックパネル
センタフロア
クロスメンバ
ガセット
センタフロア
クロスメンバNo.2
リヤシートクッション
マウンティングブラケット
リヤバンパ
アームサポート
リインホースメント
スペアホイール
キャリアブラケット
リヤシートヒンジ
ブラケットフロント
ロワーバック
カバー
ブラケット
センタマウンティング
ブラケット
センタフロアクロス
メンバスティフナ
センタフロアパネル
リインホースメントNo.1
ジャッキ
キャリア
ベルトアンカ
リインホースメント
リヤフロアパン
フューエルタンク
マウンティング
ブラケット
リヤフロアパンツウ
ウォータパネル
エクステンション
センタフロアパン
フロントシート
ブラケットアウタリヤ
リヤフロアクロス
メンバNo.1
フロントフロア
クロスメンバプレート
フロントフロアクロス
メンバリインホースメント
フロントフロア
クロスメンバ
フロントシートマウンティング
ブラケットインナ
フロントフロア
クロスメンバプレート
フロントフロア
パネルセンタ
フロントフロアパン
フロントフロアアンダ
リインホースメント
リヤフロア
クロスメンバNo.1
メインフロアサイドメンバ
エンジンリヤ
マウンティングメンバ
リヤフロアクロス
メンバNo.2
リヤフロアサイド
メンバリヤ
エンジンリヤサポート
メンバダンパ
フロントフロア
センタブレース
リヤフロアサイドメンバ

ルーフ



ルーフパネル
バックウインドウ
フレームアッパ
ウインドシールド
ヘッダパネル
ルーフパネルリイン
ホースメント No.4
ルーフパネルリイン
ホースメント No.1
ルーフパネルリイン
ホースメント No.3

ムーンルーフ



ルーフパネル
バックウインドウ
フレームアッパ
ルーフパネルリイン
ホースメント No.7
ウインドシールド
ヘッダパネル
ルーフパネルリイン
ホースメント No.2
ルーフパネルサポート

インシュレータ

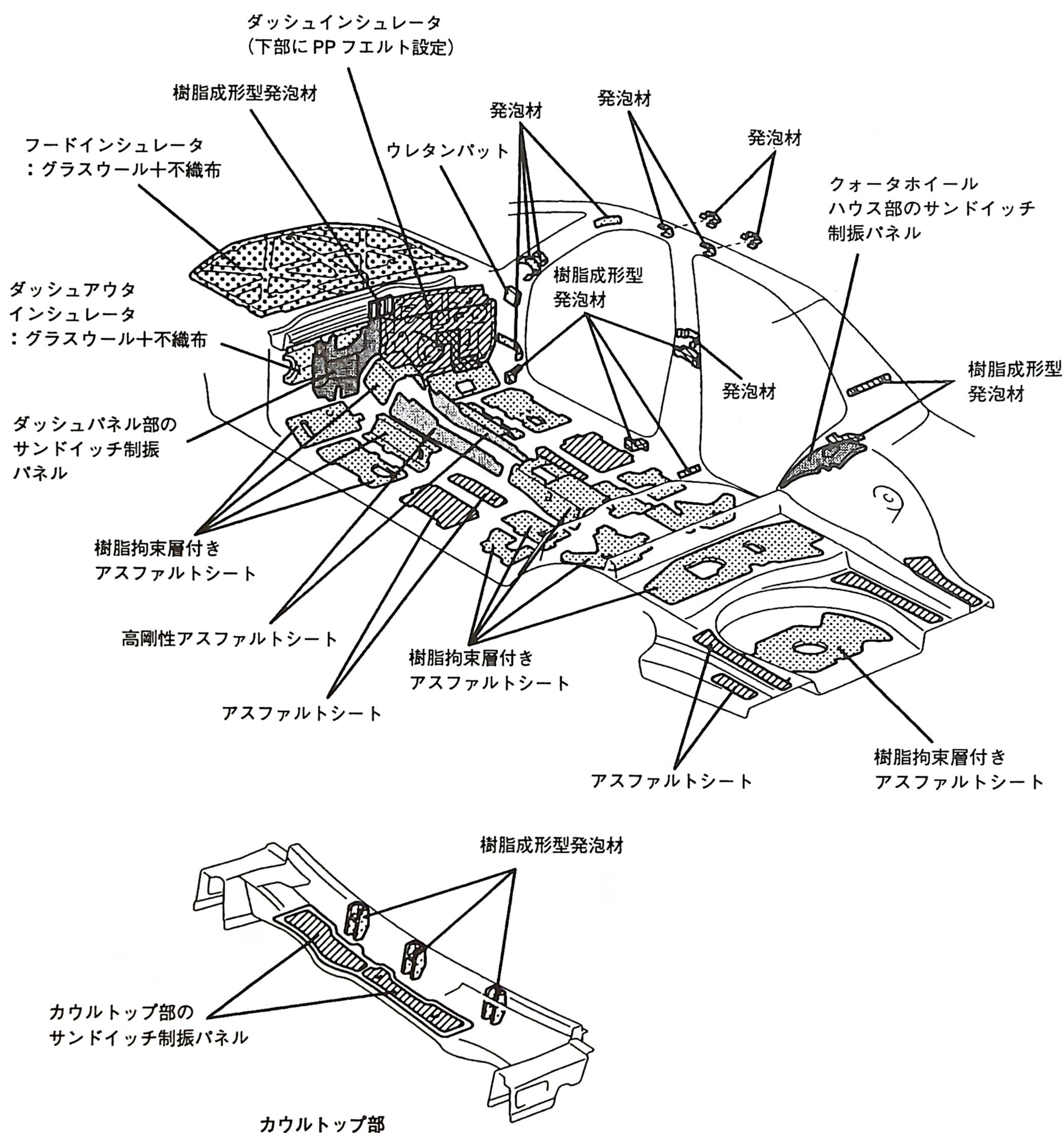
■遮音材

▶各種サイレンサ類を適材適所に配置し、エンジンやタイヤなどからの透過音を低く抑え、遮音性に優れたものとした。

▶ダッシュインシュレータは、カバー（EPDM）の厚みをアップすることにより、エンジンノイズの高周波成分の遮音性能を確保した。また、ステアリングコラム貫通孔などの穴を確実にシールする構造とし、エンジンルームからの音の伝播経路を遮断することで、エンジンノイズの室内への侵入を低く抑えた。

▶フロアサイレンサは、高剛性アスファルトシートおよび樹脂拘束層付きアスファルトシートを効果的に配置し、エンジンやタイヤなどからの透過音を低く抑えた。

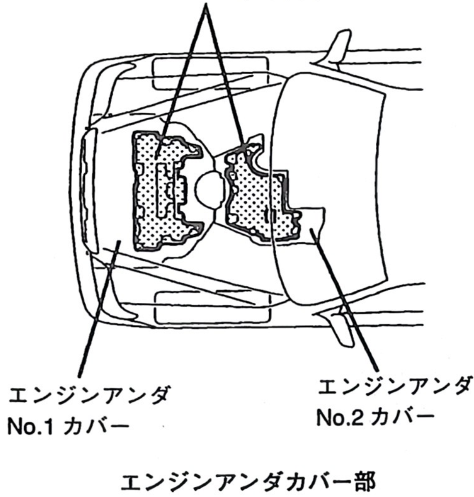
▶各部位に断面遮へい用の発泡材および樹脂成形型発泡材を設定するとともに、作業孔をシール材で塞ぎ、各ピラーなどから伝わってくる透過音を低く抑えた。



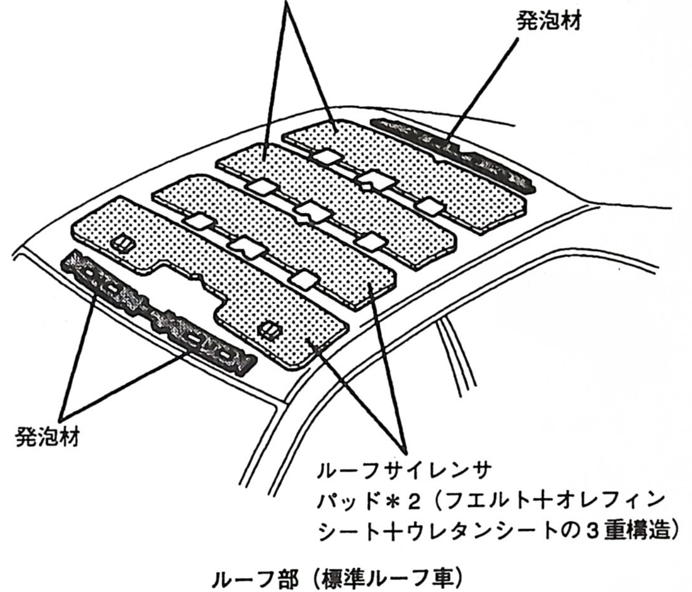
注）イラストは2WD車。4WD車はフロアサイレンサの形状が一部異なる。

インシュレータ

▶エンジンアンダカバーNo.1およびNo.2にサイレンサを設定し、エンジン音の車外への漏れを低く抑えた。
▶ルーフ部に発泡材およびフエルトなどのサイレンサを設定し、室内への音の侵入を低く抑えた。



エンジンアンダカバー部

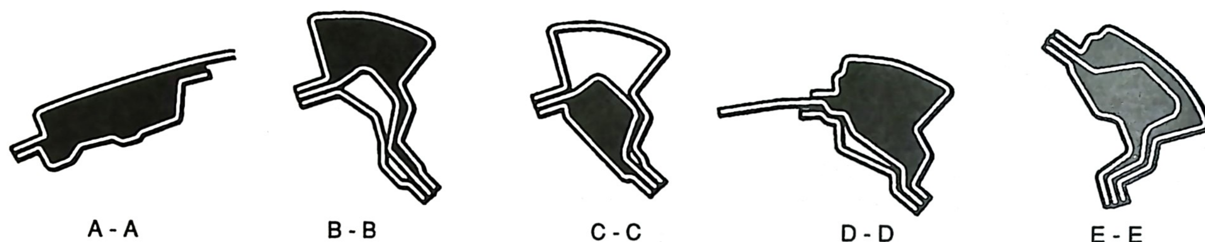


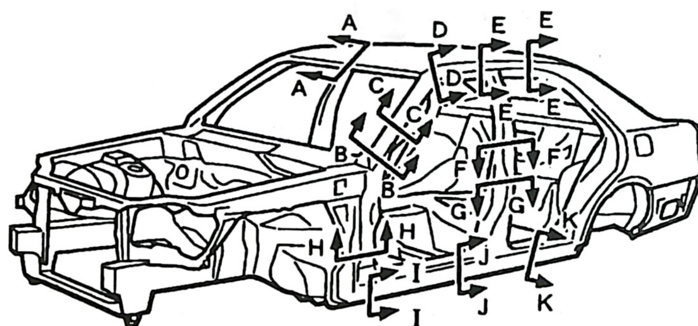
ルーフ部（標準ルーフ車）

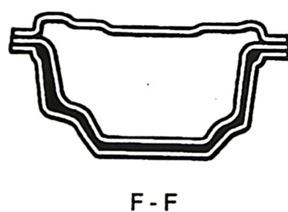
＊1：1JZ-GTE および 2JZ-FSE エンジン搭載車のみの設定。
＊2：標準ルーフ車のみの設定。ムーンルーフ装着車は、
ルーフヘッダ部の発泡材のみ。
注）イラストはクラウンを示す。

発泡ウレタン充填箇所

▶パネル取替時および補修時の加熱などにより発泡剤が欠損したときは、1 液型発泡ウレタンを充填する。
＜注意＞
充填箇所付近のホール、ナットなどをテープなどでふさぐこと。



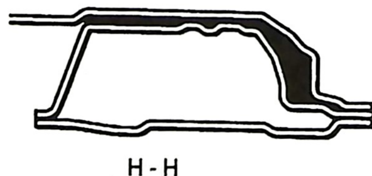




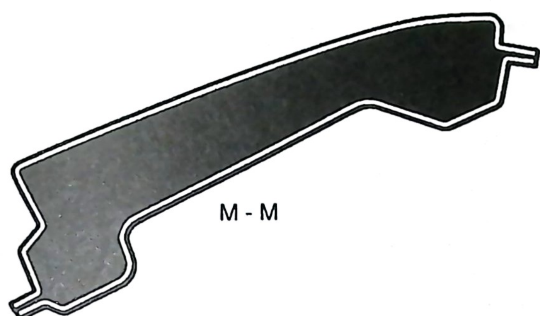




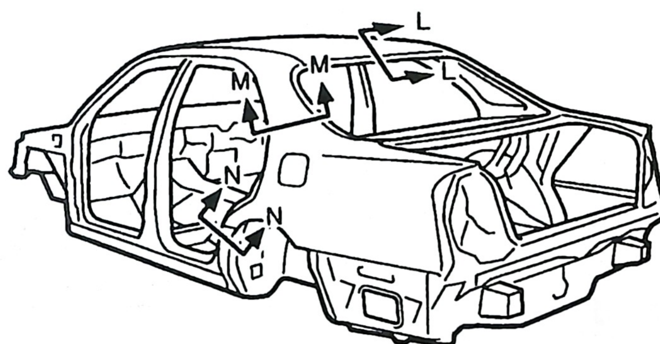


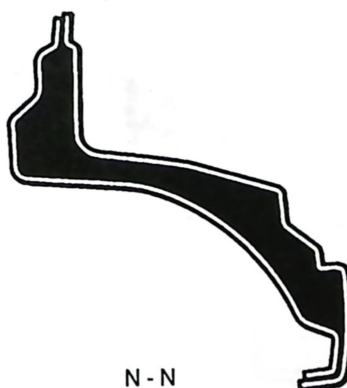





M - M


L - L


L
M
L
M
N
N

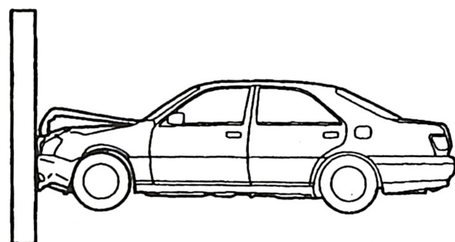
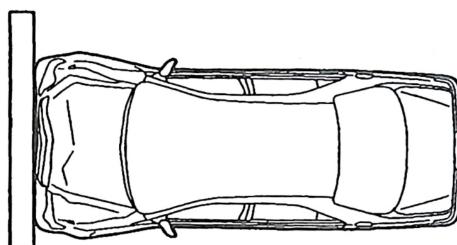

N - N

ボデー構造

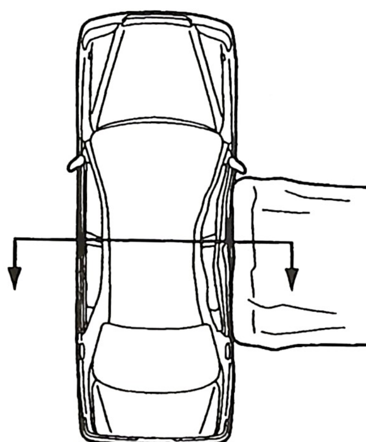
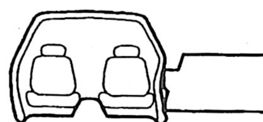
■安全性

▶クラッシャブル（衝撃を吸収しやすく）化したボデー前・後部とキャビン各部の高剛性化により、衝突時のエネルギを効果的に吸収・分散し、キャビン部の変形を最小限に抑える衝撃吸収構造（GOA）を採用した。

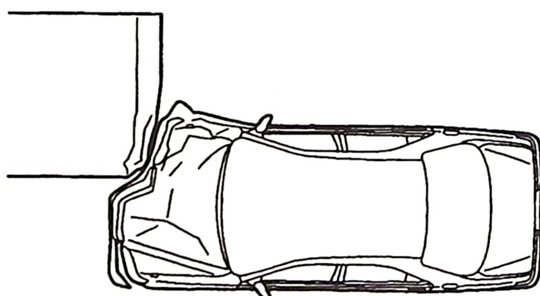
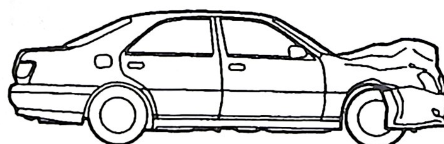
▶コンピュータによる衝突シュミレーションと数多くの実車試験をもとに、正面・側面衝突はもとより、車両の片側だけに衝撃を受けるオフセット前面衝突時においても衝突時のエネルギを効果的に吸収・分散させる合理的なボデー構造とした。

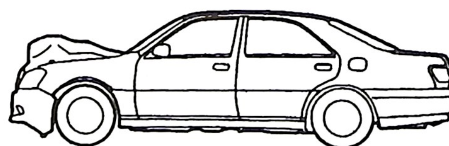
正面衝突時

側面衝突時

車両右側



車両左側

オフセット前面衝突時

注）イラストは衝突試験の車両（クラウン）をもとに作成したものである。
実際の事故では、速度や衝突部位により、イラストとは異なる。

ボデー構造

■前部エネルギ吸収構造

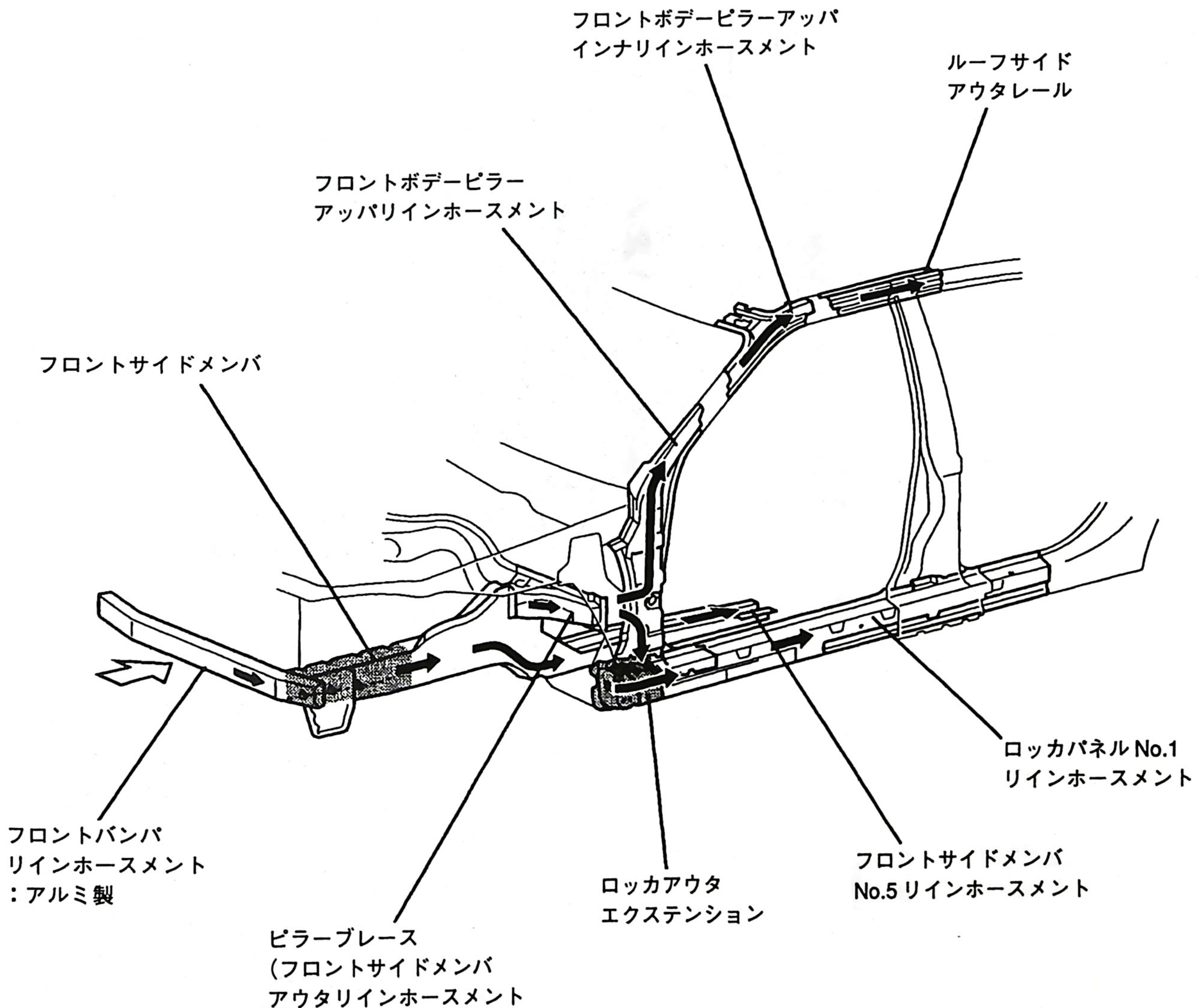
▶フロントバンパリインホースメントは、大型のものを採用し、フロントサイドメンバ前部の強度を確保するとともに、衝突時における車両姿勢の変化に配慮した。また、材質をアルミとすることにより、軽量化をはかった。

▶フロントサイドメンバは全体をストレート形状とするとともに、前端部にクラッシュビートを設定し、衝突時のエネルギを前部で効率よく吸収しながら後部はエネルギをアンダボデーに分散する構造とした。

▶ダッシュパネル前面（エンジンルーム側）にピラーブレースを設定し、フロントサイドメンバとフロントピラーを結合することにより、メンバ後端部の優れた支持剛性を確保した。

▶フロントピラーからルーフサイドレール部にかけて、フロントボデーピラーアッパリインホースメント・フロントボデーピラーアッパインナリインホースメントおよびルーフサイドアウタレールを最適配置することにより、衝突時における客室の変形を低く抑えるものとした。

▶ロッカ部は、前端部をロッカアウタエクステンションによる別体部品とするとともに、上面の持ち上げおよびクラッシュビートの設定などにより、前端部をクラッシャブルな構造とした。これにより、衝突時におけるタイヤ衝突のエネルギをロッカ前部で吸収し、客室部でのロッカ座屈を低く抑えるものとした。



注）イラストはクラウンを示す。

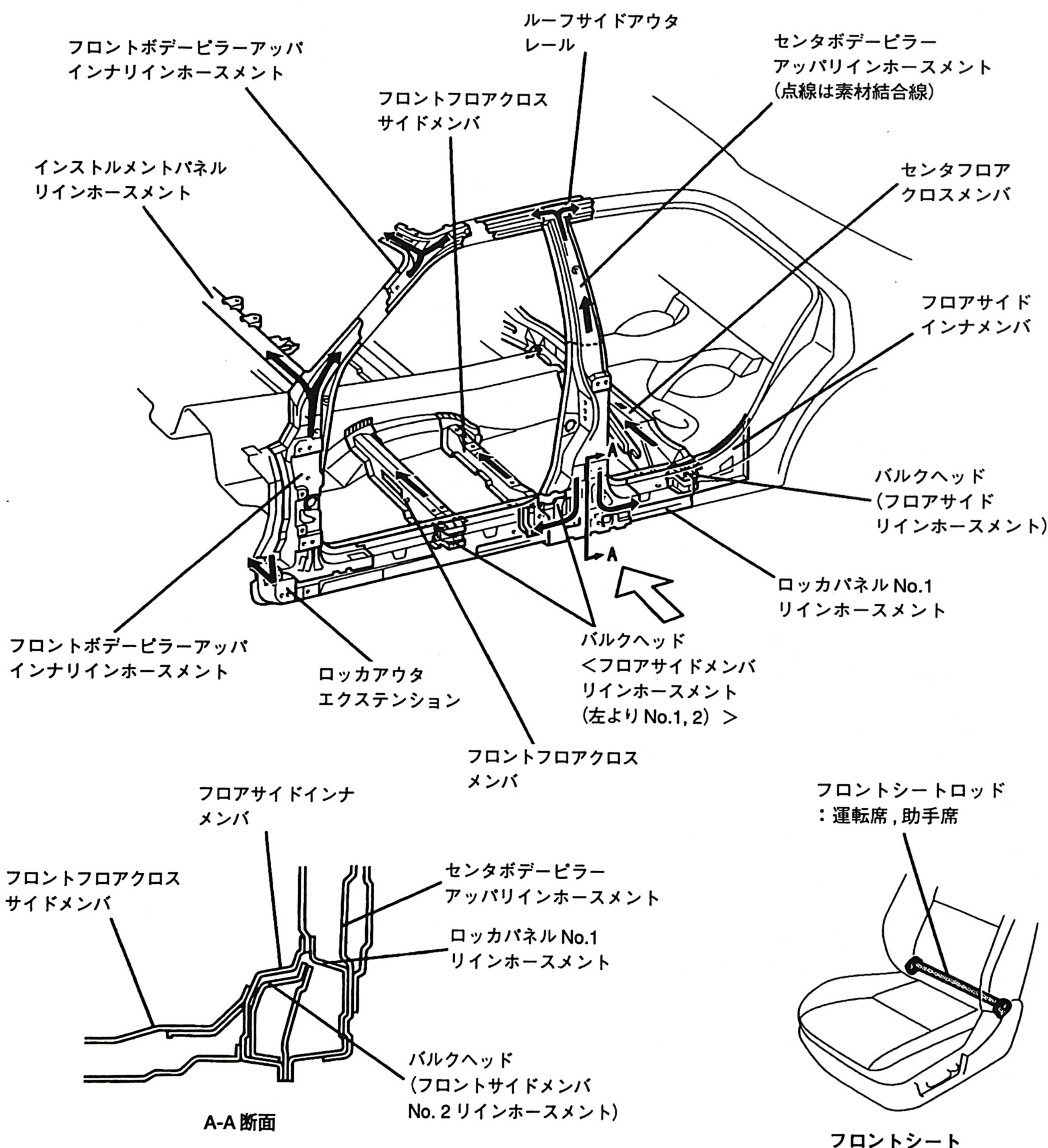
■サイド部エネルギ吸収構造

▶ドア開口部回りのリインホースメントをはじめとする骨格部材を最適配置するとともに、ロッカ部は、フロアサイドインナメンバの断面内にバルクヘッドを設定（A-A 断面参照）し、側面衝突時におけるフロアへのエネルギ伝達制を高める構造とした。

▶フロントフロアクロスメンバおよびフロントフロアクロスサイドメンバは、ロッカとの結合部をかさ上げした形状（A-A 断面参照）とし、フロア部とロッカ部の結合強化をはかった。

▶センタボデーピラー部は、素材結合により差厚を設け、強度分布を最適化した高張力鋼板（センタボデーピラーアッパリインホースメント）を採用することにより、キャビンの変形を最小限に抑える構造とした。

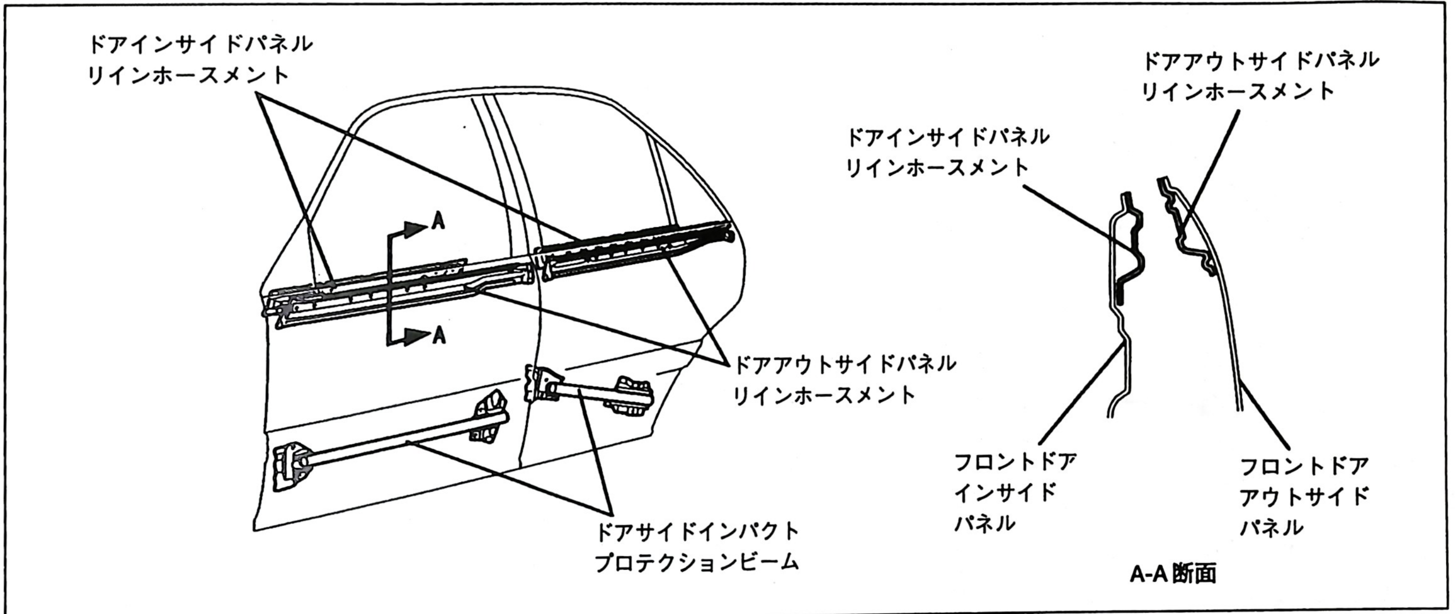
▶フロントシートロッドを有効活用することにより、衝突時におけるシートのつぶれを抑制するとともに、エネルギをフロアトンネル部に伝達・分散する構造とした。



注）イラストはクラウンを示す。

ボデー構造

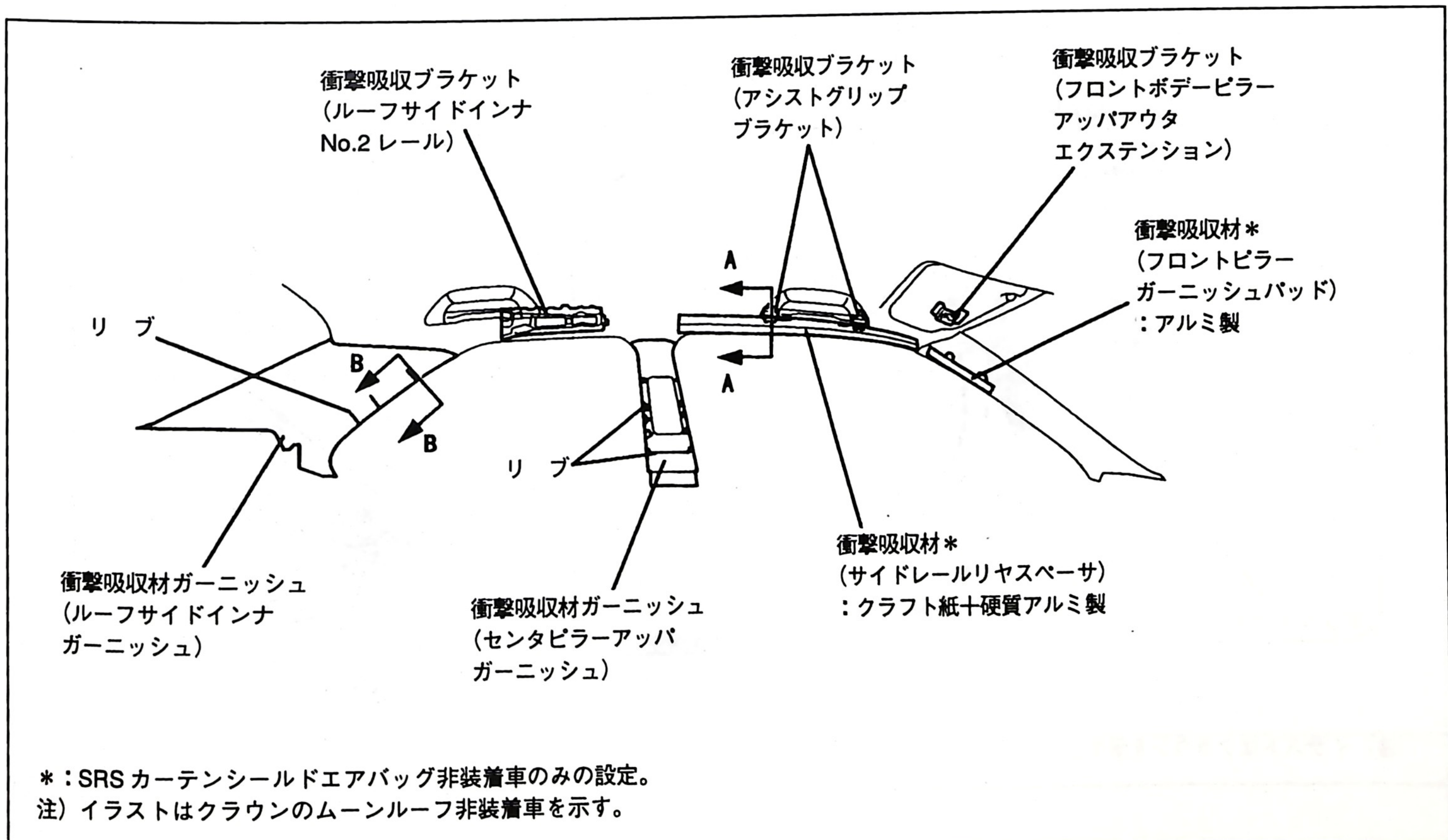
▶ドアは、ドアサイドインパクトプロテクションビームを下方で各ピラーとラップするように配置することにより、衝突時のエネルギを効率よく吸収・分散する構造とした。また、ベルトライン部のリインホースメントを最適配置することにより、ドア強度を確保した。

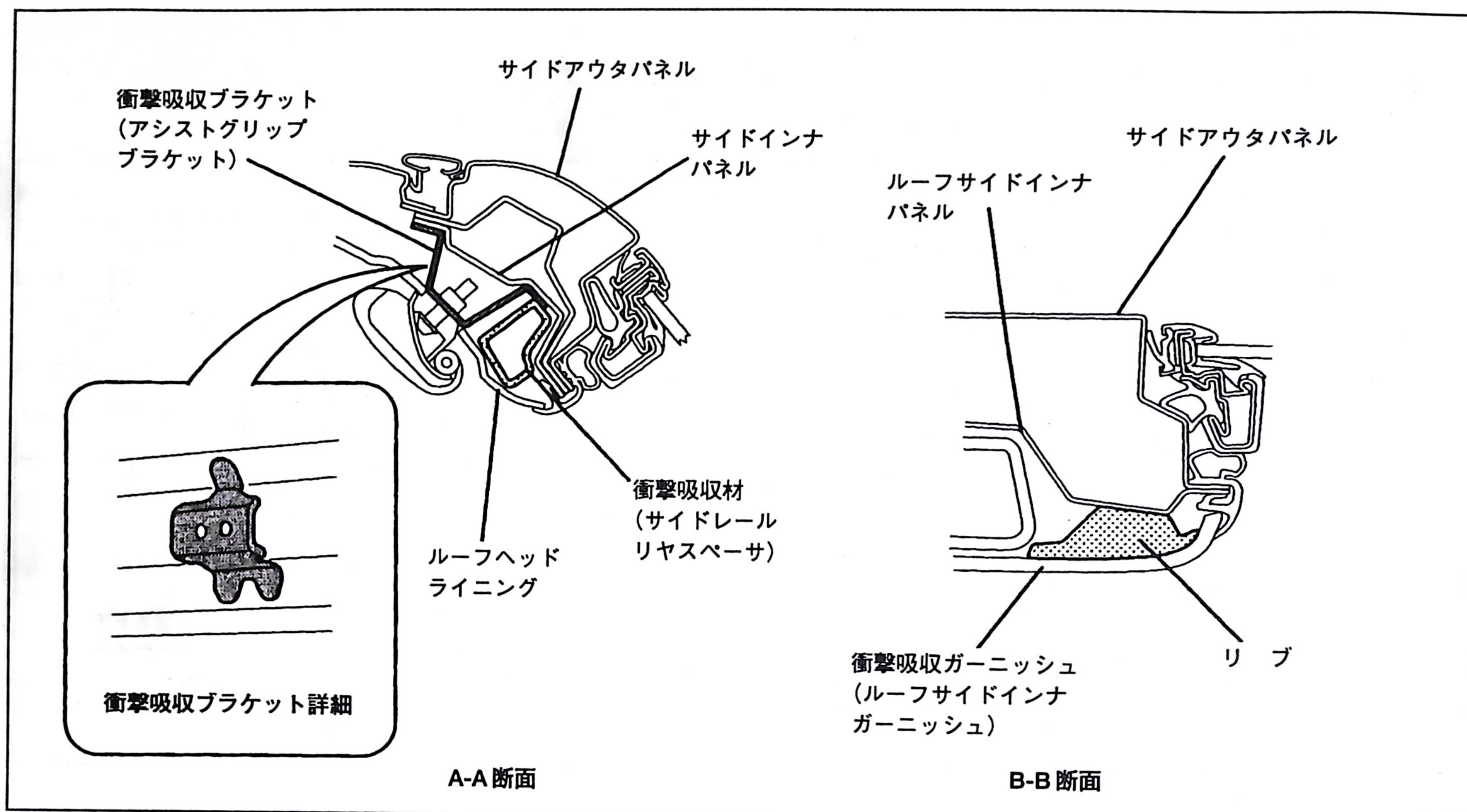


■頭部衝撃緩和構造

▶衝突の際の反動などで各ピラーおよびルーフサイド部に乗員の頭部等が衝突したときの衝撃を緩和する“頭部衝撃緩和構造”を採用した。

▶センタおよびクォータピラーガーニッシュ自体に設定されたリブおよびSRSカーテンシールドエアバッグ非装着車のフロントピラー部とフロント席ルーフサイド部の内装部材内側に設定した衝撃吸収材がつぶれることで乗員の頭部等に加わる衝撃を緩和する。また、助手席／後席のアシストグリップおよびサンバイザの取り付け用ブラケットにも、乗員の頭部等が衝突した際に効果的につぶれる衝撃吸収ブラケットを採用し、乗員に加わる衝撃を緩和する。

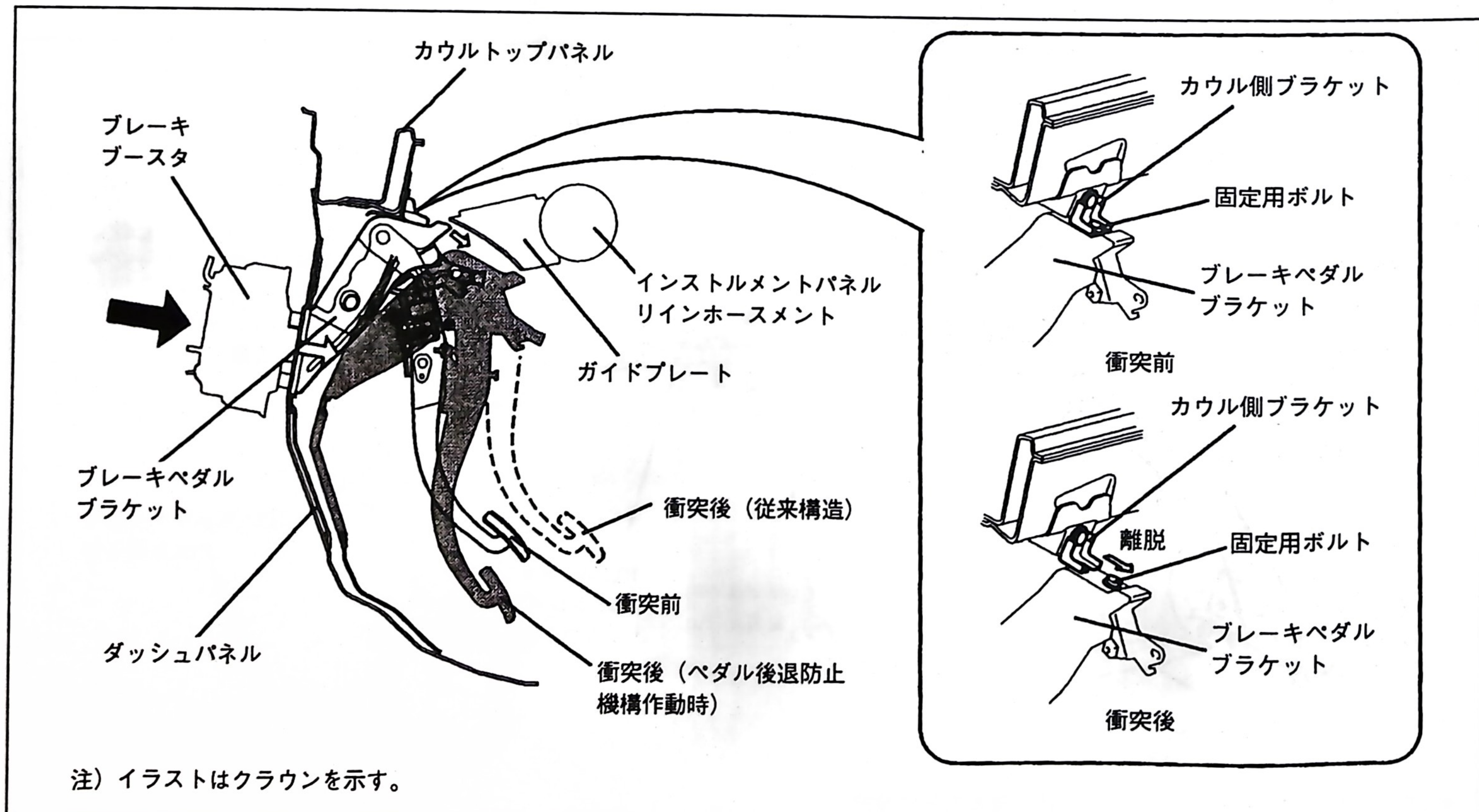




■ブレーキペダル後退防止機構

▶前面衝突時にブレーキペダルを下方に移動させることで、ブレーキペダルの後退量を最小限に抑える"ブレーキペダル後退防止機構"を採用し、ドライバの下肢部に対する衝撃の緩和をはかった。

▶衝突時におけるエンジンなどの後退により、ブレーキブースタ部分が押し込まれると、ブレーキペダルブラケットに設けた固定用ボルトがカウル側ブラケットから離脱する。ブレーキペダルブラケットは、インストルメントパネルリインホースメントに設けたガイドプレートに沿って後方下側に移動し、これに伴い、ペダル踏面は前方下側に移動するものとした。



注）イラストはクラウンを示す。

ボデー構造

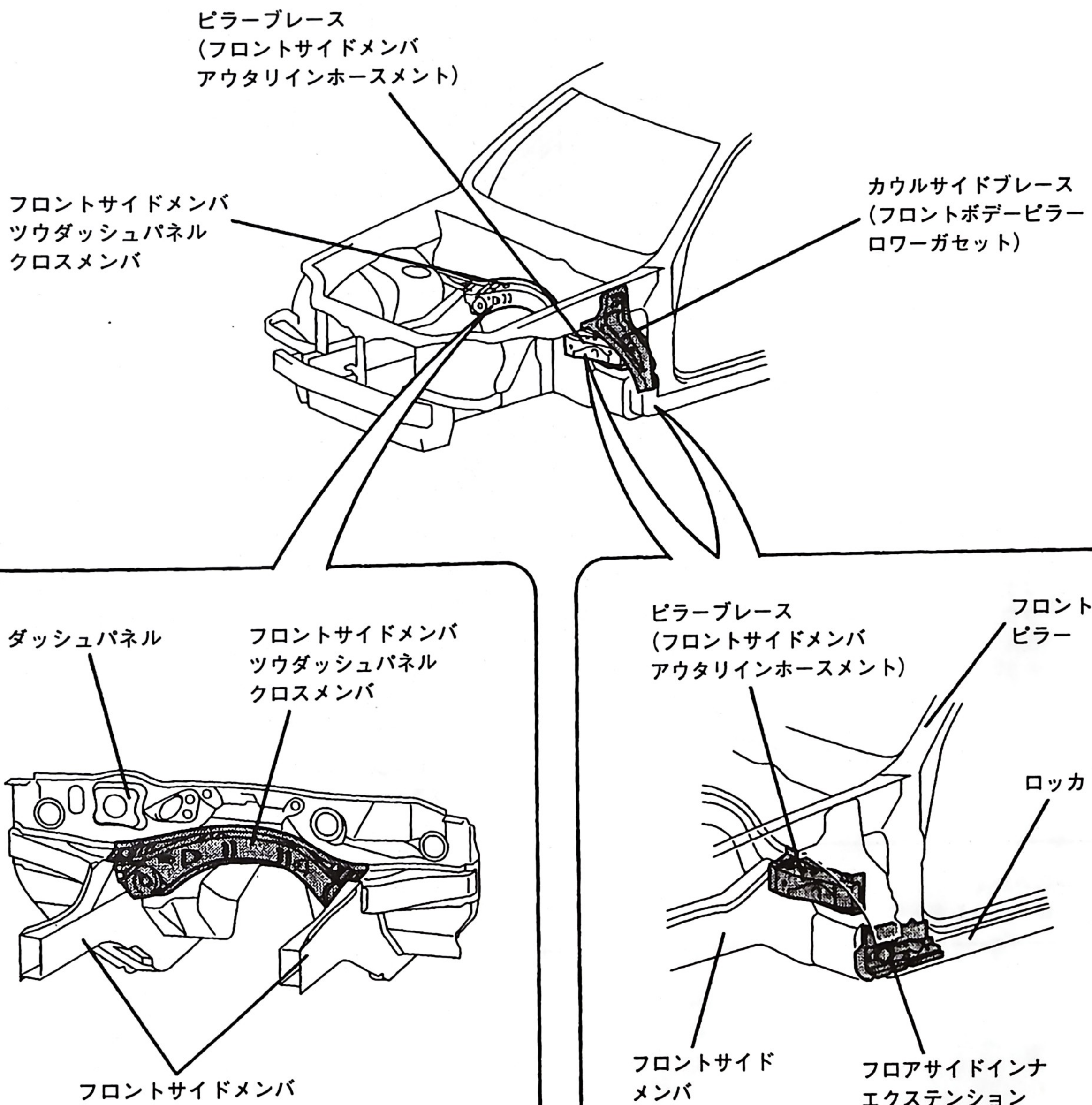
■高剛性ボデー

▶ボデー剛性を確保することは、優れた安全性および静粛性を実現するとともに、操縦安定性の確保にも大きく貢献する。クラウンおよびクラウンマジェスタでは、強固なボデーを構成する各骨格部材の一部として、フロントおよびリヤ回りに各種の新機構を採用し、操縦安定性を確保した。

■フロント回り

▶ダッシュパネル前面(エンジンルーム側)にフロントサイドメンバツウダッシュパネルクロスメンバを設定し、左右のフロントサイドメンバを強固に結合することにより、メンバ間の相対的な動きを抑えるものとした。

▶フロントピラーとフロントサイドメンバならびにフロントエプロンツウカウルサイドアッパメンバを結合するピラーブレースおよびカウルサイドブレースを設定した。さらに、ロッカ前端部にフロアサイドインナエクステンションを設定するなど、フロントボデーとキャビンの結合剛性の向上をはかった。

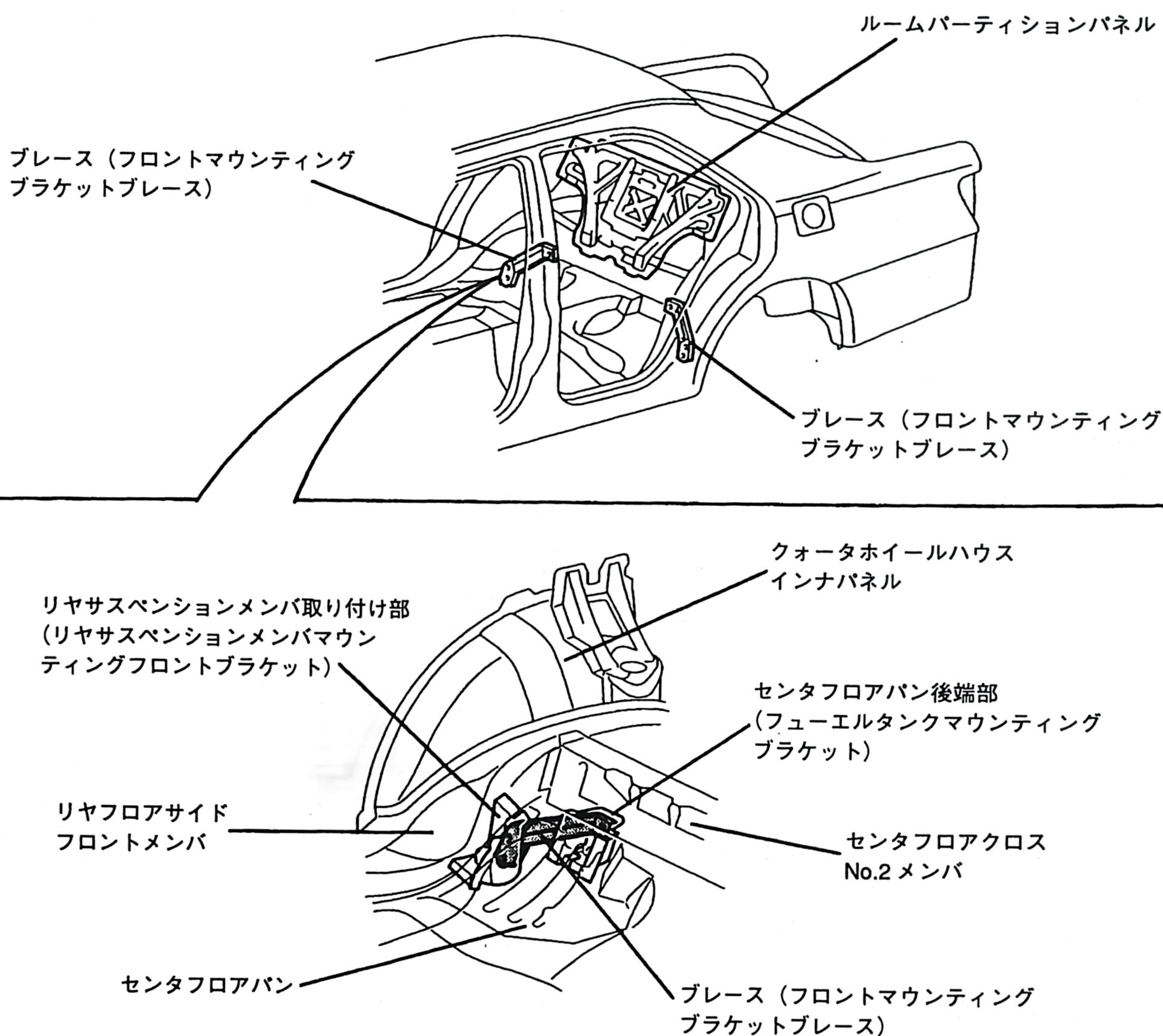


注)イラストはクラウンを示す。

■リヤ回り

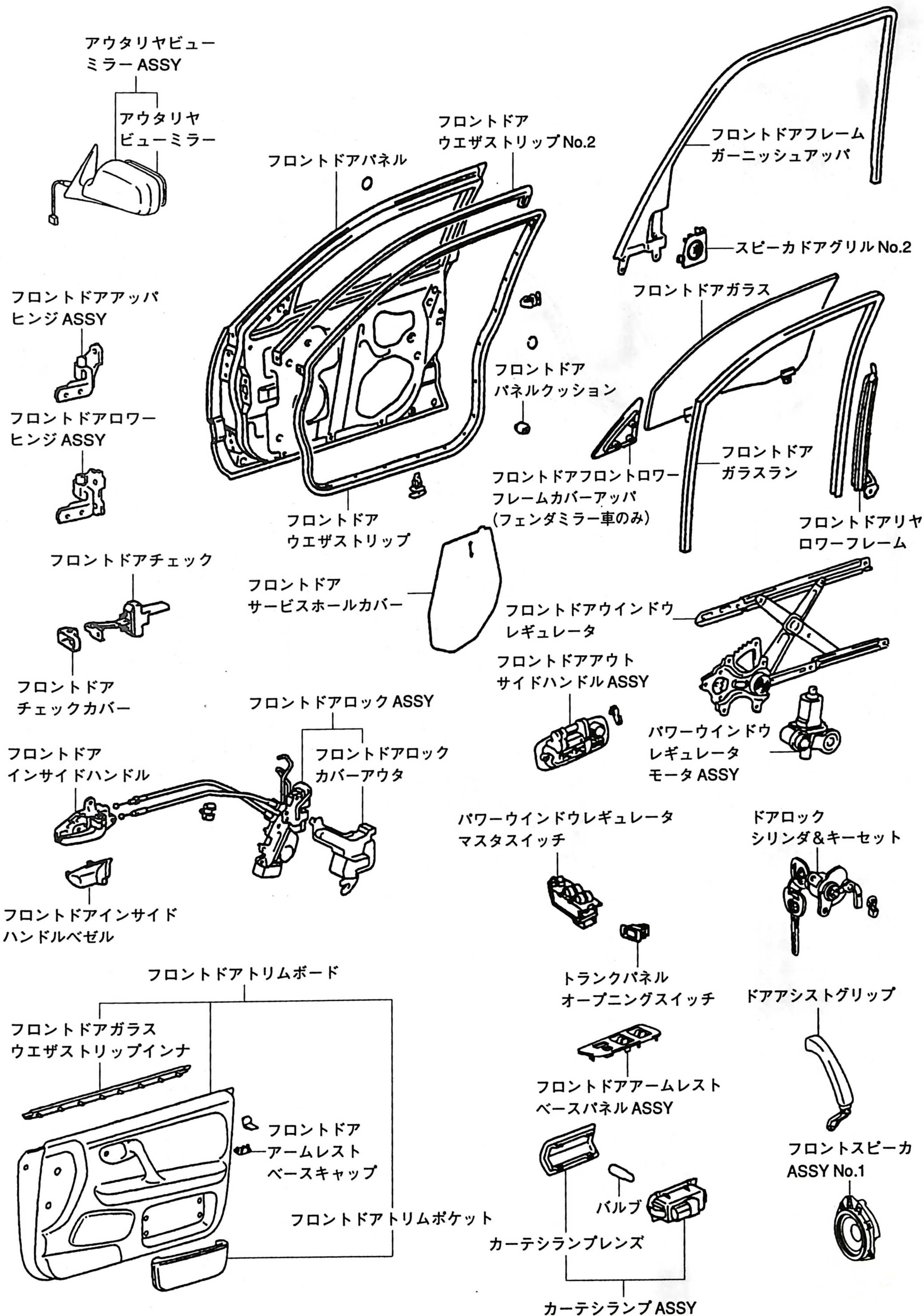
▶ルームパーティションパネルは、V字ビードを配した一体構成による大型のものとすることにより、ねじり剛性の向上をはかった。

▶クラウンは、リヤサスペンションメンバ取り付け部（リヤサスペンションメンバマウンティングフロントブラケット）とセンタフロアパン後端（ベルトアンカツウフロアパンNo.3ベース）を結ぶブレース（フロントマウンティングブラケットブレース）を設定し、横方向の剛性の向上をはかった。

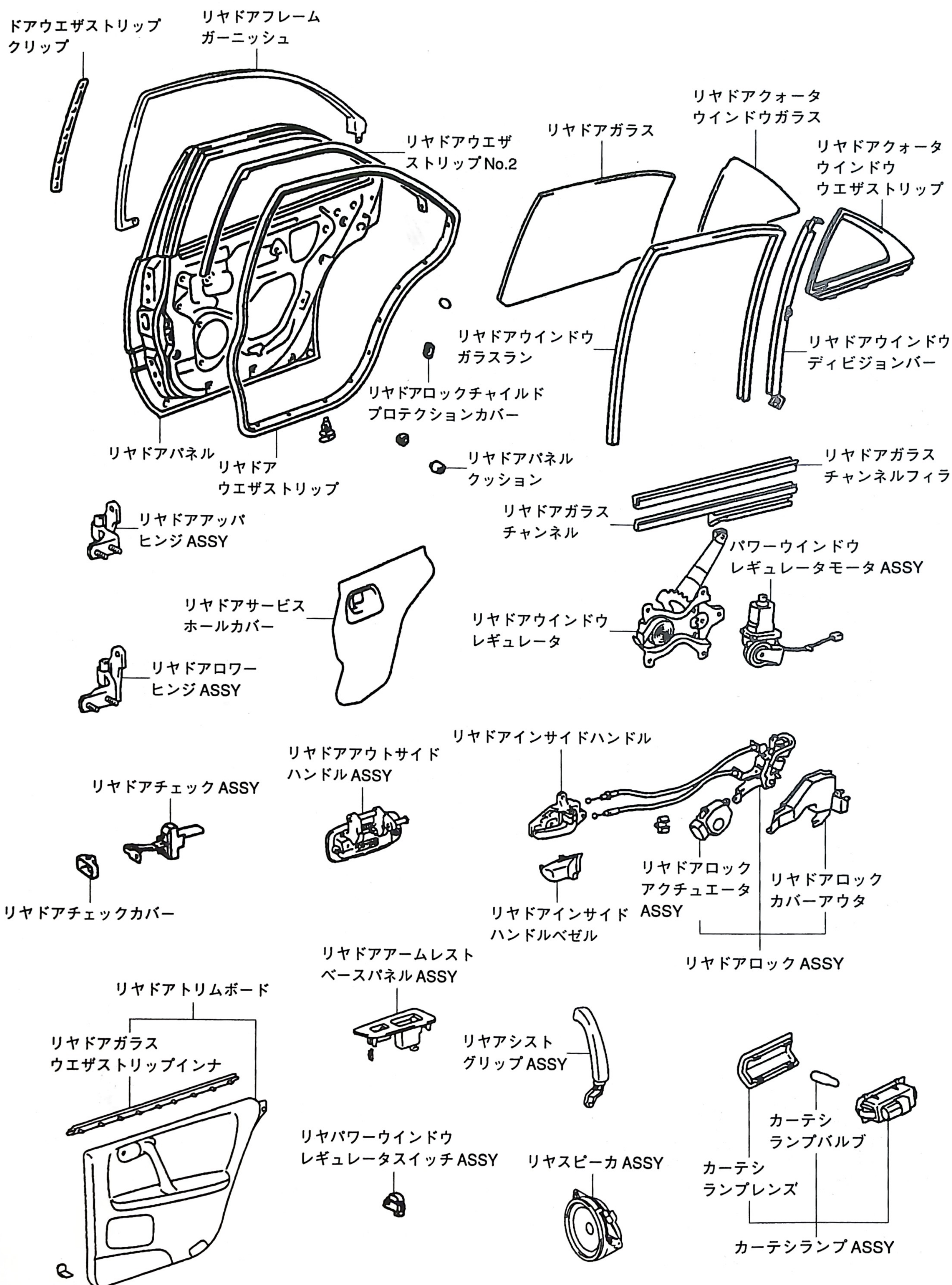


＊：クラウンのみ設定。
注）イラストはクラウンを示す。

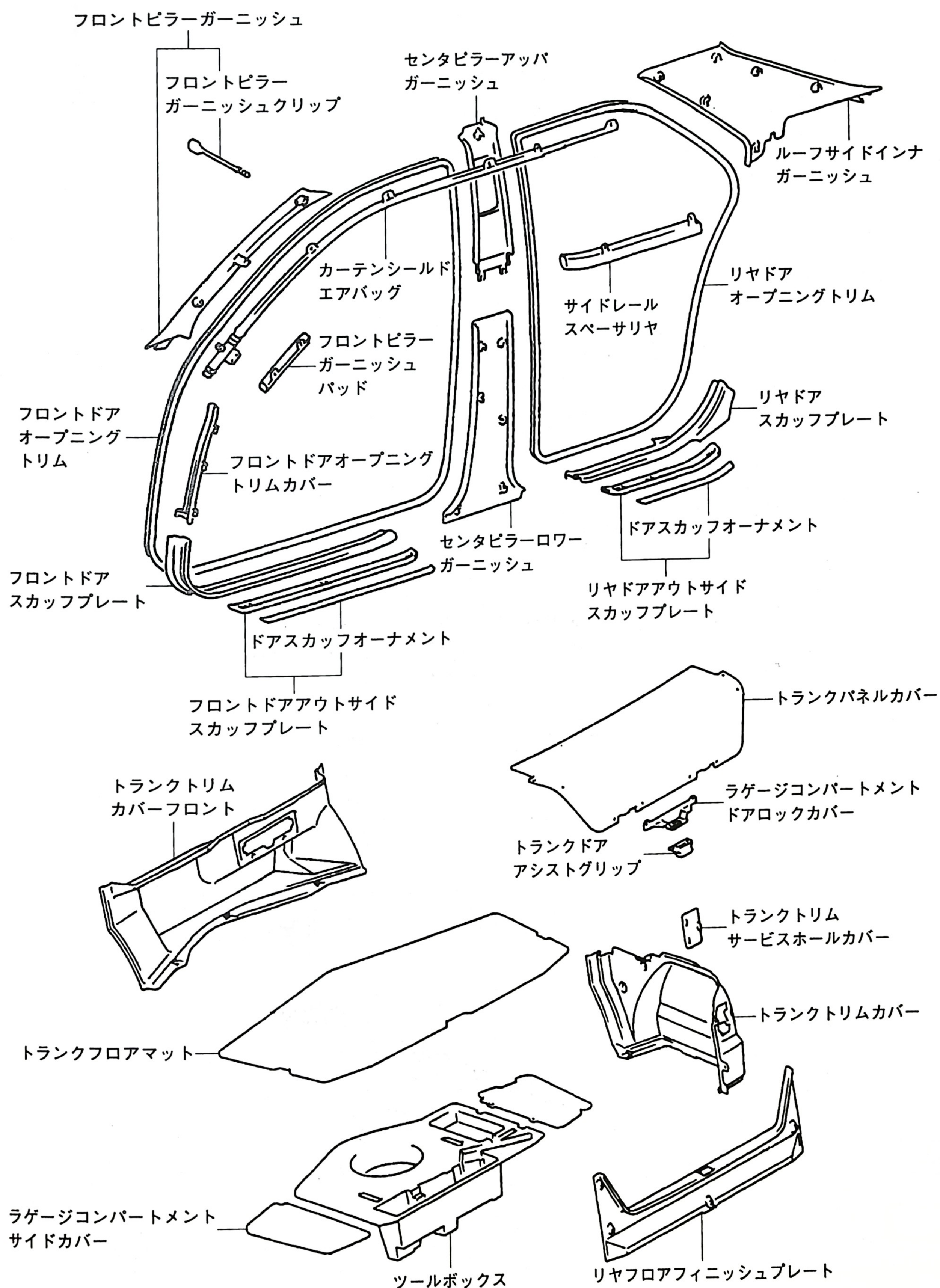
フロントドア ［分解構成図］



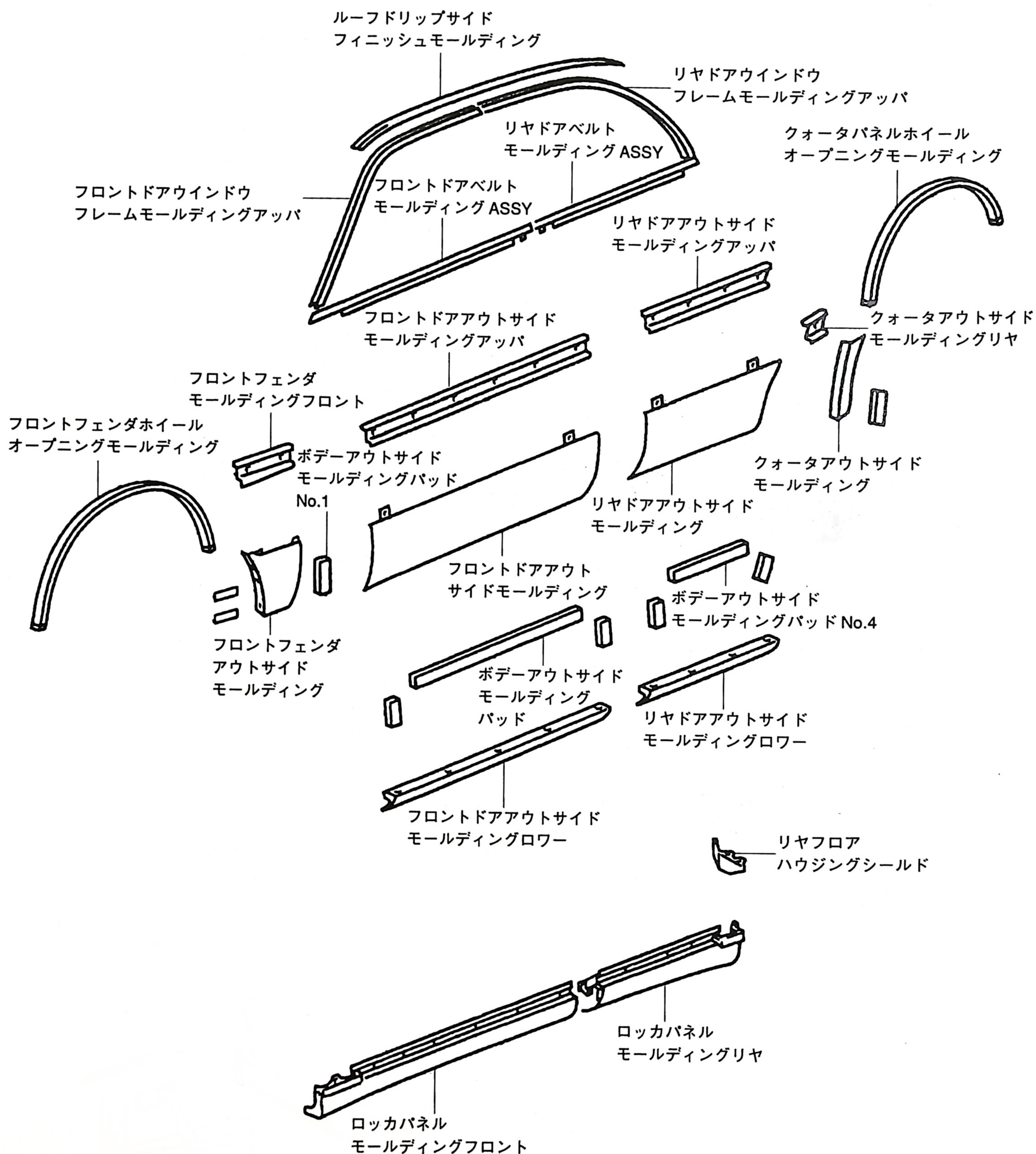
リヤドア［分解構成図］



ドアウエザストリップ
クリップ
リヤドアフレーム
ガーニッシュ
リヤドアウエザ
ストリップNo.2
リヤドアガラス
リヤドアクォータ
ウインドウガラス
リヤドアクォータ
ウインドウ
ウエザストリップ
リヤドアウインドウ
ガラスラン
リヤドアウインドウ
ディビジョンバー
リヤドアロックチャイルド
プロテクションカバー
リヤドアパネル
リヤドア
ウエザストリップ
リヤドアパネル
クッション
リヤドアガラス
チャンネルフィラ
リヤドアガラス
チャンネル
リヤドアアッパ
ヒンジASSY
パワーウインドウ
レギュレータモータASSY
リヤドアサービス
ホールカバー
リヤドアウインドウ
レギュレータ
リヤドアロワー
ヒンジASSY
リヤドアインサイドハンドル
リヤドアアウトサイド
ハンドルASSY
リヤドアチェックASSY
リヤドアチェックカバー
リヤドアロック
アクチュエータ
ASSY
リヤドアロック
カバーアウタ
リヤドアインサイド
ハンドルベゼル
リヤドアロックASSY
リヤドアアームレスト
ベースパネルASSY
リヤドアトリムボード
リヤドアガラス
ウエザストリップインナ
リヤアシスト
グリップASSY
リヤパワーウインドウ
レギュレータスイッチASSY
リヤスピーカASSY
カーテシ
ランプバルブ
カーテシ
ランプレンズ
カーテシランプASSY

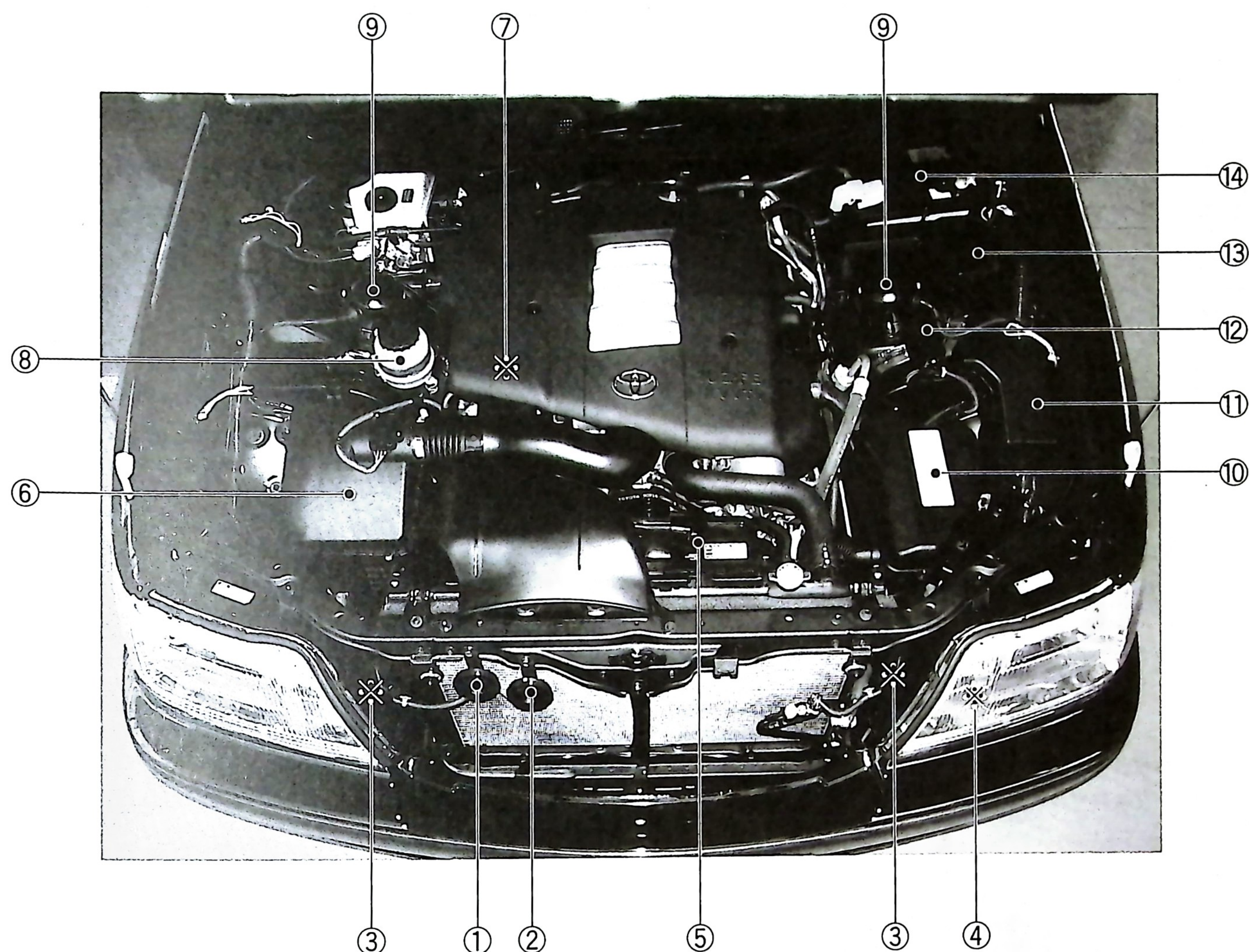


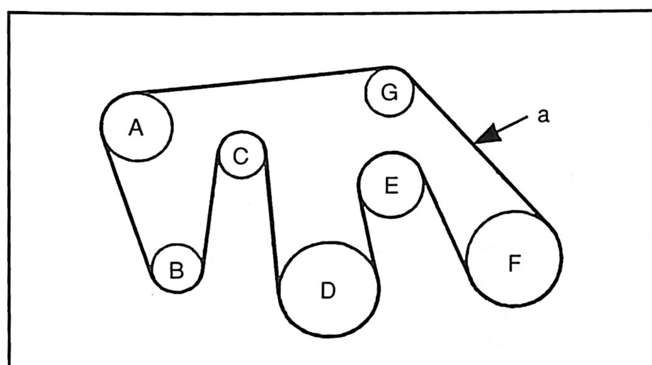
フロントピラーガーニッシュ
フロントピラー
ガーニッシュクリップ
センタピラーアッパ
ガーニッシュ
ルーフサイドインナ
ガーニッシュ
カーテンシールド
エアバッグ
サイドレール
スペーサリヤ
リヤドア
オープニングトリム
フロントピラー
ガーニッシュ
パッド
フロントドア
オープニング
トリム
フロントドアオープニング
トリムカバー
リヤドア
スカッフプレート
ドアスカッフオーナメント
センタピラーロワー
ガーニッシュ
フロントドア
スカッフプレート
リヤドアアウトサイド
スカッフプレート
ドアスカッフオーナメント
フロントドアアウトサイド
スカッフプレート
トランクパネルカバー
トランクトリム
カバーフロント
ラゲージコンパートメント
ドアロックカバー
トランクドア
アシストグリップ
トランクトリム
サービスホールカバー
トランクトリムカバー
トランクフロアマット
ラゲージコンパートメント
サイドカバー
ツールボックス
リヤフロアフィニッシュプレート


ルーフドリップサイド
フィニッシュモールディング
リヤドアウインドウ
フレームモールディングアッパ
リヤドアベルト
モールディングASSY
クォータパネルホイール
オープニングモールディング
フロントドアウインドウ
フレームモールディングアッパ
フロントドアベルト
モールディングASSY
リヤドアアウトサイド
モールディングアッパ
フロントドアアウトサイド
モールディングアッパ
クォータアウトサイド
モールディングリヤ
フロントフェンダ
モールディングフロント
フロントフェンダホイール
オープニングモールディング
ボデーアウトサイド
モールディングパッド
No.1
クォータアウトサイド
モールディング
リヤドアアウトサイド
モールディング
フロントドアアウト
サイドモールディング
ボデーアウトサイド
モールディングパッドNo.4
フロントフェンダ
アウトサイド
モールディング
ボデーアウトサイド
モールディング
パッド
リヤドアアウトサイド
モールディングロワー
フロントドアアウトサイド
モールディングロワー
リヤフロア
ハウジングシールド
ロッカパネル
モールディングリヤ
ロッカパネル
モールディングフロント

エンジンルーム概要

◈1UZ-FE（4.0 ℓ）エンジン





A	ベーンポンププーリ
B	オルタネータプーリ
C	Vベルトテンショナ ASSY
D	クランクシャフトダンパ
E	ファンプーリ
F	マグネットクラッチロータ
G	アイドラプーリ No.2
a	ファン＆オルタネータVベルト

①	ローピッチドホーン ASSY
②	ハイピッチドホーン ASSY
③	フロントエアバッグセンサ
④	ウインドシールドウォッシャジャー ASSY
⑤	ラジエータリザーブタンク
⑥	エアクリーナ ASSY
⑦	インテークエアコネクタパイプ
⑧	ベーンポンプオイルリザーバ ASSY
⑨	アブソーバコントロールアクチュエータ
⑩	エンジンルーム ECU ボックス
⑪	エンジンルームリレーブロック No.2
⑫	フューエルポンプレジスタ
⑬	エンジンルームリレーブロック
⑭	バッテリ

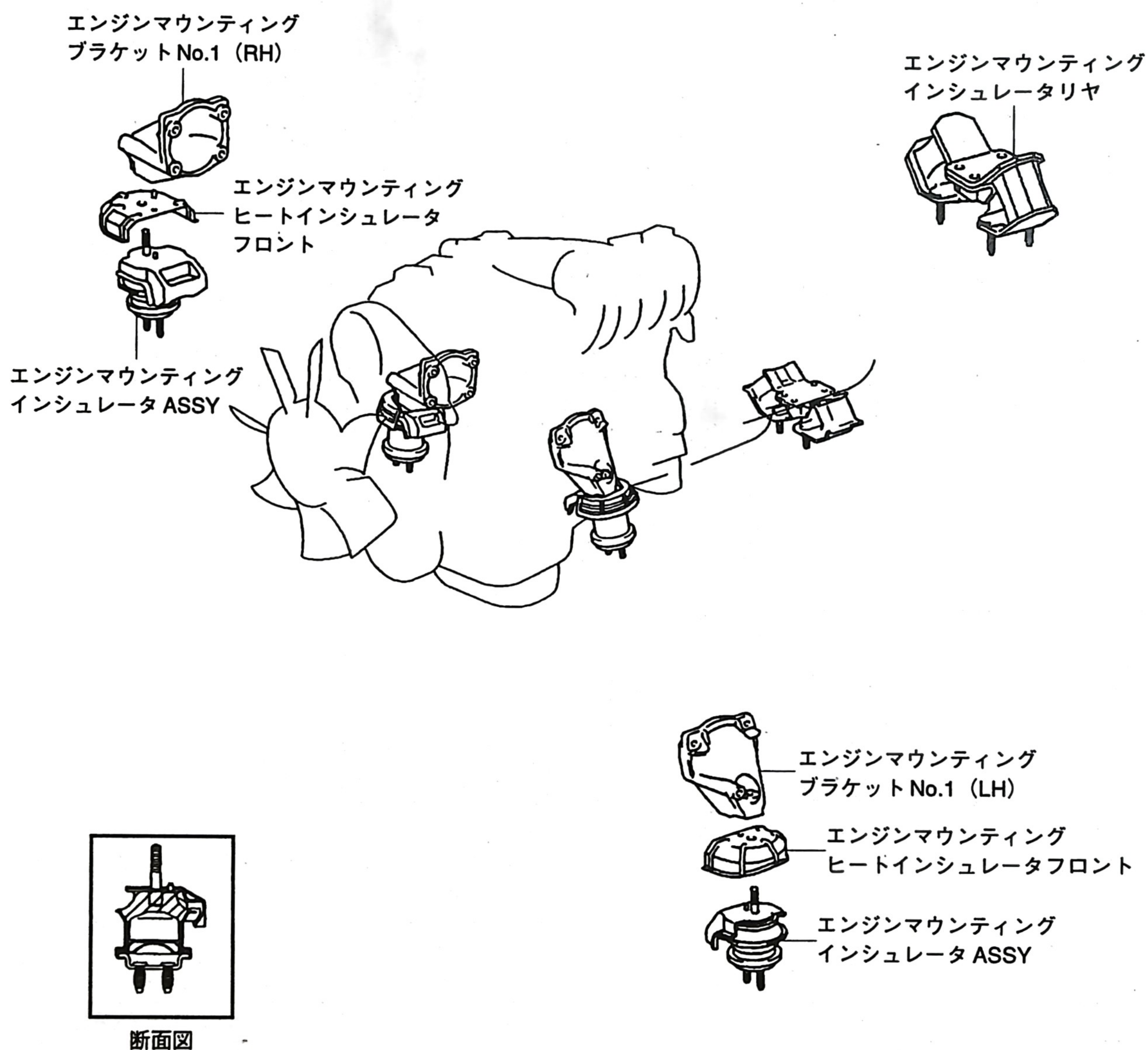
エンジンマウンティング

▶フロントエンジンマウンティングにコーン状のブラケットおよび液体封入式マウンティングを採用した。取り付け位置をシリンダブロック上方とするとともにブラケット角度を緩やかにすることで、全使用域にわたり振動・騒音の低減をはかった。(2JZ-FSE エンジン)

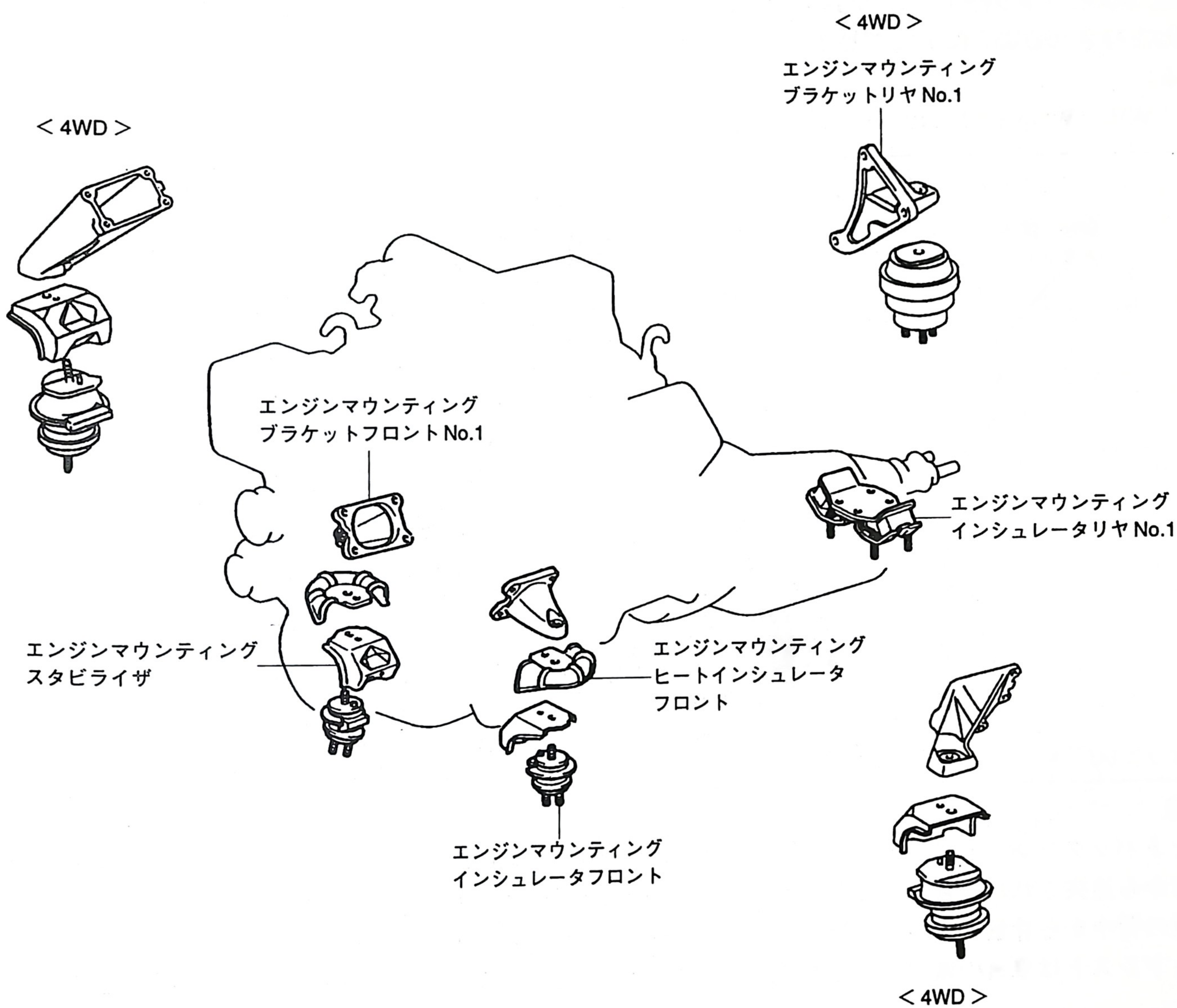
▶フロントエンジンマウンティングに採用の液体封入式エンジンマウントは、マウントゴムの形状を最適化して、信頼性の向上をはかった。(1UZ-FE エンジン)

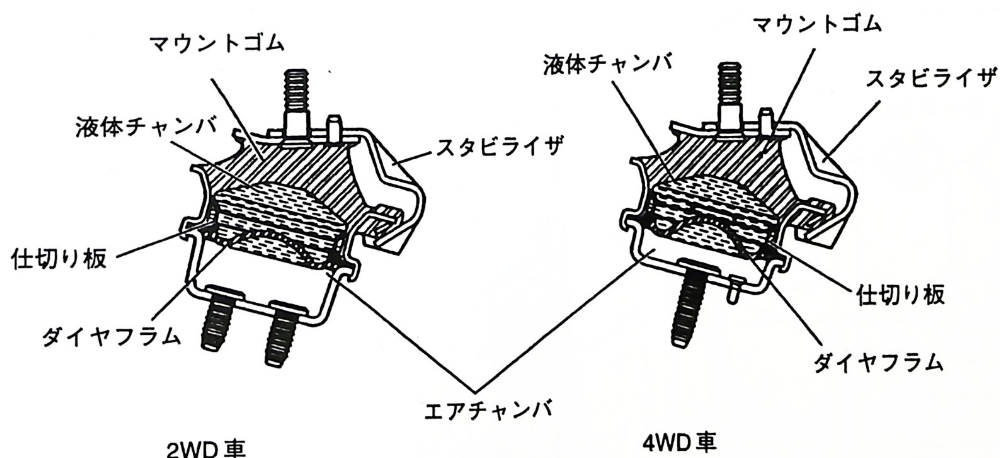
▶リヤエンジンマウンティングは大型ラバーを採用し、振動・騒音の低減をはかった。(2JZ-FSE エンジン)

▶リヤエンジンマウンティングは、形状・マウント形状を最適化し、信頼性の向上をはかるとともに、トランスミッションギヤノイズがボデーへ伝わりにくくした。(1UZ-FE エンジン)



1UZ－FEエンジン





液体封入式エンジンマウント

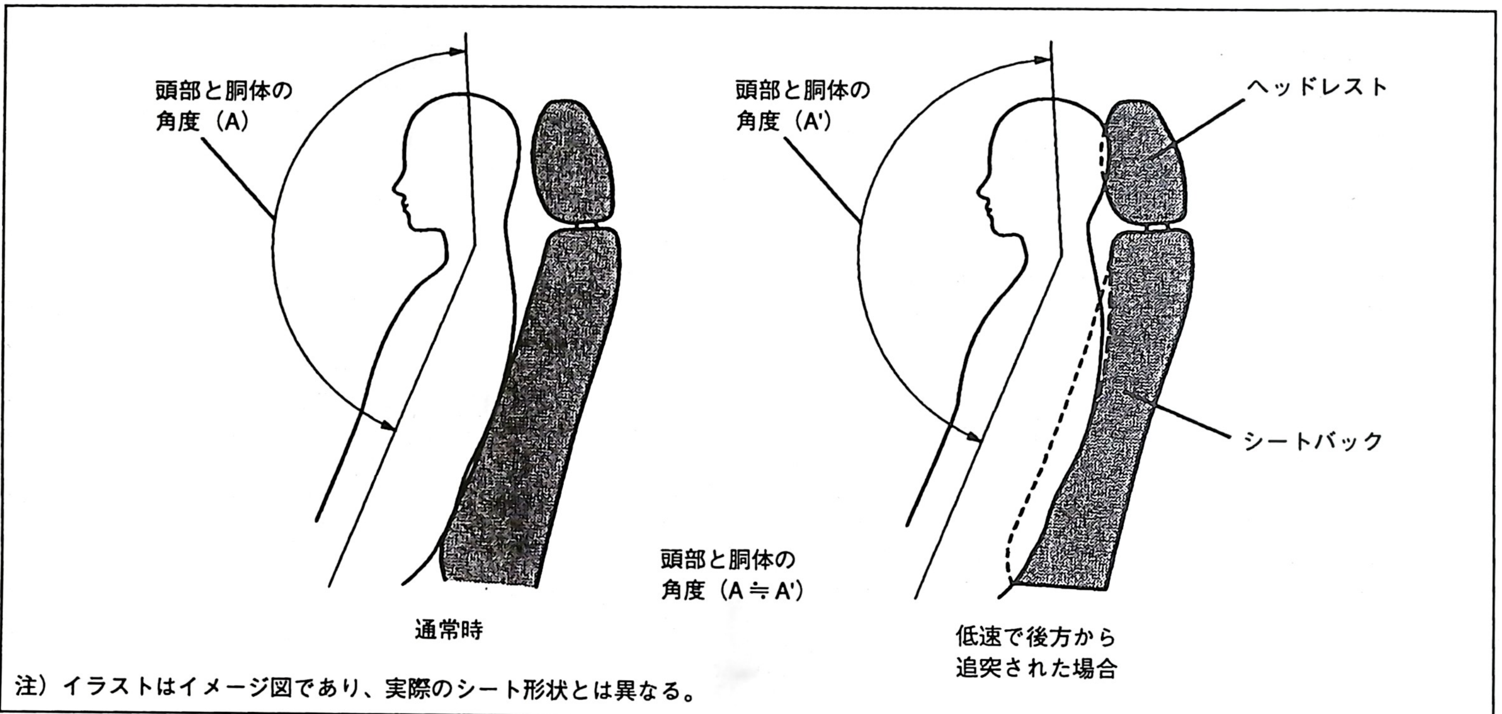
シート

■WIL（頸部傷害低減）コンセプトシート

▶機能

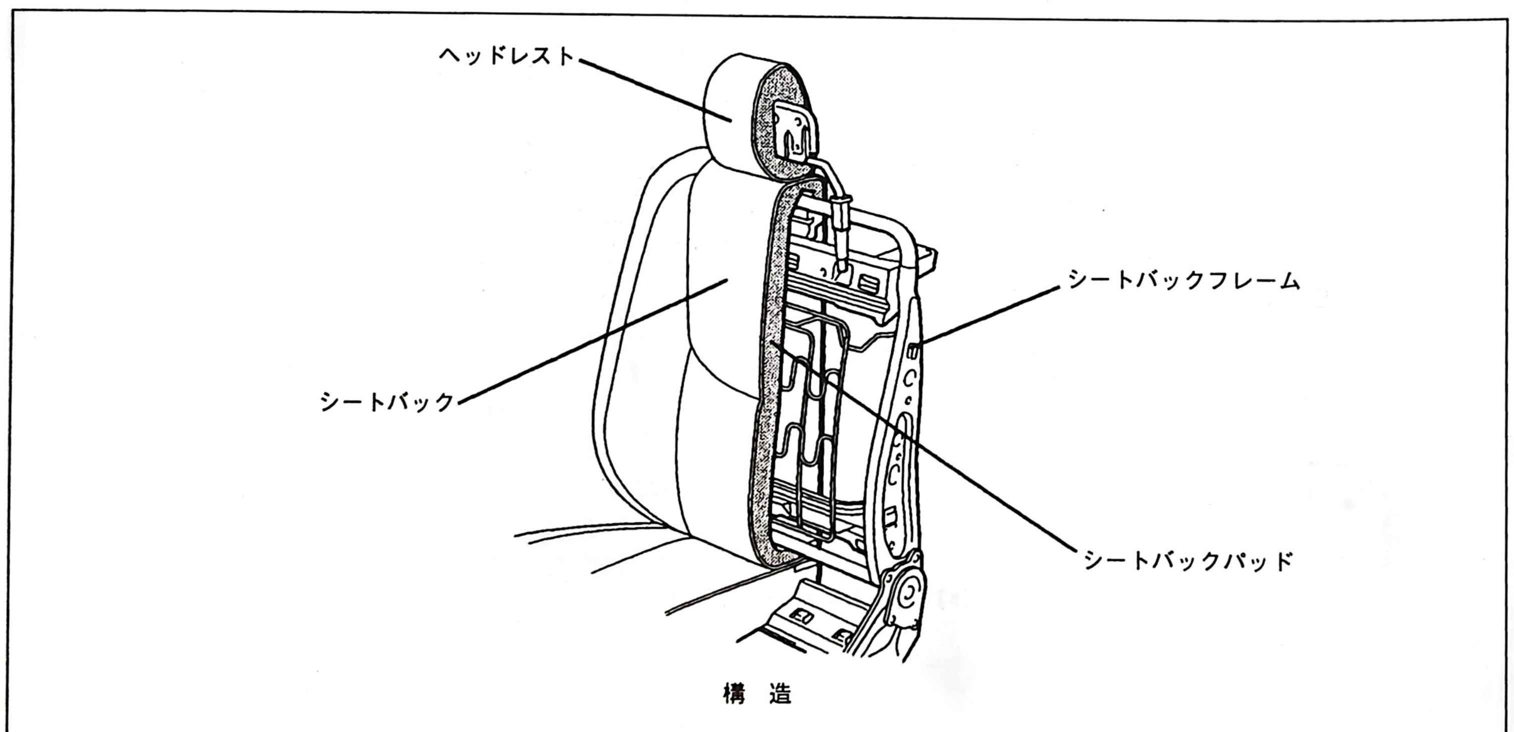
WILコンセプトシート※は、低速で後方から追突された場合に、乗員の頭部と胴体の角度を保持してしっかりと支持されるようにすることで、頭部と胴体の相対的な動きを極力抑えて、首への衝撃を緩和するものである。

※：WIL（Whiplash Injury Lessening：頸部傷害低減）



▶構造

- シートバックフレームは、上部を乗員から遠ざけて配置し、肉厚のシートバックパッドと合わせて、低速で後方から追突された場合に乗員の胴体を沈み込ませて頭部をヘッドレストに近づけるよう配慮した。また、乗員の背中から骨盤までの広い範囲で支持し、衝撃を吸収できるよう配慮した。
- ヘッドレストは乗員の頭部に近く十分高い位置に配置し、低速後突後に頭部をしっかり支持できるよう配慮した。



構　造

ステアリング

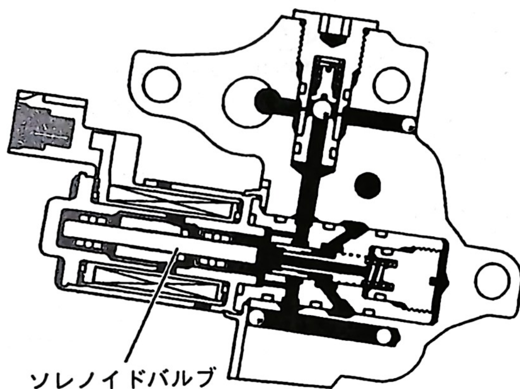
■車速感応型油圧反力式パワーステアリング

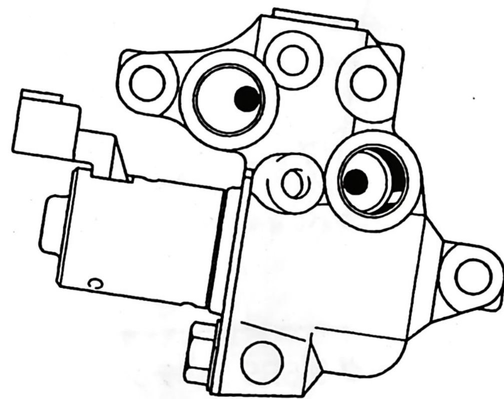
▶概要

2WD 車は、油圧回路を変更した新開発の車速感応型油圧反力式パワーステアリングを採用し、操舵フィーリングの向上および省燃費化をはかった。また、4WD 車は従来と同様の車速感応型油圧反力式パワーステアリングを踏襲し、操舵フィーリングの向上をはかった。

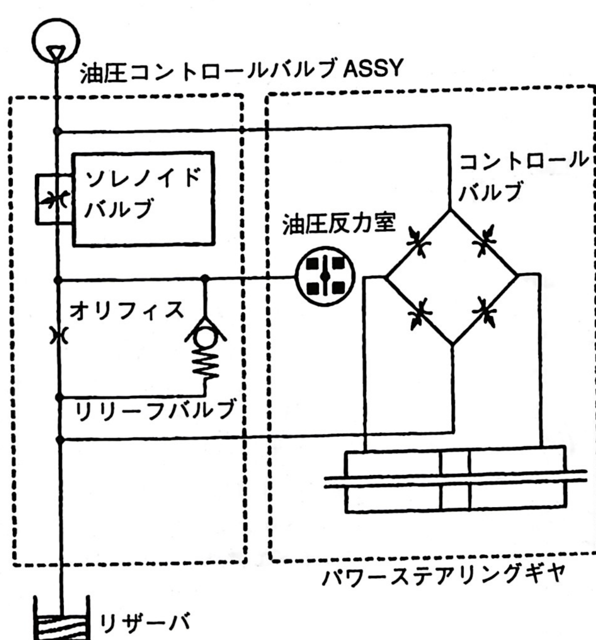
■構造と作動

従来と同様、ギヤボックスのコントロールバルブ部に設けた油圧反力室に作用する油圧を制御することにより、操舵力に対する油圧特性を車速に応じて変化させ、あらゆる車速領域において最適な操作性を確保している。
2WD 車で分量弁を廃止し、ソレノイドバルブの作動によりロータリバルブ側と油圧反力室側に流量を分配することで、低速時には油圧反力室側の流量を抑え、車速の増加とともにソレノイドバルブを開いて油圧反力室側への流量をコントロールしている。また、最大反力圧をリリーフバルブにより制御している。
これにより、据え切り時には不要な油圧反力をカットでき、操舵力の軽減をはかるとともに、走行時には油圧特性の最適化により操舵フィーリングの向上を実現した。
また、油圧反力制御に必要な油圧を低減することでポンプ流量の低減を実現でき省燃費性を確保した。

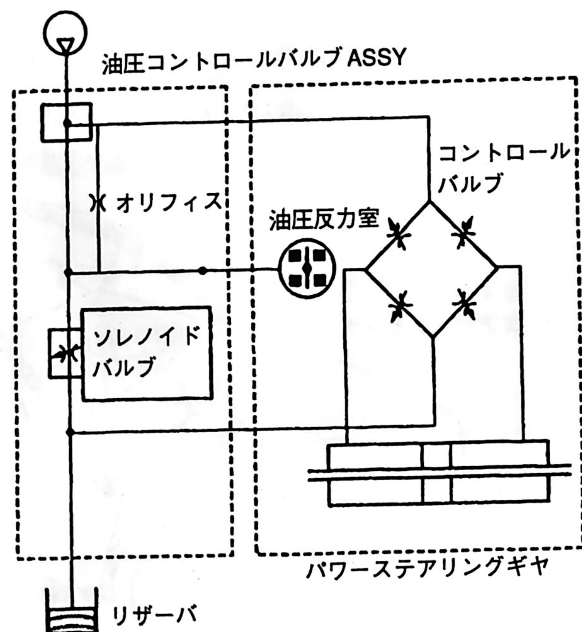




油圧コントロールバルブ



新　型



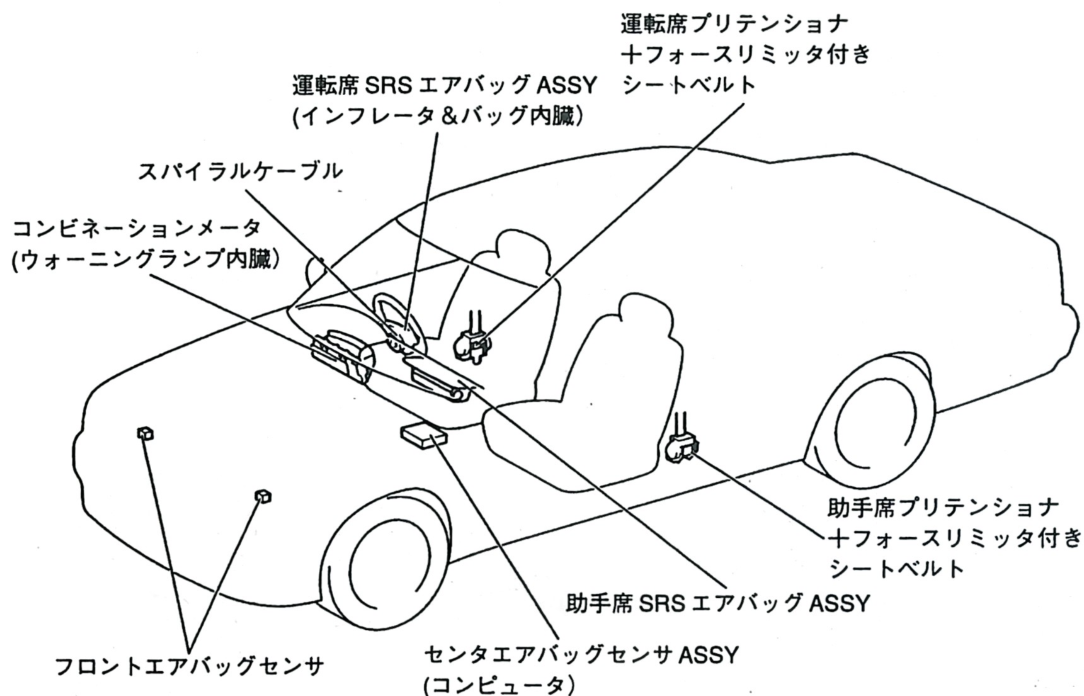
従来型

SRS エアバッグ

SRS:Supplemental Restraint System

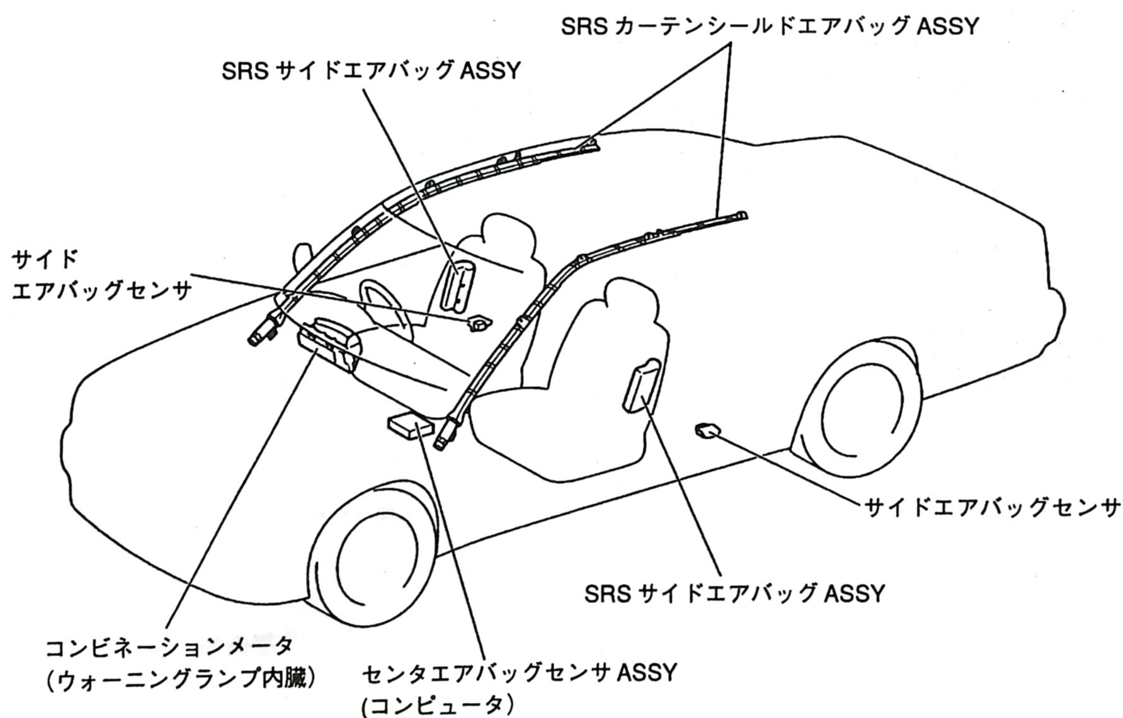
■SRS エアバッグ＆プリテンショナ＋フォースリミッタ付きシートベルト

▶ SRS エアバッグシステムは、SRS エアバッグ ASSY、センタエアバッグセンサ ASSY、フロントエアバッグセンサおよびプリテンショナ＋フォースリミッタ付きシートベルトなどで構成されている。



■SRS サイドエアバッグ＆ SRS カーテンシールドエアバッグ

▶ SRS サイドエアバッグ＆ SRS カーテンシールドエアバッグは、SRS エアバッグ ASSY、SRS カーテンシールドエアバッグ ASSY、サイドエアバッグセンサおよび SRS エアバッグセンサ ASSY で構成されている。



■作動展開後の注意

▶エアバッグおよびプリテンショナの注意事項（作動後）

・大変高温になっているため作動後 30 分は放置しておく。

・水などをかけない。

・取り扱い時は、保護めがねおよび手袋を着用する。

・ビニール袋に入れて密閉し廃棄する。

・作業終了後は必ず手を水洗いする。

■作動展開後の交換部品

▶エアバッグセンサ ASSY CTR、フロントエアバッグセンサおよびサイドエアバッグセンサ

・衝突によりエアバッグおよびプリテンショナが作動した場合、必ずセンサ ASSY（センタ、フロントおよびサイドエアバッグセンサをセットで）を交換する。

■SRS エアバッグ構成部品取替基準

▶ホーンボタン ASSY

・以下の基準に該当する場合はホーンボタン ASSY を新品と交換する。

基準
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
ホーンボタン ASSY のひび割れ、へこみ、欠け

・ホーンボタン ASSY 取り付け時、以下の基準に該当する場合はステアリングホイール ASSY とホーンボタン ASSY をセットで新品と交換する。

基準
干渉して取り付けが困難
ステアリングホイール ASSY とホーンボタン ASSY のすき間が一定でない。

▶インストルメントパネルパッセンジャエアバッグ ASSY

・以下の基準に該当する場合は、インストルメントパネルパッセンジャエアバッグ ASSY を新品と交換する。

基準
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
インスツルメントパネルパッセンジャエアバッグ ASSY のひび割れ、へこみ、欠け

▶スパイラルケーブル

・以下の基準に該当する場合は、スパイラルケーブルを新品と交換する。

基準
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
スパイラルケーブルのひび割れ、へこみ、欠け
<警告>
スパイラルケーブルは絶対に分解・修理しない。

▶エアバッグセンサ ASSY CTR

・以下の基準に該当する場合は、センタエアバッグセンサ ASSY CTR を新品と交換する。

基準
エアバッグセンサ ASSY CTR を落下させた
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
エアバッグセンサ ASSY CTR のひび割れ、へこみ、欠け

▶フロントエアバッグセンサ RH

・以下の基準に該当する場合は、フロントエアバッグセンサ RH を新品と交換する。

基準
フロントエアバッグセンサ RH を落下させた
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
フロントエアバッグセンサ RH のひび割れ、へこみ、欠け

▶フロントエアバッグセンサ LH

・以下の基準に該当する場合は、フロントエアバッグセンサ LH を新品と交換する。

基準
フロントエアバッグセンサ LH を落下させた
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
フロントエアバッグセンサ LH のひび割れ、へこみ、欠け

▶サイドエアバッグセンサ ASSY LH

・以下の基準に該当する場合は、サイドエアバッグセンサ ASSY LH を新品と交換する。

基準
コネクタ部のすり傷、ひび割れ、破損
サイドエアバッグセンサ ASSY LH のひび割れ、へこみ、欠け

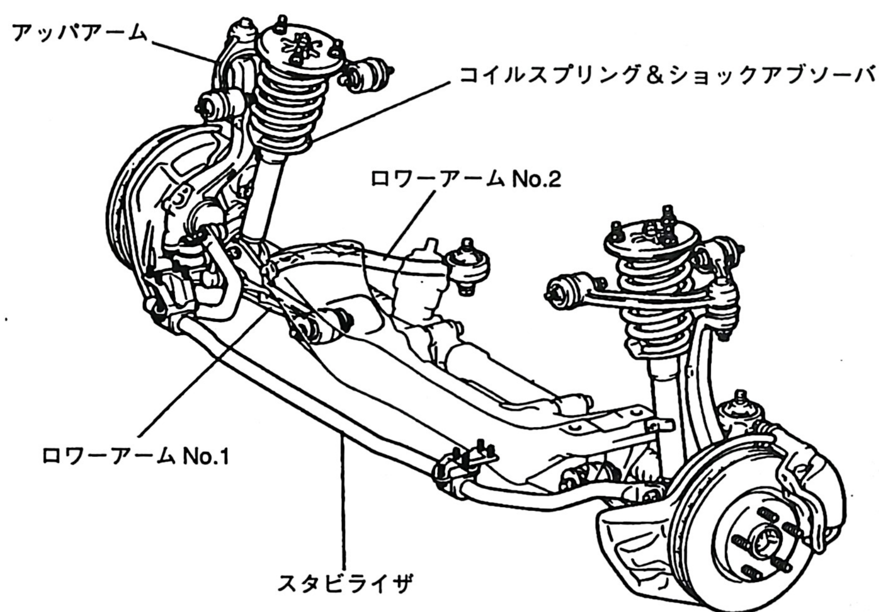
サスペンション

■フロントサスペンション

▶全車、横剛性が高く、操縦性・安定性と乗り心地を高次元で両立させた、ハイマウントアッパアームタイプのダブルウィッシュボーン式サスペンションを採用した。

▶ 2WDコイルスプリング車、2WDおよび4WDエアサスペンション車の3種類とした。

▶アッパおよびロワーアーム配置の最適化によるロールセンタの最適化、ロワーアームブシュ特性およびステアリングギヤ配置の最適化による制動時のアンダステア化など、サスペンションジオメトリの熟成による優れた操縦性と安定性を実現した。



＊イラストは2WDコイルサスペンション設定車を示す。

サスペンション

■リヤサスペンション

▶リヤサスペンションは、L型アッパアーム、2本のロワーアームおよびトーコントロールアームで構成された新開発のダブルウィッシュボーン式サスペンションを採用した。

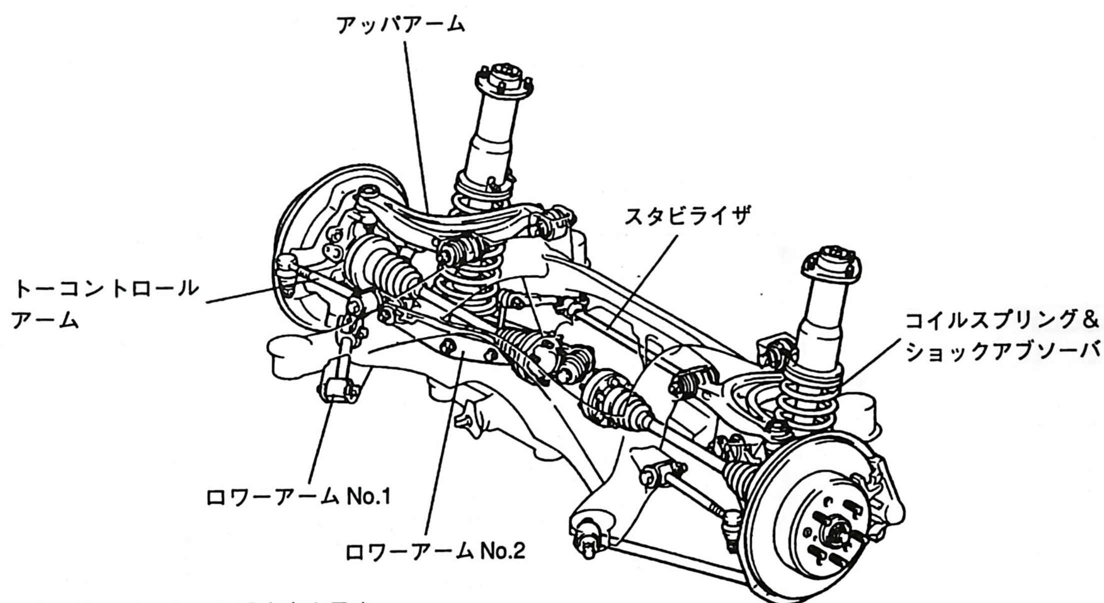
▶マジェスタ系はコイルスプリング車、エアサスペンション車（ARS設定車含む）の3種類とした。

▶2本のロワーアームは不等長・非平行として、仮想キングピン軸を形成し、キングピン軸にて転蛇可能としている。これにより、ARS設定車では、トーコントロールアーム部にARSアクチュエータを配置することでARSシステムを実現している。

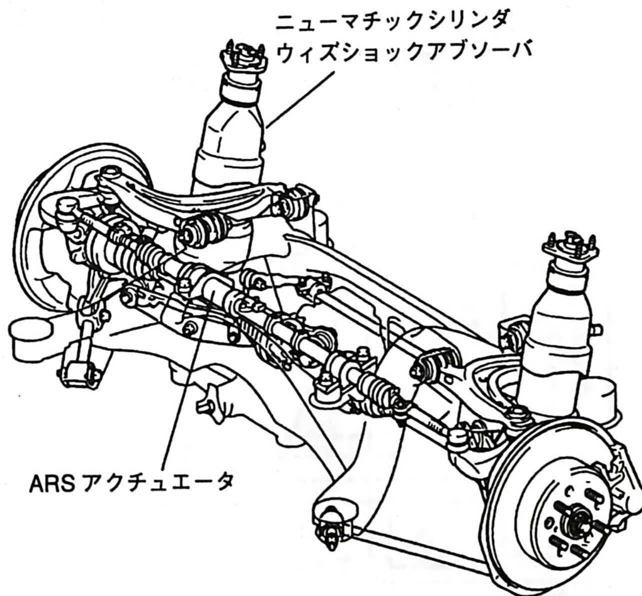
▶コイルスプリングを下方配置することにより、トランクスペースの拡大を実現した。

▶ロールセンタ高さおよび変化率の最適化により、ロール時重心高変化を小さくして安定したロール姿勢を確保した。

▶各アームの最適配置とブシュのばね定数の最適化により、アクスルセンタの移動量（前後コンプライアンス）を充分に取ることで優れた乗り心地を実現した。



*イラストはコイルサスペンション設定車を示す。



*イラストはARS付きエアサスペンション設定車を示す。

■電子制御エアサスペンション

▶ UZS171およびUZS173に、H∞（エッチインフィニティ）制御理論を応用した電子制御エアサスペンションを標準設定した。

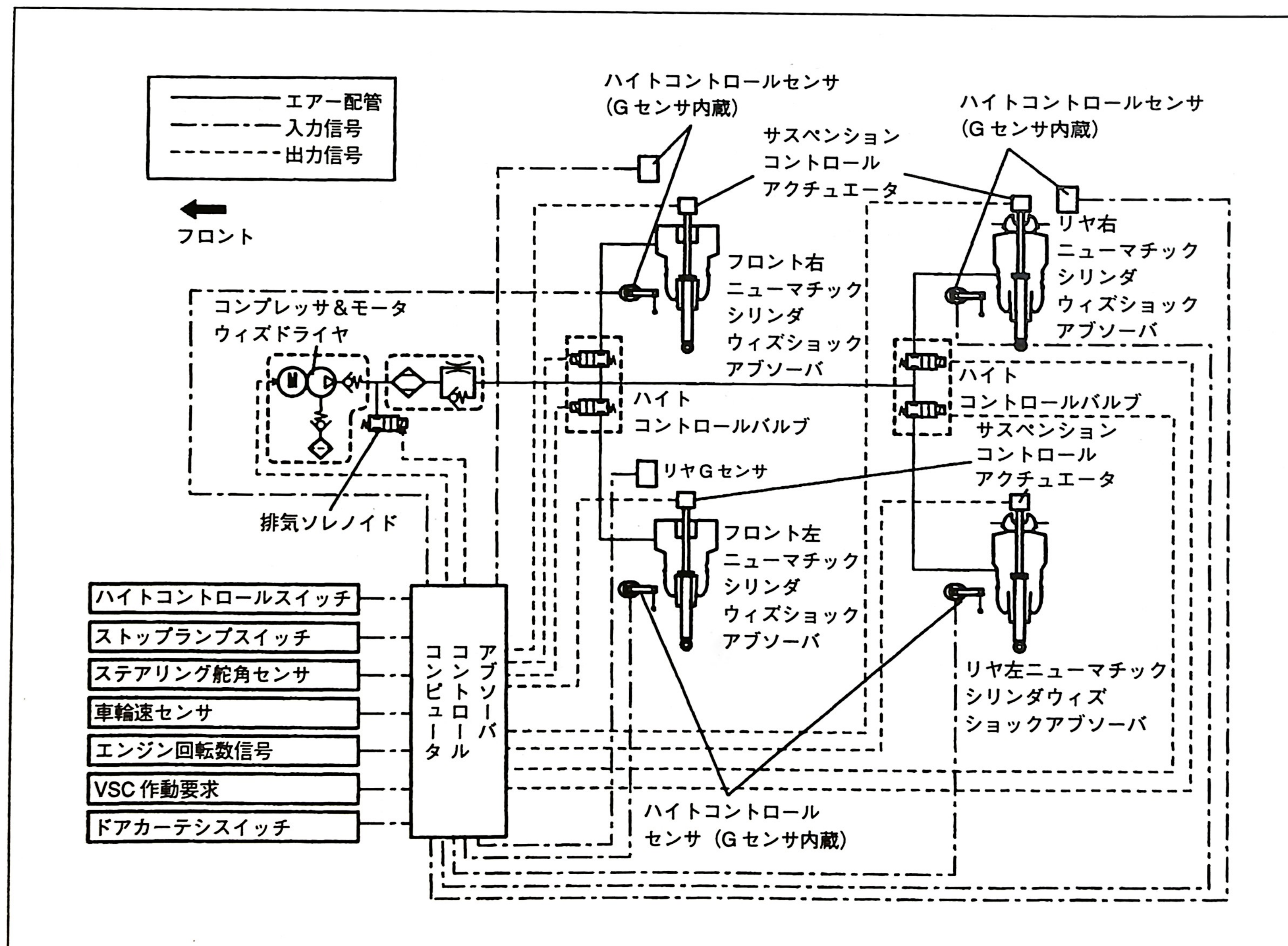
▶電子制御エアサスペンションとしての基本的な特徴は従来型を踏襲しつつ、さらなるシステムの熟成をはかった。乗員、積載量に関わらず一定の車高を保持するオートレベリング機能、Hiオートスイッチによる Hi 車高選択制御などを継続採用して、優れた操縦性・安定性を確保するとともに、路面からの高周波振動をカットすることにより、優れた乗り心地を実現した。なお、従来では不整地での Hi 車高制御を禁止していたが、不整地での目標車高の最適制御により、不整地でのオートレベリングおよび Hi 車高制御を可能とした。

▶電子制御エアサスペンションは、最先端の制御理論の1つである非線形H∞制御理論をセミアクティブ制御に応用し、世界初の実用化に成功した。路面からの入力を効果的に抑制し、自然で滑らかな車体の制振を実現している。

▶ H∞制御理論および制御概要は基本的にH∞-TEMS（クラウンロイヤルサルーンG）と同様としつつ、操安性制御として仮想ロールダンパ制御を追加した。仮想ロールダンパ制御はH∞-TEMS制御のアンチロール制御を更に発展させたもので、旋回中の車両姿勢を最適化させ、優れた操縦性と安定性を実現する制御。

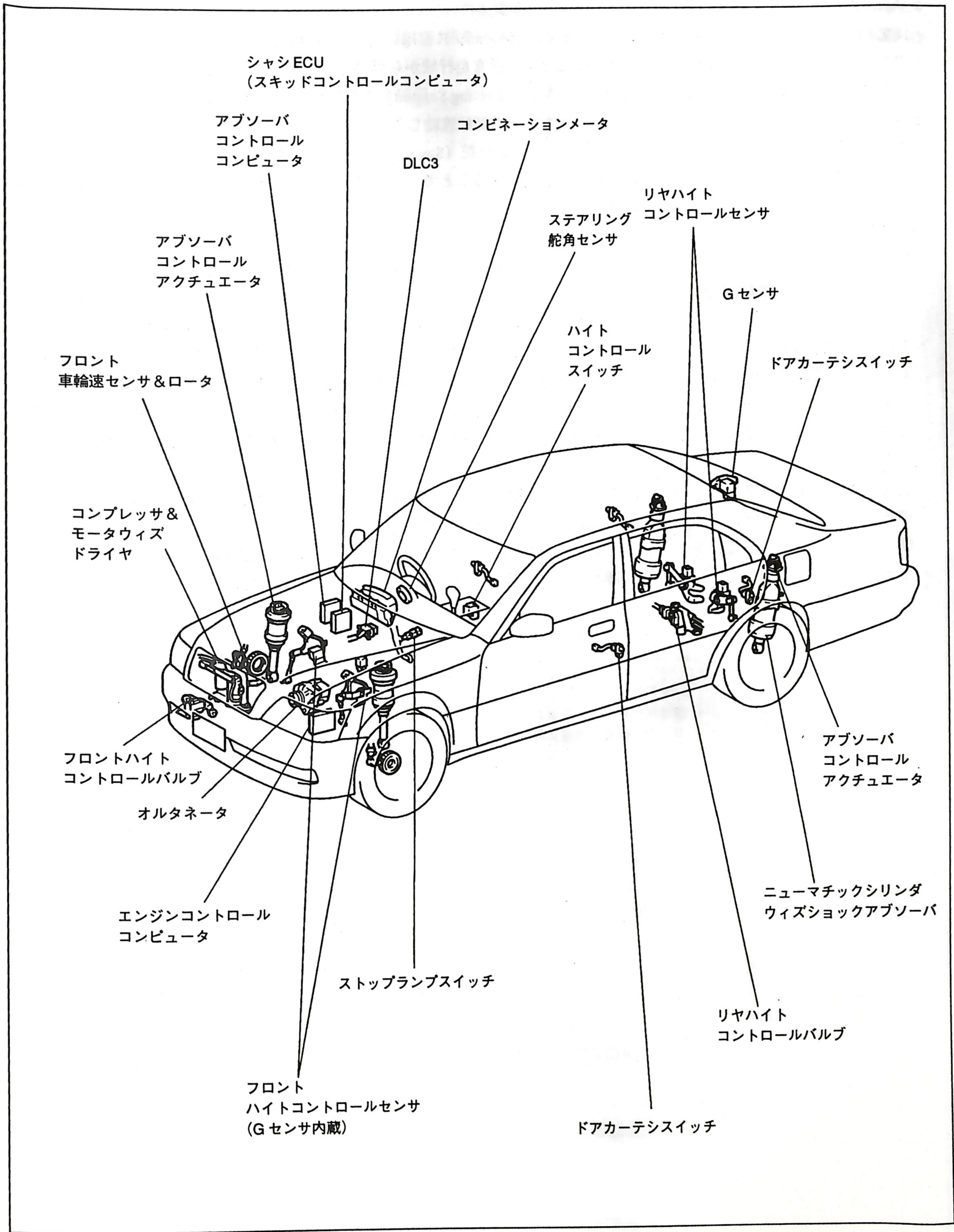
▶電子制御エアサスペンションでは、各センサの情報から、路面の状況に応じてショックアブソーバの減衰力を9段階のステップモータできめ細やかに制御し、最適な目標減衰力を得られるようにしている。

▶電子制御エアサスペンションの構成部品は、リヤサスペンションの新設計に伴い、各構成部品の変更をはかった。ニューマチックシリンダウィズショックアブソーバを新設計するとともに、車高を検出するハイトコントロールセンサ、コンプレッサ＆モータウィズドライヤおよびサスペンションコントロールアクチュエータなど、小型・軽量化をはかった。また、非線形H∞制御に伴い、サスペンションコントロールコンピュータはソフトウェアの一新をはかった。



サスペンション

■主要構成部品



ARS システム

■ ARS (Active Rear Steer) システム

▶ ARS システム概要

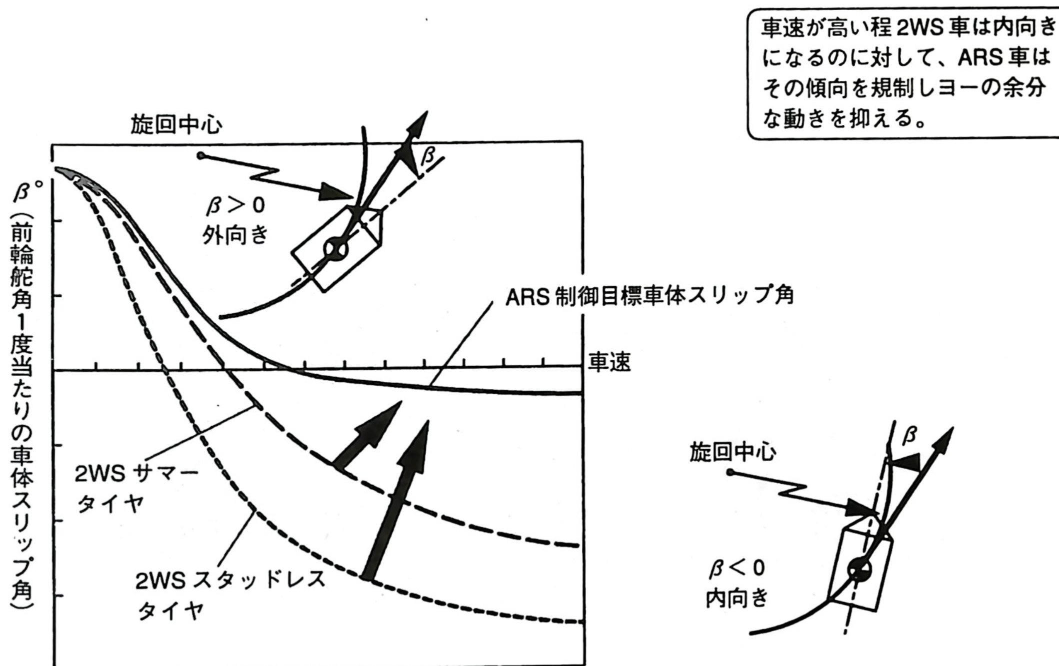
・1UZ-FEエンジン搭載のCタイプ2WD車に、H∞-μシンセシスを用いたモデル追従制御を採用したARSを採用した。
・走行環境が悪化しても、車両安定化をはかることで、通常走行域から限界付近に至るまでの領域で、できるだけ限界に行き難いようにドライバの運転を支援するという「Driving Support」の概念を新たに導入した。
・ARSは、リヤサスペンションのトーコントロールアーム部に連結したアクチュエータを用いて電子制御により車両の偏向を抑えるように積極的（Active）に後輪（Rear）を転舵（Steer）させるシステム。
・後輪の操舵機構を電動ブラシレスモータによる駆動とすることで、高い操舵応答性を確保し、小型・軽量化を実現した。

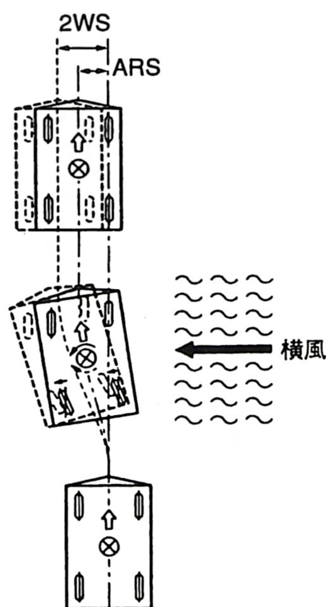
▶ 制御理論

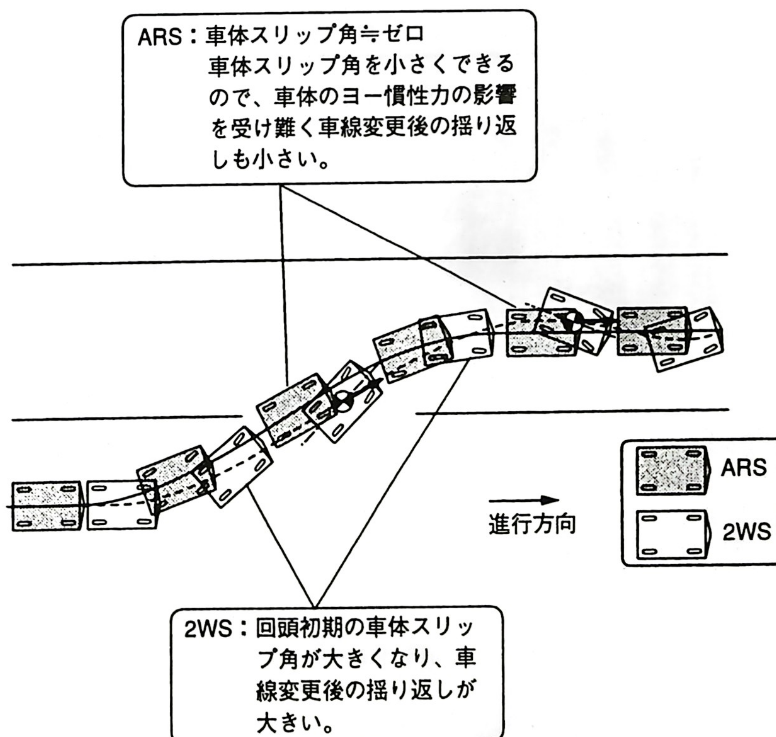
・ARSの特徴として、制御則にH∞-μシンセシスを用いた車両運動モデルベースの目標追従制御を採用することで、横風などの外乱安定性に加え、積載時、スタッドレスタイヤ装着時などの車両状態変化時や走行環境の悪化などの変化に対しても、高い操縦安定性を実現している。これによりドライバに安心感を与え、運転余裕の拡大を実現した。
・車両の操舵運動モデルをベースとした目標追従制御で、コンピュータ内部で設定した目標車体スリップ角・目標ヨーレートに、推定車体スリップ角・実ヨーレートがいろいろな走行条件下で追従するように制御する。
車体スリップ角の推定は、車両モデルから、車速、操舵角、後輪舵角、ヨーレートを基に車速依存オブザーバにて実施する。目標車体スリップ角と目標ヨーレートは、車両のシャープな操舵応答性と旋回時車両安定性を狙って設定した。
制御側は、フィードフォワード項とフィードバック項の2つの和から成る。フィードフォワード項は定常旋回時の目標値への追従性を上げ、フィードバック項は過度状態での安定性を補償する。
特にフィードバック項はμシンセシスにて設計した周波数感応ゲインとすることで、車両の状態変動（荷重・タイヤなど)、路面μ変化などに対して操舵応答性がロバストな仕様とし、車両安定性を確保した。

■制御の特徴

・モデルベースの目標追従制御の採用により横風などの外乱安定性に加え、積載時、スタッドレスタイヤ装着時などの車両状態変化や路面μ変化などに対しても、常に目標車体スリップ角となるように後輪を制御することで、最適な操舵応答性と高い走行安定性を実現した。
特に目標車体スリップ角となるように後輪を制御し、最適な操舵特性に追従させる。







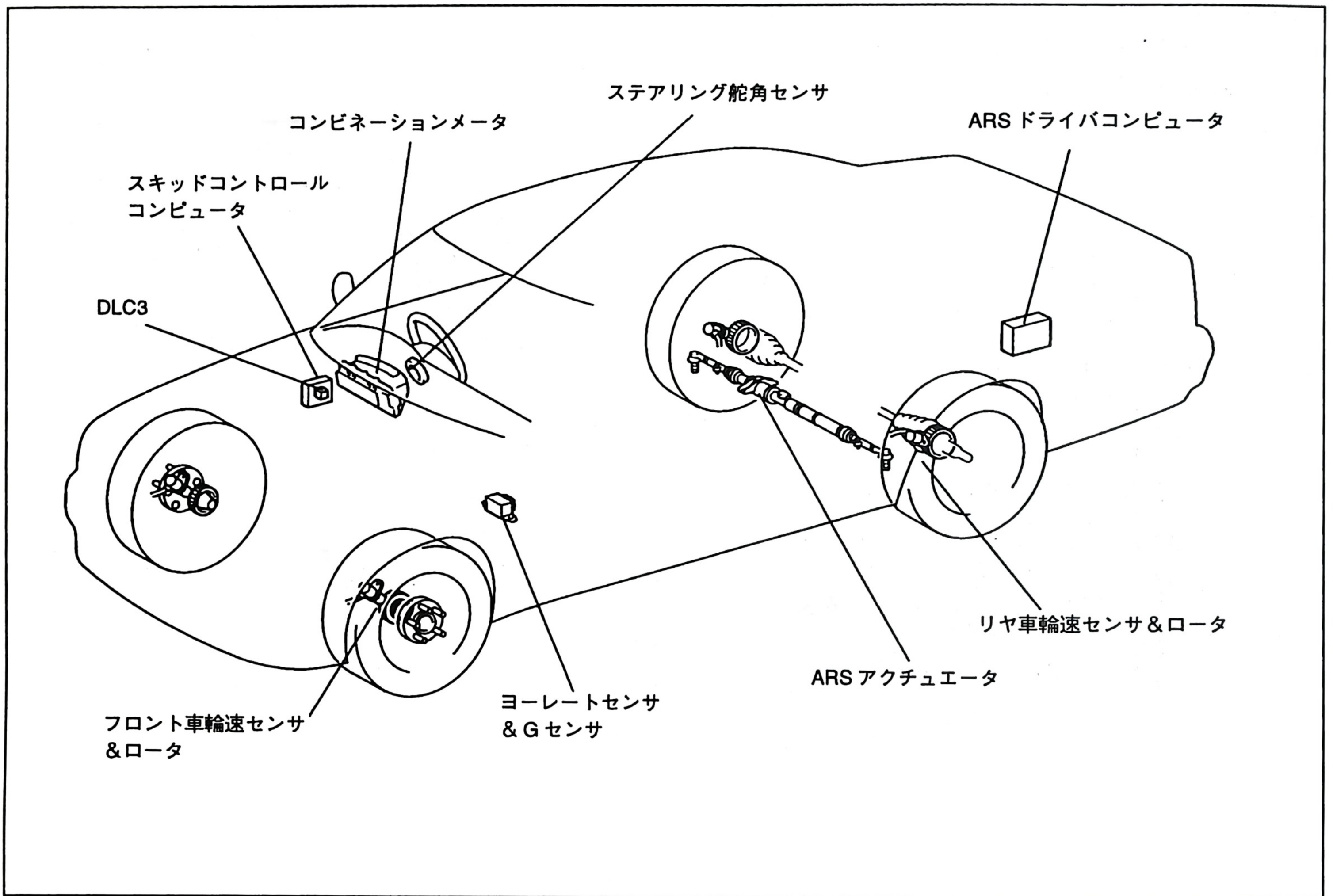
横風安定性

レーンチェンジ車両姿勢

ARS システム

■システム構成

ARS は以下の構成部品により構成されている。



■EBD（Electronic Brake force Distribution：電子制動力配分制御）付き ABS

概要

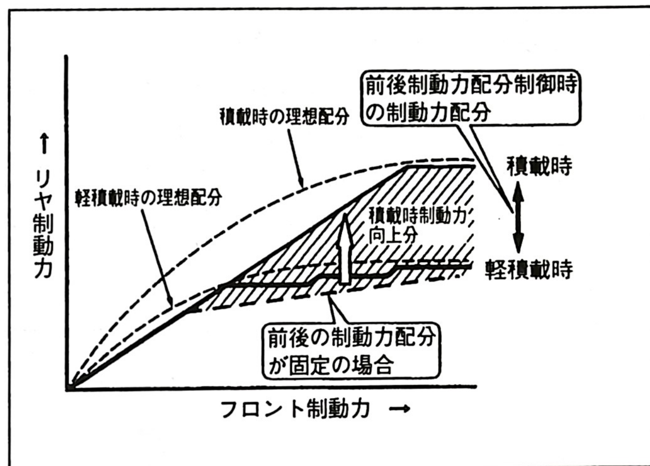
各ブレーキ制御システムの最適化をはかり、ブレーキフィーリングの向上および制動性能の確保をはかった。

■構造と作動

▶前後制動力配分制御

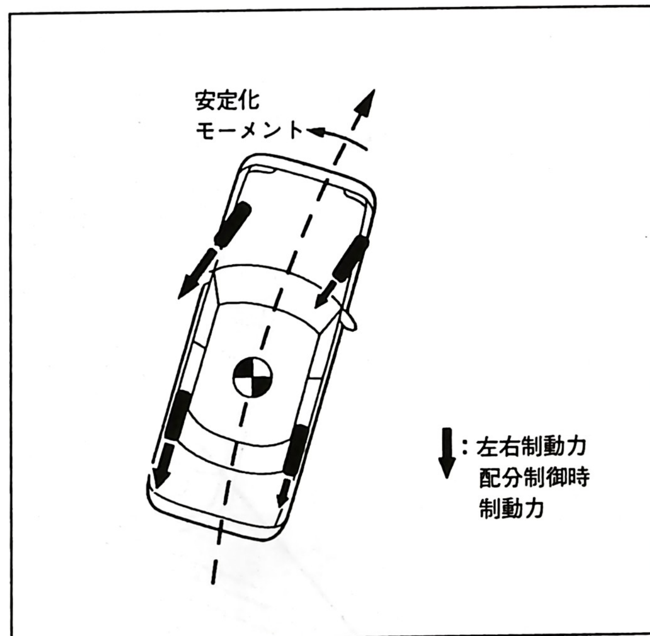
前後制動力配分制御は、基本ブレーキのもつ“止まる”性能をフルに引き出すことを目的として、車両走行状態に応じた適切な前後輪の制動力配分を実現したものである。

これにより積載状態や減速度による荷重変化に応じて後輪の制動力を有効に活用できるようになるため、特に積載時における制動踏力を軽減し、優れたブレーキの効き性能を確保した。



▶左右制動力配分制御

左右制動力配分制御は、旋回制動時の車両安定性の確保を目的としたもので、左右輪の制動力をコントロールすることにより制動時の車両安定性を確保しながら、優れたブレーキの効き性能を確保した。



セキュリティシステム

■イモビライザシステム

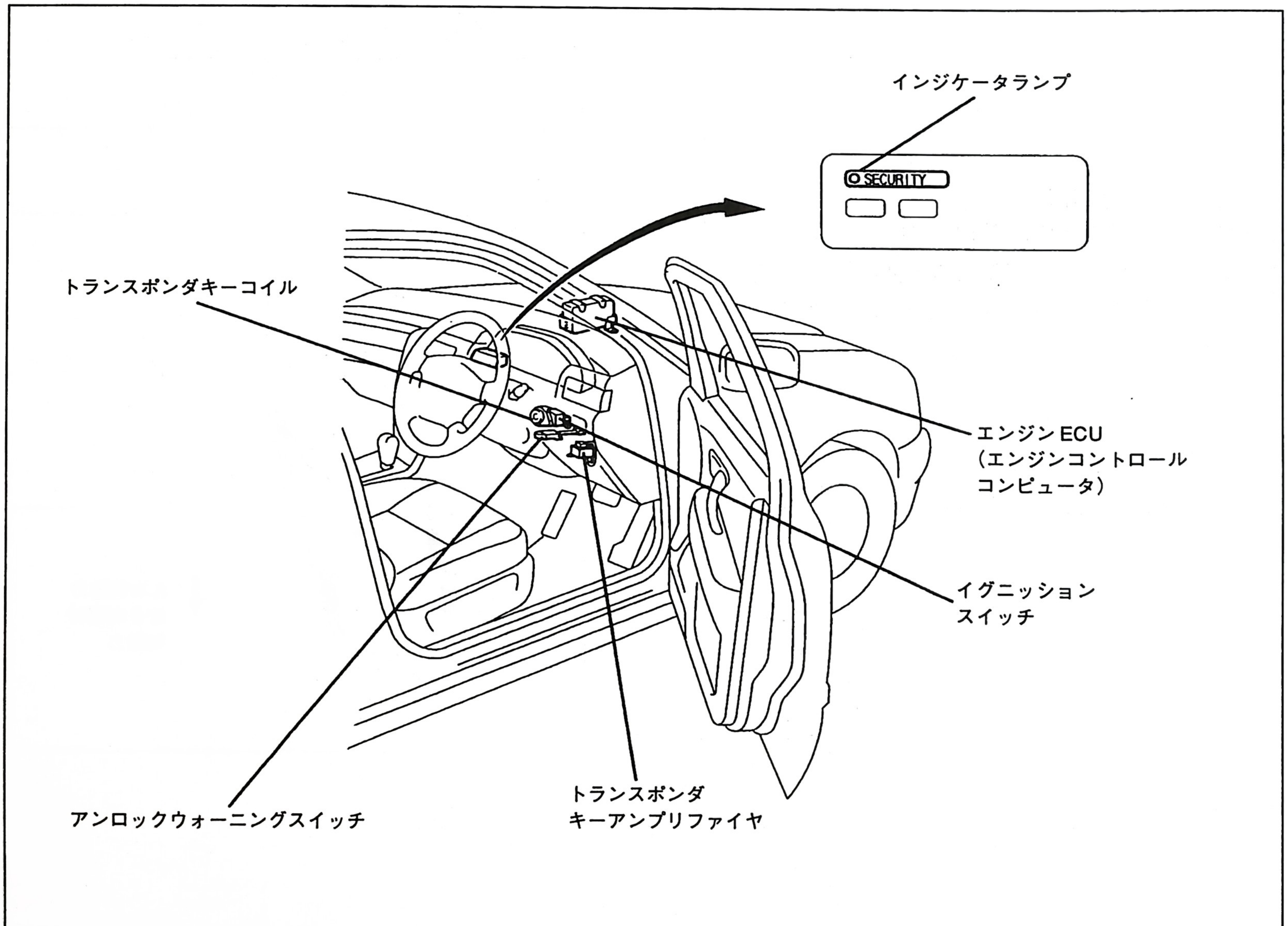
▶エンジンコントロールコンピュータ（以降エンジンECU）に登録されたキープレート以外でエンジンを始動しようとしても、エンジンの点火および燃料の噴射を禁止するイモビライザシステムを、全車に標準設定した。

▶イモビライザシステムは、エンジンECUに登録されているIDコードとキープレートに内蔵したトランスポンダチップのIDコードが一致するとエンジンが始動できる機構である。

▶イモビライザシステムの状態を確認できるインジケータランプをメータクラスタ内に設定した。

▶イモビライザシステムの作動は、イグニッションキーシリンダからキープレートが抜かれると、システムがセットされるとともに、インジケータランプが点滅する。なお、登録されたキープレートがイグニッションキーシリンダに差し込まれるとインジケータランプが消灯する.

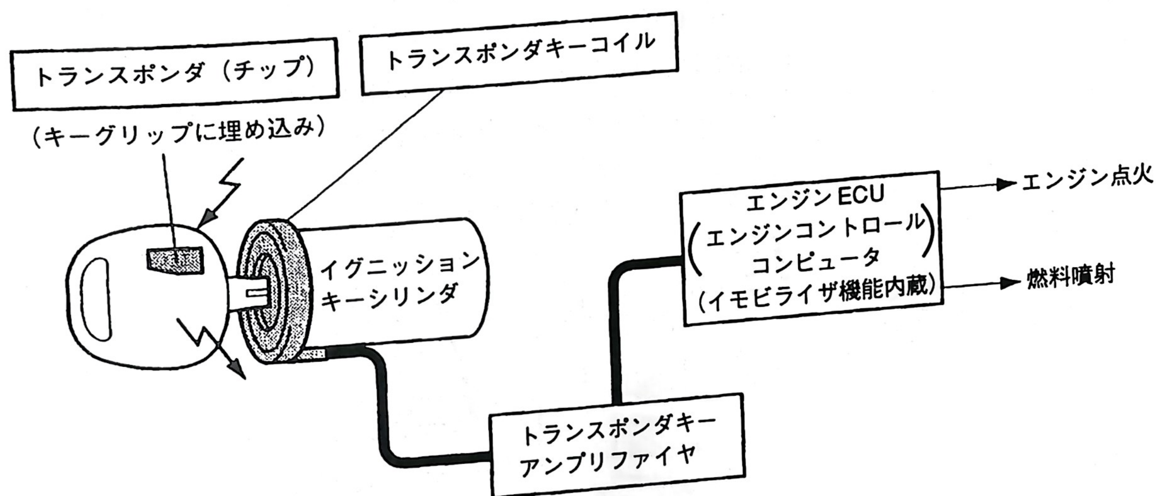
■構成



セキュリティシステム

■構造

キープレートをイグニッションキーシリンダに差し込むと、トランスポンダキーコイルに磁場が発生する。これをキープレートのグリップ部に埋め込んだトランスポンダチップが受信するとともに、チップに記憶されている ID コードが発信される。この信号をトランスポンダキーコイルで受信し、トランスポンダキーアンプリファイアで増幅してエンジン ECU に出力する。



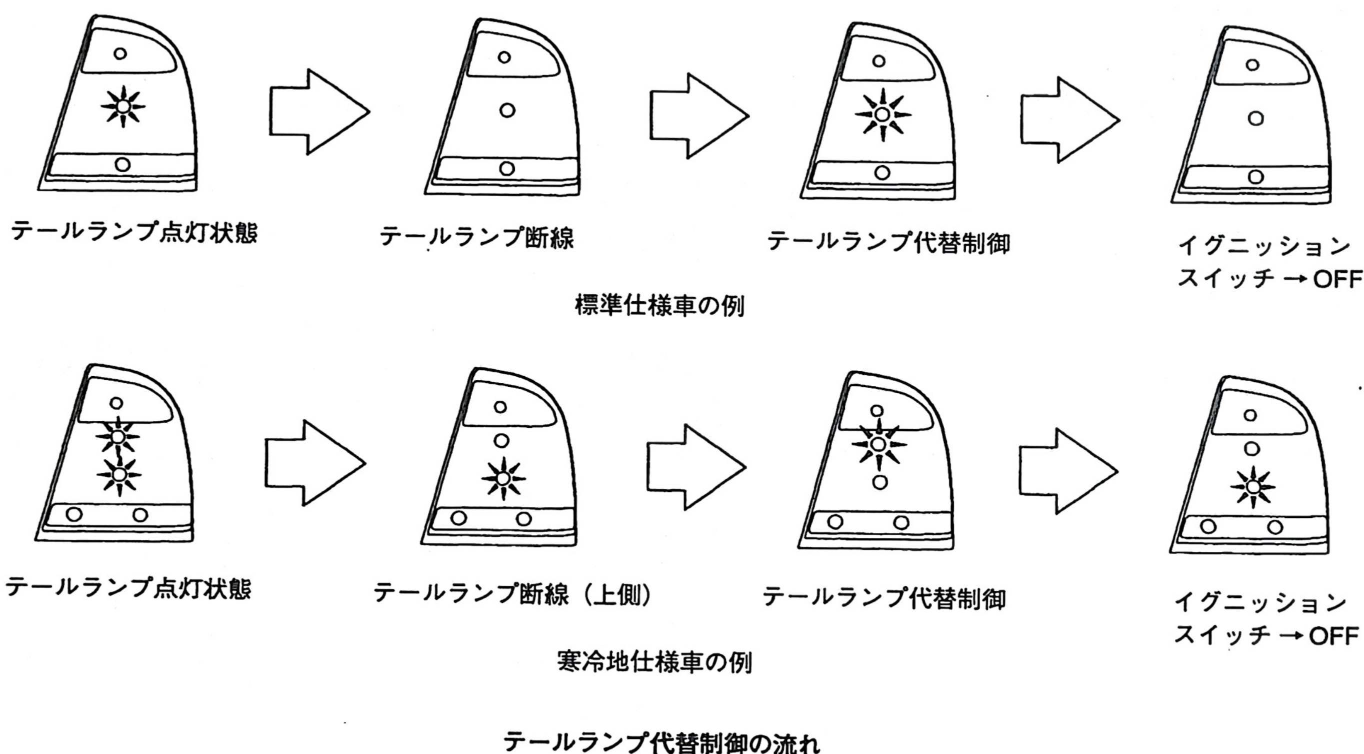
テールランプ代替制御システム

■概要

テールランプ断線時にストップランプを減光点灯することにより、テールランプの代用とする新システム。

▶機能

イグニッションスイッチONでライトコントロールスイッチON状態のとき、リヤコンビネーションランプ内のテールランプバルブが断線などにより消灯した場合、パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータによりすべてのテールランプを消灯し、ストップランプを減光させることによりテールランプが点灯しているように見せる。（ストップランプ断線時を除く） また、このとき同時にコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを点滅させることにより、テールランプ代替制御に移行したことを運転者に知らせる。なお、ストップランプ点灯時（ストップランプスイッチON）には、テールランプ代替制御を中止し、通常のストップランプとして点灯するとともに、ストップランプの消灯（ストップランプスイッチOFF）により再びテールランプ代替制御に移行する。



テールランプ代替制御の流れ

注）イラストは車両右側のリヤコンビネーションランプの点灯例を示す。

▶フェールセーフ機能

ストップランプ・テールランプ・パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータ内の半導体リレーなどの異常が検出された場合に、フェールセーフを行う回路をパッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータ内に内臓した。

・ストップランプ異常時

イグニッションスイッチONでライトコントロールスイッチONの場合にリヤコンビネーションランプ内のテールランプ断線が検出された場合に、テールランプ代替制御に移行する以前にストップランプの断線が検出されていればテールランプ代替制御への移行を禁止する。また、テールランプ代替制御を行っている状態でストップランプの断線が検出されるとパッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータはテールランプ代替制御を中止し、正常なテールランプのみを点灯させる。なお、いずれの場合もコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを、バルブ状態に合わせて点灯/点滅させる。

テールランプ代替制御システム

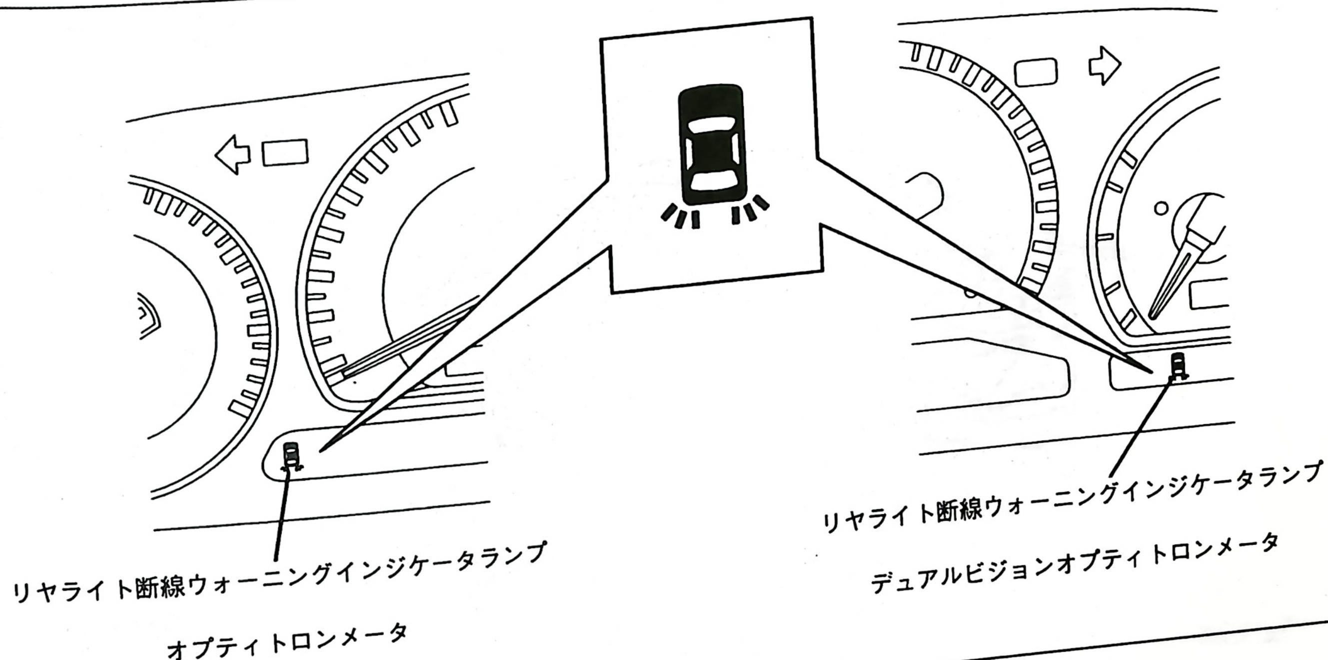
半導体リレー異常時

テールランプまたはストップランプを点灯させる半導体リレーに、過電流などによる異常が検出された場合、パッセンジャサイドジャンクションブロックは、テールランプ点灯用半導体リレーに異常があった場合はテールランプ代替制御に移行し、ストップランプ点灯用半導体リレーに異常が検出された場合はテールランプ代替制御への移行を禁止する。

リヤライト断線ウォーニングシステム

▶機能

従来と同様、テールランプまたはストップランプの断線が検出された場合に、コンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを点灯させる。なお、システムを制御する回路を従来のランプフェイリアセンサからパッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータに変更した。また、テールランプ断線時・ストップランプ断線時・テールランプ代替制御移行時などの状態によって、リヤライト断線ウォーニングインジケータランプを点滅/点灯させることにより、運転者にリヤランプの状態を知らせるものとした。



・テールランプ断線時

イグニッションスイッチおよびライトコントロールスイッチONでテールランプに断線が検出されると、パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータは多重通信線を介してコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを1秒周期で3回点滅させた後、点灯を継続させる。なお、イグニッションスイッチまたはライトコントロールスイッチOFFでコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを消灯する。

・ストップランプ断線時

イグニッションスイッチおよびストップランプスイッチONでストップランプに断線が検出されると、パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータは多重通信線を介してコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを0.5秒周期で3回点滅させた後、点灯を継続させる。なお、リヤライト断線ウォーニングインジケータランプはストップランプスイッチをONするごとに0.5秒周期で3回点滅し、イグニッションスイッチをOFFするまで点滅／点灯を保持する。

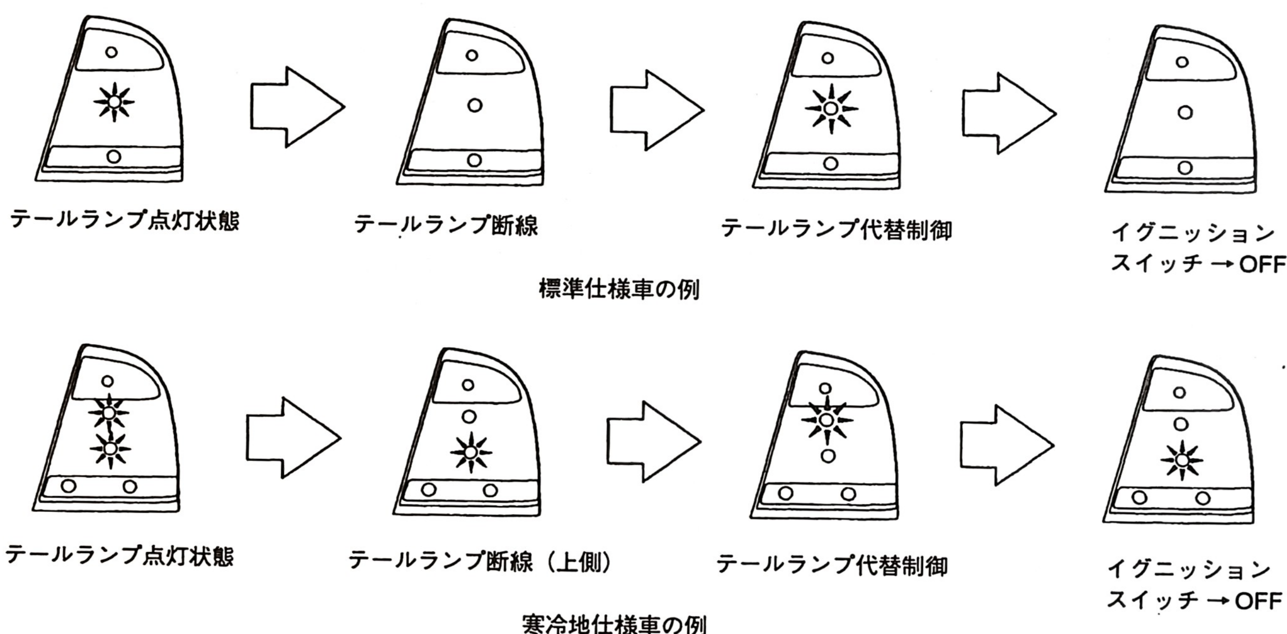
テールランプ代替制御システム

■概要

テールランプ断線時にストップランプを減光点灯することにより、テールランプの代用とする新システム。

▶機能

イグニッションスイッチONでライトコントロールスイッチON状態のとき、リヤコンビネーションランプ内のテールランプバルブが断線などにより消灯した場合、パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータによりすべてのテールランプを消灯し、ストップランプを減光させることによりテールランプが点灯しているように見せる。（ストップランプ断線時を除く） また、このとき同時にコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを点滅させることにより、テールランプ代替制御に移行したことを運転者に知らせる。なお、ストップランプ点灯時（ストップランプスイッチON）には、テールランプ代替制御を中止し、通常のストップランプとして点灯するとともに、ストップランプの消灯（ストップランプスイッチOFF）により再びテールランプ代替制御に移行する。



テールランプ代替制御の流れ

注）イラストは車両右側のリヤコンビネーションランプの点灯例を示す。

▶フェールセーフ機能

ストップランプ・テールランプ・パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータ内の半導体リレーなどの異常が検出された場合に、フェールセーフを行う回路をパッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータ内に内臓した。

・ストップランプ異常時

イグニッションスイッチONでライトコントロールスイッチONの場合にリヤコンビネーションランプ内のテールランプ断線が検出された場合に、テールランプ代替制御に移行する以前にストップランプの断線が検出されていればテールランプ代替制御への移行を禁止する。また、テールランプ代替制御を行っている状態でストップランプの断線が検出されるとパッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータはテールランプ代替制御を中止し、正常なテールランプのみを点灯させる。なお、いずれの場合もコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを、バルブ状態に合わせて点灯/点滅させる。

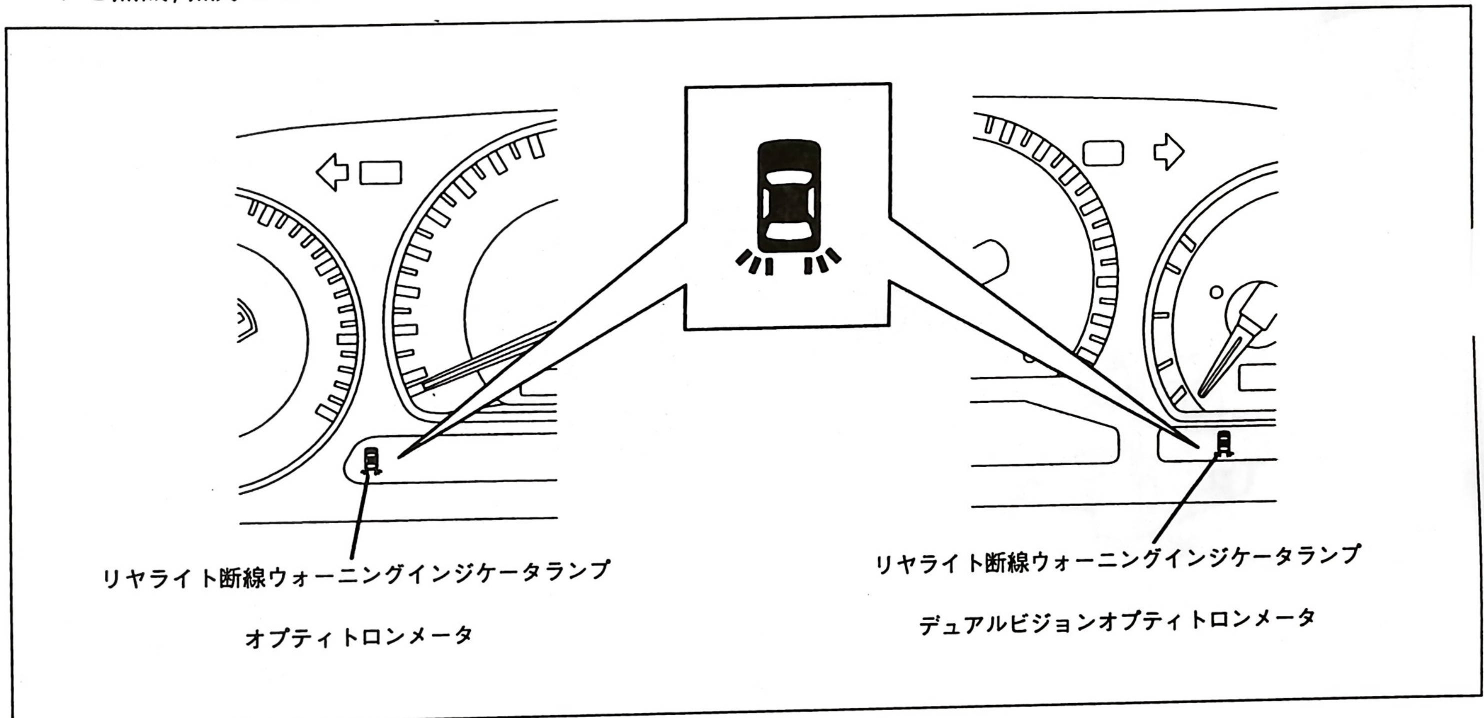
・半導体リレー異常時

テールランプまたはストップランプを点灯させる半導体リレーに、過電流などによる異常が検出された場合、パッセンジャサイドジャンクションブロックは、テールランプ点灯用半導体リレーに異常があった場合はテールランプ代替制御に移行し、ストップランプ点灯用半導体リレーに異常が検出された場合はテールランプ代替制御への移行を禁止する。

■リヤライト断線ウォーニングシステム

▶機能

従来と同様、テールランプまたはストップランプの断線が検出された場合に、コンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを点灯させる。なお、システムを制御する回路を従来のランプフェイリアセンサからパッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータに変更した。また、テールランプ断線時・ストップランプ断線時・テールランプ代替制御移行時などの状態によって、リヤライト断線ウォーニングインジケータランプを点滅/点灯させることにより、運転者にリヤランプの状態を知らせるものとした。

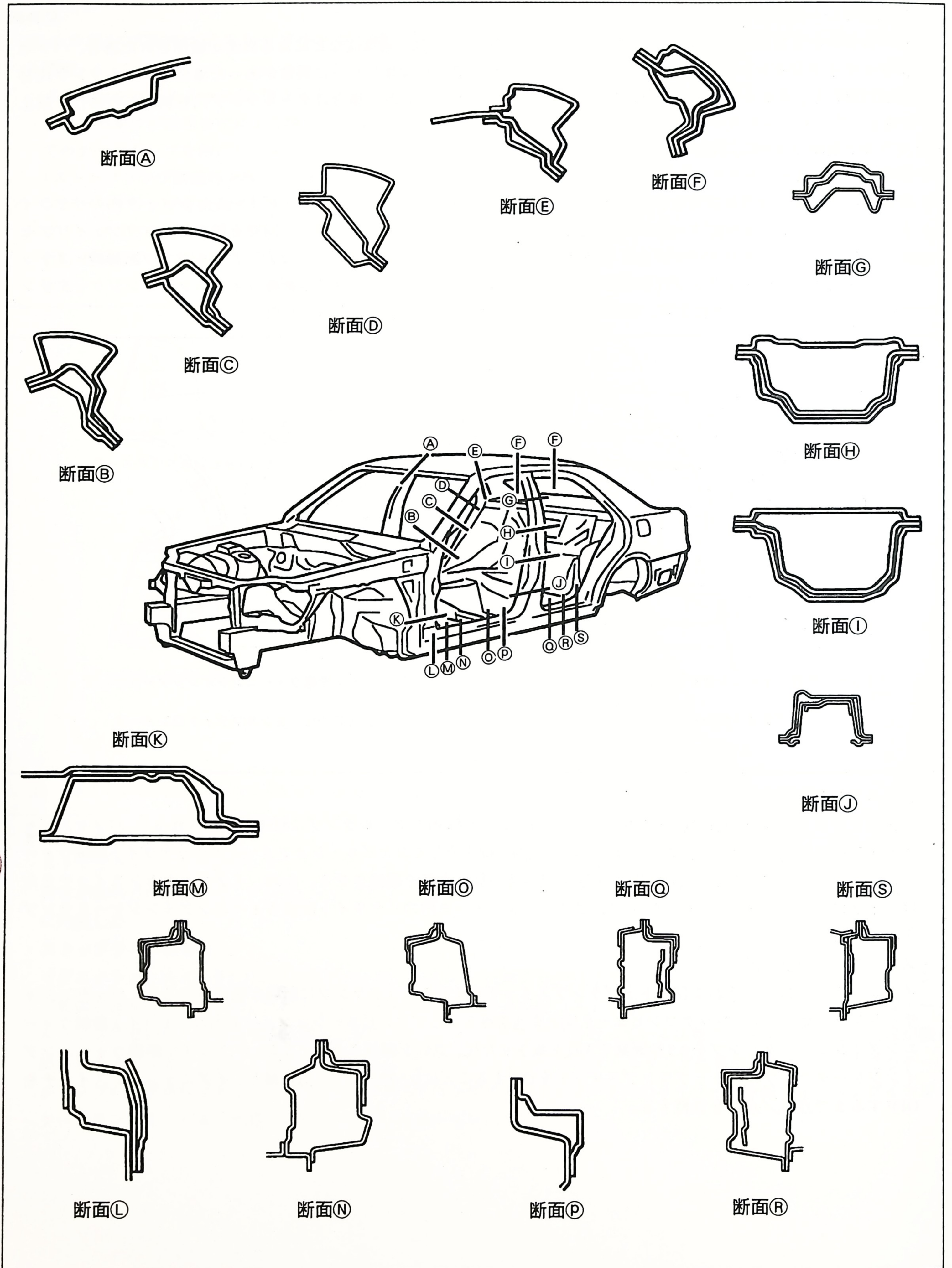


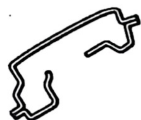
・テールランプ断線時

イグニッションスイッチおよびライトコントロールスイッチONでテールランプに断線が検出されると、パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータは多重通信線を介してコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを1秒周期で3回点滅させた後、点灯を継続させる。なお、イグニッションスイッチまたはライトコントロールスイッチOFFでコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを消灯する。

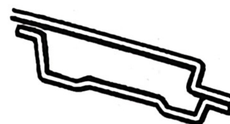
・ストップランプ断線時

イグニッションスイッチおよびストップランプスイッチONでストップランプに断線が検出されると、パッセンジャサイドジャンクションブロックコンピュータは多重通信線を介してコンビネーションメータ内のリヤライト断線ウォーニングインジケータランプを0.5秒周期で3回点滅させた後、点灯を継続させる。なお、リヤライト断線ウォーニングインジケータランプはストップランプスイッチをONするごとに0.5秒周期で3回点滅し、イグニッションスイッチをOFFするまで点滅/点灯を保持する。

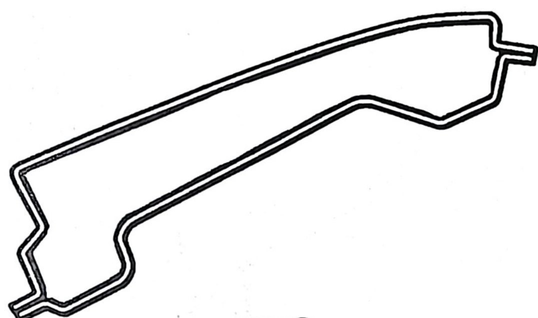

断面Ⓐ
断面Ⓔ
断面Ⓕ
断面Ⓓ
断面Ⓖ
断面Ⓒ
断面Ⓑ
断面Ⓗ
Ⓐ
Ⓔ
Ⓕ
Ⓕ
Ⓓ
Ⓒ
Ⓖ
Ⓑ
Ⓗ
Ⓘ
Ⓙ
Ⓚ
Ⓛ
Ⓜ
Ⓝ
Ⓞ
Ⓟ
Ⓠ
Ⓡ
Ⓢ
断面Ⓘ
断面Ⓚ
断面Ⓙ
断面Ⓜ
断面Ⓞ
断面Ⓠ
断面Ⓢ
断面Ⓛ
断面Ⓝ
断面Ⓟ
断面Ⓡ



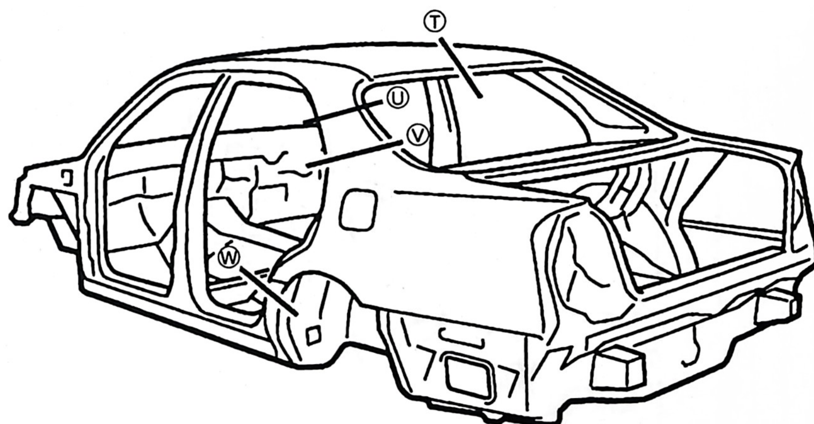
断面Ⓤ

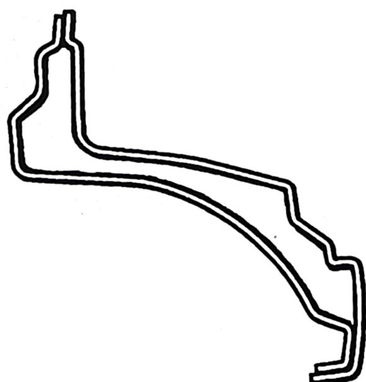


断面Ⓣ



断面Ⓥ





断面Ⓦ

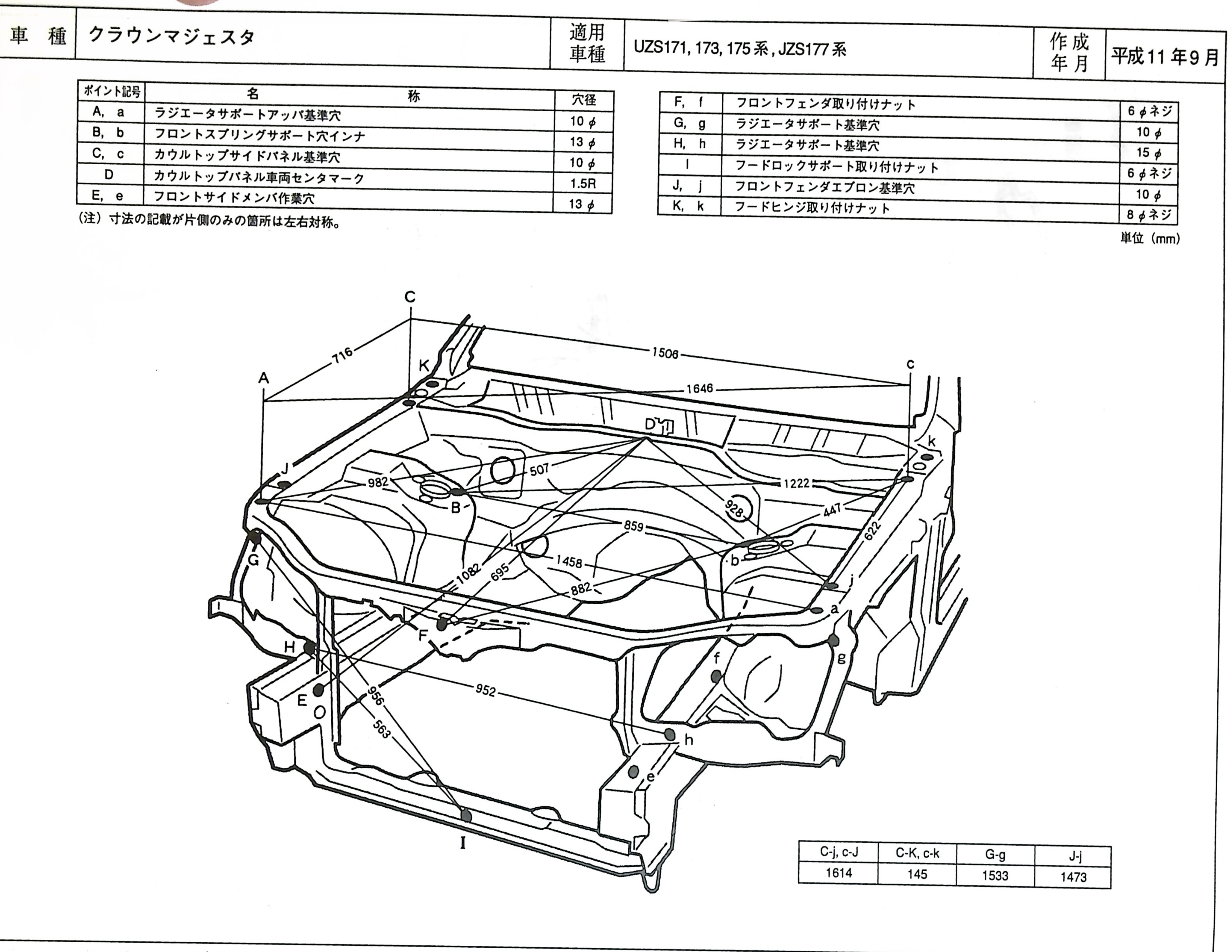
車種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS171, 173, 175系, JZS177系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートアッパ基準穴	10 φ
B, b	フロントスプリングサポート穴インナ	13 φ
C, c	カウルトップサイドパネル基準穴	10 φ
D	カウルトップパネル車両センタマーク	1.5R
E, e	フロントサイドメンバ作業穴	13 φ

（注）寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

F, f	フロントフェンダ取り付けナット	6 φネジ
G, g	ラジエータサポート基準穴	10 φ
H, h	ラジエータサポート基準穴	15 φ
I	フードロックサポート取り付けナット	6 φネジ
J, j	フロントフェンダエプロン基準穴	10 φ
K, k	フードヒンジ取り付けナット	8 φネジ

単位（mm）



C-j, c-J	C-K, c-k	G-g	J-j
1614	145	1533	1473

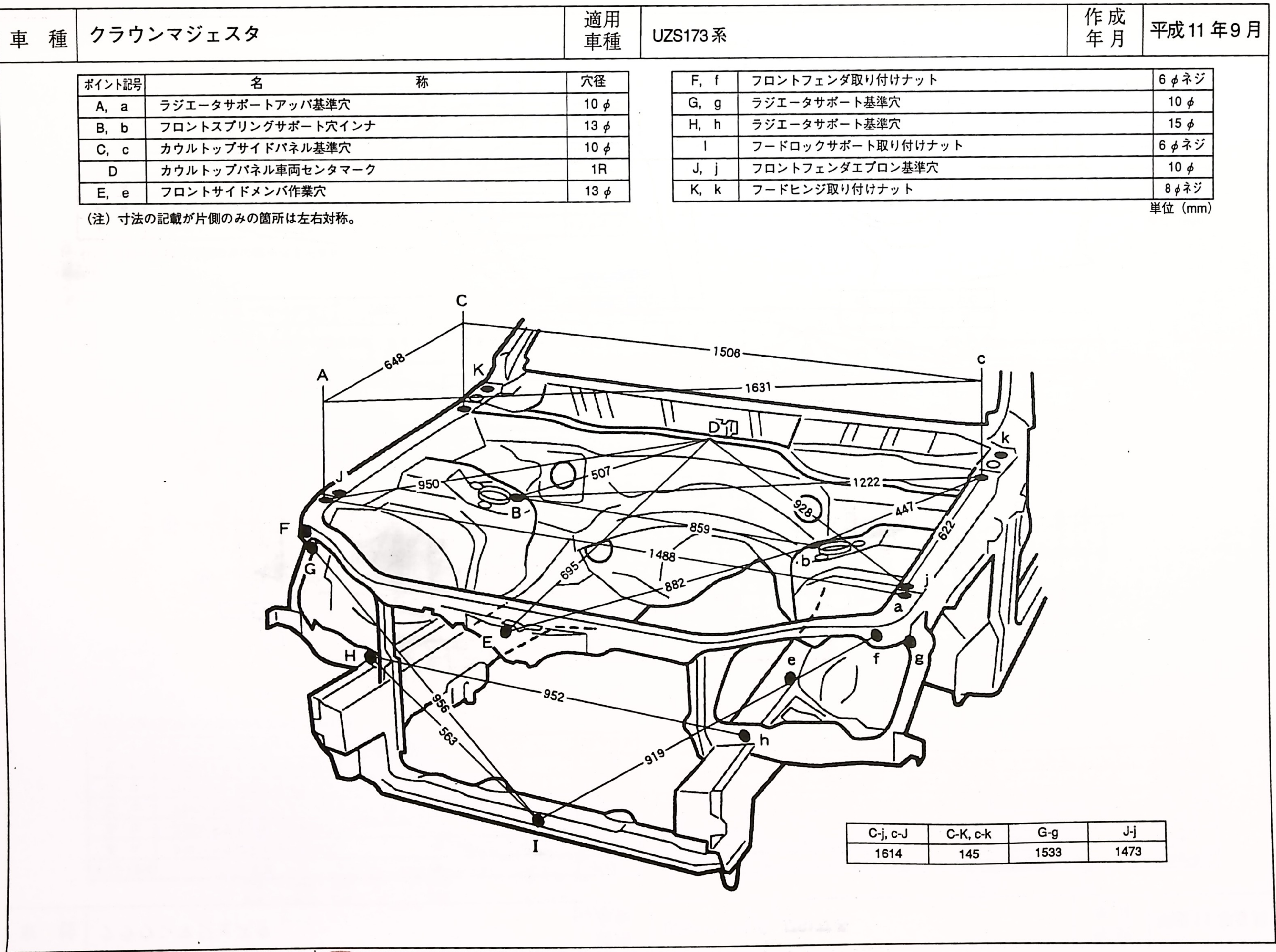
車種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS173系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名称	穴径
A, a	ラジエータサポートアッパ基準穴	10 φ
B, b	フロントスプリングサポート穴インナ	13 φ
C, c	カウルトップサイドパネル基準穴	10 φ
D	カウルトップパネル車両センタマーク	1R
E, e	フロントサイドメンバ作業穴	13 φ

F, f	フロントフェンダ取り付けナット	6 φネジ
G, g	ラジエータサポート基準穴	10 φ
H, h	ラジエータサポート基準穴	15 φ
I	フードロックサポート取り付けナット	6 φネジ
J, j	フロントフェンダエプロン基準穴	10 φ
K, k	フードヒンジ取り付けナット	8 φネジ

単位（mm）

（注）寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。



C-j, c-J	C-K, c-k	G-g	J-j
1614	145	1533	1473

車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS171, 175系, JZS177系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名　　称	穴径
A, a	フロントクロスメンバ基準穴	11 φ
B, b	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
C, c	フロントサスペンションクロスメンバ取り付けナットフロント	14 φネジ
D, d	ロワーアーム取り付けナット	16 φネジ
E, e	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
F, f	エンジンリヤマウンティングメンバ取り付けナットフロント	10 φネジ
G, g	ドライブシャフトセンタサポートベアリング取り付けナット	10 φネジ
H, h	フロントフロアアンダリインホースメント基準穴	18 φ
I, i	リヤフロアサイドメンバ基準穴	18 φ
J, j	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
K, k	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
L, ℓ	トランスポートフック取り付けナットフロント=インナ	12 φネジ

単位（mm）

（注）寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

（注）ポイントA, aは幅寸法が、ポイントH,hは長さ寸法が左右非対称。

ホイールベース	2800

1	2	3
95	100	100

112	262	250	151	33	109	219	31	31	85	185	234	287
A,a	B,b	C,c	D,d	E,e	F,f	G,g	H	h	I,i	J,j	K,k	L,ℓ

（非対称）: H, h

仮想基準線

車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS173系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名　称	穴径
A, a	フロントサスペンションメンバブレース取り付けナット	8 φネジ
B, b	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
C, c	フロントサスペンションクロスメンバ取り付けナットフロント	14 φネジ
D, d	フロントサスペンションクロスメンバ取り付けナットリヤ	14 φネジ
E, e	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
F, f	エンジンリヤマウンティングメンバ取り付けナットフロント	10 φネジ
G, g	ドライブシャフトセンタサポートベアリング取り付けナット	10 φネジ
H, h	フロントフロアアンダリインホースメント基準穴	18 φ
I, i	リヤフロアサイドメンバ基準穴	18 φ
J, j	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
K, k	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
L, ℓ	トランスポートフック取り付けナットフロント＝インナ	12 φネジ

単位（mm）

（注）寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

A-C
357

（注）ポイントA,aは幅寸法がポイントF,fは幅、長さ、高さ寸法が、
ポイントH,hは長さ寸法が左右非対称。

ホイールベース	2800

1	2	3
95	100	100

車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS171, 175系, JZS177系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名　称	穴径
A, a	フロントクロスメンバ基準穴	11 φ
B, b	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
C, c	フロントサスペンションアッパアーム取り付け穴フロント＝リヤ	10.2 φ
D, d	フロントサスペンションクロスメンバ取り付けナットフロント	14 φネジ
E, e	フロントスプリングサポート穴アウタ	13 φ
F, f	フロントサスペンションアッパアーム取り付け穴リヤ＝フロント	10.2 φ
G, g	ロワーアーム取り付けナット	16 φネジ
H, h	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
I, i	エンジンマウンティングメンバ取り付けナットフロント	10 φネジ
J, j	ドライブシャフトセンタサポートベアリング取り付けナット	10 φネジ
K, k	フロントフロアアンダリインホースメント基準穴	18 φ
L, ℓ	リヤフロアサイドメンバ基準穴	18 φ
M, m	リヤサスペンションメンバ 取り付けナット	14 φネジ
N, n	リヤスプリングサポート穴アウタ	11 φ
O, o	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
P, p	トランスポートフック取り付けナットフロント＝インナ	12 φネジ

単位（mm）

平面寸法

RH　LH　フロント

仮想基準線（ボデーセンタライン）

仮想基準線（ポイントL, ℓ を結ぶ線）

仮想基準線

(非対称)

1	2	3
95	100	100

注意事項

1. 幅寸法の基準線はボデーセンタラインに、長さ寸法の基準線はリヤフロアサイドメンバ基準穴L, ℓ を結ぶ線にそれぞれ仮想設定した。
2. 長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
3. 平面寸法図と直線寸法図とではポイント記号の設定が異なり、同じ箇所のポイントでも記号は一致しない。
4. ポイントA, a は幅寸法が、ポイントK,k は長さ寸法が左右非対称。

車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS173系	作成年月	平成11年9月

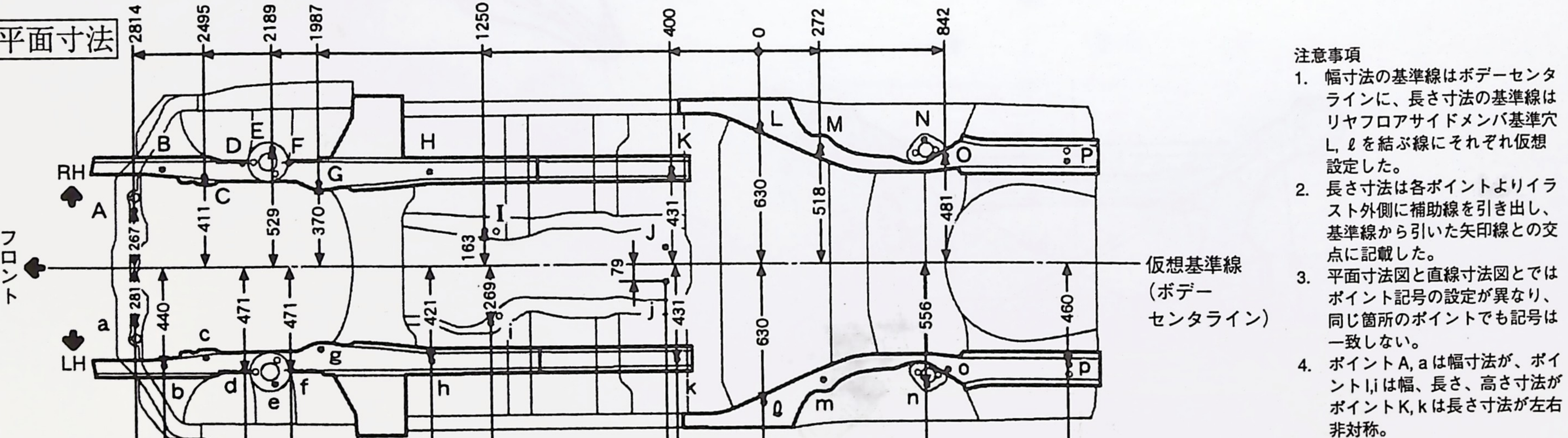
ポイント記号	名　称	穴径
A, a	フロントサスペンションメンバブレース取り付けナット	8 φネジ
B, b	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ
C, c	サスペンションクロスメンバ取り付けナットフロント	14 φネジ
D, d	サスペンションアッパアーム取り付け穴フロント＝リヤ	10.2 φ
E, e	スプリングサポート穴アウタ	13 φ
F, f	サスペンションアッパアーム取り付け穴リヤ＝フロント	10.2 φ
G, g	フロントサスペンションクロスメンバ取り付けナットリヤ	14 φネジ
H, h	フロントサイドメンバ基準穴	25 φ

ポイント記号	名　称	穴径
I, i	エンジンマウンティングメンバ取り付けナットフロント	10 φネジ
J, j	ドライブシャフトセンタサポートベアリング取り付けナット	10 φネジ
K, k	フロントフロアアンダリインホースメント基準穴	18 φ
L, ℓ	リヤフロアサイドメンバ基準穴	18 φ
M, m	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
N, n	リヤスプリングサポート穴アウタ	11 φ
O, o	リヤサスペンションメンバ取り付けナット	14 φネジ
P, p	トランスポートフック取り付けナットフロント＝インナ	12 φネジ

単位（mm）

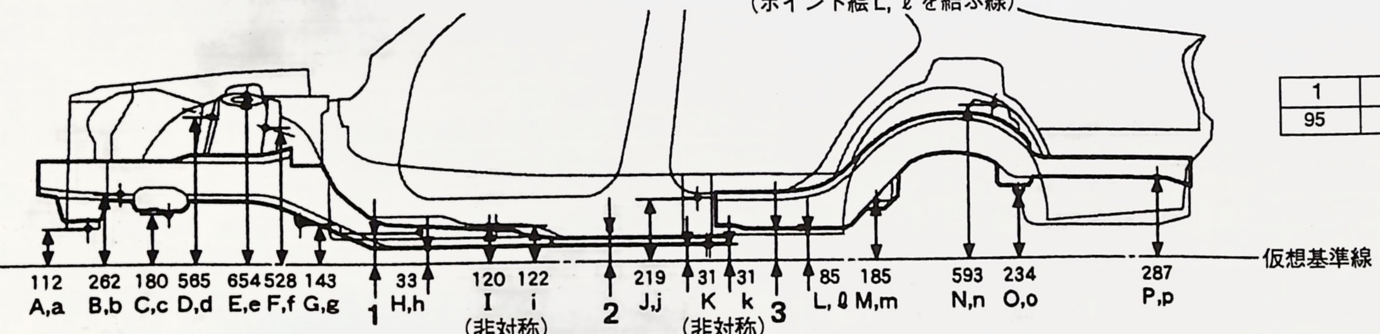
（注）ポイント記号の大文字は車両右側、小文字は車両左側を表し、寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

平面寸法



注意事項

1. 幅寸法の基準線はボデーセンタラインに、長さ寸法の基準線はリヤフロアサイドメンバ基準穴L, ℓ を結ぶ線にそれぞれ仮想設定した。
2. 長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
3. 平面寸法図と直線寸法図とではポイント記号の設定が異なり、同じ箇所のポイントでも記号は一致しない。
4. ポイントA, a は幅寸法が、ポイントI,i は幅、長さ、高さ寸法がポイントK, k は長さ寸法が左右非対称。

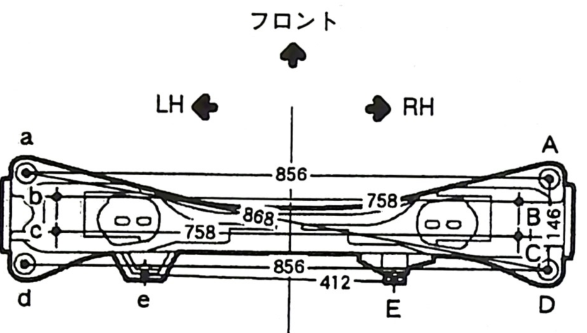


1	2	3
95	100	100

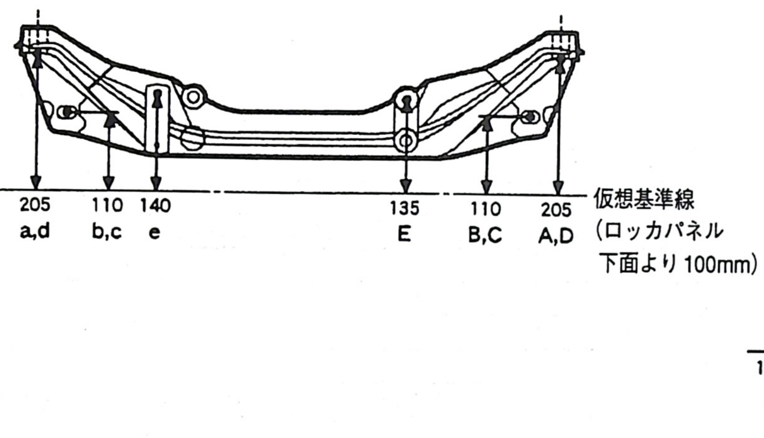
車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS171, 175系, JZS177系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名　　称	穴径
A, a	フロントサスペンションクロスメンバ取り付け穴ロワー	18 φ
B, b	ロワーアーム取り付け穴フロント	26.5×14.5
C, c	ロワーアーム取り付け穴リヤ	26.5×14.5
D, d	フロントサスペンションクロスメンバ取り付け穴ロワー	18 φ
E, e	ステアリングギヤボックス取り付けナット	12 φネジ
F, f	ロワーアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ

(注) 寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

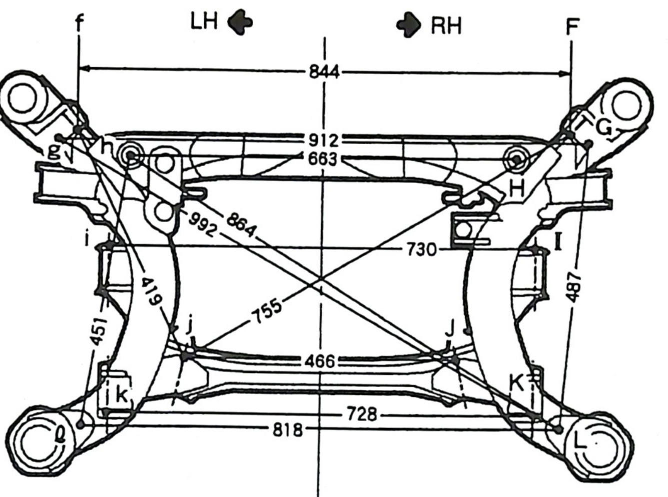


(注) ポイントE,eは幅、長さ、高さ寸法が左右非対称。



ポイント記号	名　　称	穴径
G, g	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
H, h	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
I, i	アッパアーム取り付け穴フロント	12.2 φ
J, j	ロワーアーム取り付け穴フロント	14.2 φ
K, k	アッパアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
L, ℓ	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ

単位 (mm)



130 104 185 161 92 301 330 330 301 92 161 185 104 130
g f ℓ h j i k K I J H L F G
仮想基準線
(ロッカパネル
下面より100mm)

車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS173系	作成年月	平成11年9月

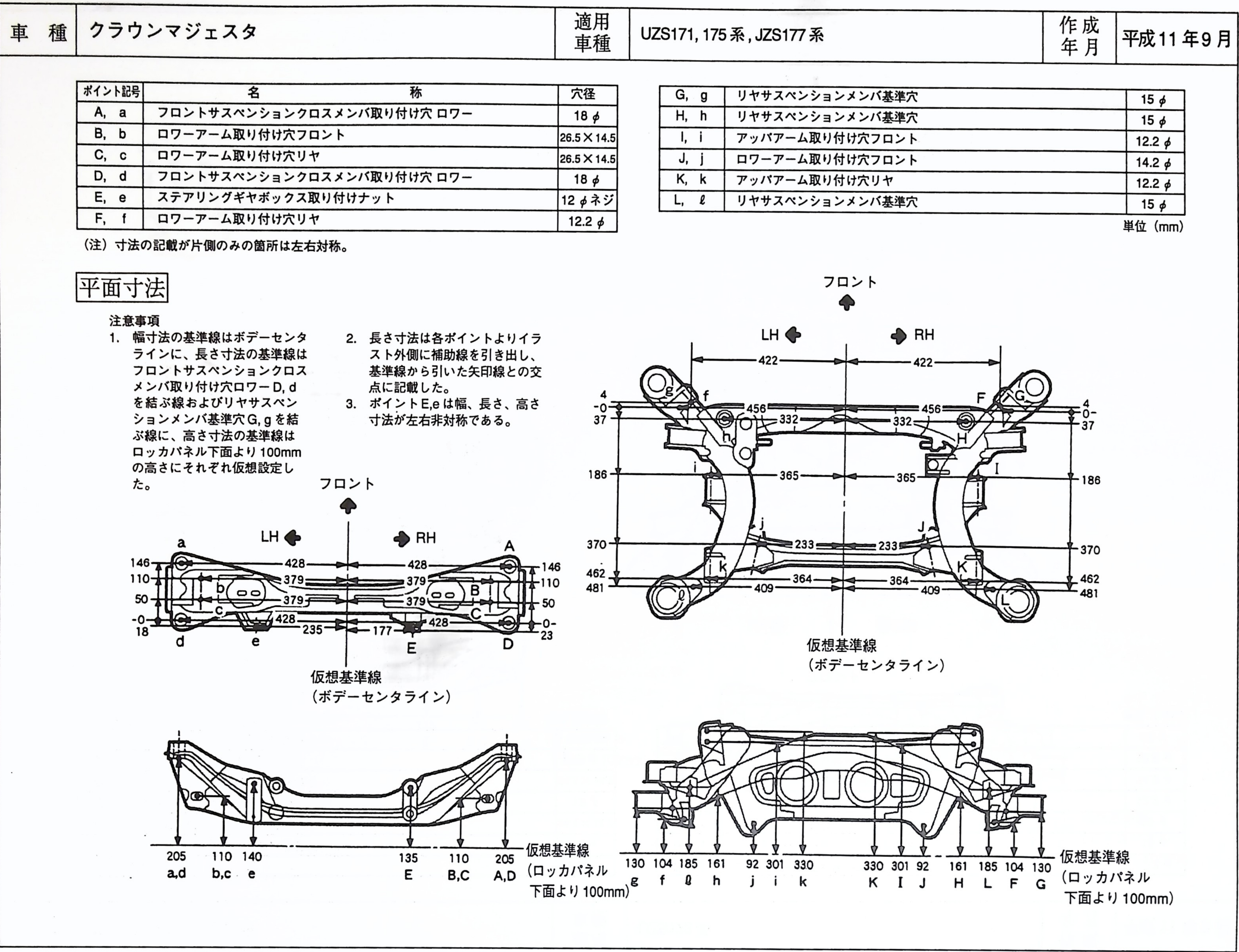
ポイント記号	名　称	穴径
A, a	フロントクロスメンバ基準穴	13 φ
B, b	ロワーアーム取り付け穴フロント	24.2×14.2
C, c	フロントフレームレール基準穴	13 φ
D, d	ロワーアーム取り付け穴リヤ	24.2×14.2
E, e	クロスメンバNo.2基準穴	13 φ
F, f	ロワーアーム取り付け穴ロワー	30×18

(注) 寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

G, g	ロワーアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
H, h	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
I, i	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
J, j	アッパアーム取り付け穴フロント	12.2 φ
K, k	ロワーアーム取り付け穴フロント	14.2 φ
L, ℓ	アッパアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
M, m	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ

単位 (mm)

車　種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS171, 175 系, JZS177 系	作成年月	平成11年9月



ポイント記号	名　称	穴径
A, a	フロントサスペンションクロスメンバ取り付け穴 ロワー	18 φ
B, b	ロワーアーム取り付け穴フロント	26.5×14.5
C, c	ロワーアーム取り付け穴リヤ	26.5×14.5
D, d	フロントサスペンションクロスメンバ取り付け穴 ロワー	18 φ
E, e	ステアリングギヤボックス取り付けナット	12 φネジ
F, f	ロワーアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
G, g	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
H, h	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
I, i	アッパアーム取り付け穴フロント	12.2 φ
J, j	ロワーアーム取り付け穴フロント	14.2 φ
K, k	アッパアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
L, ℓ	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ

単位（mm）

（注）寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

平面寸法

注意事項

1. 幅寸法の基準線はボデーセンタラインに、長さ寸法の基準線はフロントサスペンションクロスメンバ取り付け穴ロワーD, dを結ぶ線およびリヤサスペンションメンバ基準穴G, gを結ぶ線に、高さ寸法の基準線はロッカパネル下面より100mmの高さにそれぞれ仮想設定した。
2. 長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。
3. ポイントE,eは幅、長さ、高さ寸法が左右非対称である。

車種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS173系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名称	穴径
A, a	フロントクロスメンバ基準穴	13 φ
B, b	ロワーアーム取り付け穴フロント	24.2×14.2
C, c	フロントフレームレール基準穴	13 φ
D, d	ロワーアーム取り付け穴リヤ	24.2×14.2
E, e	クロスメンバNo.2 基準穴	13 φ
F, f	ロワーアーム取り付け穴ロワー	30×18

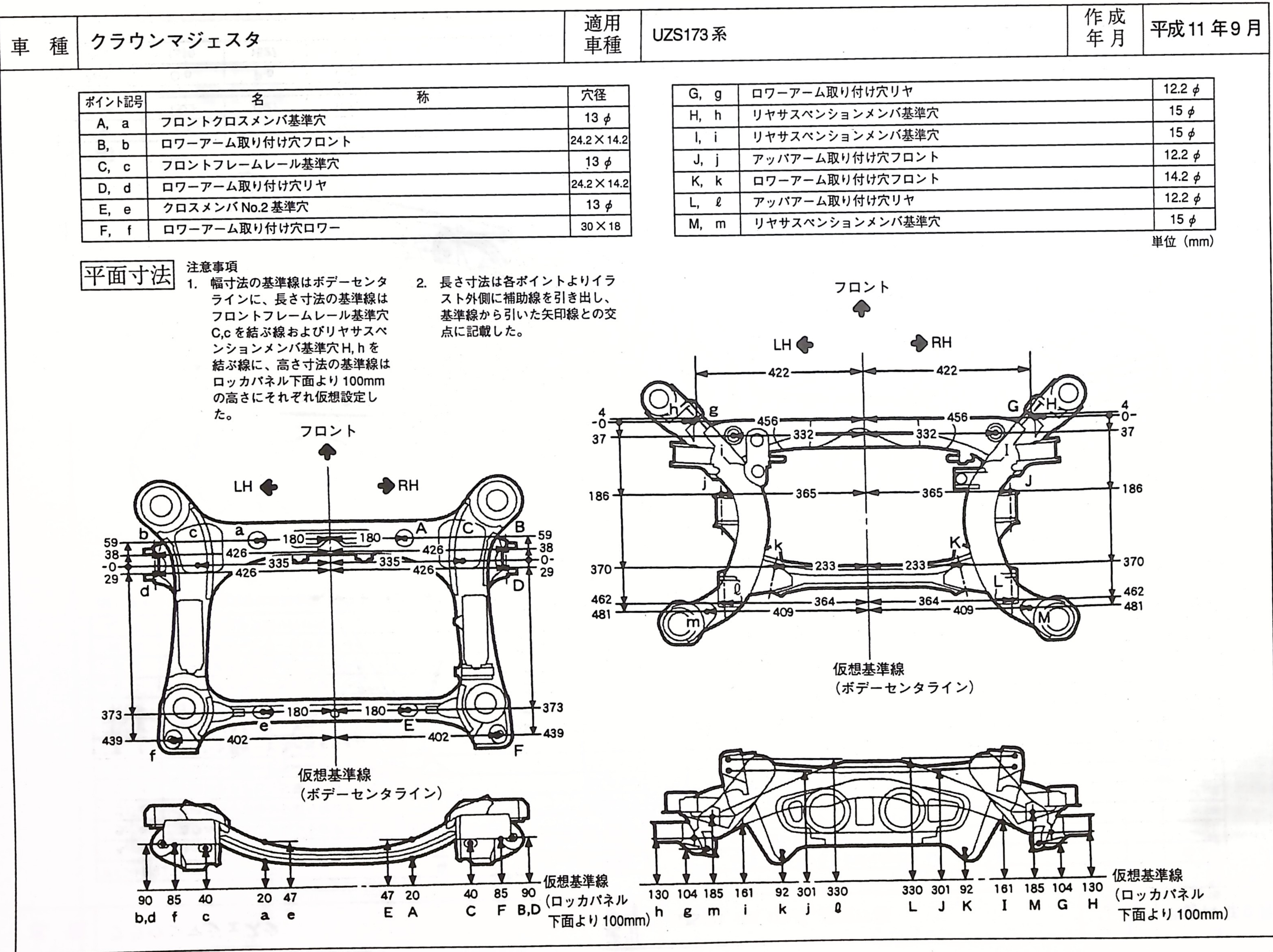
G, g	ロワーアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
H, h	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
I, i	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ
J, j	アッパアーム取り付け穴フロント	12.2 φ
K, k	ロワーアーム取り付け穴フロント	14.2 φ
L, ℓ	アッパアーム取り付け穴リヤ	12.2 φ
M, m	リヤサスペンションメンバ基準穴	15 φ

単位（mm）

平面寸法

注意事項

1. 幅寸法の基準線はボデーセンタラインに、長さ寸法の基準線はフロントフレームレール基準穴C,cを結ぶ線およびリヤサスペンションメンバ基準穴H, hを結ぶ線に、高さ寸法の基準線はロッカパネル下面より100mmの高さにそれぞれ仮想設定した。
2. 長さ寸法は各ポイントよりイラスト外側に補助線を引き出し、基準線から引いた矢印線との交点に記載した。



車種	クラウンマジェスタ	適用車種	UZS171, 173, 175系, JZS177系	作成年月	平成11年9月

ポイント記号	名称	穴径
A, a	ルーフパネル、フロントボデーピラー合わせ部	—
B, b	カウルパネル、フロントボデーピラー合わせ部	—
C, c	フロントドアヒンジ取り付けナット	10 φネジ
D, d	フロントドアヒンジ取り付けナット	10 φネジ
E, e	フロントボデーピラー合わせマーク	—
F, f	フロントボデーピラー合わせマーク	—
G, g	ロッカパネル合わせマーク	—
H, h	ロッカパネル合わせマーク	—
I, i	ルーフサイドレール合わせマーク	—
J, j	センタボデーピラー合わせマーク	—
K, k	センタボデーピラー合わせマーク	—
L, ℓ	リヤドアヒンジ取り付け穴	13 φ

M, m	リヤドアヒンジ取り付け穴	13 φ
N, n	センタボデーピラー合わせマーク	—
O, o	センタボデーピラー合わせマーク	—
P, p	ロッカパネル合わせマーク	—
Q, q	ルーフサイドレール合わせマーク	—
R, r	クォータパネル合わせマーク	—
S, s	クォータパネル合わせマーク	—
T, t	ルーフパネル、クォータパネル合わせ部	—
U, u	アッパバックパネル、クォータパネル合わせ部	—
V, v	クォータパネル、アッパバックパネル合わせ部	—
W, w	クォータパネル基準穴	10 φ
X, x	ロワーバックリインホースメント、ロワーバックパネル合わせ部	—

単位（mm）

（注）ポイント記号の大文字は車両右側、小文字は車両左側を表し、寸法の記載が片側のみの箇所は左右対称。

[幅寸法]

E-e	F-f	G-g	H-h	I-i	J-j	K-k
1298	1522	1527	1527	1179	1317	1510

N-n	O-o	P-p	Q-q	R-r	S-s
1327	1510	1527	1169	1271	1504

[対角寸法]

E-f,e-F	E-h,e-H	E-j,e-J	F-j,f-J	F-k, f-K	G-p,g-P	H-i,h-I
1650	1667	1431	1892	1746	1861	1667

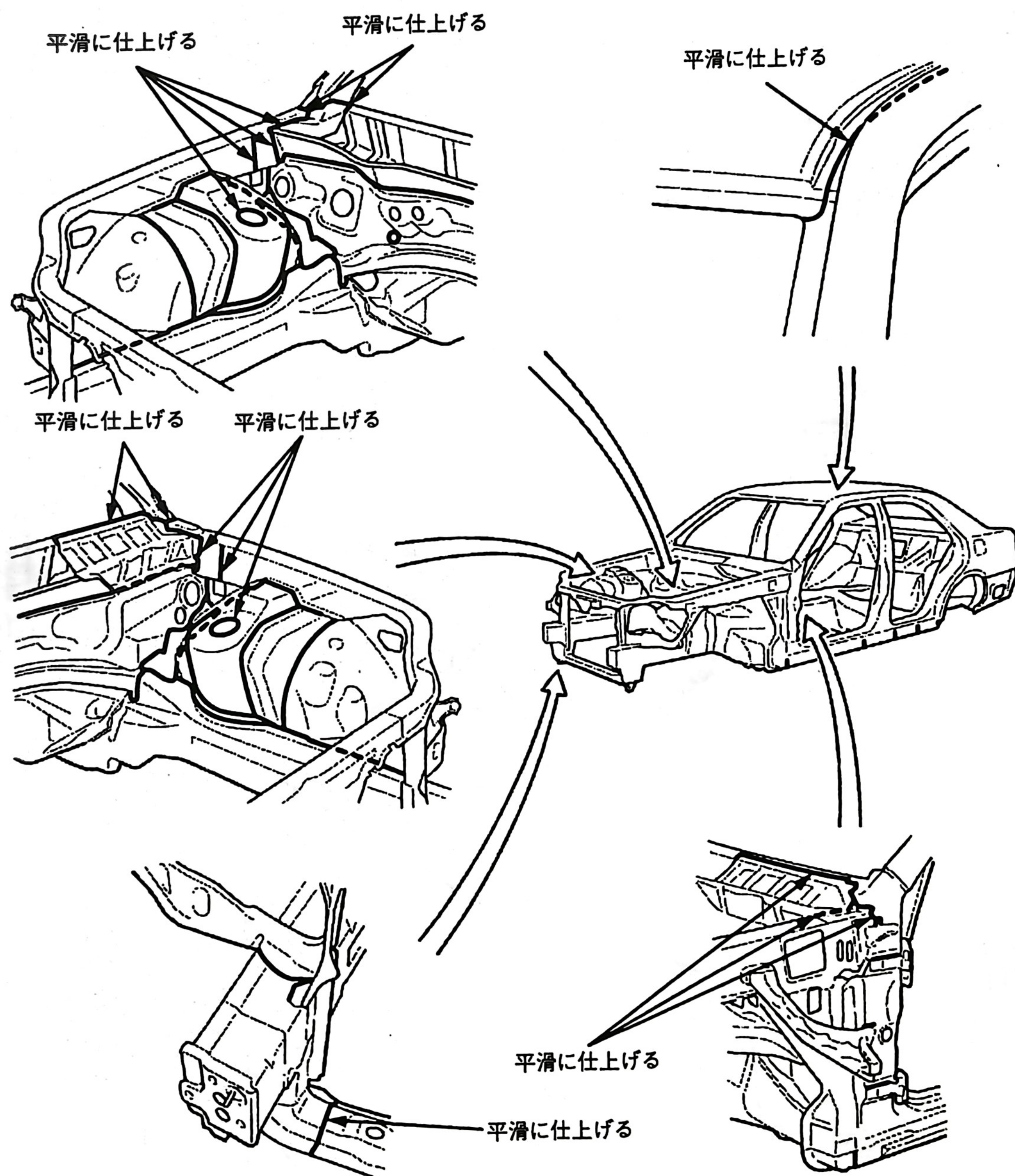
I-q, i-Q	J-k, j-K	N-r,n-R	N-s,n-S	O-s,o-S	P-q,p-Q	R-s,r-S
1312	1585	1474	1659	1643	1663	1548

ボデーシーリング

注意

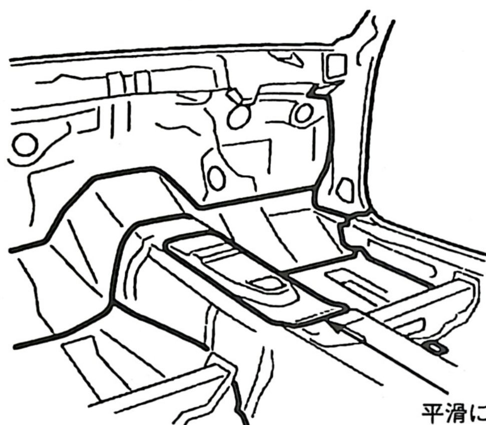
- シーラ塗布部位は、白ガソリンなどを含ませたきれいなウエスで清掃する。
- シーラ塗布部位に付着しているスポットシーラは、シンナなどで取り除いた後、プライマなどで錆止め塗装をしてボデーシーラを塗布する。
- 不要な部位に付着したシーラは、ただちに白ガソリンなどを含ませたきれいなウエスで清掃する。

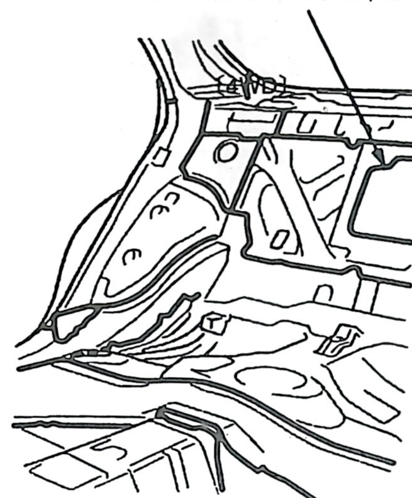
━━ ：補修塗装指数に含まれるボデーシーリング



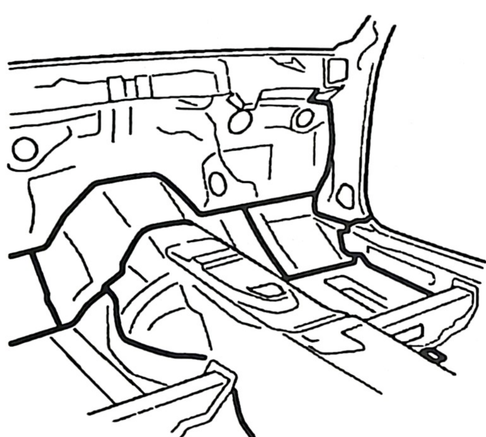
━━ ：補修塗装指数に含まれるボデーシーリング

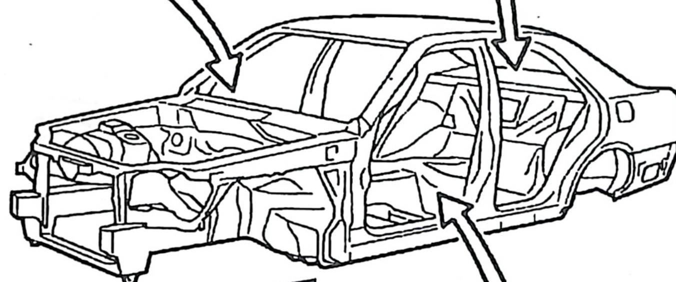
〔FR〕

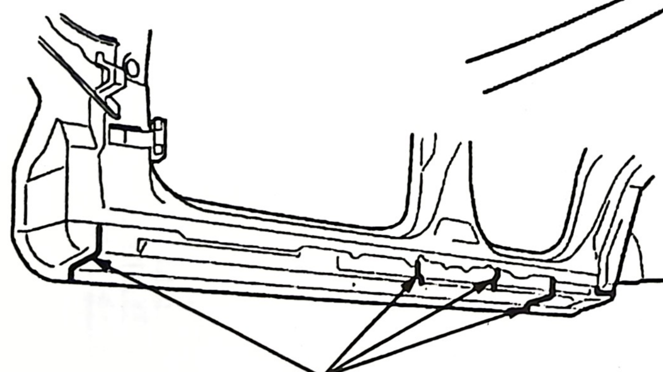


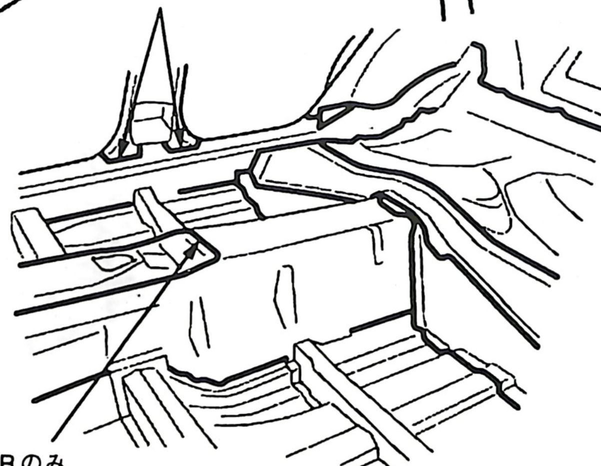


〔4WD〕



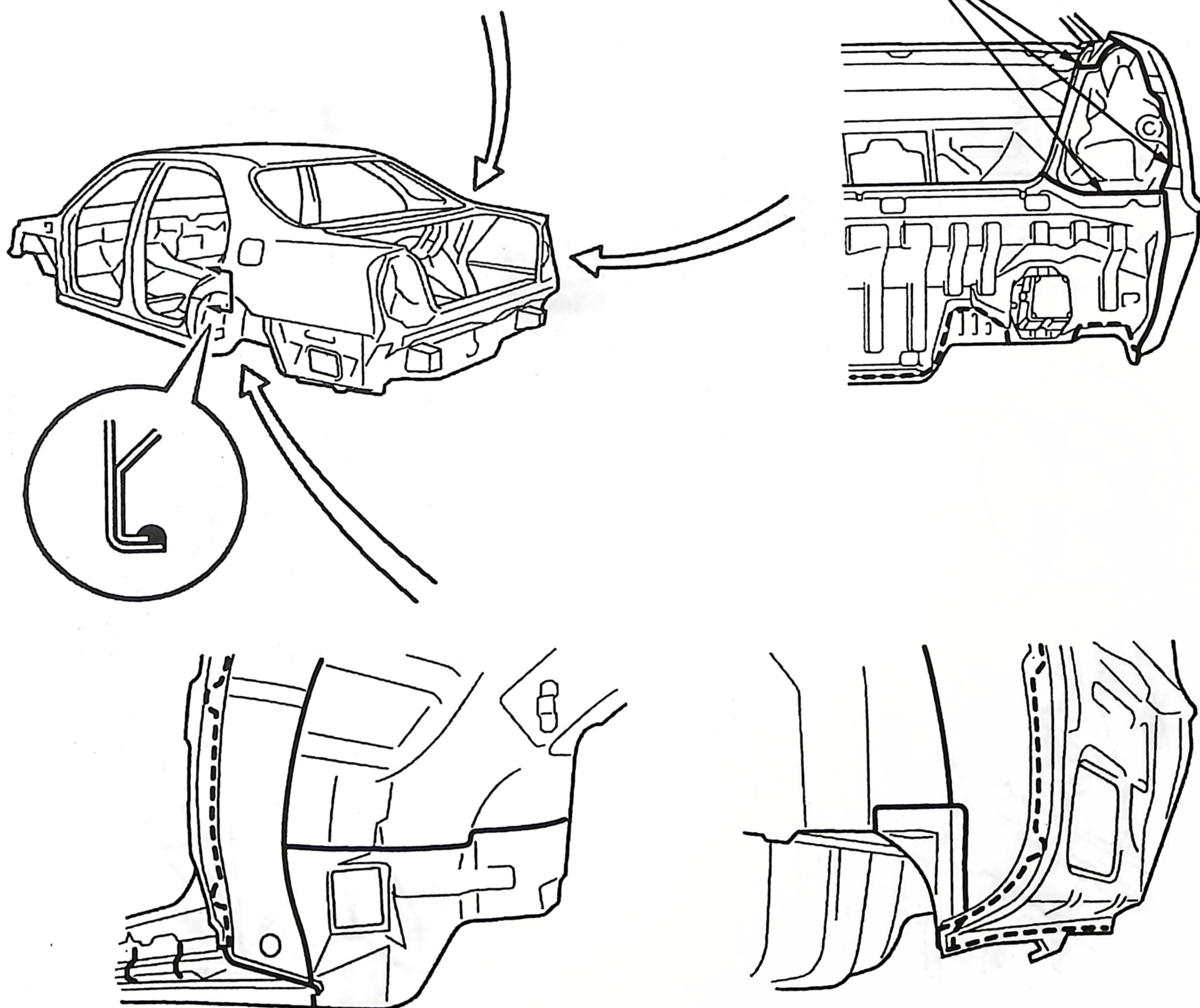




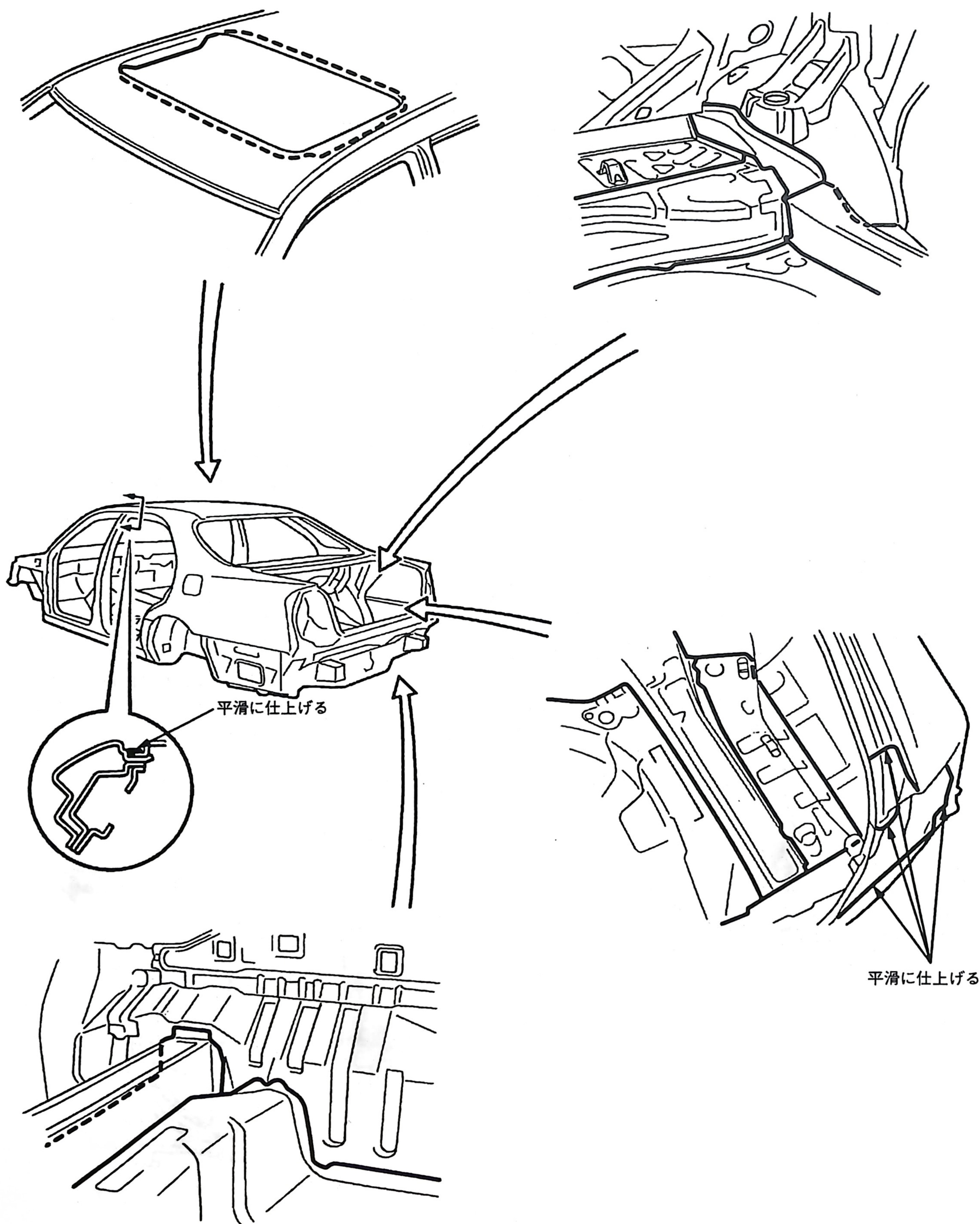


ボデーシーリング

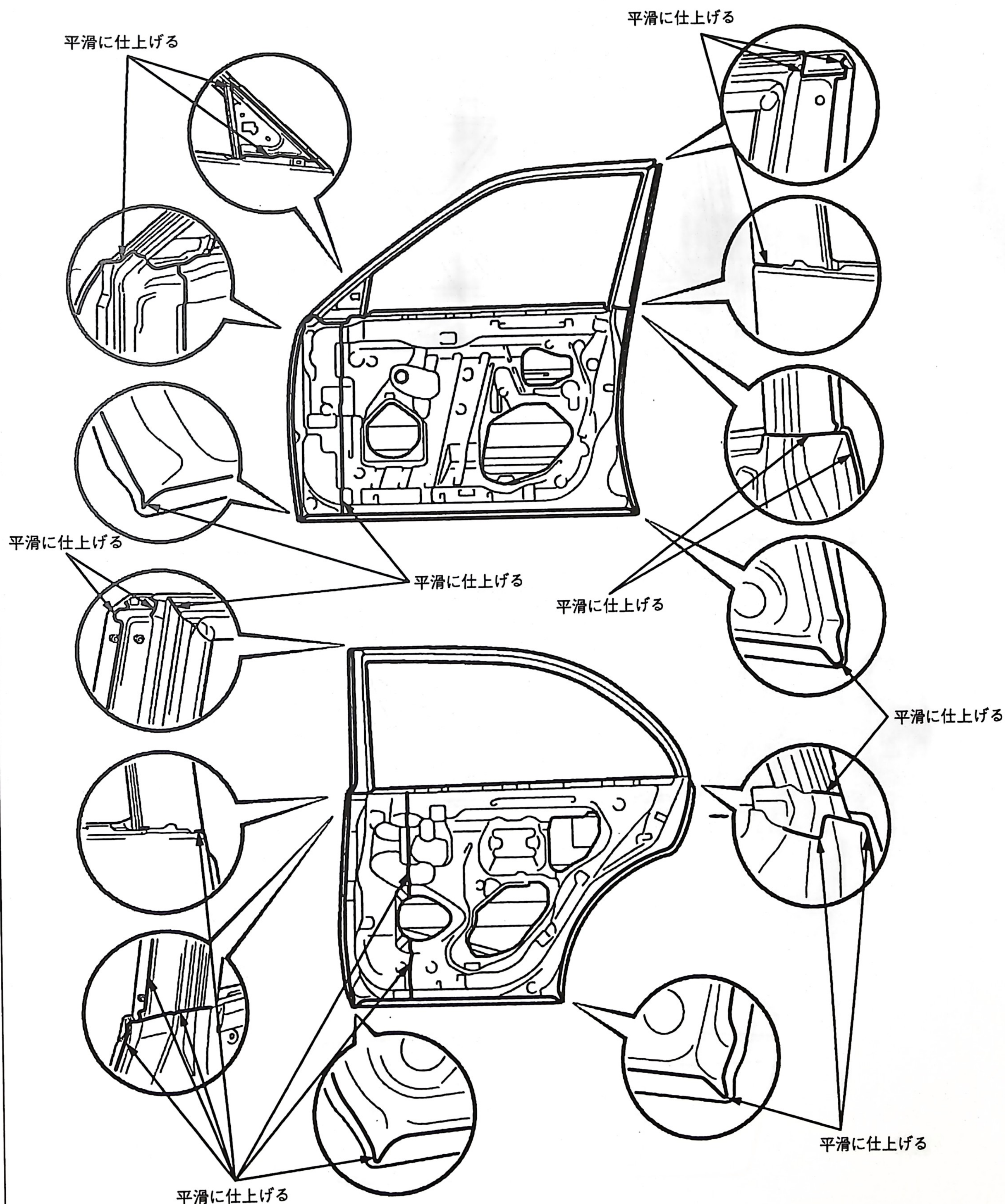
━━：補修塗装指数に含まれるボデーシーリング



━━ ：補修塗装指数に含まれるボデーシーリング

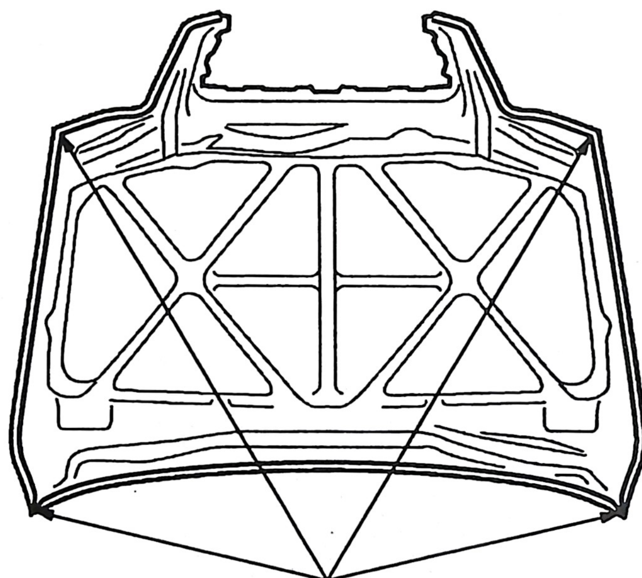


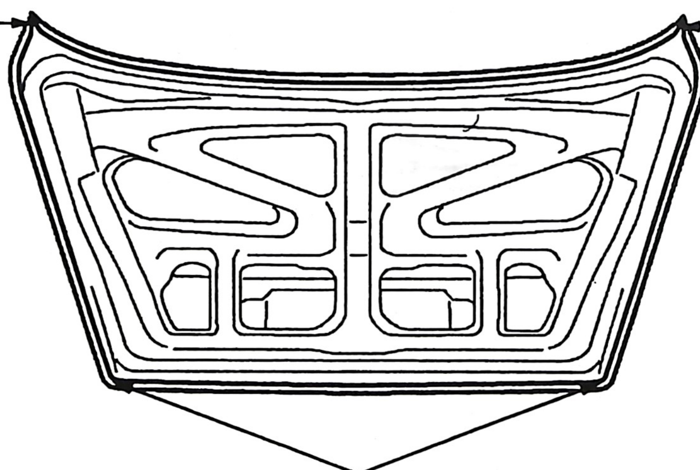
━━：補修塗装指数に含まれるボデーシーリング

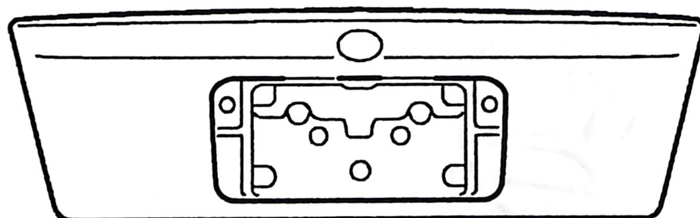


ボデーシーリング

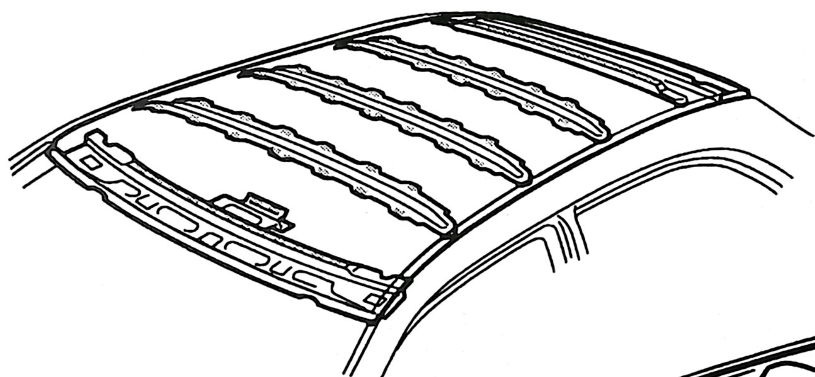
━━ ：補修塗装指数に含まれるボデーシーリング

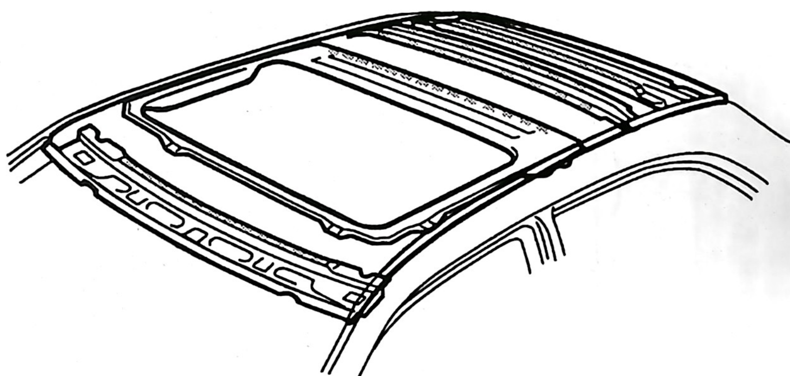


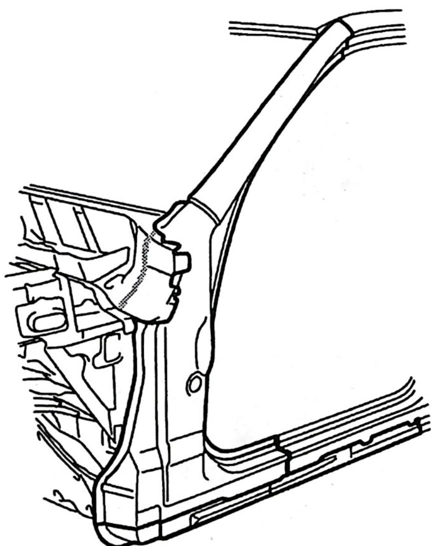


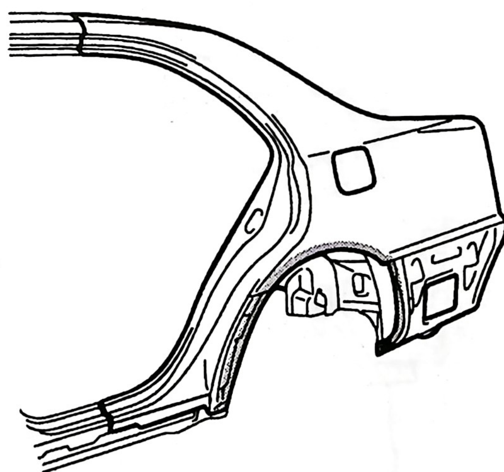


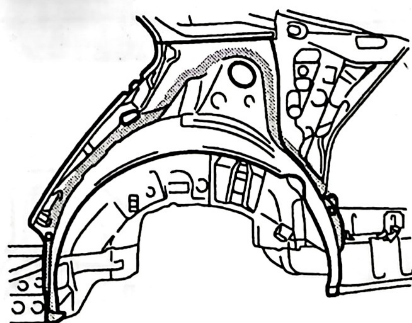
▒▒▒ ：脱着取替指数の作業範囲に含まれるボデーシーリング











アンダコーティング

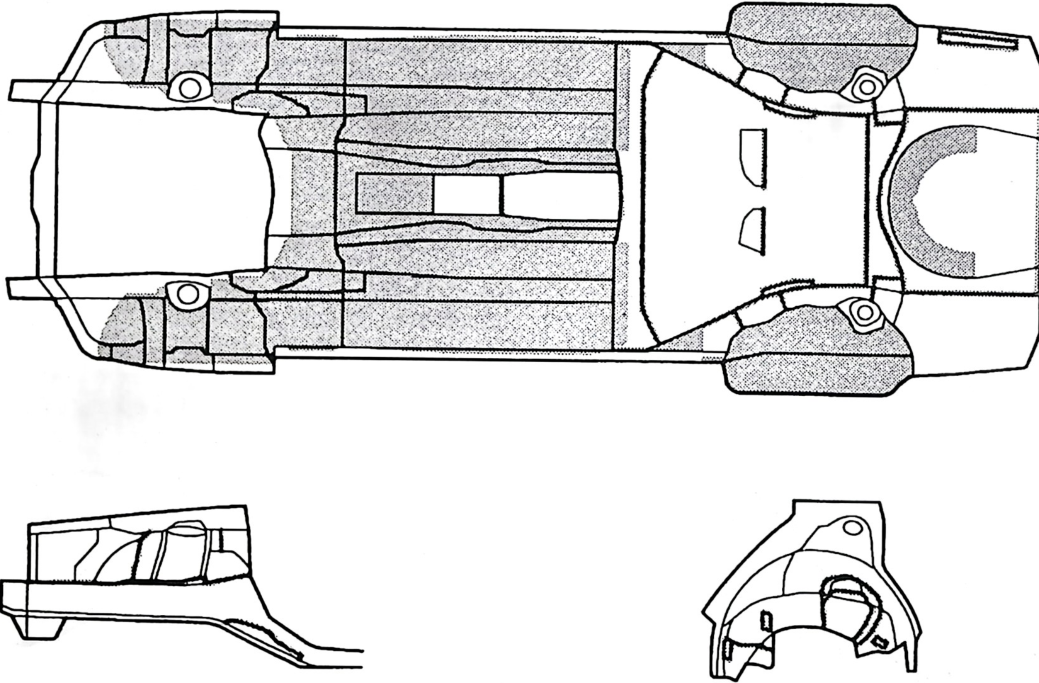
注意

・塗布箇所の汚れ、油分を、白ガソリンなどを含ませたきれいなウエスで清掃する。
・塗布箇所周囲をマスキングペーパーでおおい、不要な箇所へ付着させない。
・テールパイプなどの高熱部およびドライブシャフトなどの駆動部分には塗布しない。
・パネルの合わせ目は、すき間を確実にふさぐ。

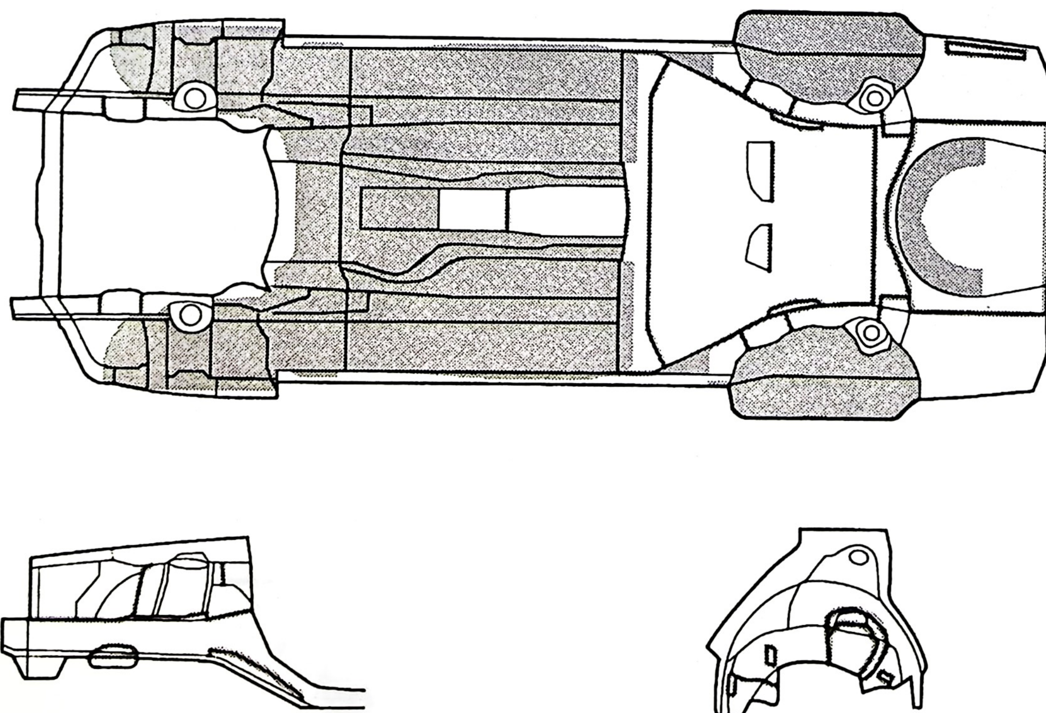
参考

・パスターUWは塗布後2～3時間、パスタUCは15～30分で指触乾燥する。
・パスターガンを使用した場合、1回の吹き付けで0.5mm程度の膜厚が得られる。
・パネルの合わせ部には、事前にボデーシーラを塗布しておくと、より高い防錆効果が得られる。

< 2WD >



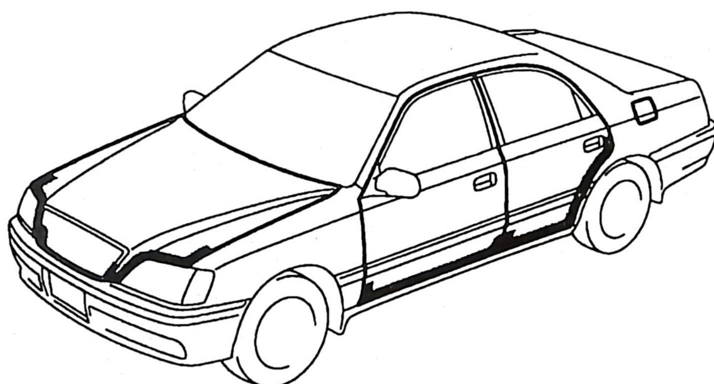
< 4WD >

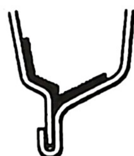


防錆剤塗布箇所

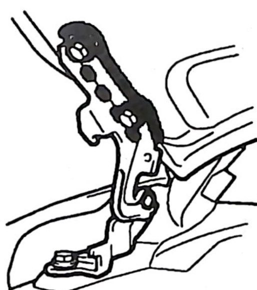
▶ドア、フードなどのヘミング部（外板折り曲げ部の先端）裏側およびヒンジ周りには、ラストップWを塗布して防錆をはかる。
ヘミング部裏側はノズルを使って専用エアガンで吹き付け、ヒンジ周りにはハケ塗りを行う。

注意
不要な箇所に付着した場合は、ただちに白ガソリンなどを含ませたきれいなウエスで清掃する。

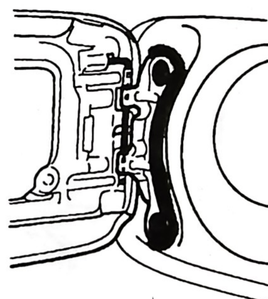




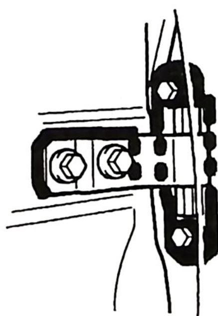
ドア



フードヒンジ



フューエルフィラオープニングリッド



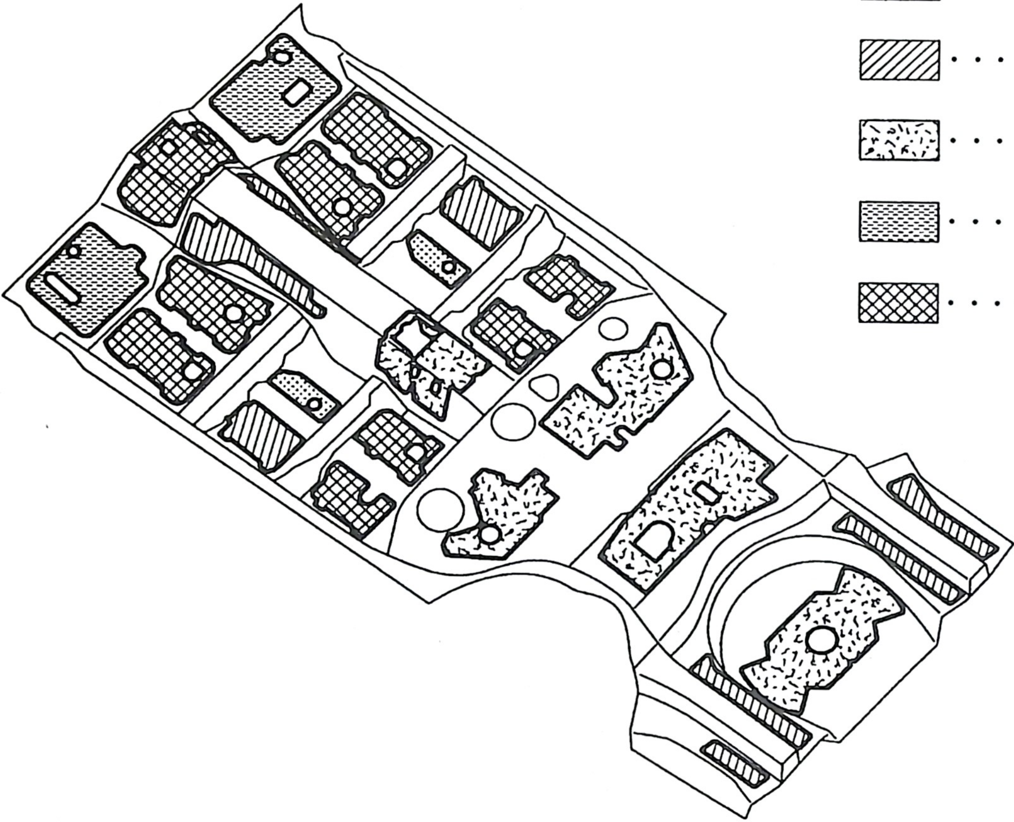
ドアヒンジ

サイレンサシート貼り付け部位

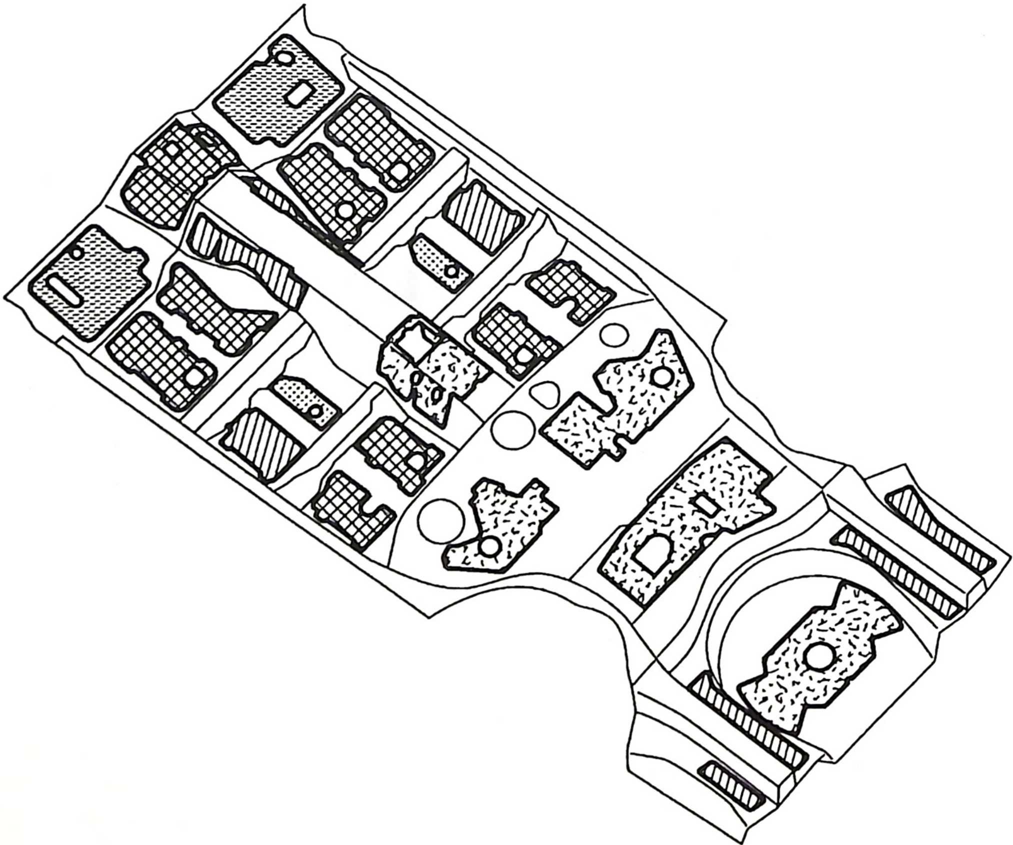
＜2WD＞

サイレンサシートの厚さ（単位：mm）

- ・・・・・1.5mm
- ・・・・・3.0mm
- ・・・・・3.6mm
- ・・・・・5.4mm
- ・・・・・5.9mm



＜4WD＞



樹脂特性表

注意事項

▶作業時の熱により変形するおそれがあるので、各樹脂の特性を確認し、必要に応じて部品を事前に取りはずす。

記号	樹脂名	※耐熱温度（℃）	耐溶剤性	注意
AAS	アクリロニトリル アクリルゴム スチレン共重合体	80	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤不可 芳香剤不可
ABS	アクリロニトリル ブタジエン スチレン共重合体	80	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤不可 芳香剤不可
AES	アクリロニトリル エチレンゴム スチレン共重合体	80	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤不可 芳香剤不可
ASA	アクリロニトリル スチレン アクリレート	80	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤不可 芳香剤不可
CAB	セルロース アセテート ブチレート	80	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤不可 芳香剤不可
EPDM	エチレン プロピレンゴム	100	短時間、少量のアルコール、ガソリン可（脱脂などのため拭く程度）	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可 リムーバはよく水洗すること
EVA	エチレンビニル アセテート共重合体	70	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤不可 芳香剤不可
FRP	繊維強化 プラスチック	150	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可
PA	ポリアミド （ナイロン）	80	アルコール、ガソリン可	バッテリ液（硫酸）不可
PBT	ポリブチレン テレフタレート	160	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可
PC	ポリカーボネート	120	短時間、少量のアルコール可	ブレーキフルード、ワックス、ワックスリムーバおよびガソリンなどの有機溶剤不可
PE	ポリエチレン	80	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可
PET	ポリエチレン テレフタレート	75	アルコール、ガソリン可	水への浸せき不可
PGM	ポリプロピレン ガラス繊維 パルプ	80	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可
PMMA	ポリメチル メタアクリレート （アクリル）	80	短時間、少量のアルコール可 （脱脂などのため拭く程度）	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可 リムーバはよく水洗すること
POM	ポリアセタール	100	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可

参考

※ここでいう耐熱温度とは「作業時熱変形を起こす恐れのある温度」の意味である。

樹脂特性表

記号	樹脂名	※耐熱温度（℃）	耐溶剤性	注意
PP	ポリプロピレン	80	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可
変性PPO	ポリフェニレンオキサイド	100	短時間、少量のアルコール可	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可
PS	ポリスチレン（スチロール）	60	短時間、少量のアルコール可	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可
PUR	熱硬化性ポリウレタン	80	ごく短時間、少量のアルコール可（脱脂などのため拭く程度）	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可
PVC	ポリ塩化ビニール	80	短時間、少量のアルコール、ガソリン可（脱脂などのため拭く程度）	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可
SAN	スチレンアクリロニトリル共重合体	80	短時間のアルコール拭き可	ガソリン、アルコールなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可
TPO	オレフィン系熱可塑エラストマ	80	アルコール可、他に短時間でのガソリン可（脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可 リムーバはよく水洗すること
TPU	ウレタン系熱可塑エラストマ	80	短時間、少量のアルコール、ガソリン可（脱脂などのため拭く程度）	ガソリンなど有機溶剤への浸せきおよび有機溶剤の付着不可 リムーバはよく水洗すること
TSOP	トヨタスーパーオレフィンポリマ	80	アルコール、ガソリン可	ほとんどの溶剤可
UP	不飽和ポリエステル	110	アルコール、ガソリン可	アルカリ不可

参考

※ここでいう耐熱温度とは「作業時熱変形を起こす恐れのある温度」の意味である。

樹脂部品

部　品　名	材　質
ラジエータグリル	ABS
フロントバンパカバー	TSOP
ヘッドランプ	PC/PP
フォグランプ	PC/PP
フロントフェンダモールディング	TSOP
フロントドアアウトサイドハンドル	PC
フロントドアアウトサイドモールディング	TSOP
ロッカパネルモールディングフロント	TSOP
リヤドアアウトサイドハンドル	PC
リヤドアアウトサイドモールディング	TSOP
ロッカパネルモールディングリヤ	TSOP
クォータアウトサイドモールディング	TSOP
リヤバンパカバー	TSOP
リヤコンビネーションランプ	PMMA/ASA/PC
ラッゲージコンパートメントアウトサイドガーニッシュ	ABS
ライセンスプレートランプ	PC/ABS

(参考)

/は2種類以上の材質からできているものを示す。

ガラス仕様一覧

○：標準

項目 ＼ ボデー形状		4ドアセダン				
エンジン		1UZ-FE			2JZ-FSE	
駆動方式		FR		4WD	FR	
グレード		4.0C	4.0A	4.0C-F	3.0C	3.0A
ウインドシールドガラス	熱線吸収、合わせ、トップシェード、UVカットガラス、グリーン	○	○	○	○	○
フロントドアウインドゥガラス	熱線吸収、強化、撥水、UVカットガラス、グリーン	○	○	○	○	○
リヤドアウインドゥガラス	熱線吸収、強化、UVカットガラス、グリーン	○	○	○	○	○
バックウインドゥガラス	熱線吸収、強化、UVカットガラス、グリーン	○	○	○	○	○

■撥水機能付きフロントドアガラス

・ガラス表面に撥水膜をコーティングした構造とした。これにより、雨天走行時に雨滴の付着を少なくして、ドアミラーおよび側方の視認性を確保した。また、結露・結氷および泥水の付着などの低減や、これらの除去を容易にする効果もある。

・撥水効果の持続期間には限りがある。撥水性能を長持ちさせるため、下記の取り扱い上の注意が必要。

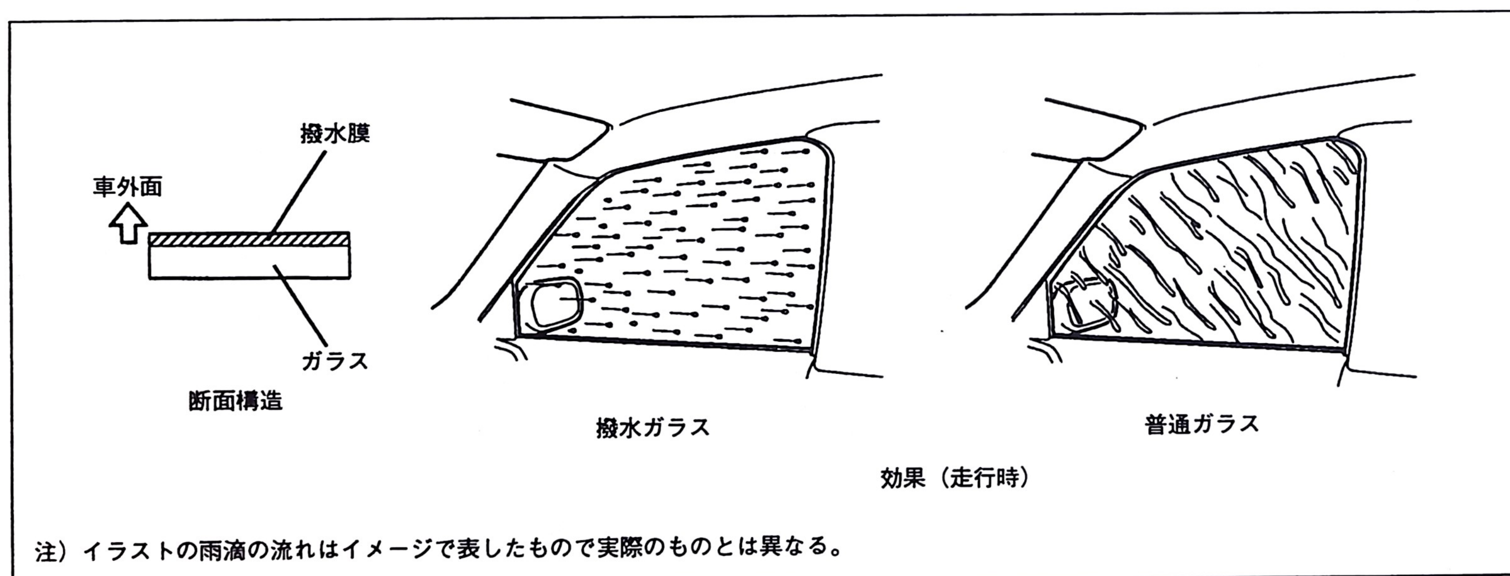
取り扱い上の注意

・ドアガラスが汚れているときは、なるべく早めに柔らかい湿った布で清掃する。

・ドアガラスを清掃するときは、コンパウンド入りの洗剤・ワックスを使用しない。（ガラスクリーナ使用の際、白曇りする場合は湿った布にて拭き取る。）

・泥などの汚れがひどい場合に自動洗車およびドアガラスの昇降を繰り返さないこと。

・霜取り時に金属製のものは使用しないこと。



効果（走行時）

注）イラストの雨滴の流れはイメージで表したもので実際のものとは異なる。

塗装［外板色］

■外板色

▶多様化するテイストに合致するライトカラー・ミディアムカラー・ダークカラーの更なる充実をはかり、研ぎ澄まされた硬質で艶やかなボデーフォルムに融合・調和するカラーバリエーションを展開し、全6色を設定した。

▶従来にない意匠性を持ったカラーとして、クリスタルシャインおよびカラークリアを新意匠色として設定した。

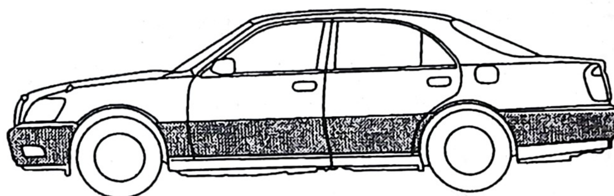
▶全色をバンパおよびクラディングパネルとの組み合わせによるツートンカラー構成とした。

外板色一覧

カラーネーム	カラーNo. *	塗膜の種類	カラーネーム	カラーNo. *	塗膜の種類
ホワイトパールクリスタルシャイントーニングG	062/1C9	3P/M	ブラキッシュグリーンマイカカラークリアトーニングG	6R5/UCAD4	2P/M
シルバーメタリックトーニングG	1C0/UCAD2	M/M	ローズレッドマイカトーニングG	3M9/UCAD5	M/M
ブラックトーニングG	202/UCA31	S/S	ダークブルーマイカトーニングG	8L4/UCAD6	2P/M

＜参考＞

＊：アッパ色/ロワー色



ツートーン見切り

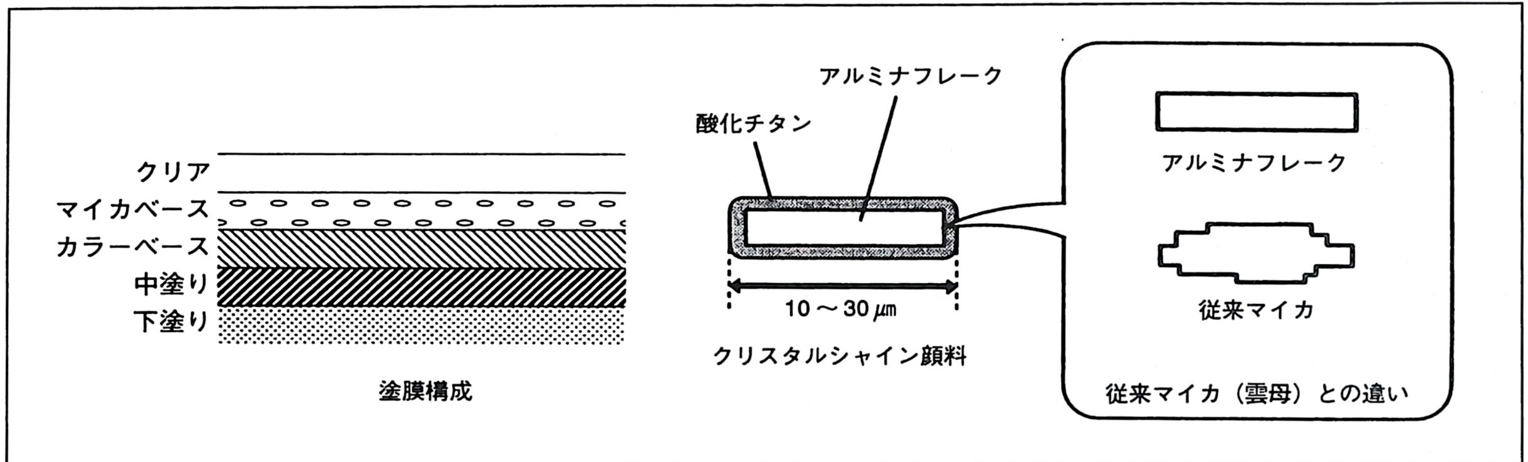
塗装［外板色］

■構造

▶クリスタルシャイン：ホワイトパールクリスタルシャイン（062）

・塗膜構成は、従来のパールマイカ色と同様としながら、マイカベースに含まれる従来のマイカ顔料に代わり、アルミナフレークに酸化チタンをコーティングしたクリスタルシャイン顔料を採用したものとした。

・クリスタルシャイン顔料中のアルミナフレークは、従来のマイカ（雲母）に比べ、粒子径が均一かつ薄くて表面が平滑なため、濁りが少なく、強い輝きのカラーを実現している。



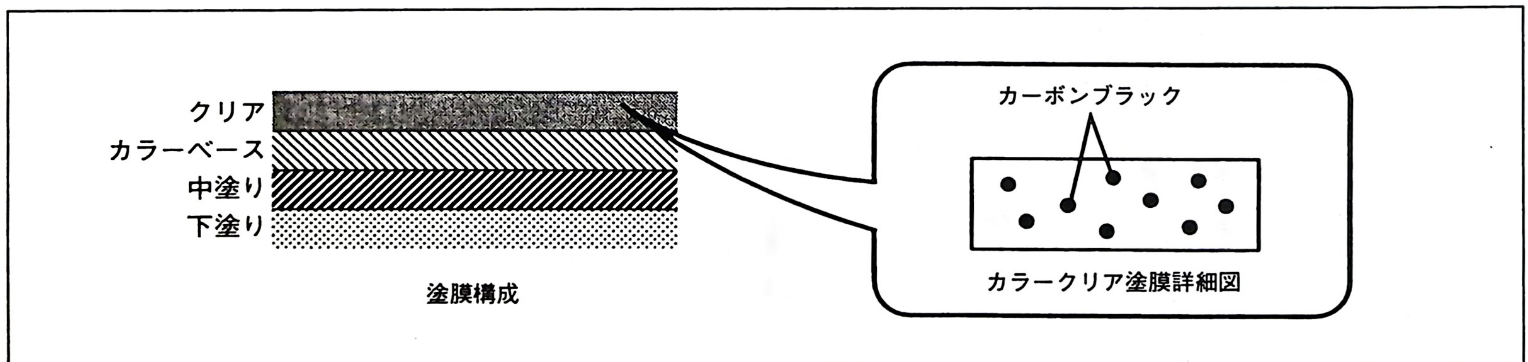
▶カラークリア：ブラキッシュグリーンマイカカラークリア（6R5）

・クリア塗膜中にカーボンブラックを0.05％程度混入したカラークリア層を用い、色相の異なるベース層のカラーと組み合わせることにより、多色性を有する意匠を実現した。

・正面視でのベース色の発色性に優れ、斜視ではブラックに見える今までにない高F.F（フリップフロップ）性＊を実現した。

＜参考＞

＊：見る角度によって塗装面の色が異なる性質。

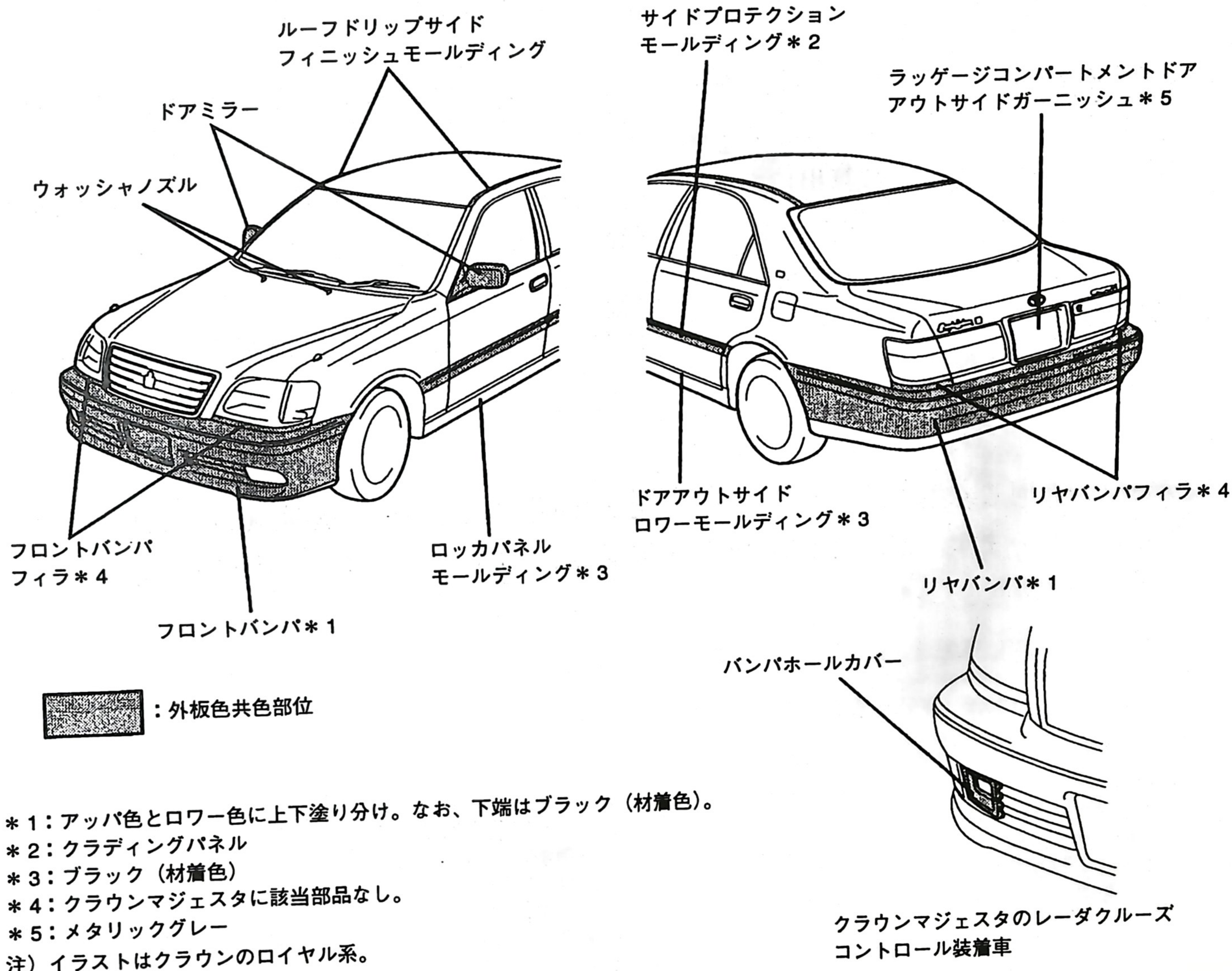


塗装［外板色］

■カラー化外装部品

▶下記の各部品に外板色と共色をはじめとするカラーを設定し、カラーコーディネートの充実をはかった。

▶バンパおよびクラディングパネルの塗膜中のクリア層に、耐久性と仕上がり性に優れた2液クリアを採用した。



補修塗装指数

補修塗装指数は損傷車の取替えた部品や板金修正を施した部品を塗装する場合に使用する指数です。

実際の損傷車補修塗装の指数算出にあたっては、「指数テーブルマニュアル（含）車種共通編指数テーブル1999年10月発行」（日本アウダテックス株式会社発行）、「車種別編指数テーブル」（日本アウダテックス株式会社発行）も合わせてご利用ください。

また、今後の指数値の変更については同社発行の「指数テーブル」にしたがってください。

指数テーブルと同じく指数発表時に塗膜の設定がない場合も、全ての塗膜（S,M,2P,3P）についての指数を掲載しています。ご使用するにあたっては現車確認の上、該当する塗膜を参考にしてください。

補修塗装指数［参考資料］

用語の説明

塗り指数		塗り指数は、取替パネル（単体塗り、複数塗り）、修正パネル（複数塗り）の中から修理形態に合わせて該当する指数値を選択します。 ソリッド以外の塗膜（メタリック系）の場合は、調色作業やぼかし塗りなど作業が異なりますが、該当する加算基礎数値を適用することで対応しています。
	面積（パネル面積）	面積は、対象パネルの表面積を表しており、10cm（1dm）×10cm（1dm）＝ $1dm^2$ 単位で表示しています。
	取替パネル（新品パネル）	取替パネルは、損傷したパネルを自動車メーカー出荷のパネルに取替えたものを指します。掲載されている指数値は、表面、裏面、隠れた部位などの補修塗装を完成させる作業（溶接系パネルの場合、板金作業終了後に行う下処理作業）を含んでいます。
	修正パネル	修正パネルは損傷した外板パネルを板金修正したもので、表示されている指数値は板金修正作業終了後に行う下処理作業や損傷部を中心とした表面、裏面、隠れた部位などの補修塗装を完成させる作業を含んだものとなっています。 修正パネルは、パネル全面を塗装する必要がない場合もあるので、1/1 塗装、1/2 塗装、1/3 塗装の 3 種類を設定しています。
	単体塗り	単体塗りは、他に塗装する外板パネルがない場合に適用します。
	複数塗り	複数塗りは、補修塗装部位が連続している他の外板パネルと同時に作業を行う場合に適用します。
	1/1 塗装	1/1 塗装は、ソリッド塗装で作業した場合の塗装範囲が、対象パネルの面積の 1/1 程度となるものです。 下処理面積は、塗装面積の 1/3 を想定しています。
	1/2 塗装	1/2 塗装は、修正面積が小さく 1/1 塗装と同じ考え方で、塗装範囲が対象パネル面積の 1/2 程度となるものです。 下処理面積は、塗装面積の 1/3（パネル面積の 1/6）を想定しています。
	1/3 塗装	1/3 塗装は、修正面積が小さく 1/1 塗装と同じ考え方で、塗装範囲が対象パネル面積の 1/3 程度となるものです。 下処理面積は、塗装面積の 1/3（パネル面積の 1/9）を想定しています。
加算基礎数値		加算基礎数値は、塗装面積に関係なく発生する作業（準備、調色）とぼかし塗りに関係する作業（塗膜加算）などをとりまとめたもので、塗り指数とともに適用します。 この指数値は、車両区分、塗料の種類、塗膜の種類、塗り指数（パネル枚数 1 枚～5 枚を設定）により数値が異なるため、該当する指数値を選択し、一作業（一車両）につき一回加算します。 なお、パネル枚数 6 枚以上の場合は、5 枚の指数値を適用します。 加算基礎数値は、一般塗装用（高機能塗装用でないもの）と高機能塗装用の 2 種類が設定されており、高機能塗装の有無により適用する指数値が異なるので注意が必要です。
高機能塗装		高機能塗装は、通常塗膜の上に特殊な機能を持った塗料（クリヤ）を塗装するもので現在指数が設定されているものは、フッ素塗装と耐スリ傷塗装です。
	フッ素塗装	各塗膜のトップコートにフッ素塗料（撥水性を付与する塗料）を塗装している車両をフッ素塗料を用いて補修する場合に適用します。
	耐スリ傷塗装	各塗膜のトップコートに耐スリ傷性塗料（耐スリ傷性を付与する塗料）を塗装している車両を耐スリ傷塗料を用いて補修する場合に適用します。

略号の説明

ボデー形状　S・SED：セダン　K・CP：クーペ　HT：ハードトップ
W：ワゴン　HB：ハッチバック　LB：リフトバック
V：バン

ドア形状　2D、3D、4D、5D：2ドア、3ドア、4ドア、5ドア

(注) すべての指数値には材料代は含まれていません。

補修塗装指数［参考資料］

◇乗用車A

塗り指数　（各塗膜共通）

No.	パネル名	ボデー形状	面積 dm^2	取替パネル 塗り指数		修正パネル			高機能塗装
				複数塗	単体塗	1/1 塗装 複数塗	1/2 塗装 複数塗	1/3 塗装 複数塗	耐スリ傷
1	フード	4DS	172	2.2	3.0	4.0	2.9	2.4	1.5
2	フロントフェンダ	4DS	44	1.3	1.7	2.1	1.6	1.4	0.7
3	フロントドア	4DS	78	1.7	2.3	2.8	1.9	1.7	1.0
4	リヤドア	4DS	66	1.6	2.1	2.5	1.9	1.6	0.9
5	クォータパネル	4DS	103	2.9	3.6	3.2	2.3	1.9	1.3
6	ラッゲージコンパートメントドア	4DS	109	1.7	2.3	3.3	2.3	1.9	1.1
7	ボデーロワーバックパネル ※1	4DS	64	1.7	2.2	2.5	1.9	1.6	0.6
8	ルーフパネル ※2	4DS	217	3.3	4.4	4.4	3.3	2.7	1.8
9	ロッカアウタパネル	4DS	30	1.4	1.6	1.3	-	-	0.4

取替パネル：(含)下処理、シーリング
修正パネル：(含)下処理
(注1)　スポットパネルは取替に伴う関連部の補修塗りを含む。
(注2)　修正パネルを単体塗装する場合には、「塗り指数」に0.4を加算して運用してください。

※1（含）　クォータパネルエンドハウジング
※2（含）　ルーフサイドパネル

加算基礎数値

塗膜 ＼ パネル枚数	塗料	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
ソリッド塗装	速乾	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
メタリック塗装 2コートパール塗装	2K	2.9	3.0	3.0	3.1	3.2
	速乾	3.1	3.2	3.3	3.4	3.4
3コートパール塗装	2K	4.0	4.3	4.5	4.7	5.0
	速乾	4.3	4.5	4.7	5.0	5.2

高機能塗装用加算基礎数値

塗膜 ＼ パネル枚数	塗料	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
ソリッド塗装	速乾	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1
メタリック塗装 2コートパール塗装	2K	3.5	3.6	3.6	3.7	3.8
	速乾	3.7	3.8	3.9	4.0	4.0
3コートパール塗装	2K	4.1	4.4	4.6	4.8	5.1
	速乾	4.4	4.6	4.8	5.1	5.3

補修塗装指数［参考資料］

1. 樹脂バンパ補修塗装指数

(1) 取　替　大型バンパ＜ボデーと同時作業＞

標準型は0.1減

塗膜	指数		
	一色	黒ライン	二色
ソリッド	2.2	2.5	2.3
メタリック・2コートパール	2.3	2.6	2.3
3コートパール	2.5	2.9	2.6

(2) 変形修正　(熱加工＋パテ仕上げ) と全塗装＜ボデーと同時作業＞

標準型は0.1減
絞模様0.4増

塗膜	指数		
	一色	黒ライン	二色
ソリッド	3.9	4.6	4.4
メタリック・2コートパール	4.0	4.7	4.4
3コートパール	4.3	4.9	4.7

(注) 修正程度長手方向21cm ～

(3) 外傷修正　(パテ仕上げ) と全塗装＜ボデーと同時作業＞

標準型は0.1減
絞模様0.4増

塗膜	指数		
	一色	黒ライン	二色
ソリッド	3.3	4.0	3.8
メタリック・2コートパール	3.4	4.1	3.8
3コートパール	3.7	4.4	4.1

(注) 修正程度長手方向21cm ～

(注1) 20cm以下の小修正の場合は適宜減らして適用してください。
(注2) 取替の部品代と比較の上使用してください。
※取替・修正共通：バンパ単独作業の場合には、一色ごとに、ソリッド0.3、メタリック・2コートパール0.4、
3コートパール0.6のいずれかを加算してください。
なお、ボデーと同時作業で、かつボデー色と色違いの場合にも、一色ごとに加算してください。

2. 内板・骨格パネル補修塗装指数

	塗装範囲	指数	備考
1	左右ラジエータサポート　取替または修正	1.2	(含) アッパサポート、クロスメンバ
2	左右ラジエータサポート　取替 フロントフェンダエプロン　片側取替または片側前半修正	1.5	前半部はタワーより前部 (含) サイドメンバ
3	左右ラジエータサポート　取替 フロントフェンダエプロン　両側取替または両側前半修正	2.0	前半部はタワーより前部 (含) サイドメンバ
4	フロントピラー　片側取替	0.7	上部カット
5	センタピラー　片側取替	1.0	上部カット
6	リヤフロアパン　1台小修正	1.0	10dm² 程度　(含) メンバ
7	リヤフロアパン　1台大修正	1.5	20dm² 程度　(含) メンバ

(含) 下処理、シーリング

(注1) 本表にない塗装範囲については、掲載されている塗装範囲の指数を参考に適宜増減して適用してください。
(注2) 車種によっては部品補給形態の適合しない場合もあります。

3. 付加指数

(1) ドア・サッシュ黒塗り

枚　　数	指　　数
1枚	0.4
2枚	0.6
3枚	0.7
4枚	0.9

(2) ボデーストライプ

枚　　数	指　　数
1枚	0.5
2枚	0.5
3枚	0.6
4枚	0.7

(注) 純正部品の指定があるマスキングテープは部品代扱いとしてください。

(3) ボデーシーリング

修正の個所	単　位	指　数
外板パネル用	1m毎	0.1

(注) 修正時でシーリングが必要な場合に限り使用してください。

(4) 防錆ワックス

パネルの種類	噴射方式	指　数
取替パネル	スプレーガン方式	0.1
	エアゾール方式	0.1
修正パネル	スプレーガン方式	0.1
	エアゾール方式	0.1

(注) 防錆ワックスが必要な場合に限り使用してください。

(5) 低隠ぺい性塗色

	ルーフ	ルーフ以外
取　替　パ　ネ　ル	0.5	0.2
修　正　パ　ネ　ル	0.3	0.2
加　算　数　値	0.3	

(注1) 塗り指数は、塗装したパネルの枚数分加算してください。
(注2) 加算数値は、塗装パネルの枚数にかかわらず1回だけ加算してください。
(注3) 塗り指数と加算数値の合計値を対象となる車の塗装指数に加算してください。

(6) 2コートソリッド

	ルーフ	ルーフ以外
取　替　パ　ネ　ル 修　正　パ　ネ　ル	0.3	0.1
加　算　数　値	0.1	

(注1) 塗り指数は、塗装したパネルの枚数分加算してください。
(注2) 加算数値は、塗装パネルの枚数にかかわらず1回だけ加算してください。
(注3) 塗り指数と加算数値の合計値を対象となる車の塗装指数に加算してください。

(7) ブース加算

	指　数
2K塗料	0.5

(注1) ブースを使用して2K塗料のメタリックと2コートパールを塗装した場合に限り、1回だけ加算してください。
(注2) 3コートパールおよび高機能塗装の場合は、ブース使用を前提としブース加算が含まれた数値になっているので使用しないでください。
(注3) 樹脂バンパ補修塗装指数は、ブース使用を前提としブース加算が含まれた数値になっているので、使用しないでください。

（8）２トーン加算

	1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
S／S	1.0	1.1	1.2	1.2	1.3
S／M・2P	2.0	2.1	2.2	2.4	2.5
S／3P	3.0	3.2	3.4	3.6	3.9
M・2P／S	0.9	0.9	0.9	1.0.	1.0
M・2P／M・2P	1.5	1.6	1.7	1.8	1.9
M・2P／3P	2.5	2.7	2.9	3.1	3.3
3P／S	0.8	0.8	0.8	0.8	0.7
3P／M・2P	1.5	1.5	1.6	1.6	1.6
3P／3P	2.1	2.2	2.3	2.5	2.6

2トーン加算の記号	記号の説明
S／S	ベース色（上部色）がソリッドで下部色もソリッドの組合せ
S／M・2P	ベース色（上部色）がソリッドで下部色がメタリック・2コートパールの組合せ
S／3P	ベース色（上部色）がソリッドで、下部色が3コートパールの組合せ
M・2P／S	ベース色（上部色）がメタリック・2コートパールで下部色がソリッドの組合せ
M・2P／M・2P	ベース色（上部色）がメタリック・2コートパールで下部色もメタリック・2コートパールの組合せ
M・2P／3P	ベース色（上部色）がメタリック・2コートパールで下部色が3コートパールの組合せ
3P／S	ベース色（上部色）が3コートパールで下部色がソリッドの組合せ
3P／M・2P	ベース色（上部色）が3コートパールで下部色がメタリック・2コートパールの組合せ
3P／3P	ベース色（上部色）が3コートパールで下部色も3コートパールの組合せ

（注）S／3P、M・2P／3Pの組合せの指数値には、ブース使用に関する時間が含まれているので、別途ブース加算は適用しないでください。

MEMO

MEMO

MEMO

構造調査シリーズ発刊一覧表

No.	車　名	型　式	発行年月
J-194	ホンダ　ライフ	JB1、JB2系	'99.6
J-195	ダイハツ　ムーヴ	L9##S系	7
J-196	ミツビシ　ミニカ、トッポBJ	H4#A(V)系	7
J-197	ダイハツ　ミラ	L7#0S(V)系	8
J-198	スズキ　アルト、アルトワークス	HA#2S、HA12V系	8
J-199	スバル　プレオ	RA#、RV#系	8
J-200	ミツビシ　パジェロミニ	H53A、H58A系	9
J-201	ニッサン　プレーリーリバティ	M12系	9
J-202	ホンダ　インスパイア、セイバー	UA4、UA5系	9
J-203	トヨタ　ヴィッツ	SCP10系	10
J-204	ニッサン　アトラス	AKR##E#系	10
J-205	マツダ　プレマシー	CP8W系	11
J-206	ニッサン　セフィーロ	A33系	11
J-207	ダイハツ　アトレー、ハイゼットカーゴ	S2#0系	12
J-208	ミツビシ　ミラージュ　ディンゴ	CQ2A系	12
J-209	ニッサン　シルビア	S15系	2000.1
J-210	ミツビシ　ミニキャブ、タウンボックス	U6#V(W)系	1
J-211	ニッサン　セドリック、グロリア	Y34系	1
J-212	トヨタ　クラウン	JZS17#系	1
J-213	ホンダ　バモス、アクティバン	HM#、HH#系	2

本書の内容の一部あるいは全部を、無断で複写、複製（コピー）することは、法律で認められた場合を除き、著作者の権利の侵害となりますので、その場合には予め、著作者（発行者）あて許諾を求めてください

禁無断転載
不許複製

構造調査シリーズ　NO.J-214
トヨタ　クラウン マジェスタ
JZS177,UZS17#系

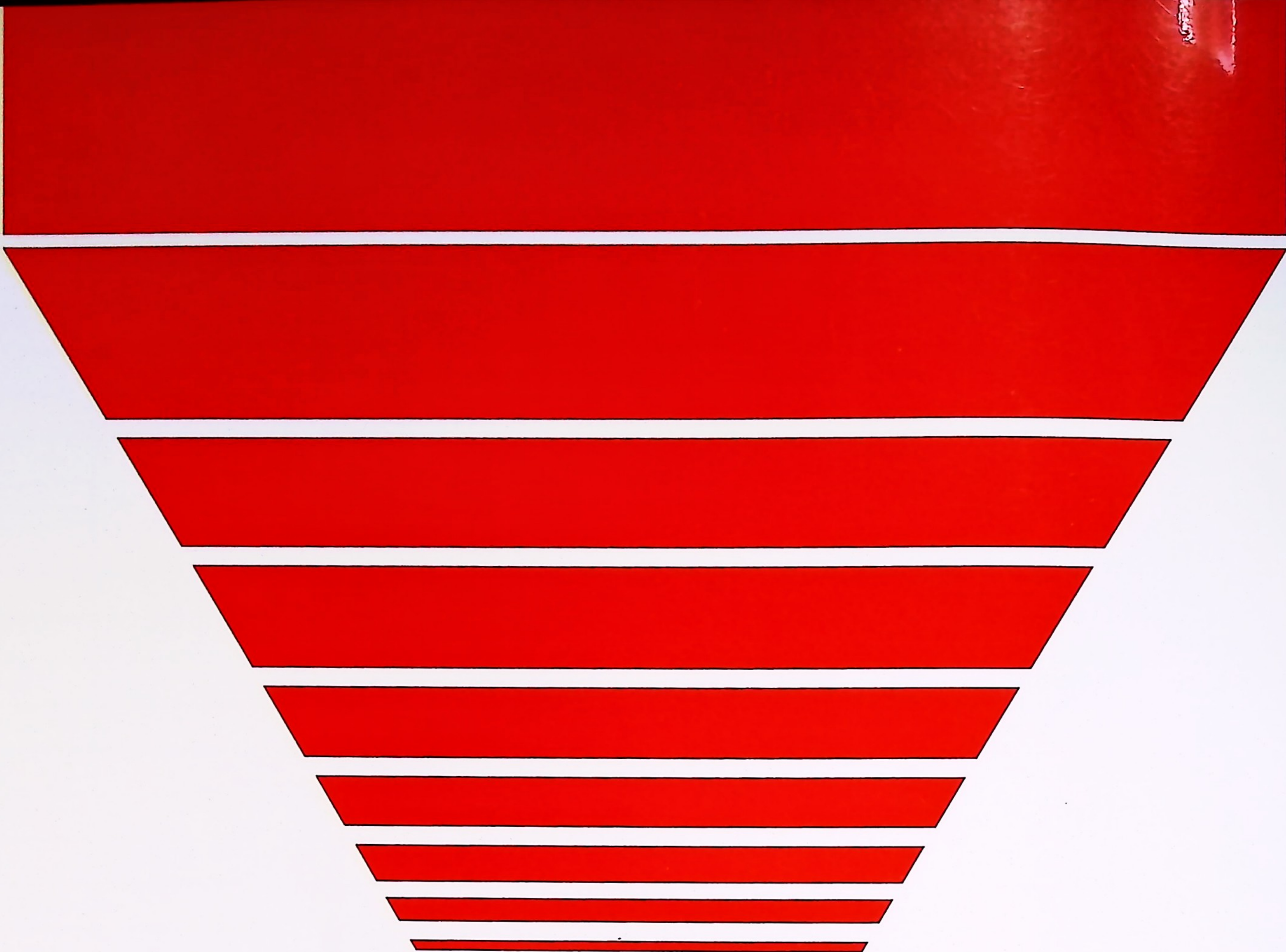
定価1,120円【本体1,067円】

2000年2月発行

企画編集・発行所
株式会社　自研センター
発行者　竹内啓介
〒272-0001 千葉県市川市二俣678番地28
電話　(047) 328-9111（代表）

落丁、乱丁がある場合には新しいものと取替させて頂きます。

© 株式会社　自研センター 2000①



JKC

